

平成27年度

岡谷市

結婚・出産・子育てに関する調査  
報告書

岡谷市

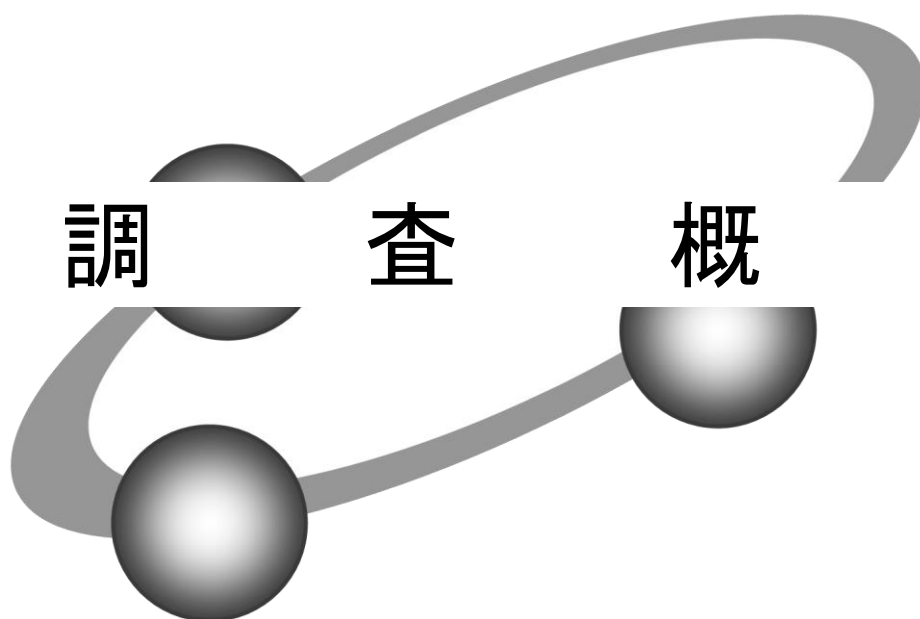


# 目次

<b>I 調査概要</b>	<b>1</b>
i 調査目的	1
ii 調査設計	1
iii 回収結果	1
iv 報告書を見る際の注意点	1
<b>II 調査結果</b>	<b>3</b>
1 性別	3
2 年代	3
3 最終学歴	4
4 家庭人数	7
5 同居人	8
6 おつとめ状況	13
7 平成26年の年収	15
8 住宅の種類	20
9 結婚についての考え方	21
10 結婚状況	29
11 独身でいる理由	30
12 交際経験の有無	38
13 交際相手と知り合ったきっかけ	39
14 交際相手の有無	42
15 結婚に対する考え	43
16 結婚希望年齢	44
17 結婚・出産後の就業希望	45
18 結婚を決めた理由	46
19 初婚か再婚か	54
20 結婚時の年齢	55
21 配偶者のおつとめ状況	56
22 配偶者は初婚か再婚か	58
23 子どもの有無	59
24 第一子を持ったときの年齢	60
25 出産や育児に対する不安や苦勞	61
26 結婚・出産後の就業状況	71
27 理想の子ども数	72
28 現在の子ども数	75
29 さらにほしい子ども数	77
30 子どもを持つ際の問題や持つつもりのない理由	80
31 人口減少・少子化対策に取り組むことに対する考え	90
32 人口減少・少子化対策で充実してほしい施策	91
33 結婚、男女関係、家庭、子どもを持つことについての考え方	101
<b>III 調査資料</b>	<b>111</b>
調査票	111



# I 調查概要





# I 調査概要

## i 調査目的

岡谷市在住の若い男女が結婚・出産・子育てに対してどのような意識を持っているのか、岡谷市に対してどのような意識を持っているのかを調査することで、市政運営及び出生率の上昇はじめとする人口減少対策を検討するための基礎資料とするために実施しました。

## ii 調査設計

調査対象	岡谷市内在住の18歳から49歳までの方
調査方法	郵送配布 郵送回収
標本数	1,000人
調査期間	平成27年5月18日（月）～平成27年5月31日（日）
調査機関	（株）サーベイリサーチセンター 静岡事務所

## iii 回収結果

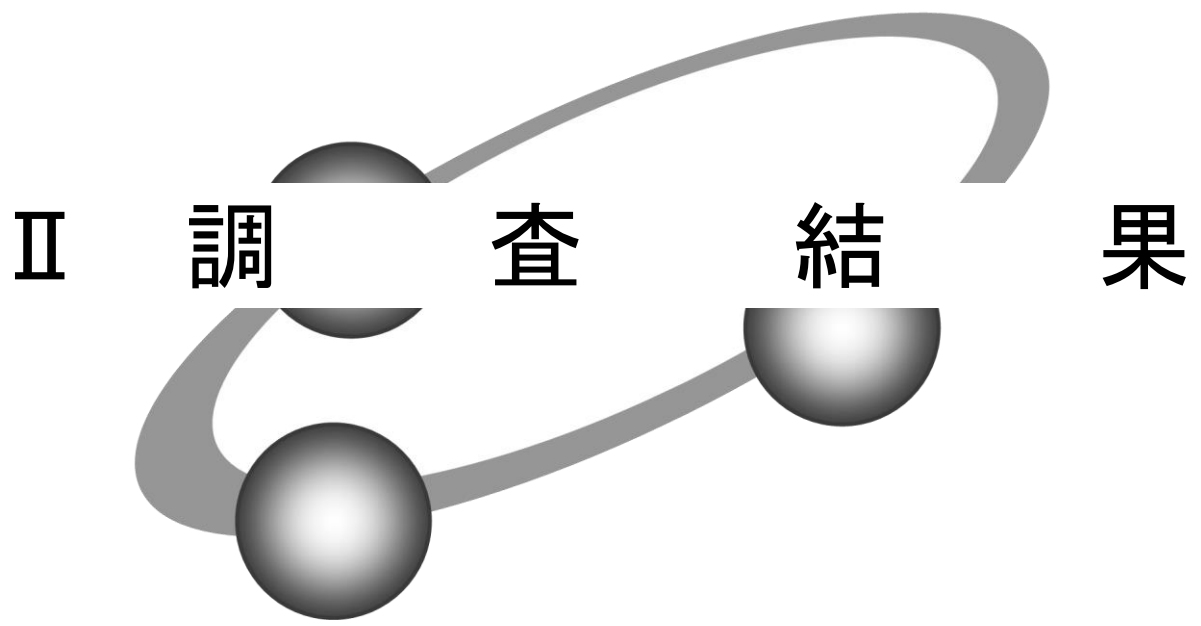
対象者	1,000人
回収数	468人
有効回収数	468人
有効回収率	46.8%

## iv 報告書を見る際の注意点

- ・比率はすべて百分比であらわし、少数点以下第2位を四捨五入しています。このため、百分比の合計が100%にならないことがあります。
- ・基数となるべき調査数は、Nと表示しており、回答比率はこれを100%として算出しています。
- ・複数個の回答が許されている設問においては、回答比率の合計が100%を超えることがあります。





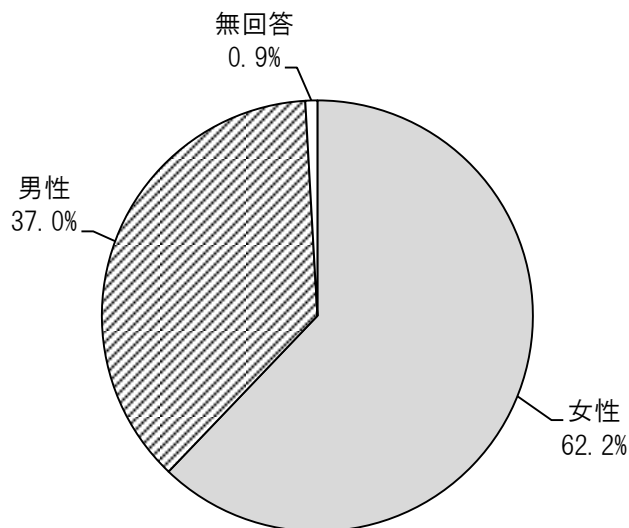




## Ⅱ 調査結果

### 1 性別

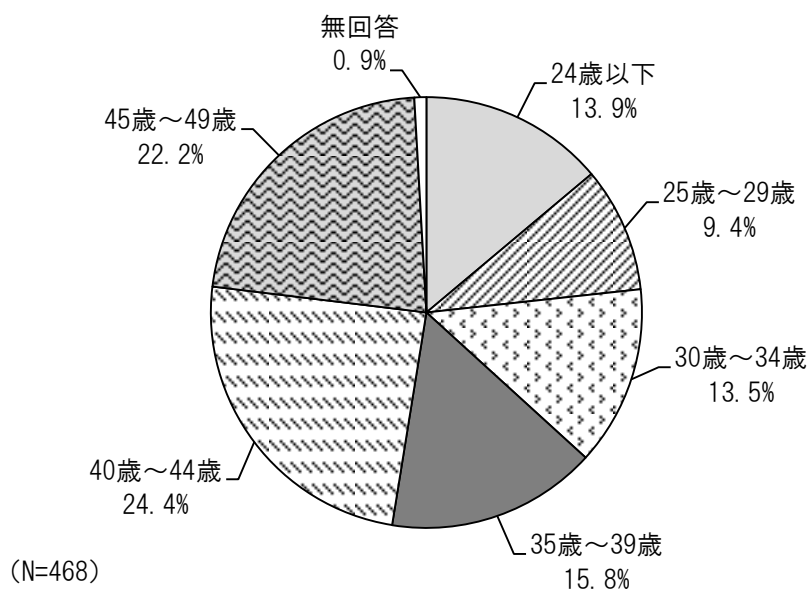
【問1】あなたの性別を教えてください。(〇は1つ)



(N=468)

### 2 年代

【問2】年齢(年代)を教えてください。(〇は1つ)



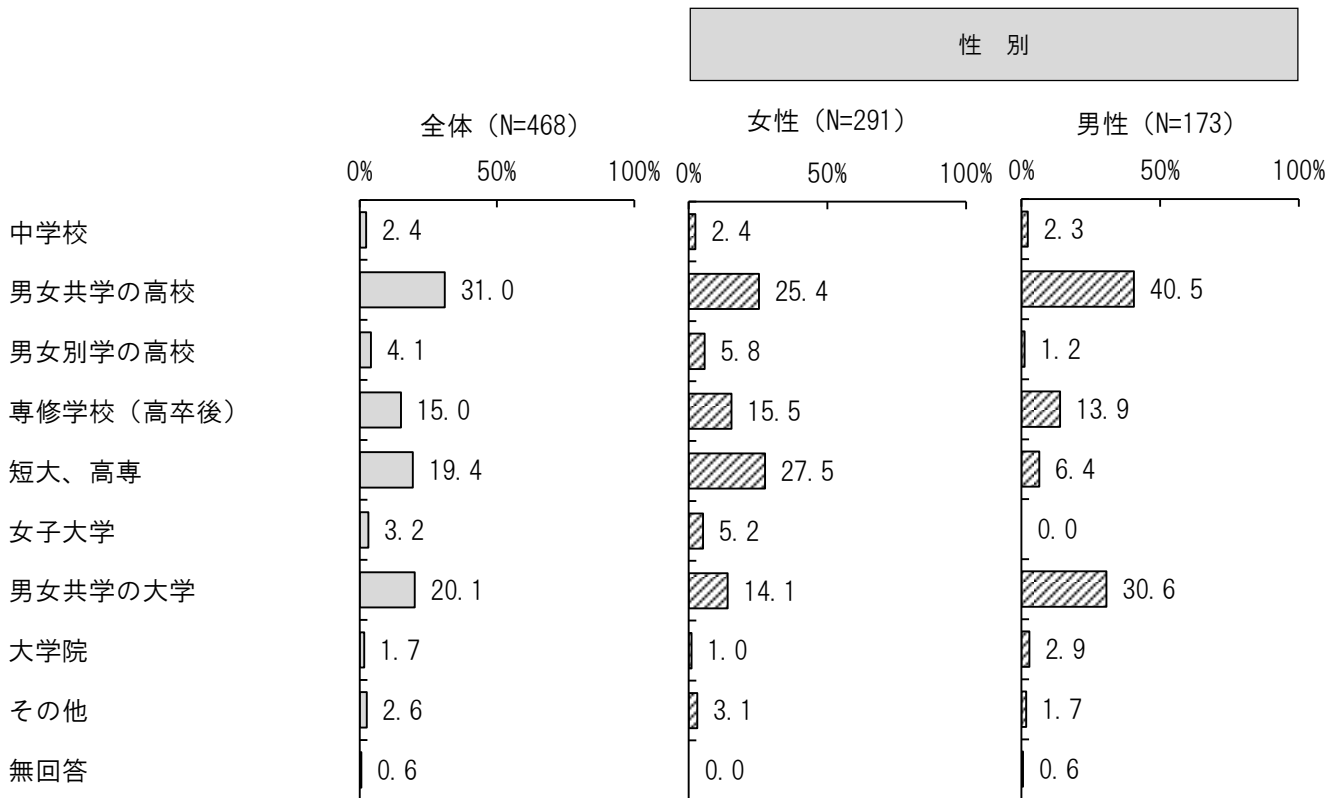
(N=468)

### 3 最終学歴

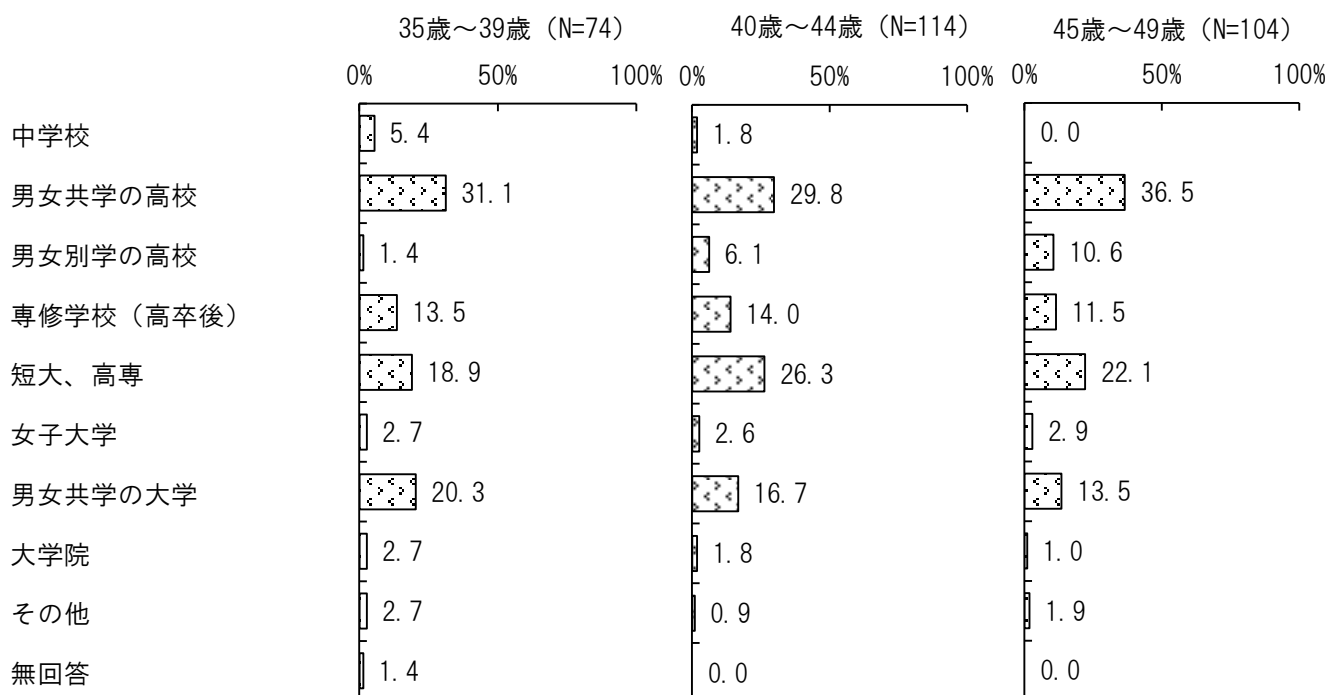
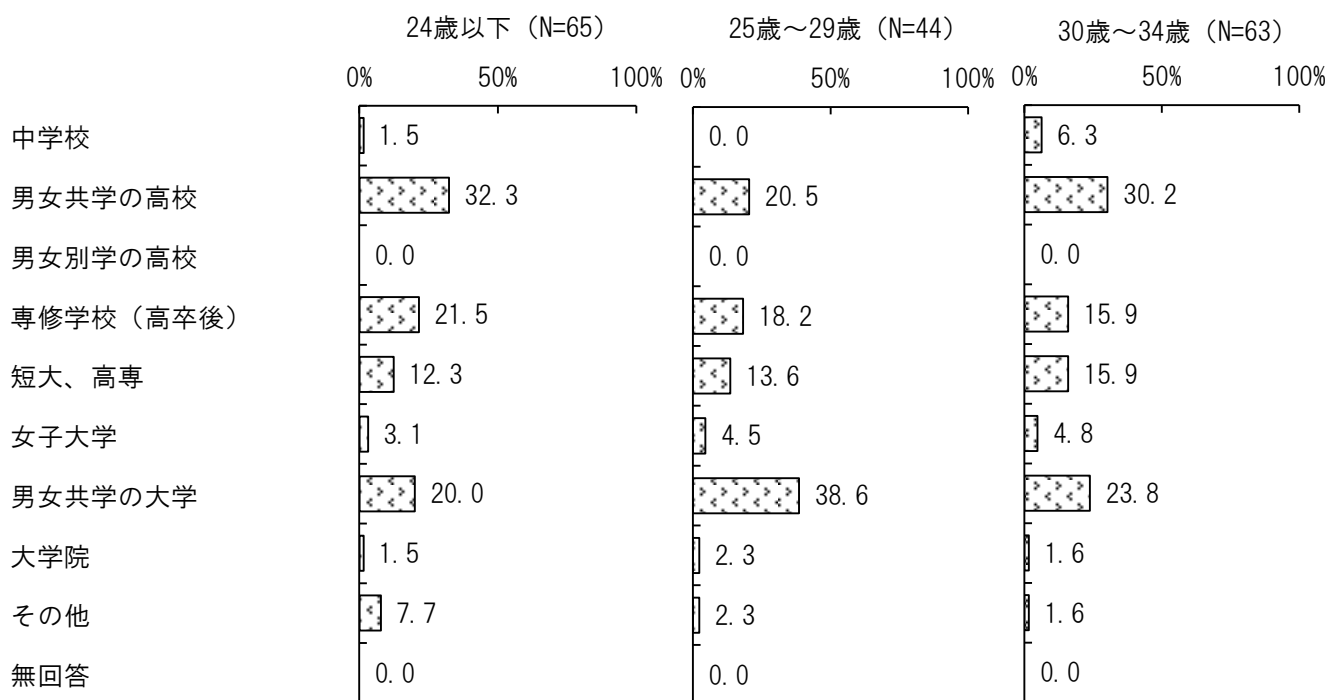
【問3】最後に卒業した（あるいは在学中の）学校を教えてください。（〇は1つ）

最終学歴は、「男女共学の高校」が31.0%と最も多く、次いで「男女共学の大学」が20.1%、「短大、高専」が19.4%などとなっている。

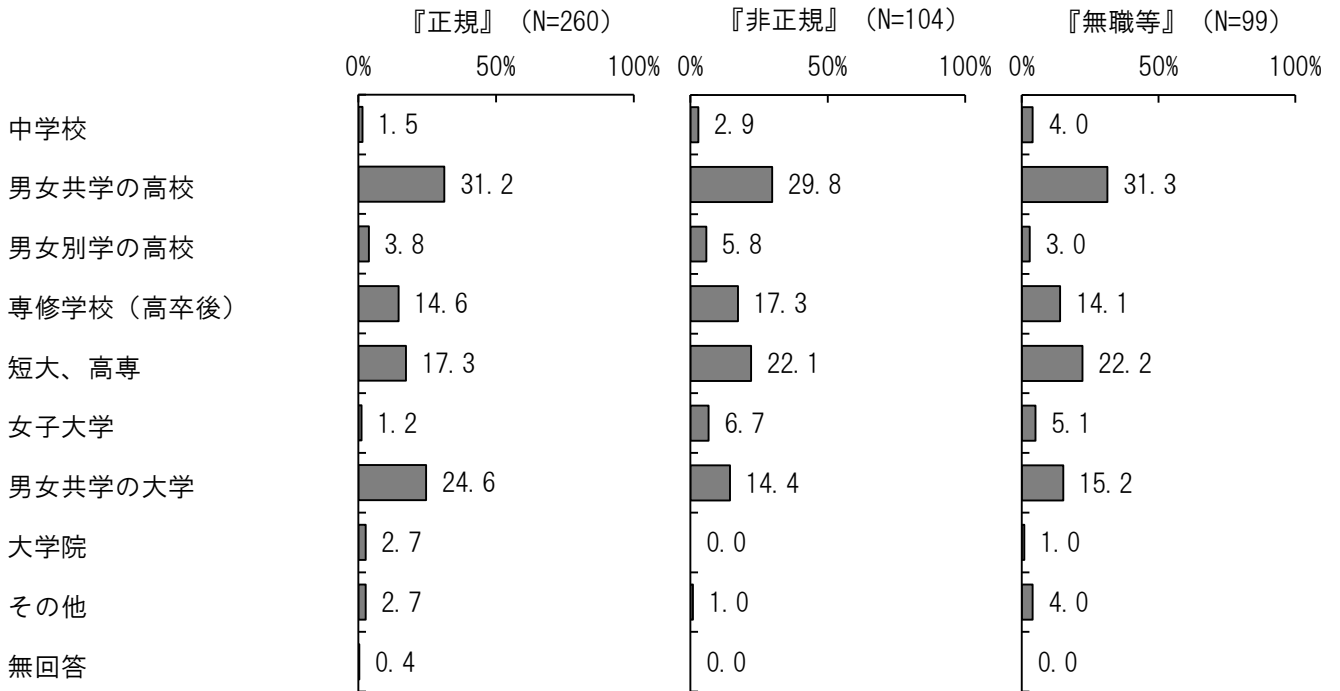
年代別では、“25歳～29歳”では「男女共学の大学」が最も多くなっている。



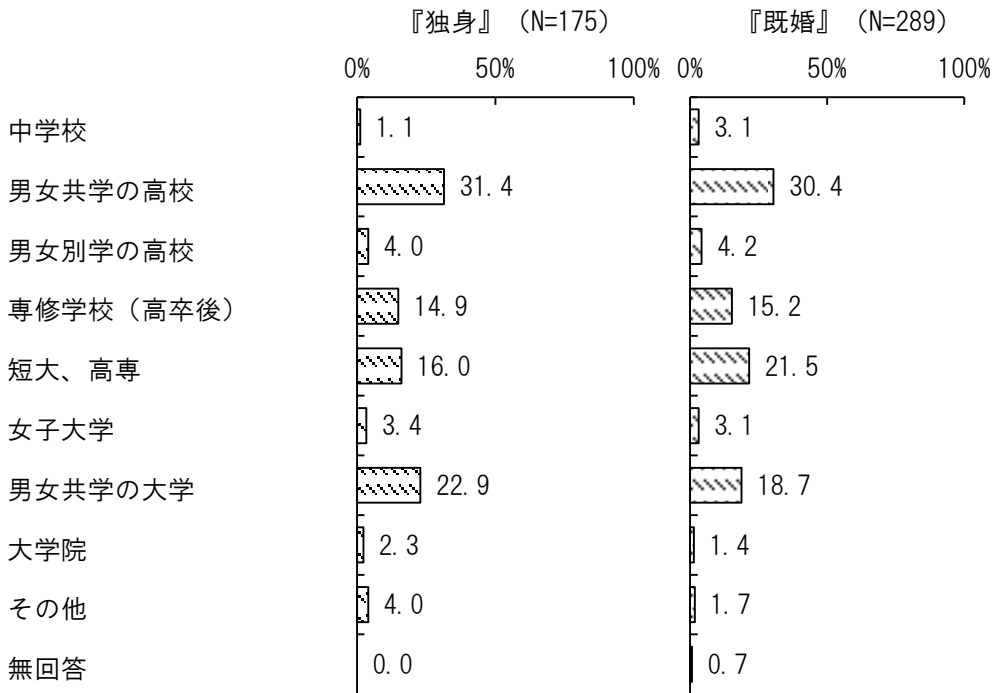
年 代 別



お つ と め 状 況 別



結 婚 状 況 別

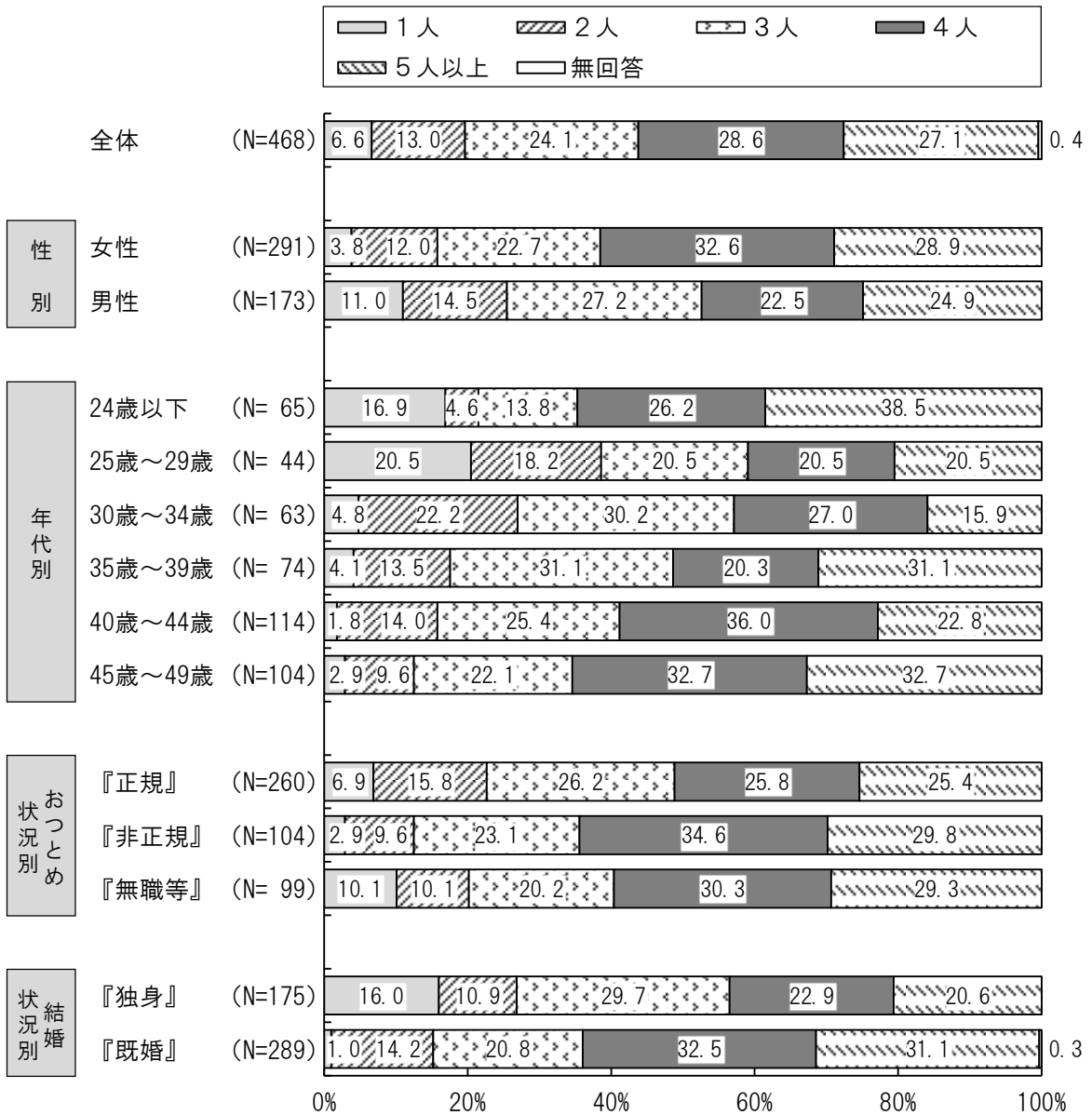


#### 4 家庭人数

##### 【問4】ご家庭の人数を教えてください。(〇は1つ)

家庭人数は、「4人」が28.6%と最も多く、次いで「5人以上」が27.1%、「3人」が24.1%などとなっている。

性別では、“男性”で「1人」が11.0%と、“女性”と比べて7.2ポイント多くなっている。

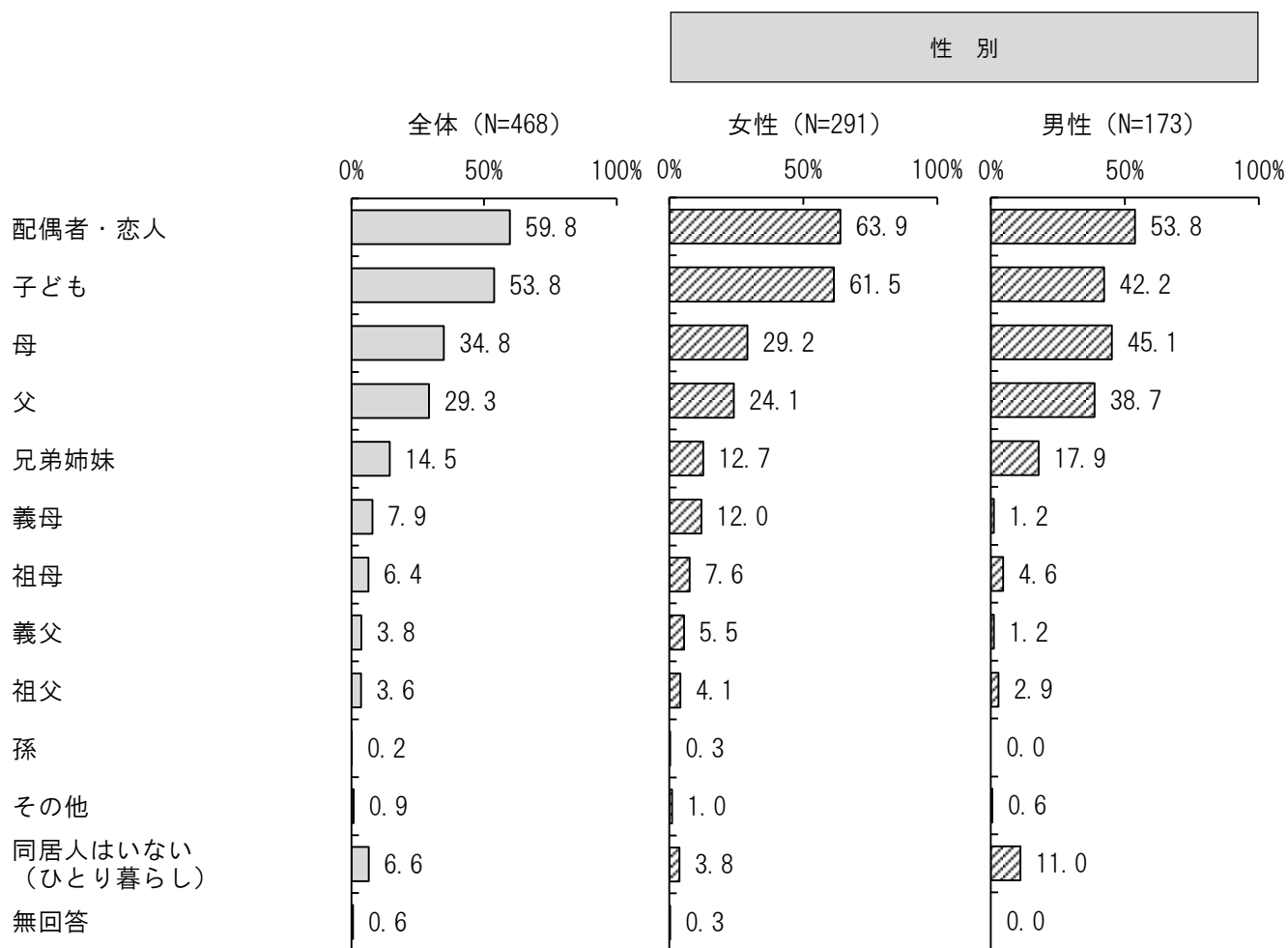


## 5 同居人

【問5】あなたの同居人を教えてください。(〇はいくつでも)

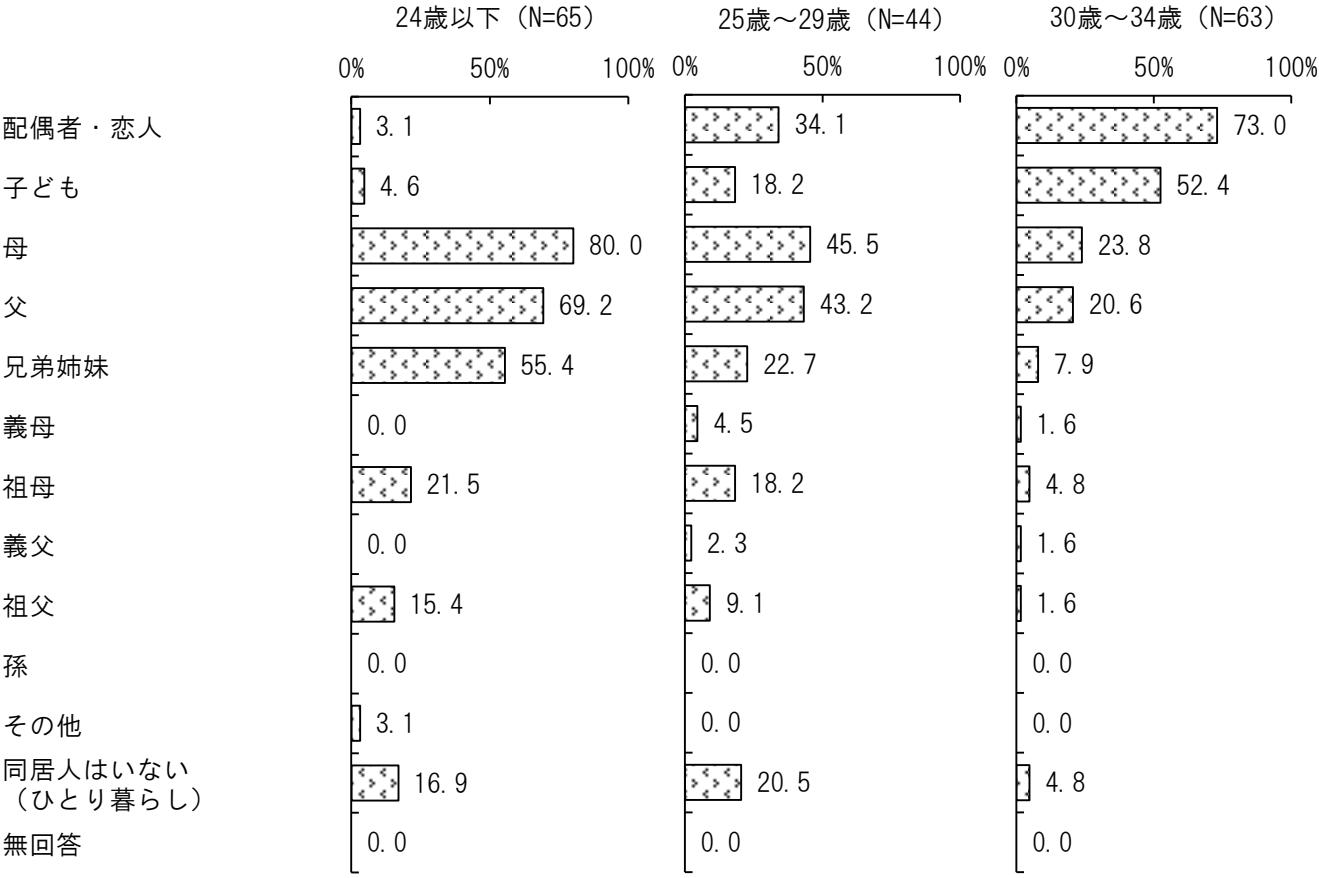
同居人は、「配偶者・恋人」が59.8%と最も多く、次いで「子ども」が53.8%、「母」が34.8%などとなっている。

年代別では、“24歳以下”で「母」、「父」、「兄弟姉妹」が他の年代と比べて目だって多くなっている。

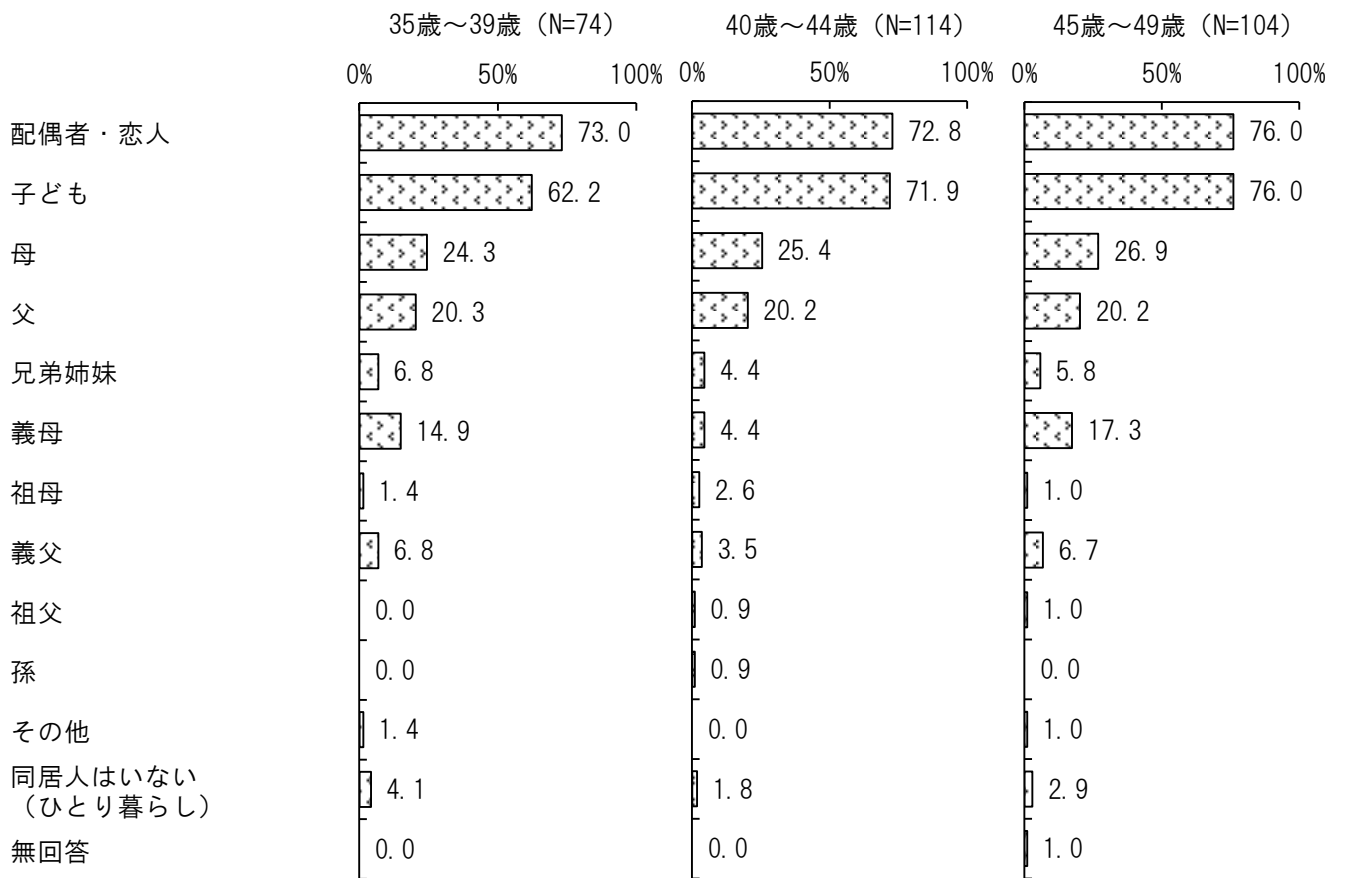




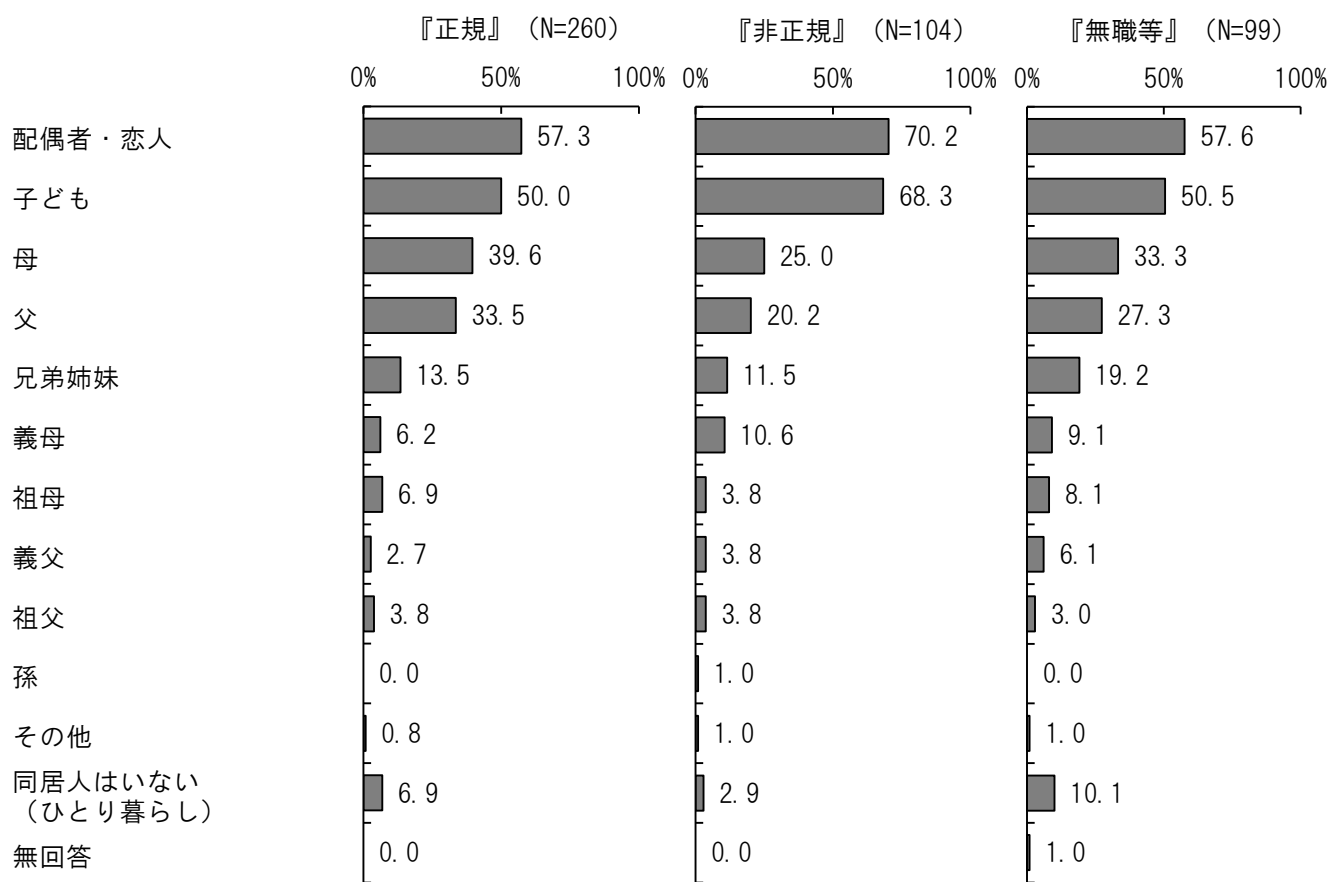
年 代 別



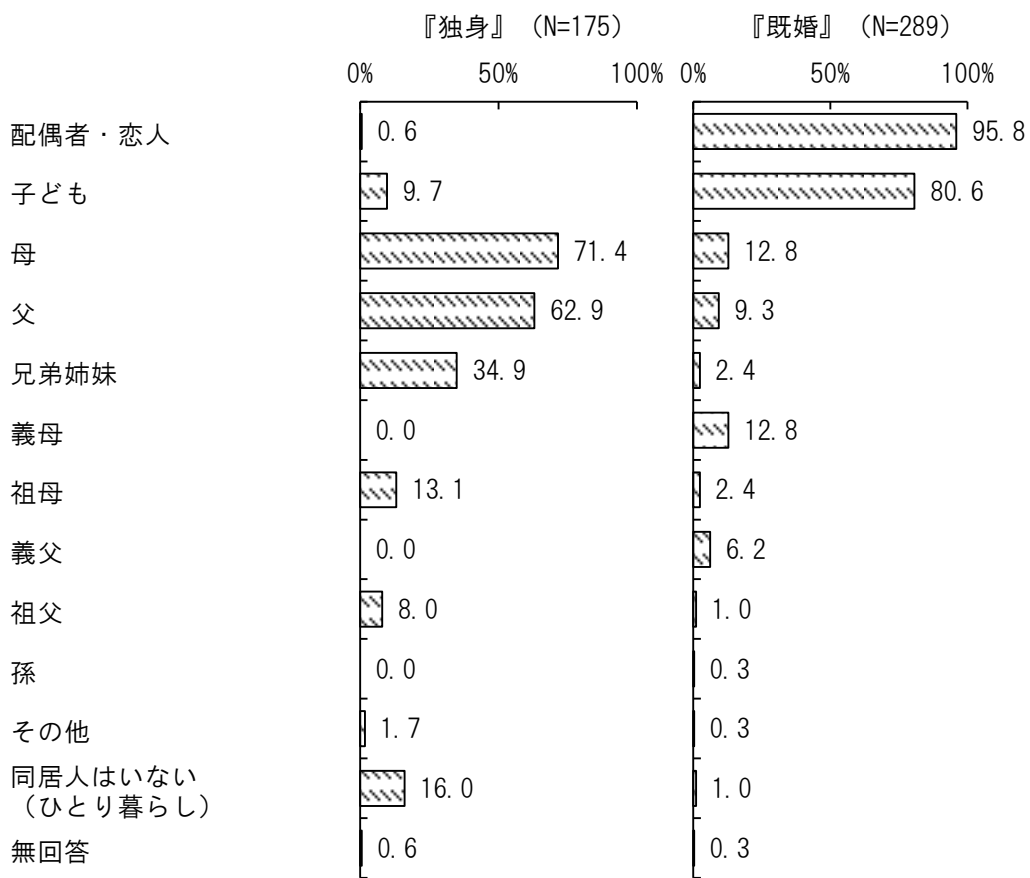
年 代 別



お つ と め 状 況 別



結婚状況別

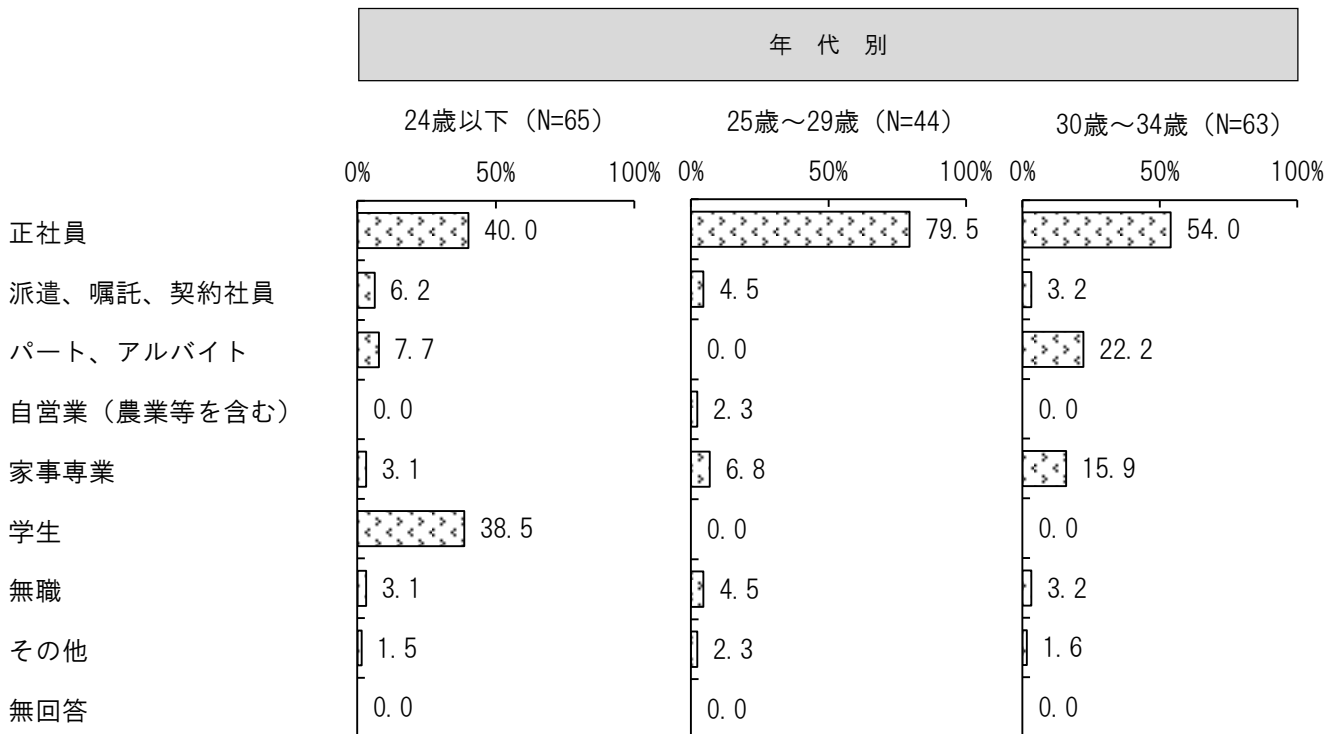
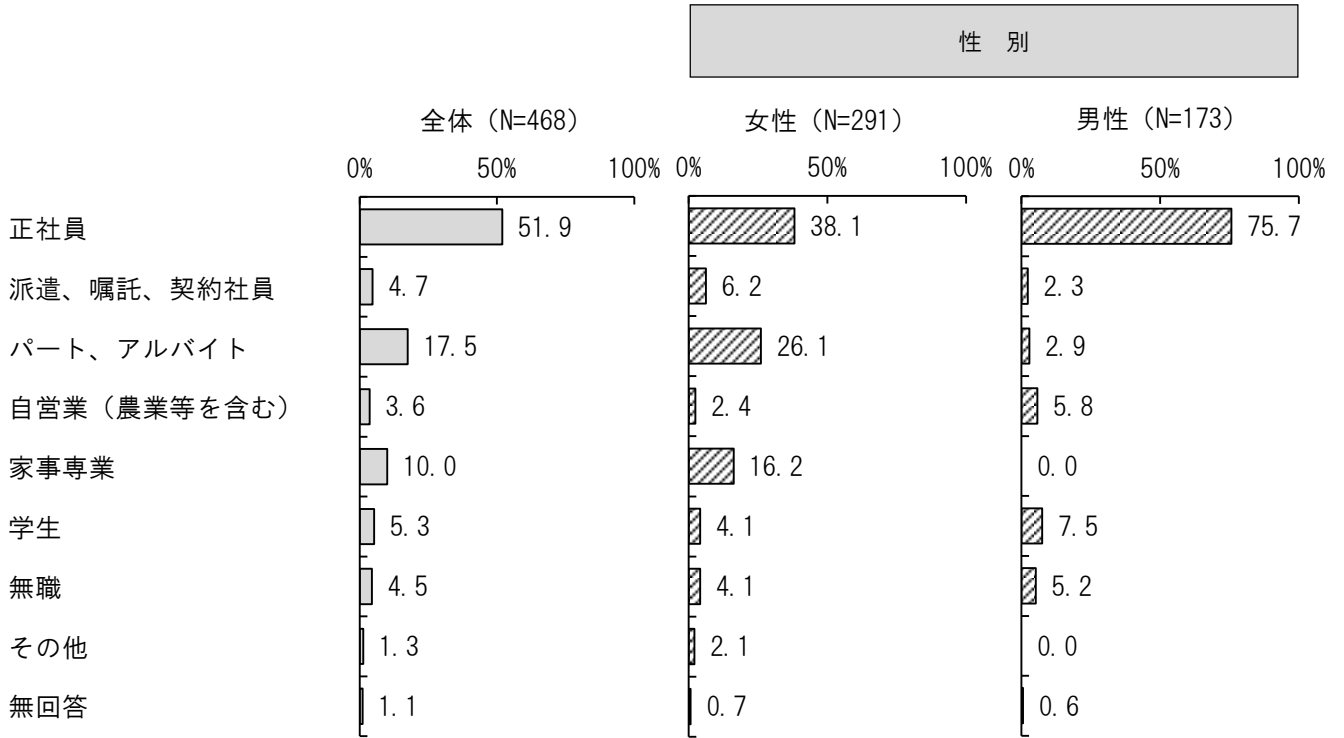


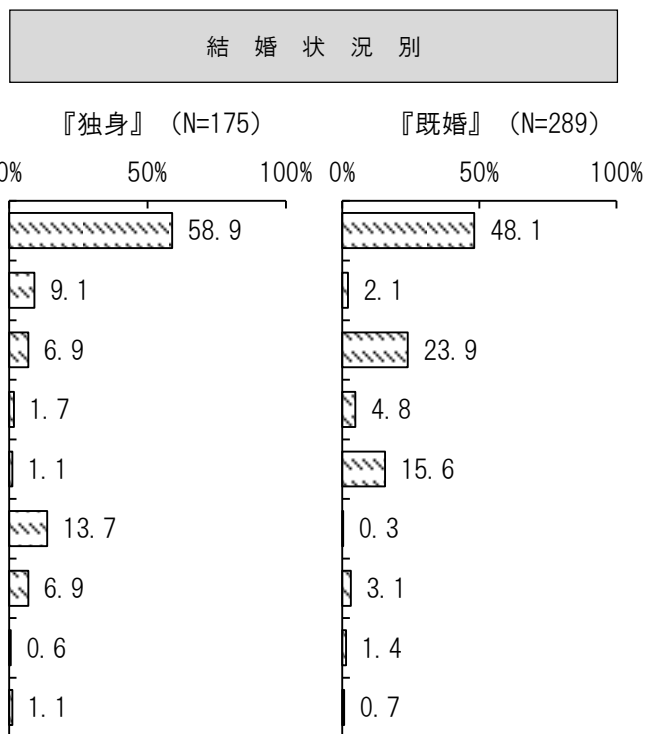
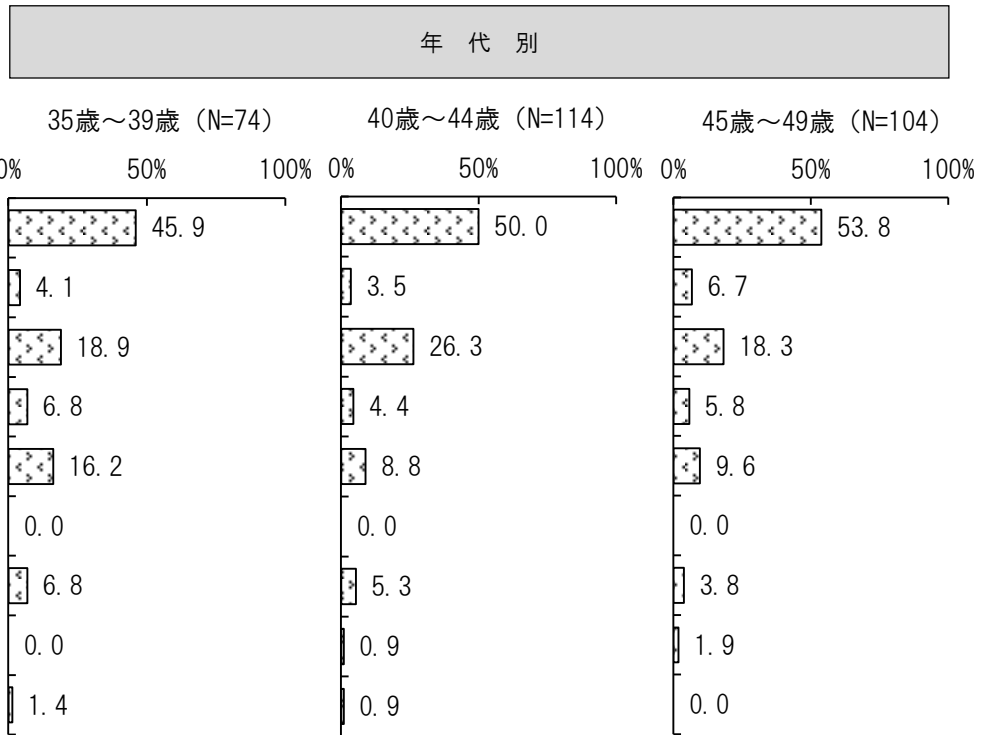
## 6 おつとめ状況

【問6】現在のおつとめの状況を教えてください。(〇は1つ)

おつとめ状況は、「正社員」が51.9%と最も多く、次いで「パート、アルバイト」が17.5%、「家事専業」が10.0%などとなっている。

性別では、“男性”で「正社員」が75.7%と、“女性”と比べて37.6ポイント多くなっている。

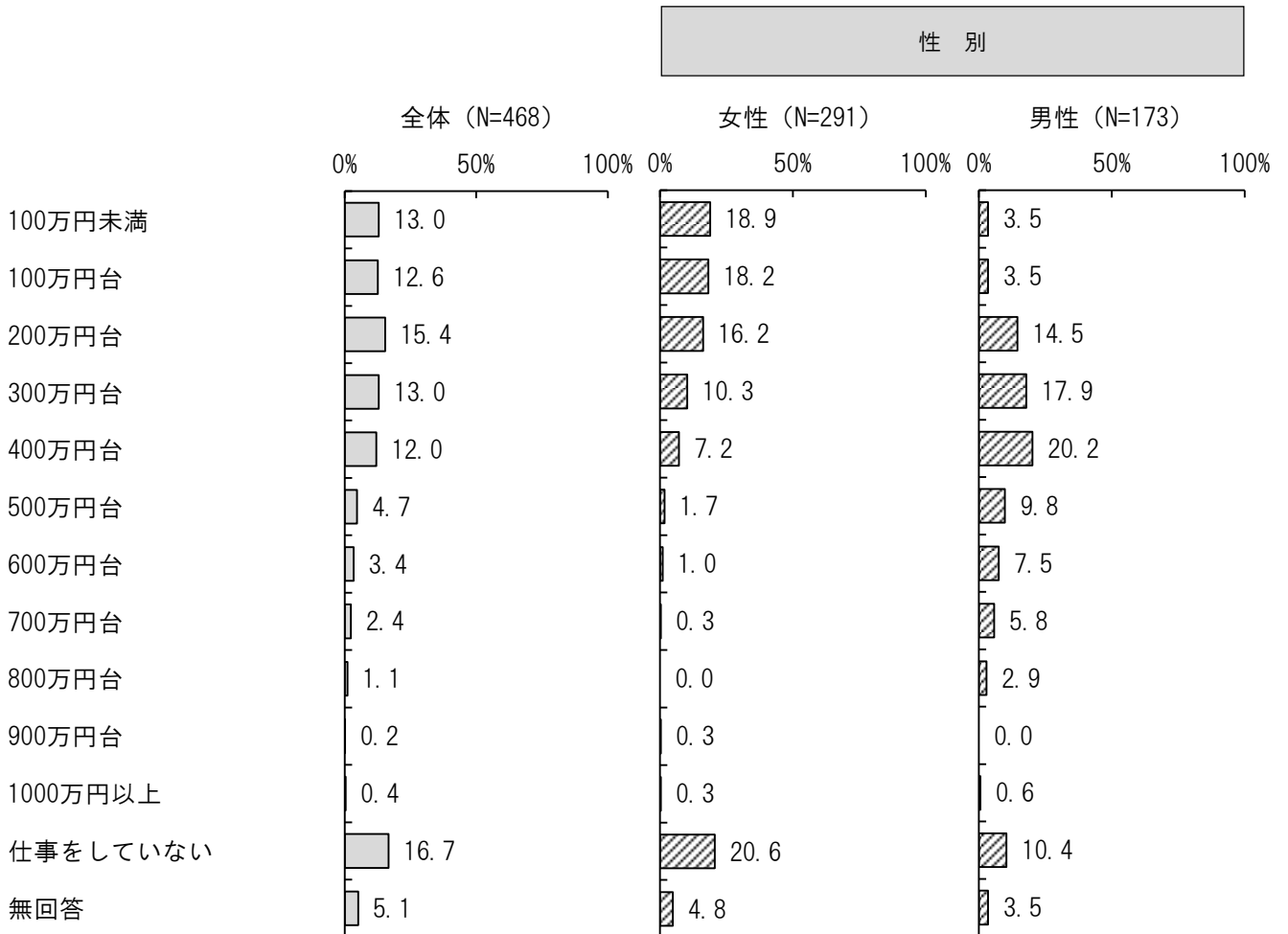




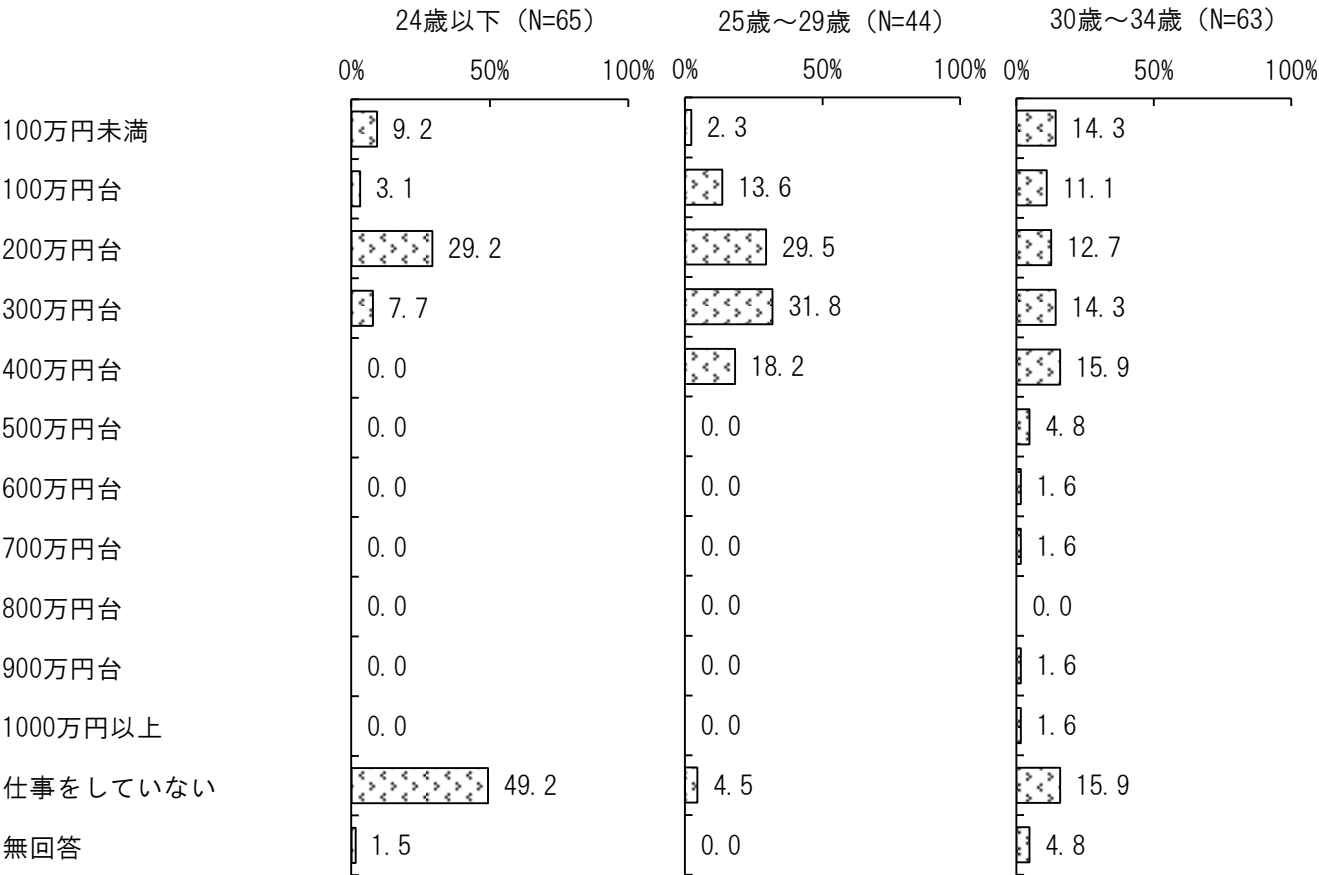
7 平成26年の年収

【問7】あなたの昨年（平成26年）の年収を教えてください。（○は1つ）

平成26年の年収は、「200万円台」が15.4%と最も多く、次いで「100万円未満」、「300万円台」が13.0%、「100万円台」が12.6%などとなっている。また、「仕事をしていない」が16.7%となっている。

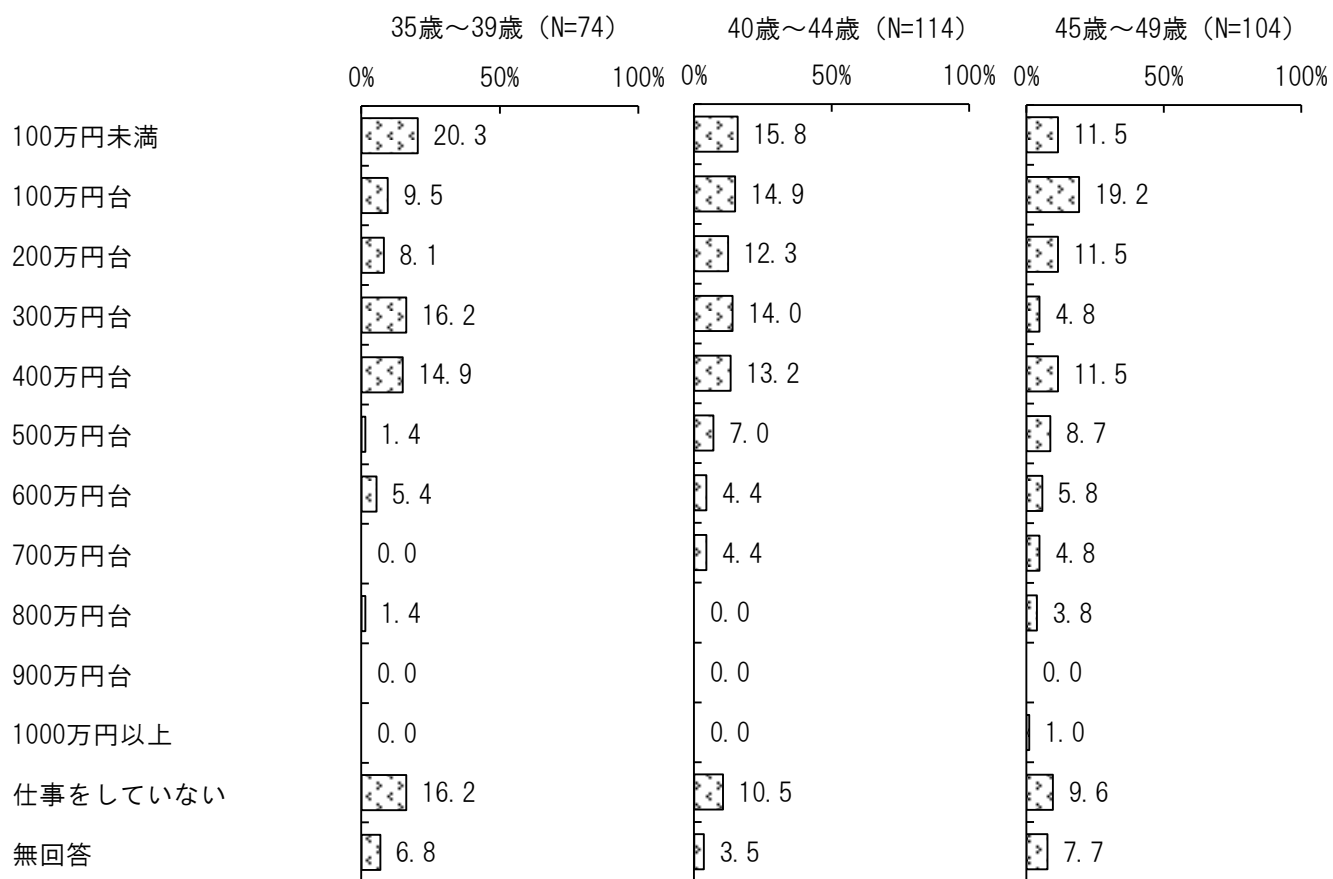


年 代 別

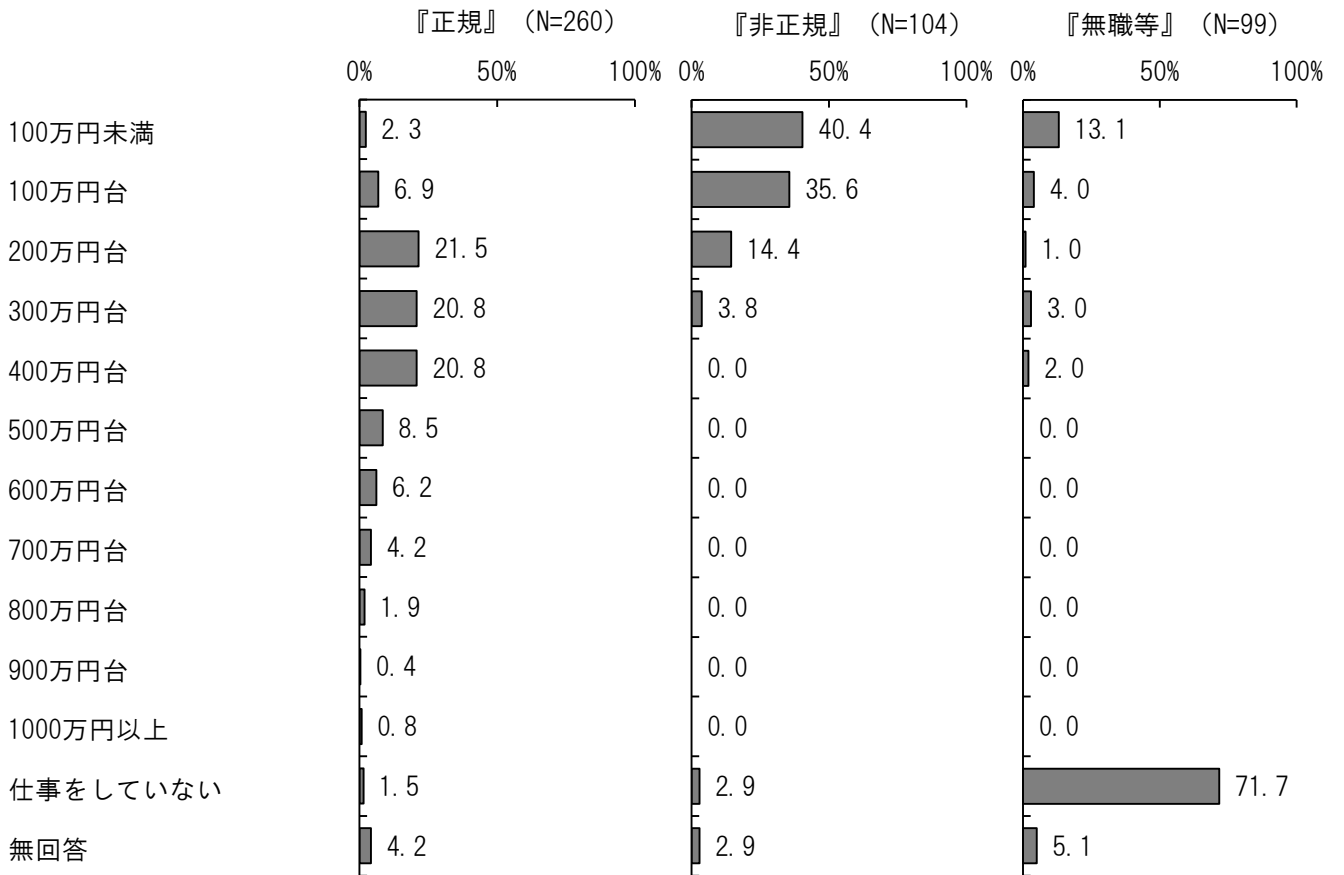




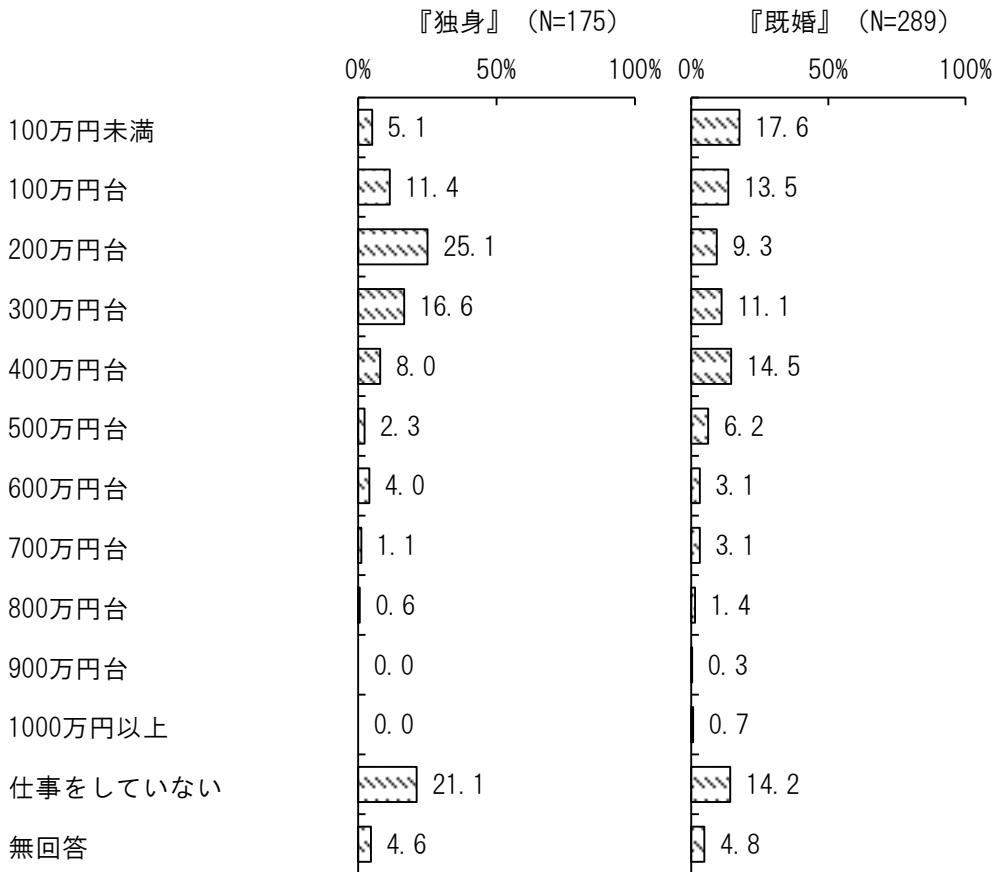
年 代 別



お つ と め 状 況 別



結 婚 状 況 別

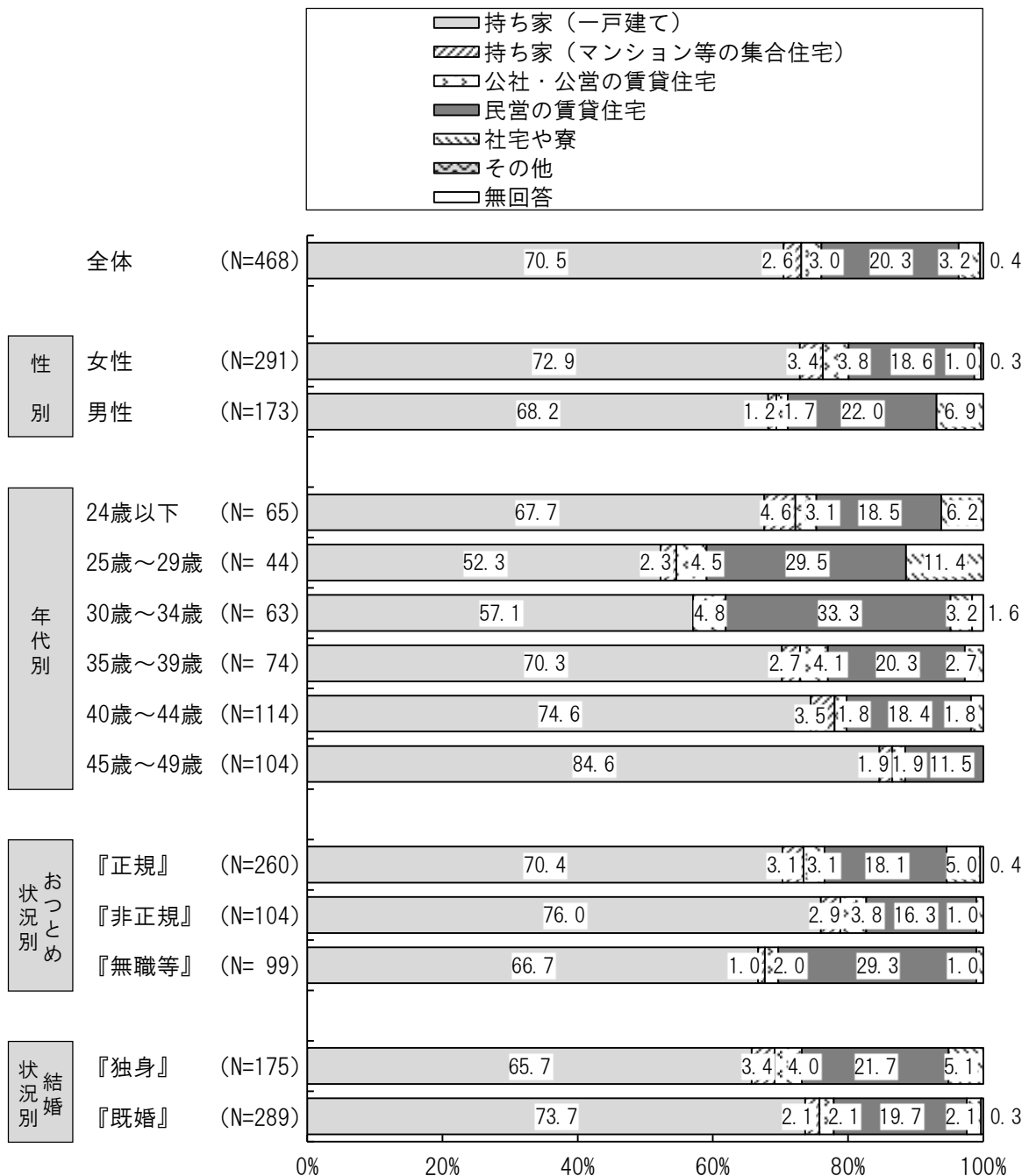


## 8 住宅の種類

【問8】現在居住している住宅の種類を教えてください。(〇は1つ)

住宅の種類は、「持ち家（一戸建て）」が70.5%と最も多く、次いで「民営の賃貸住宅」が20.3%、「社宅や寮」が3.2%などとなっている。

年代別では、“25歳～29歳”で「社宅や寮」が11.4%と、他の年代と比べてやや多くなっている。



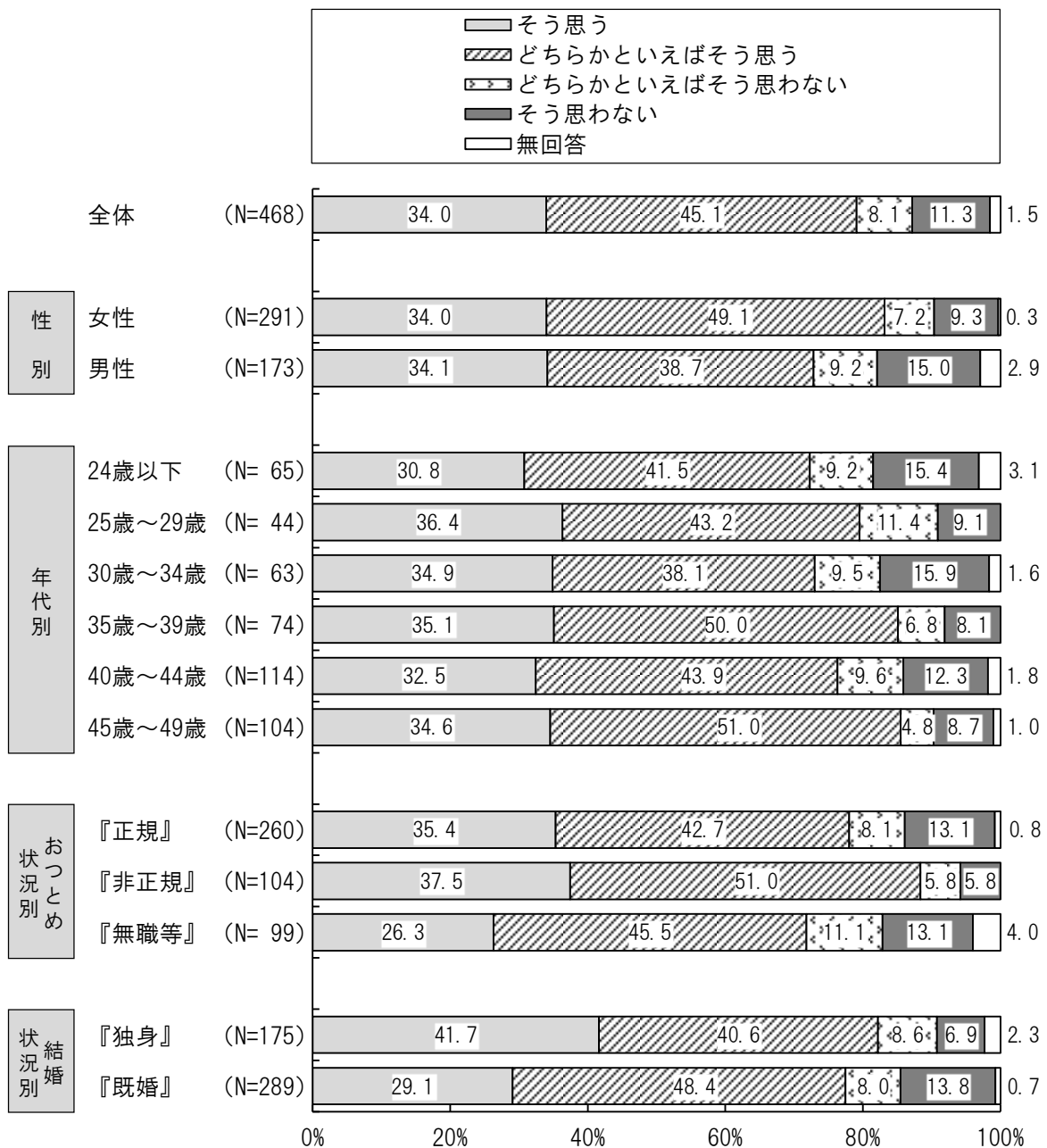
9 結婚についての考え方

【問9】結婚についてはいろいろな考え方がありますが、下に例として①～⑧のような考え方を示しました。それぞれについて、あなた自身はどのようにお考えですか。(〇は1つつつ)

①自分の自由になる時間が少なくなる

自分の自由になる時間が少なくなるについては、「どちらかといえばそう思う」が45.1%と最も多く、次いで「そう思う」が34.0%、「そう思わない」が11.3%などとなっている。

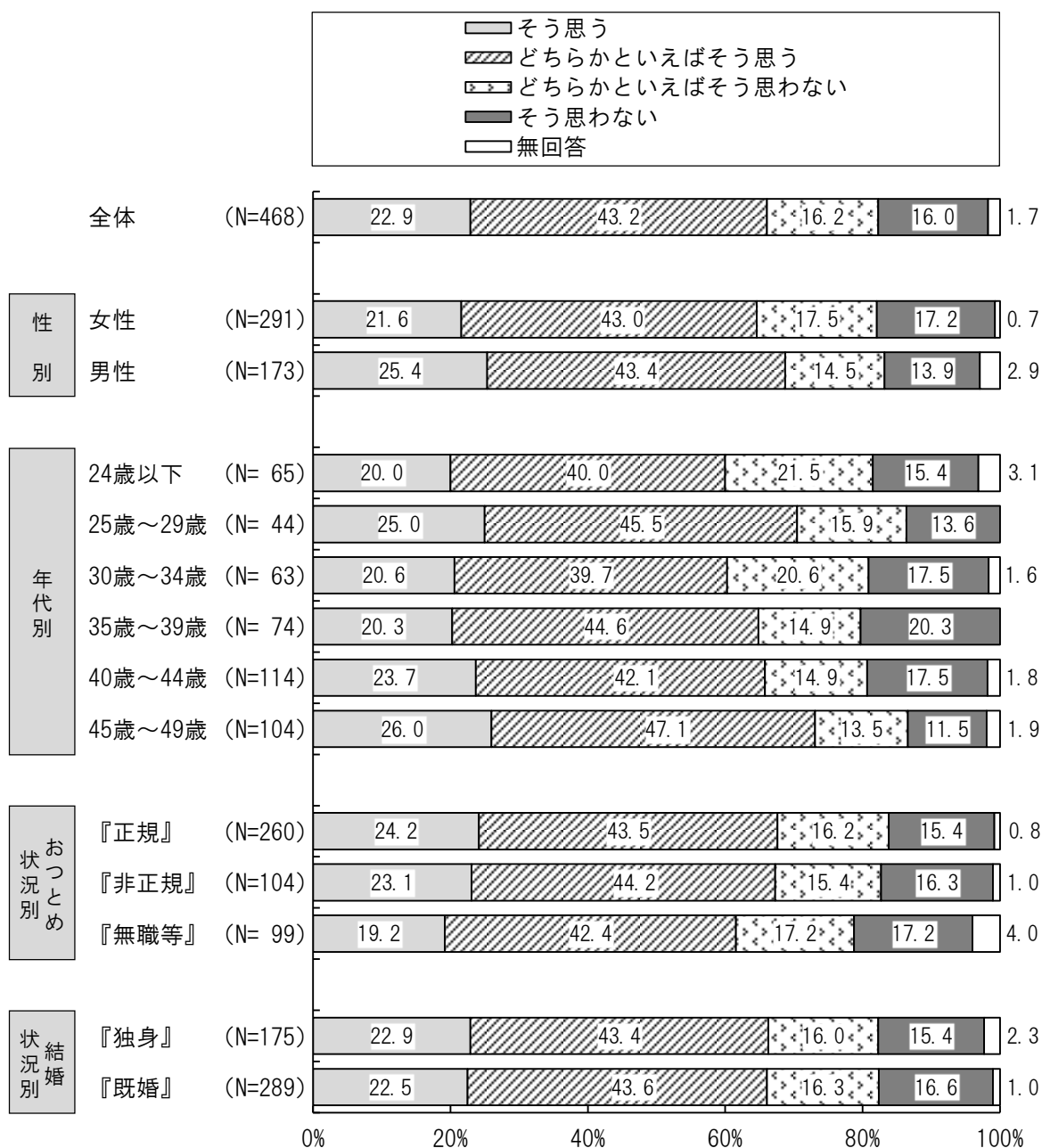
結婚状況別では、『独身』で「そう思う」が41.7%と、『既婚』と比べて12.6ポイント多くなっている。



【問9】②社会的な信用が得られる

社会的な信用が得られるについては、「どちらかといえばそう思う」が43.2%と最も多く、次いで「そう思う」が22.9%、「どちらかといえばそう思わない」が16.2%などとなっている。

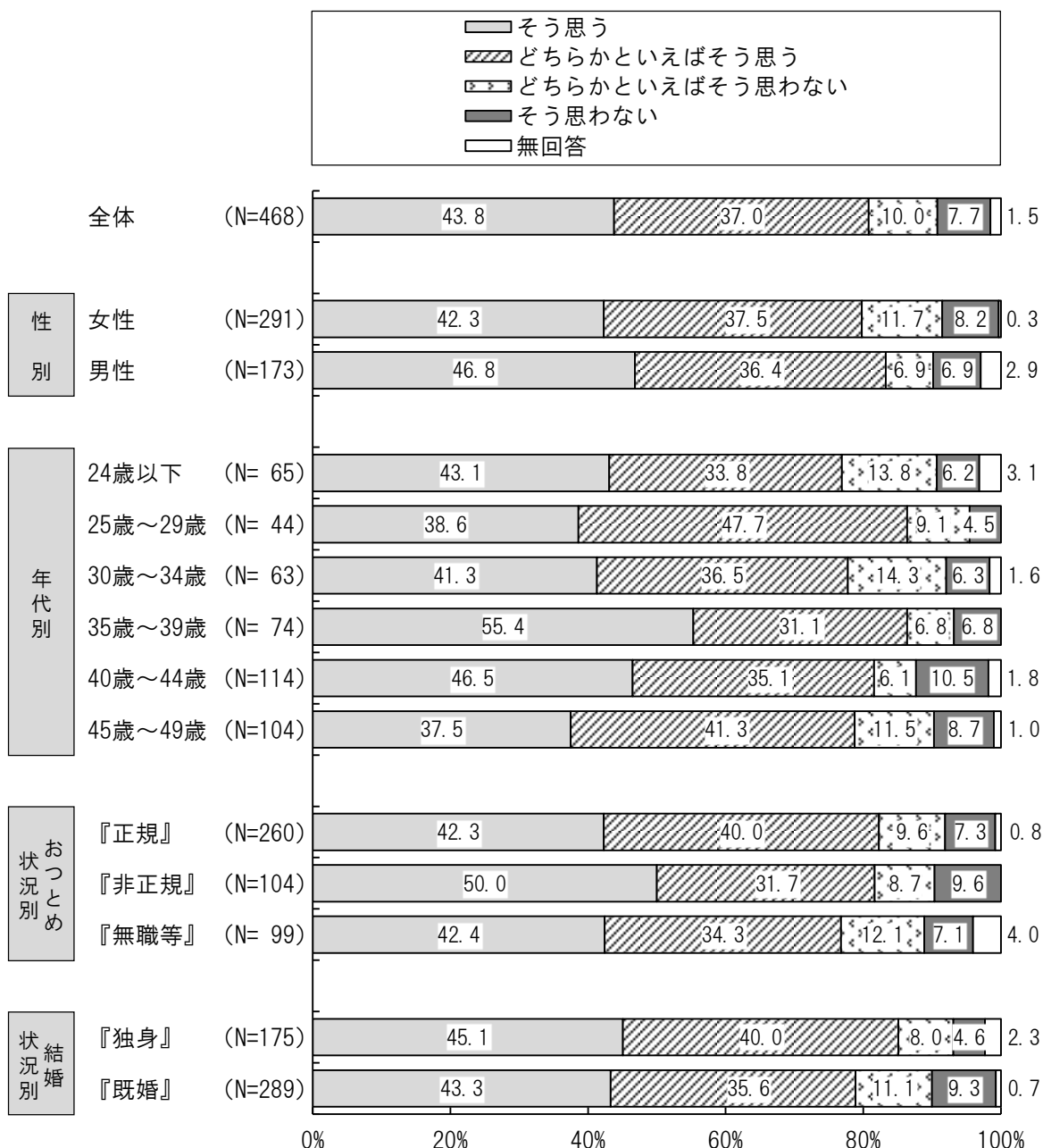
年代別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた『そう思う』が“45歳～49歳”で73.1%と、他の年代と比べて最も多くなっている。



【問9】③自分の自由になるお金が少なくなる

自分の自由になるお金が少なくなるについては、「そう思う」が43.8%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」が37.0%、「どちらかといえばそう思わない」が10.0%などとなっている。

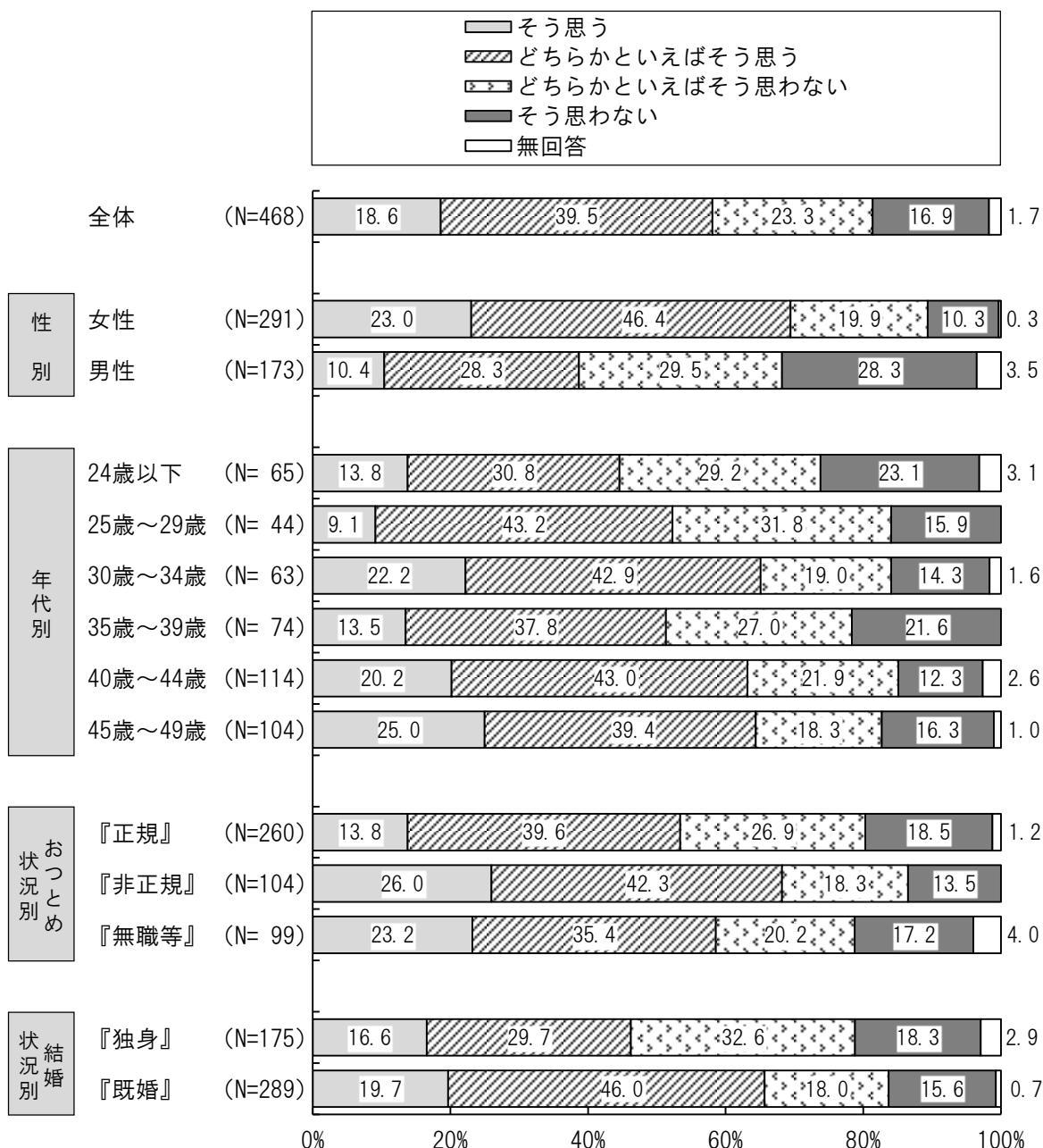
性別では、「どちらかといえばそう思わない」と「そう思わない」をあわせた『そう思わない』が“女性”で19.9%と、“男性”と比べて6.1ポイント多くなっている。



【問9】④経済的な安定が得られる

経済的な安定が得られるについては、「どちらかといえばそう思う」が39.5%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思わない」が23.3%、「そう思う」が18.6%などとなっている。

性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた『そう思う』が“女性”で69.4%と、“男性”と比べて30.7ポイント多くなっている。

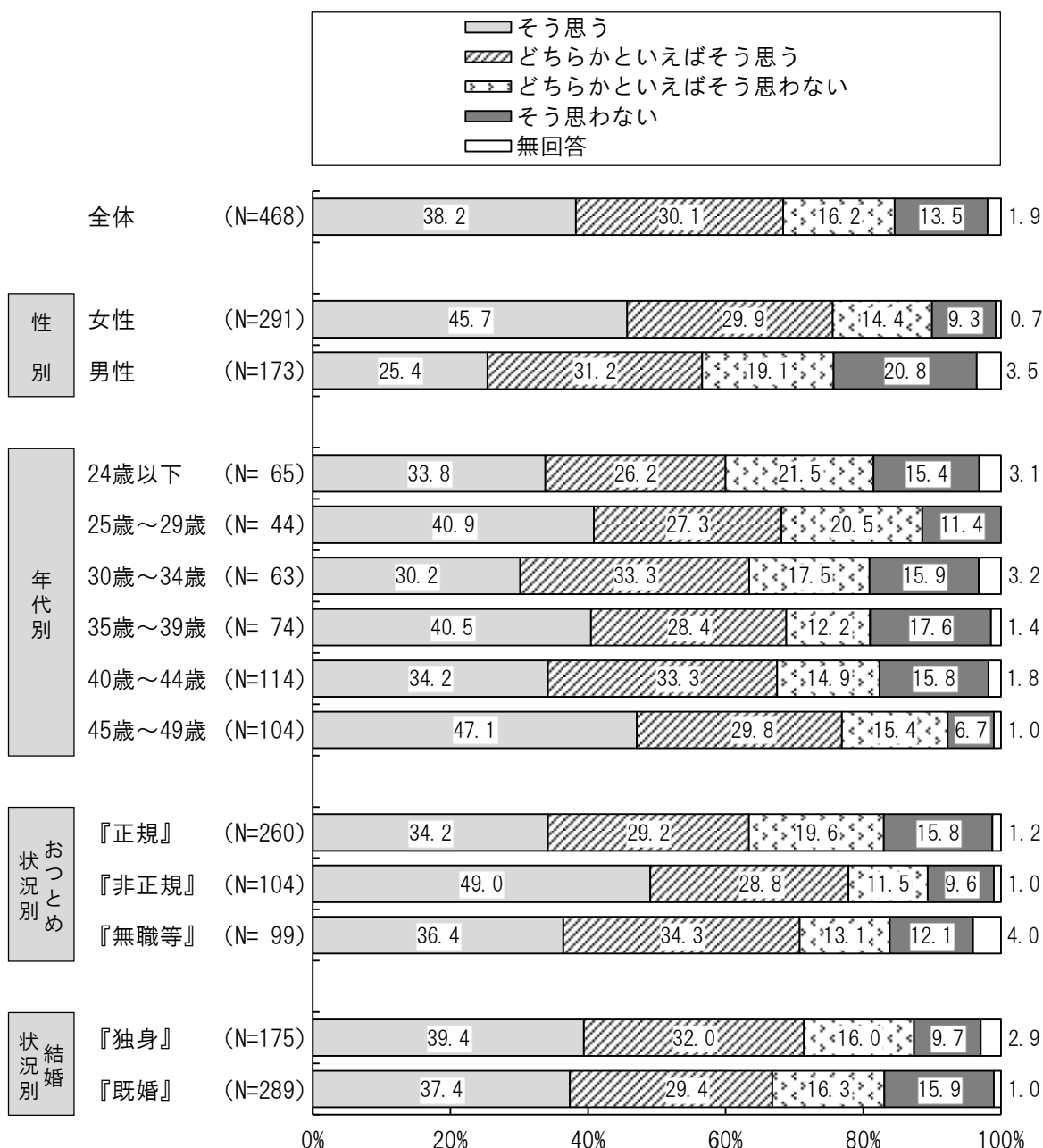




【問9】⑤義父母や親戚など人間関係が複雑になる

義父母や親戚など人間関係が複雑になるについては、「そう思う」が38.2%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」が30.1%、「どちらかといえばそう思わない」が16.2%などとなっている。

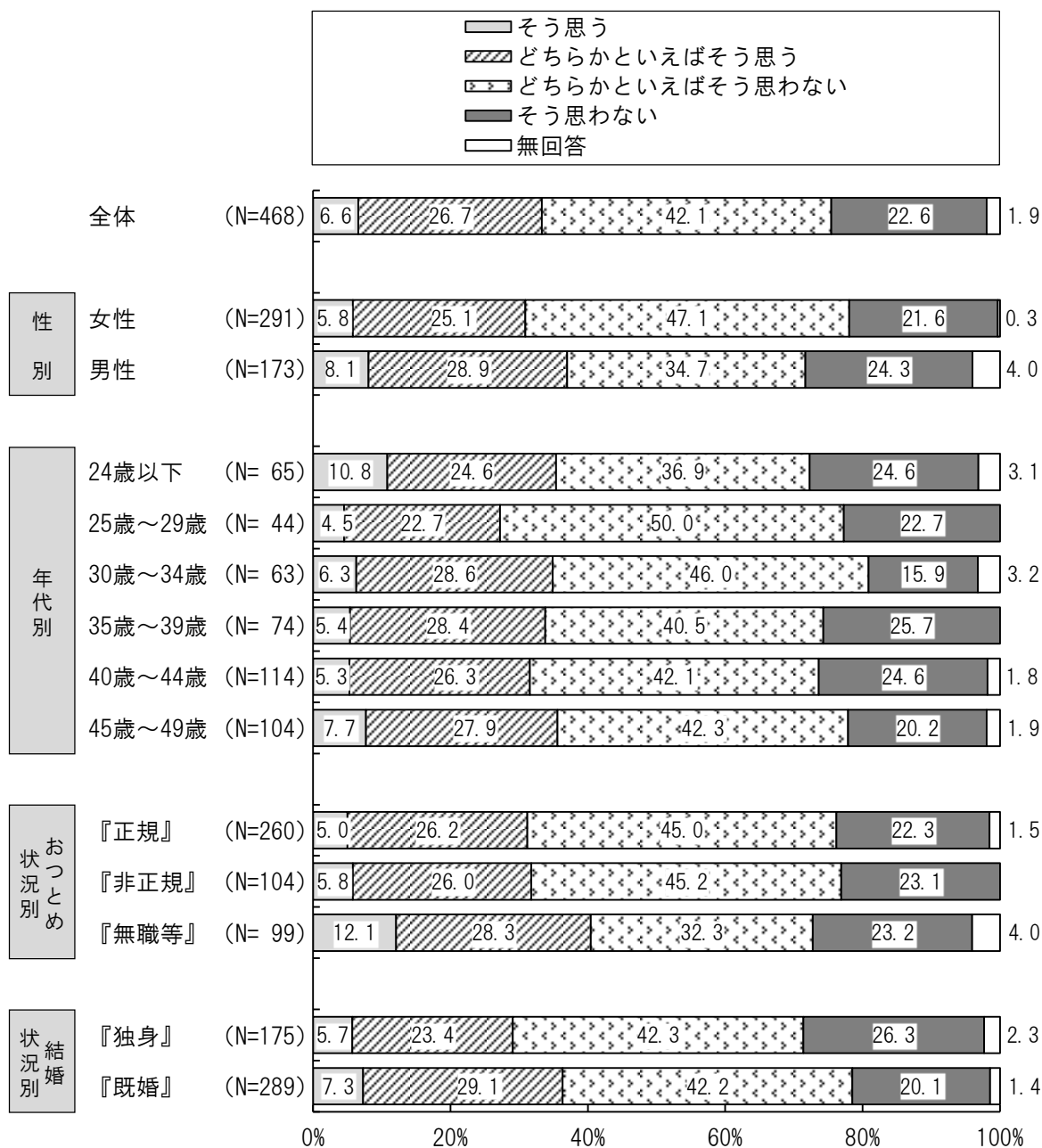
性別では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」をあわせた『そう思う』が“女性”で75.6%と、“男性”と比べて19.0ポイント多くなっている。



【問9】⑥生活上の不便がなくなる

生活上の不便がなくなるについては、「どちらかといえばそう思わない」が42.1%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」が26.7%、「そう思わない」が22.6%などとなっている。

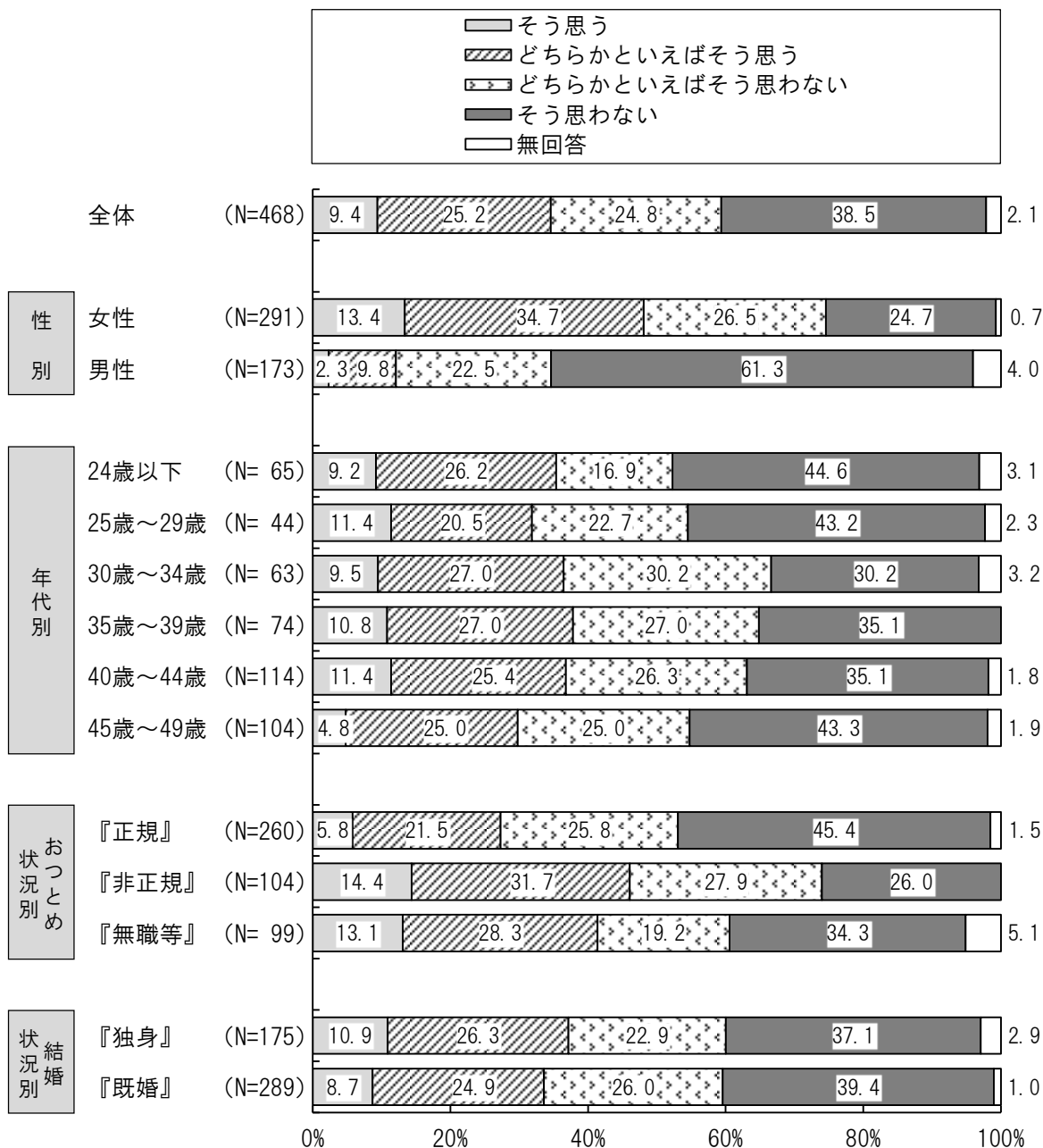
おつとめ状況別では、“無職等”で「そう思う」が12.1%と、他のおつとめ状況と比べてやや多くなっている。



【問9】⑦仕事がしづらくなる／仕事をやめなければならなくなる

仕事がしづらくなる／仕事をやめなければならなくなるについては、「そう思わない」が38.5%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」が25.2%、「どちらかといえばそう思わない」が24.8%などとなっている。

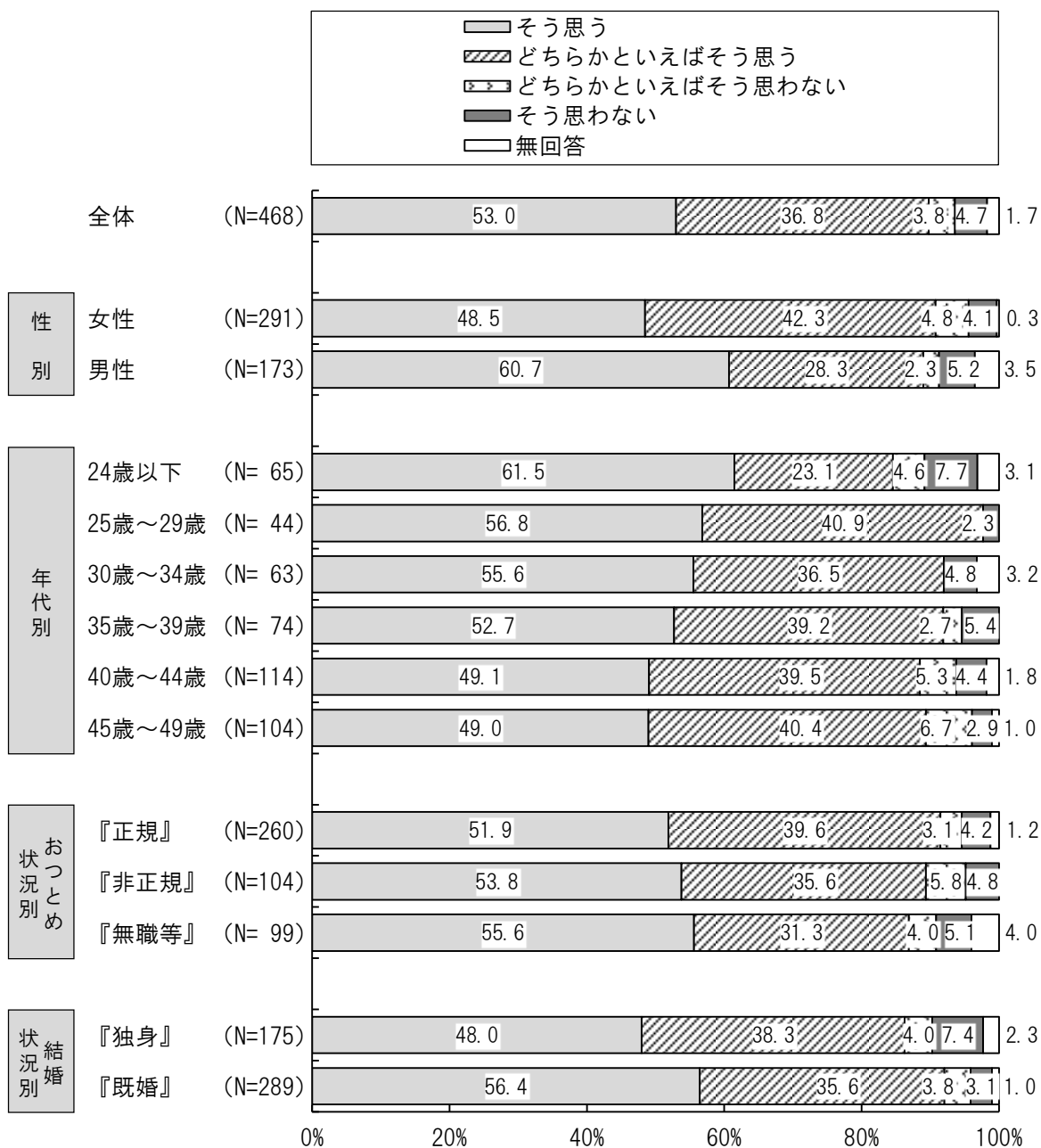
性別では、“男性”で「そう思わない」が61.3%と、“女性”と比べて36.6ポイント多くなっている。



【問9】⑧好きな人と一緒に過ごすことができる

好きな人と一緒に過ごすことができるについては、「そう思う」が53.0%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思う」が36.8%、「そう思わない」が4.7%などとなっている。

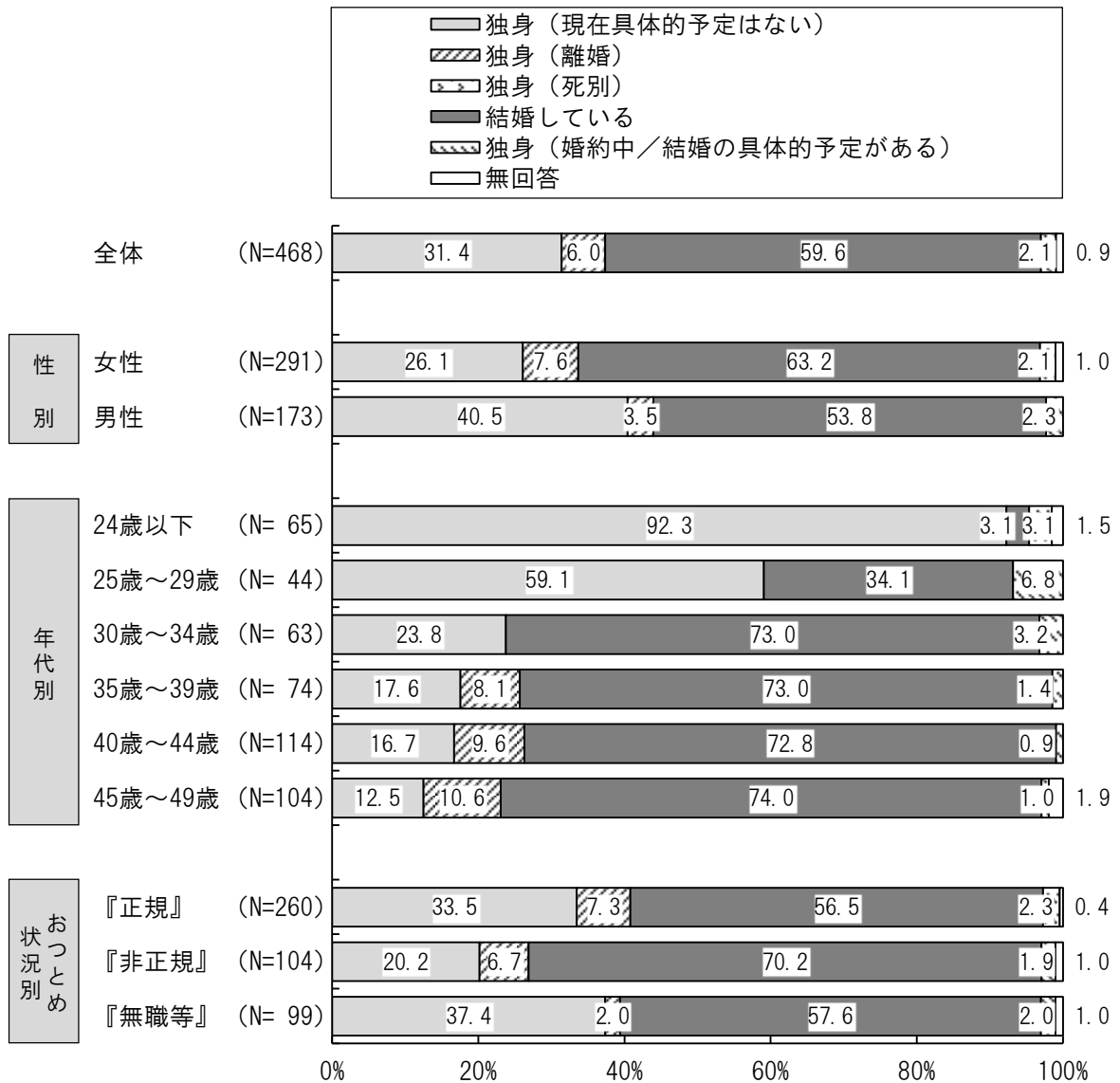
結婚状況別では、『既婚』で「そう思う」が56.4%と、『独身』と比べて8.4ポイント多くなっている。



10 結婚状況

【問10】あなたの結婚経験についてお尋ねします。(〇は1つ)

結婚状況は、「結婚している」が59.6%と最も多く、次いで「独身(現在具体的予定はない)」が31.4%、「独身(離婚)」が6.0%などとなっている。  
性別では、“男性”で「独身(現在具体的予定はない)」が40.5%と、“女性”と比べて14.4ポイント多くなっている。



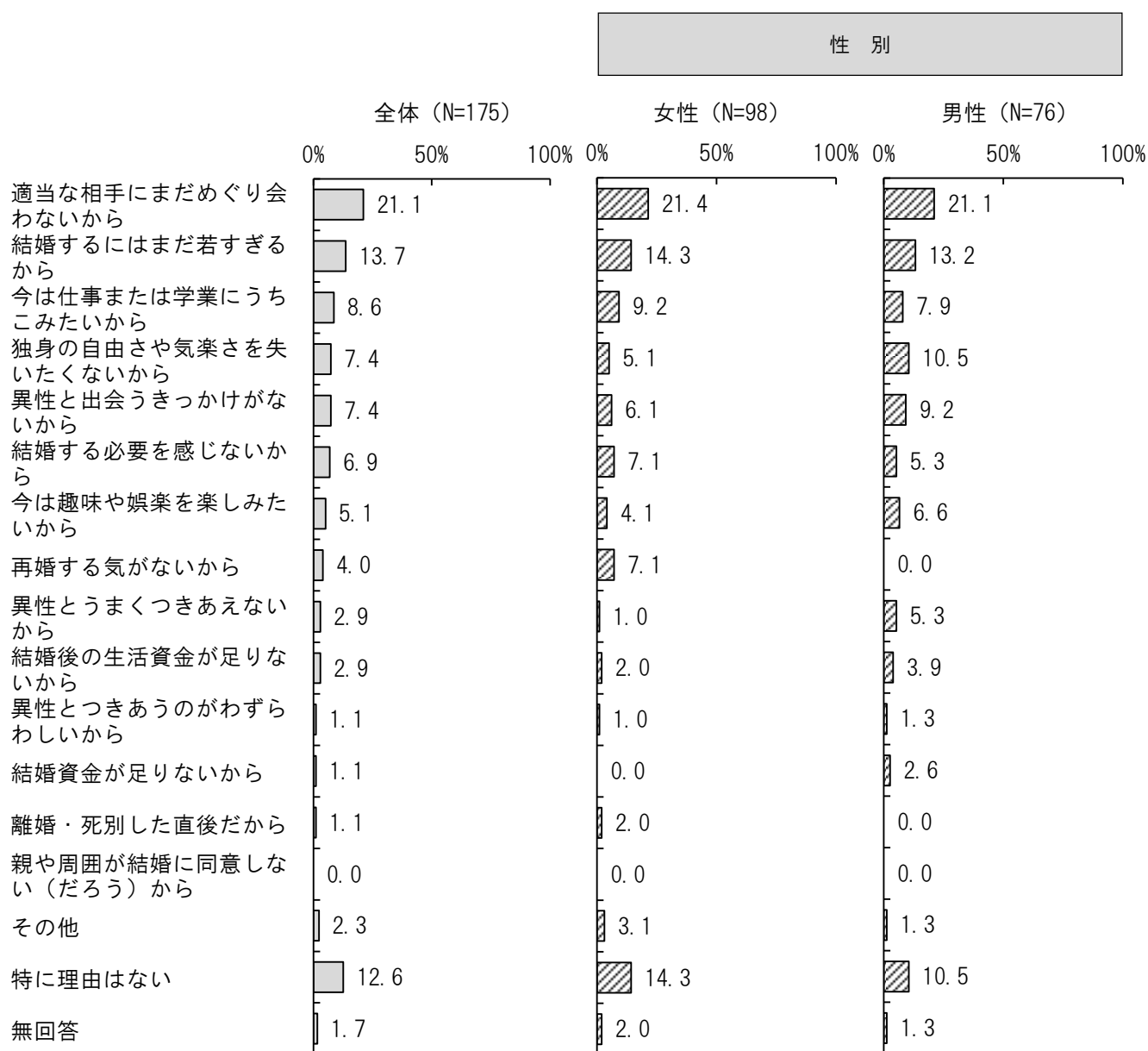
11 独身でいる理由

【問10】で「独身（現在具体的予定はない）（離婚）（死別）」と回答した方

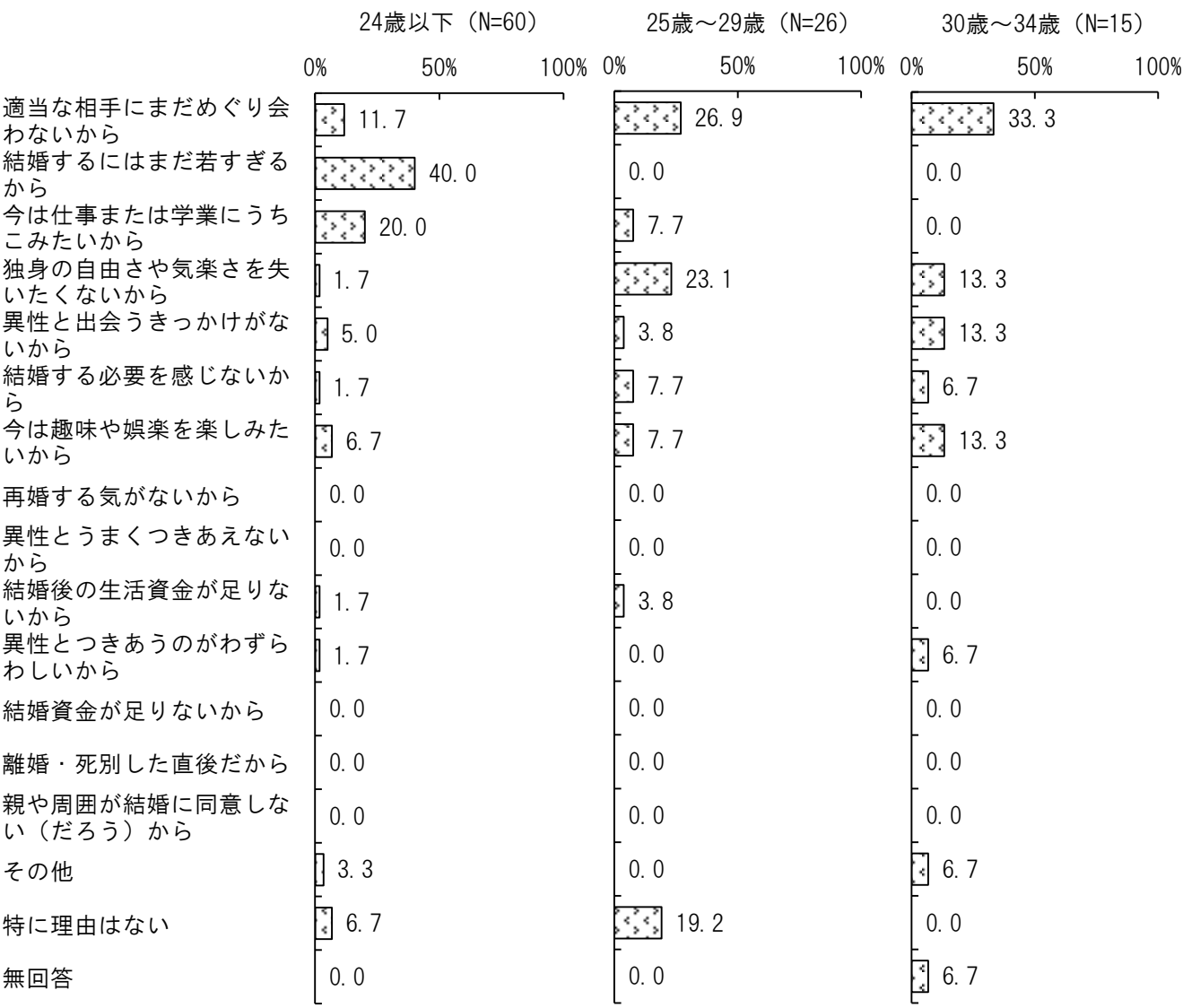
【問11】あなたが現在独身でいる理由は何ですか。主な理由の順に3つまで選び、1番目から3番目の欄にそれぞれ番号を記入してください。ただし、特に理由がない場合は、1番目に「16」とのみ記入し、他は記入しないでください。

<1番目>

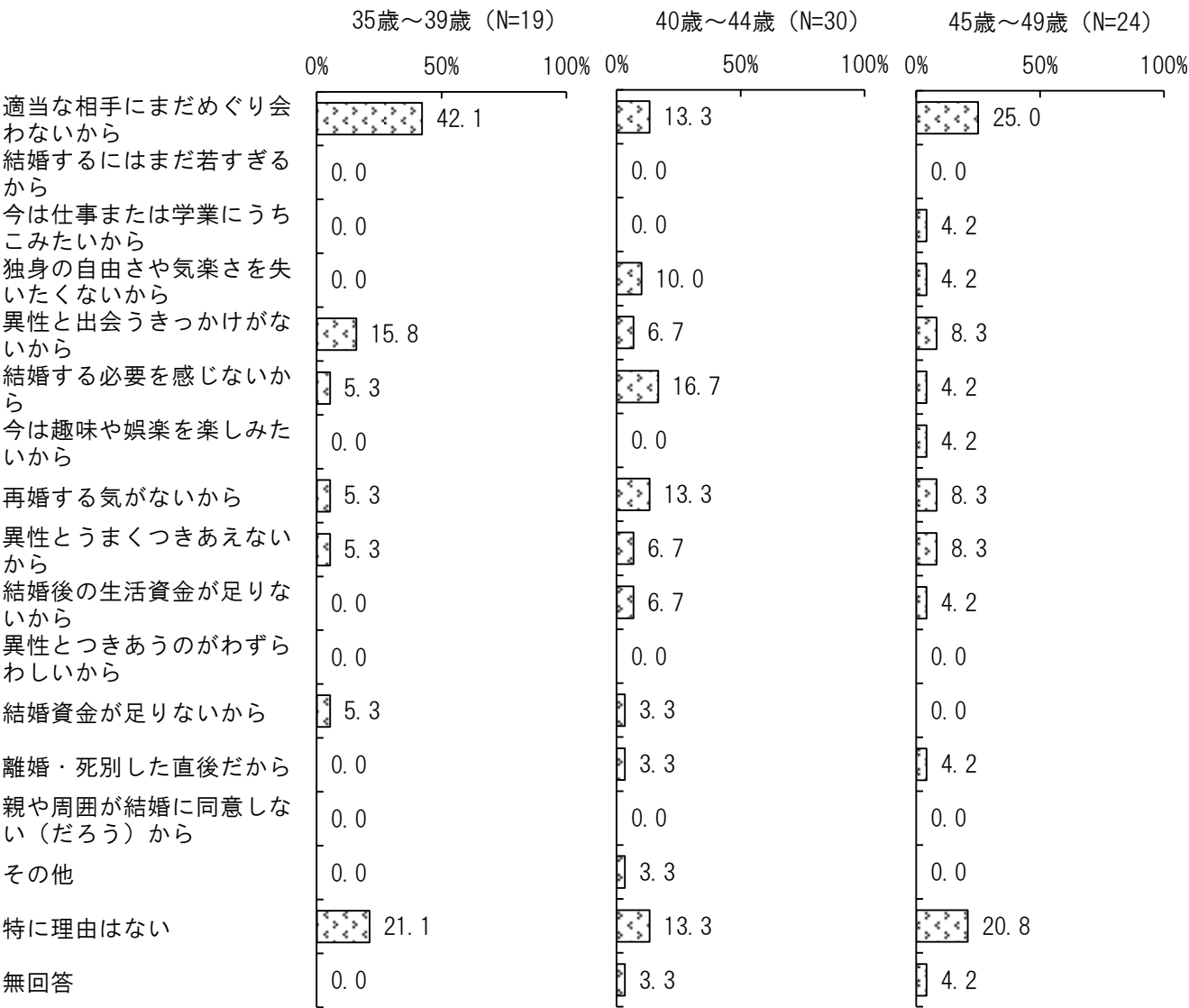
独身でいる理由（1番目）は、「適当な相手にまだめぐり会わないから」が21.1%と最も多く、次いで「結婚するにはまだ若すぎるから」が13.7%、「今は仕事または学業にうちこみたいから」が8.6%などとなっている。  
年代別では、“40歳～44歳”では「結婚するのを感じないから」が最も多くなっている。



年 代 別

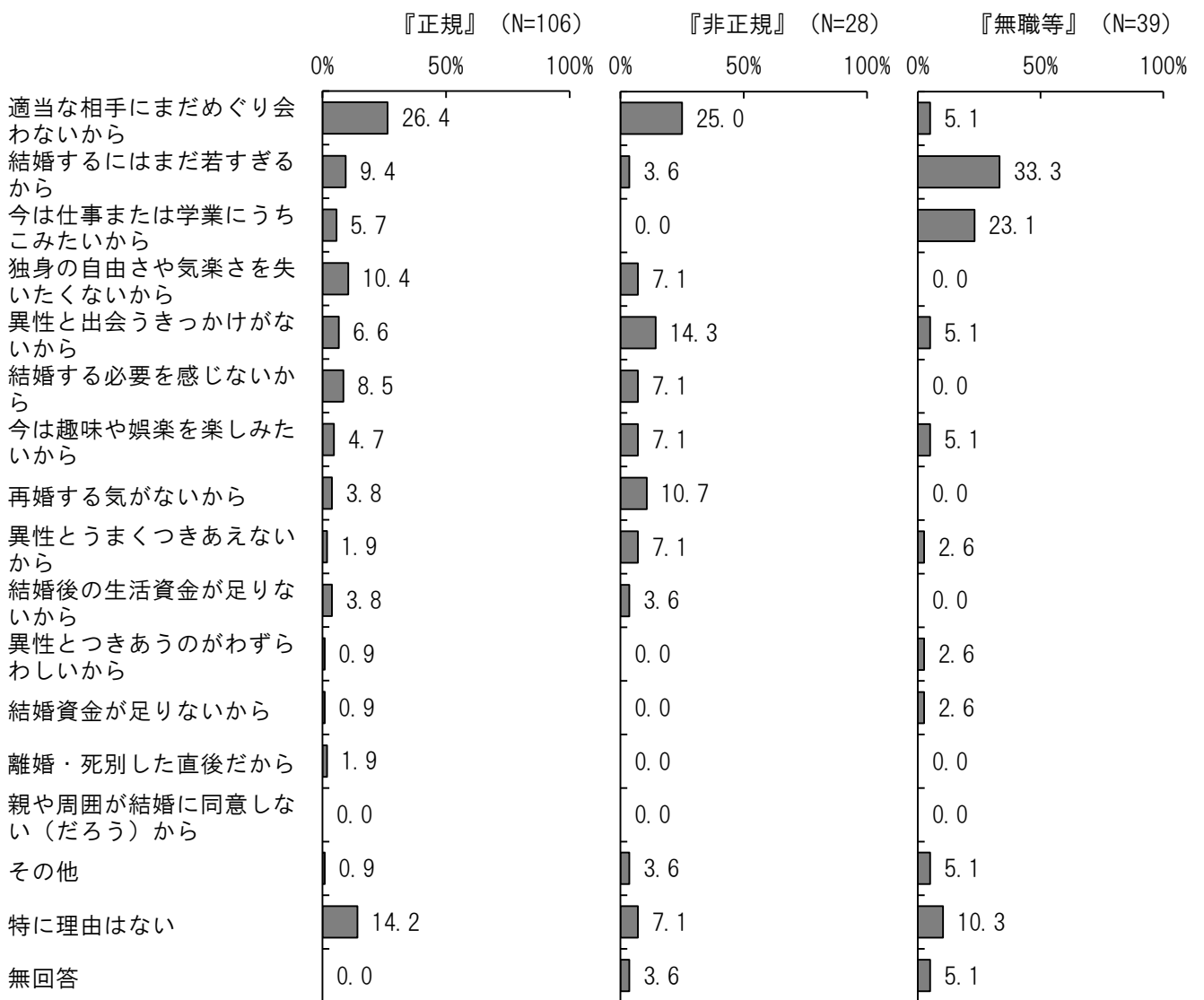


年 代 別



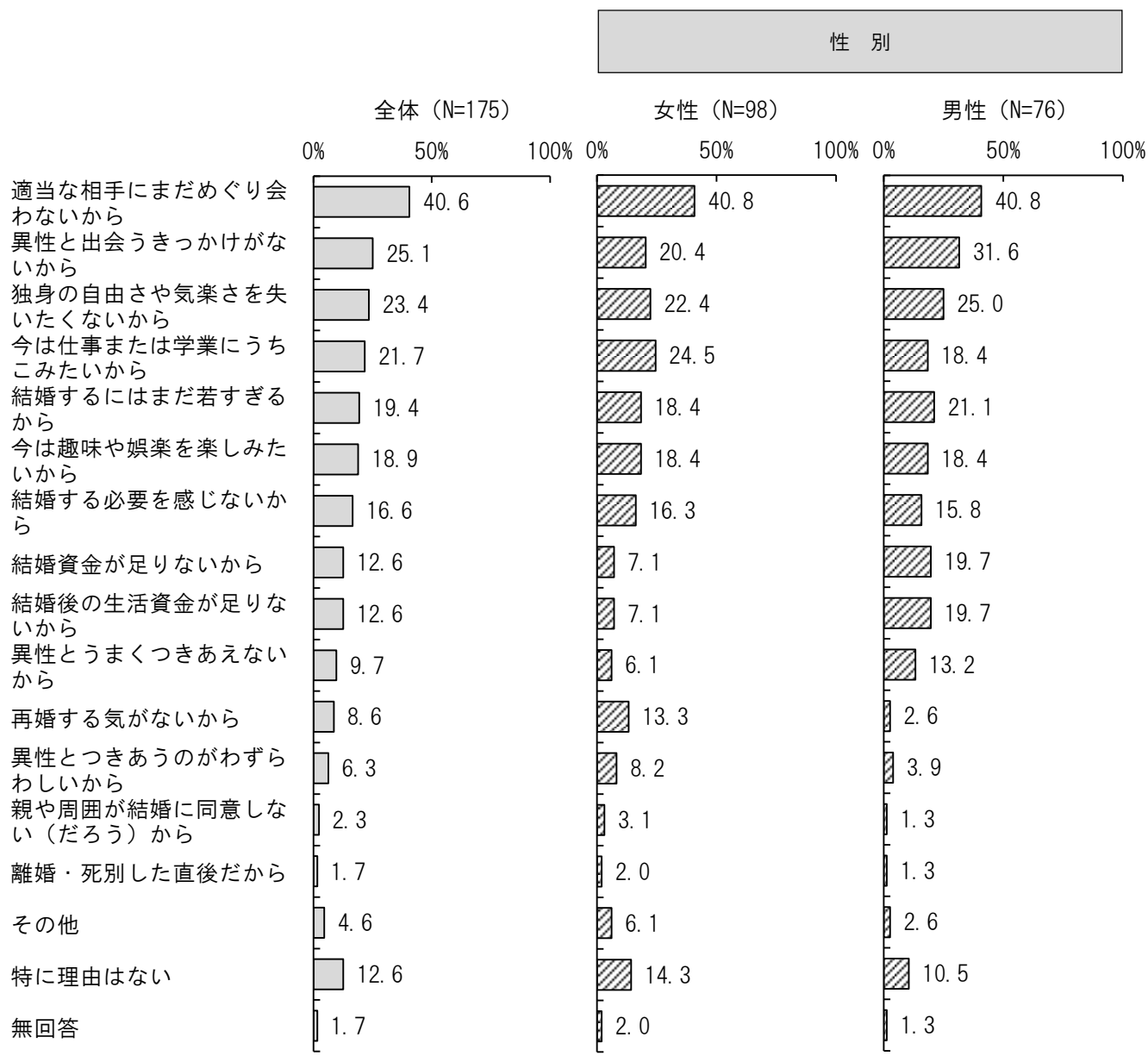


お つ と め 状 況 別

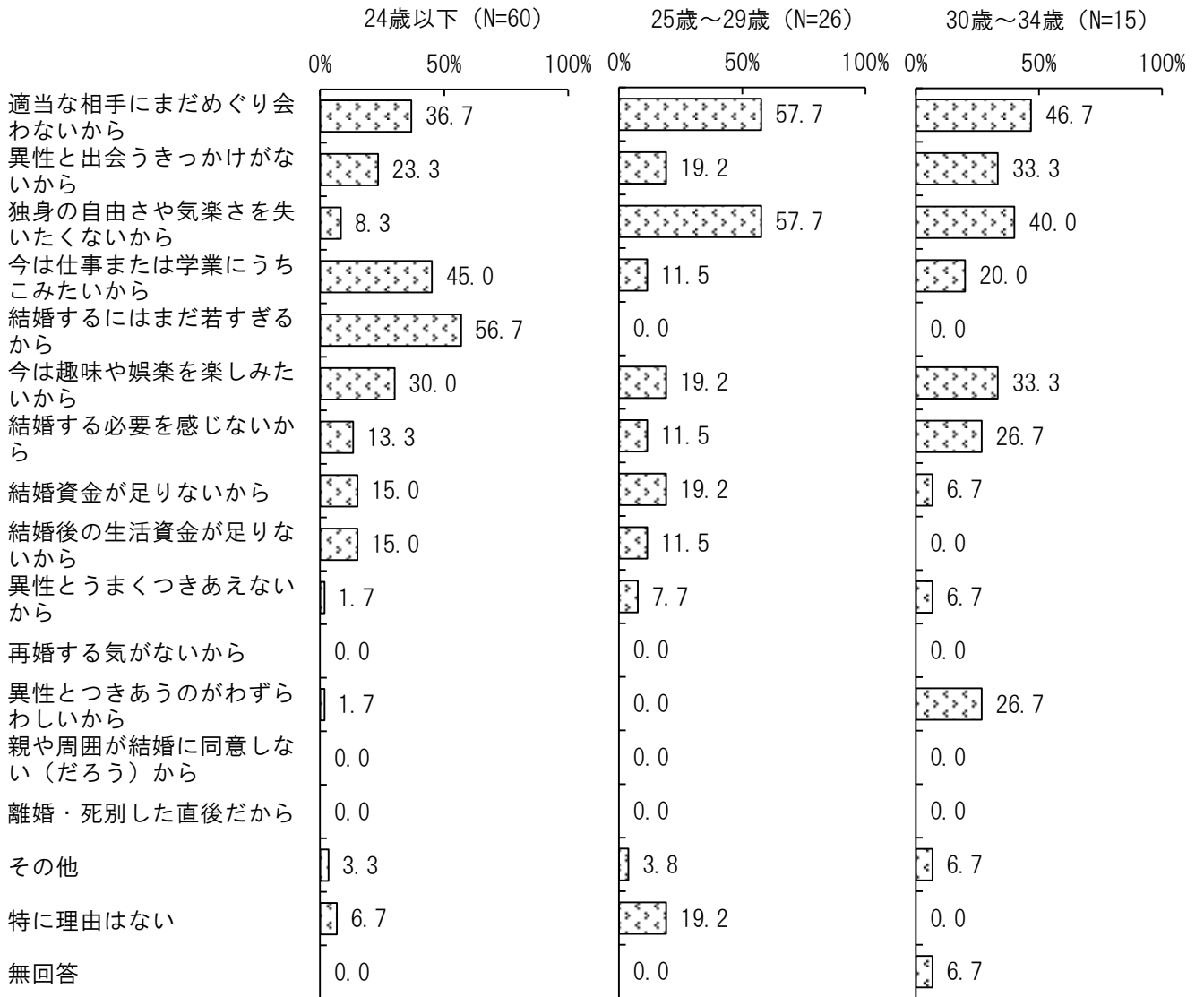


< 1 番目から 3 番目の総数 >

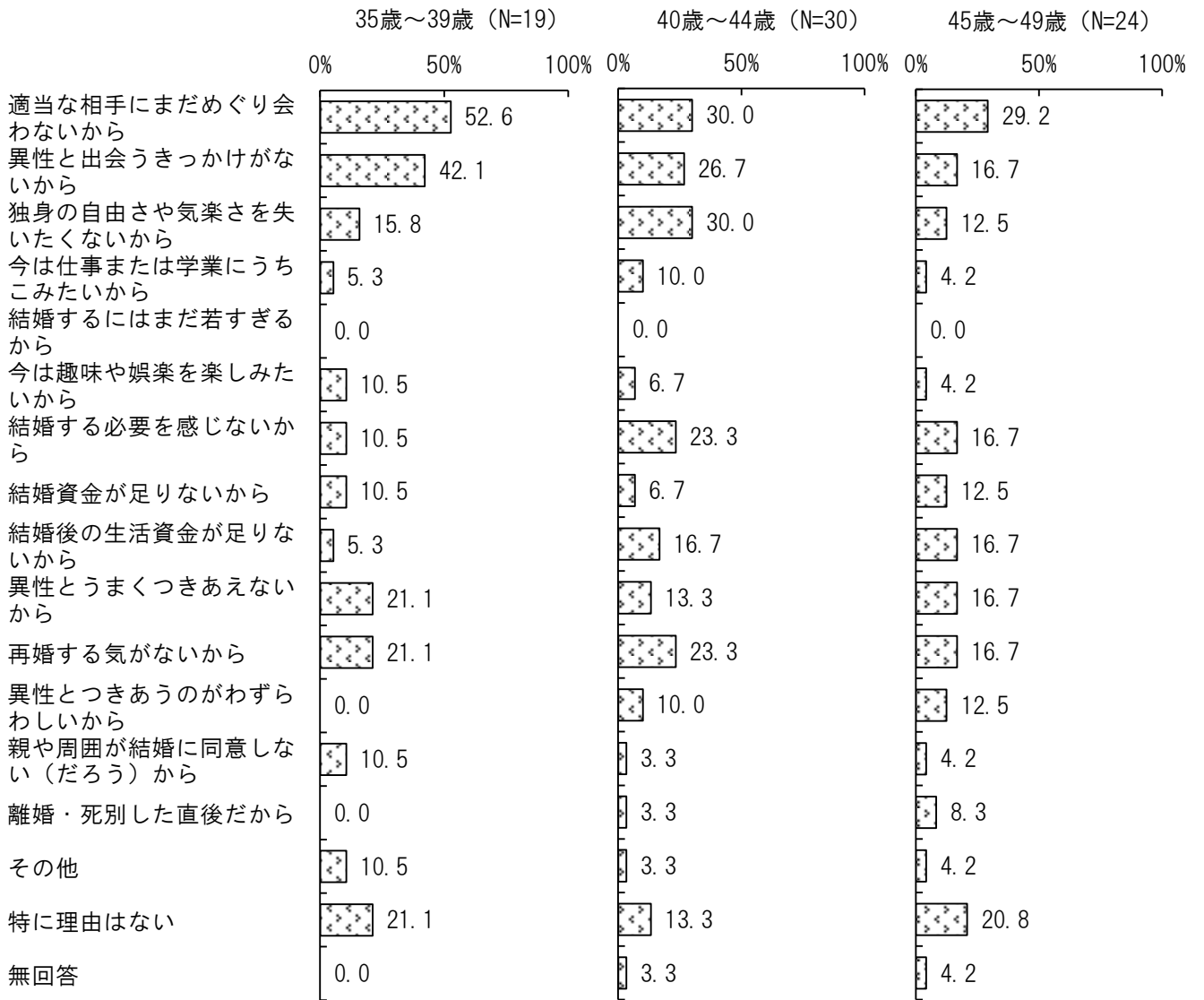
独身でいる理由（1 番目から 3 番目の総数）は、「適当な相手にまだめぐり会わないから」が40.6%と最も多く、次いで「異性と出会うきっかけがないから」が25.1%、「独身の自由さや気楽さを失いたくないから」が23.4%などとなっている。



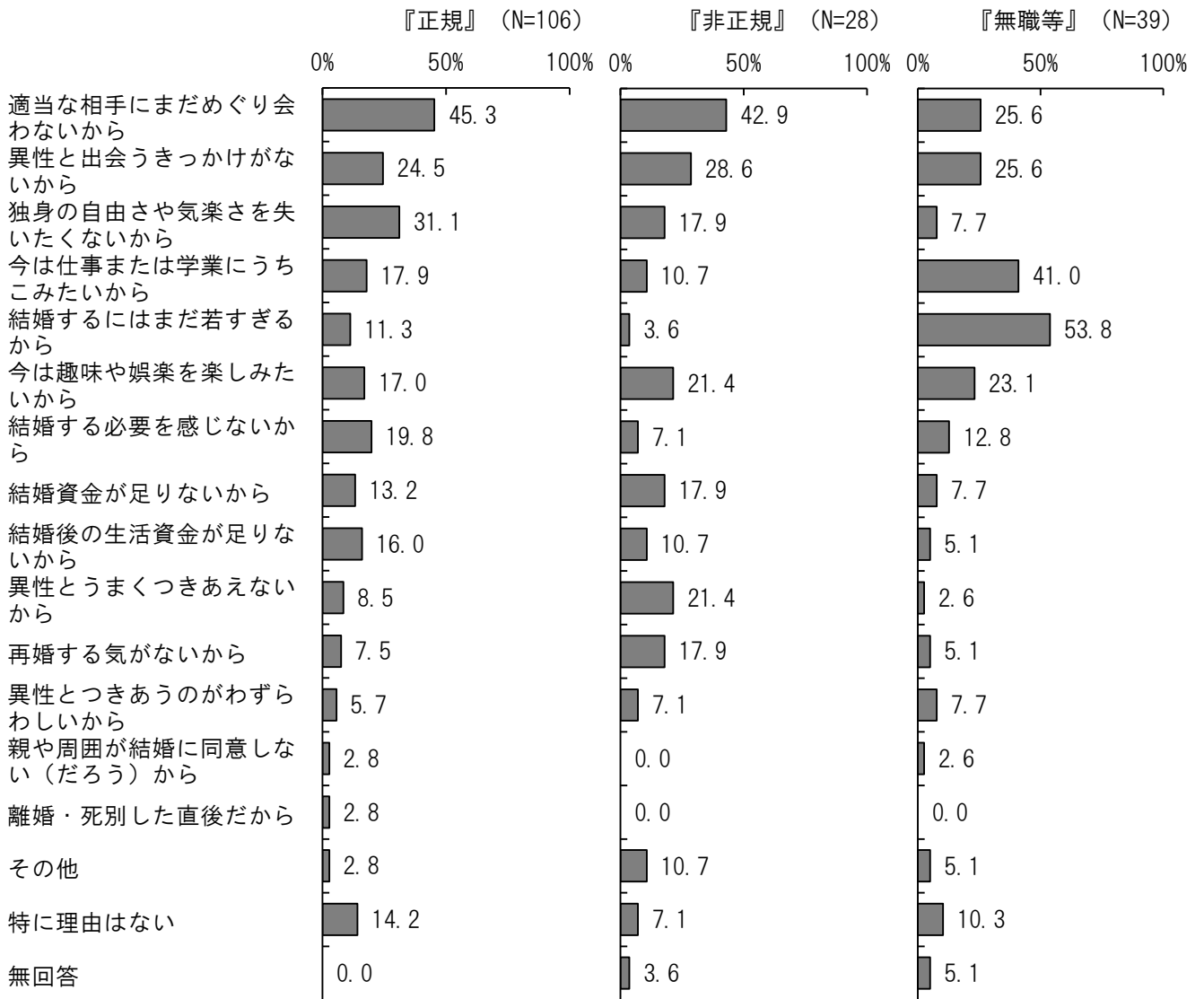
年 代 別



年 代 別



お つ と め 状 況 別

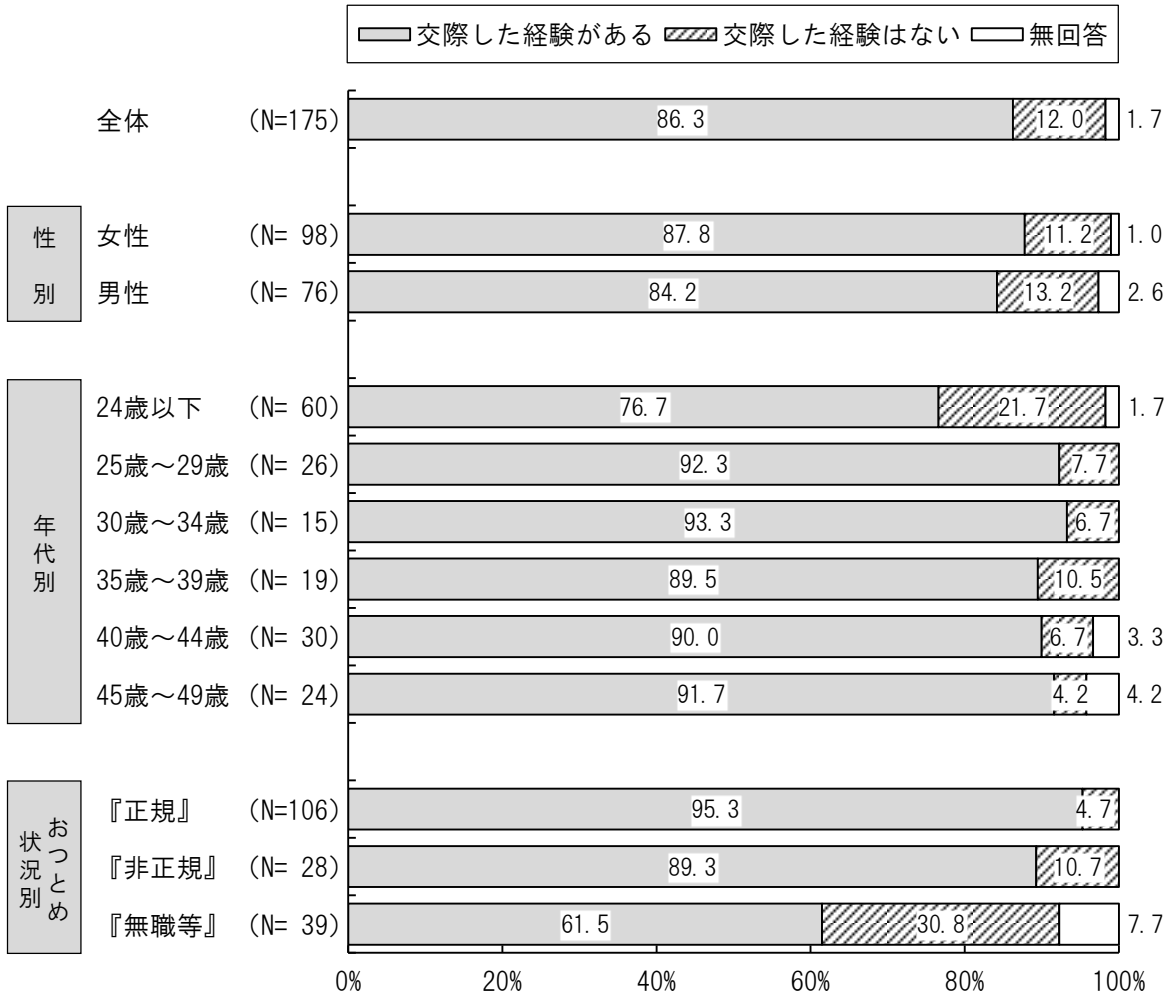


12 交際経験の有無

【問10】で「独身（現在具体的予定はない）（離婚）（死別）」と回答した方

【問12】 これまでに異性と交際した経験はありますか。（〇は1つ）

交際経験の有無は、「交際した経験がある」が86.3%、「交際した経験はない」が12.0%となっている。  
 年代別では、“24歳以下”で「交際した経験がある」が76.7%と、他の年代と比べてやや少なくなっている。



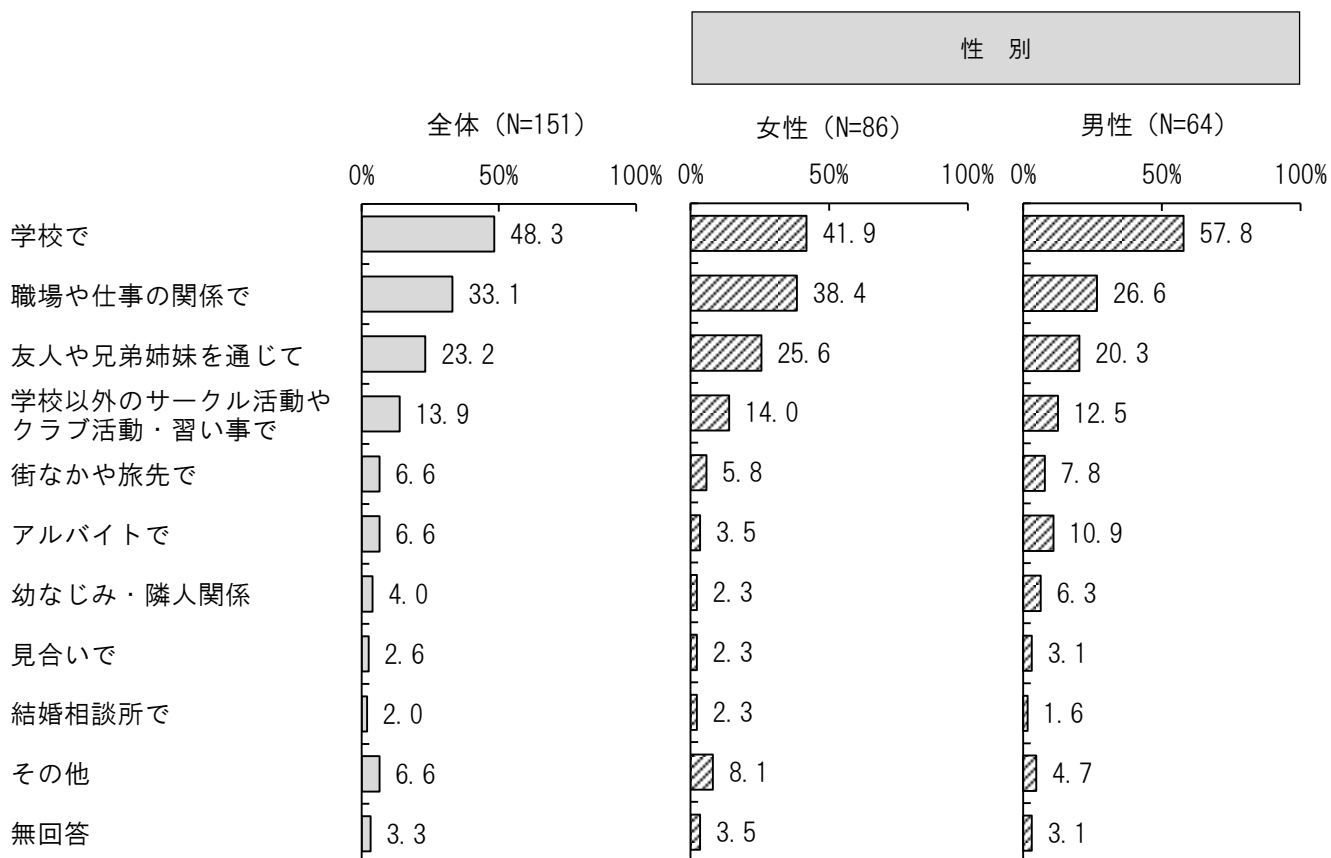
### 13 交際相手と知り合ったきっかけ

【問12】で「交際した経験がある」と回答した方

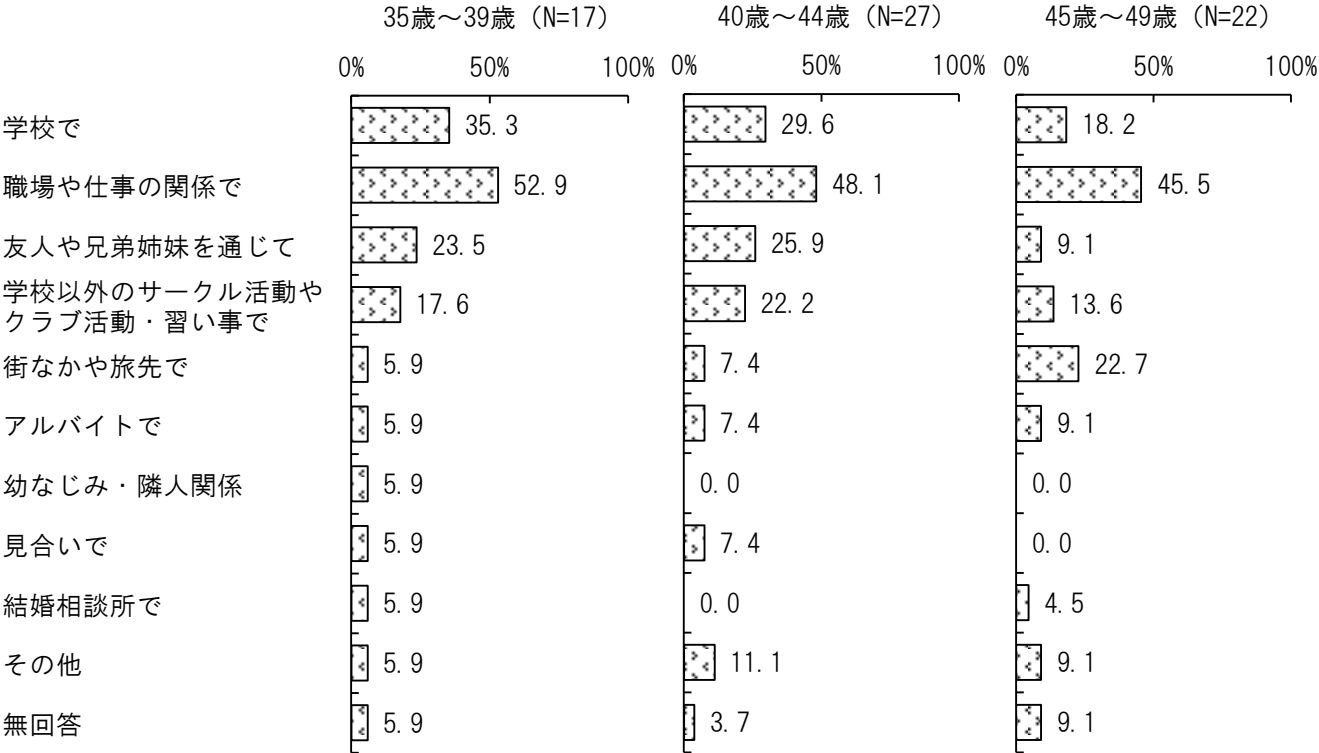
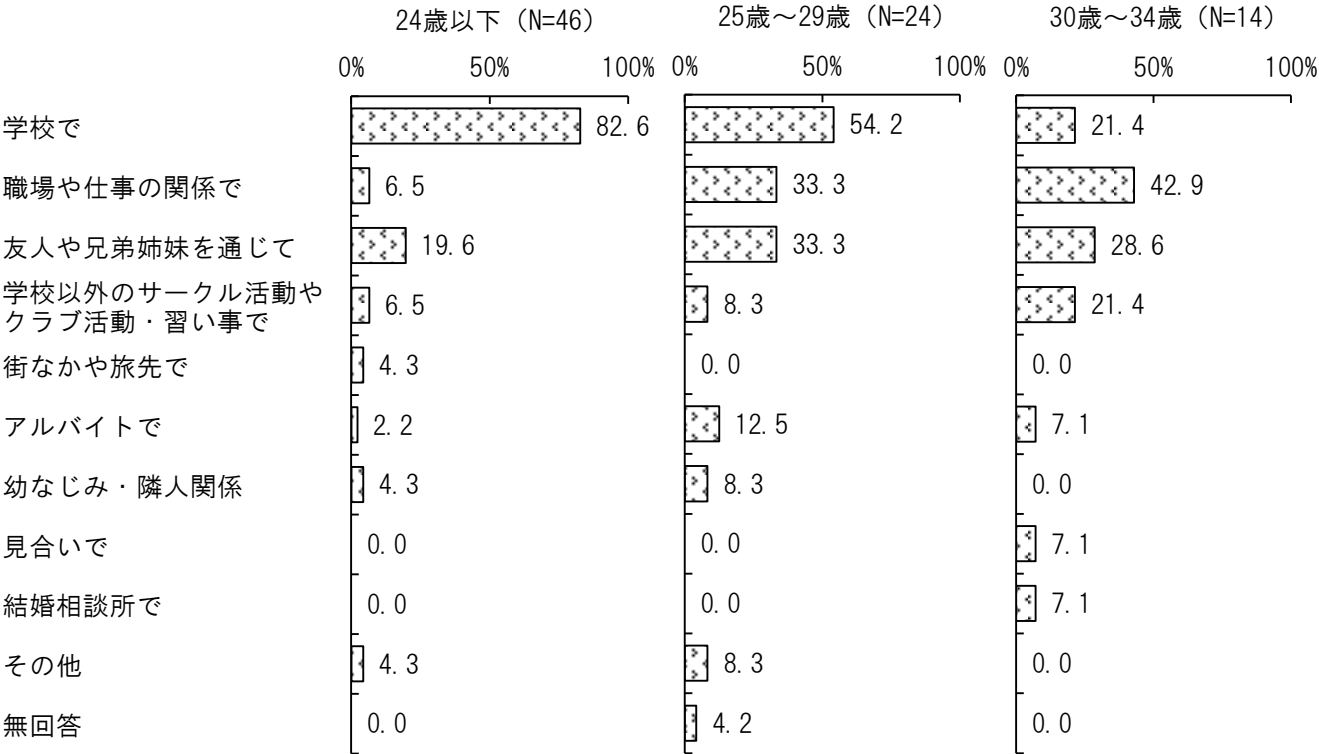
【問12.1】交際相手とはどのようなきっかけで知り合いましたか。(〇はいくつでも)

交際相手と知り合ったきっかけは、「学校で」が48.3%と最も多く、次いで「職場や仕事の関係で」が33.1%、「友人や兄弟姉妹を通じて」が23.2%などとなっている。

年代別では、『30歳以上』では「職場や仕事の関係で」が最も多くなっている。

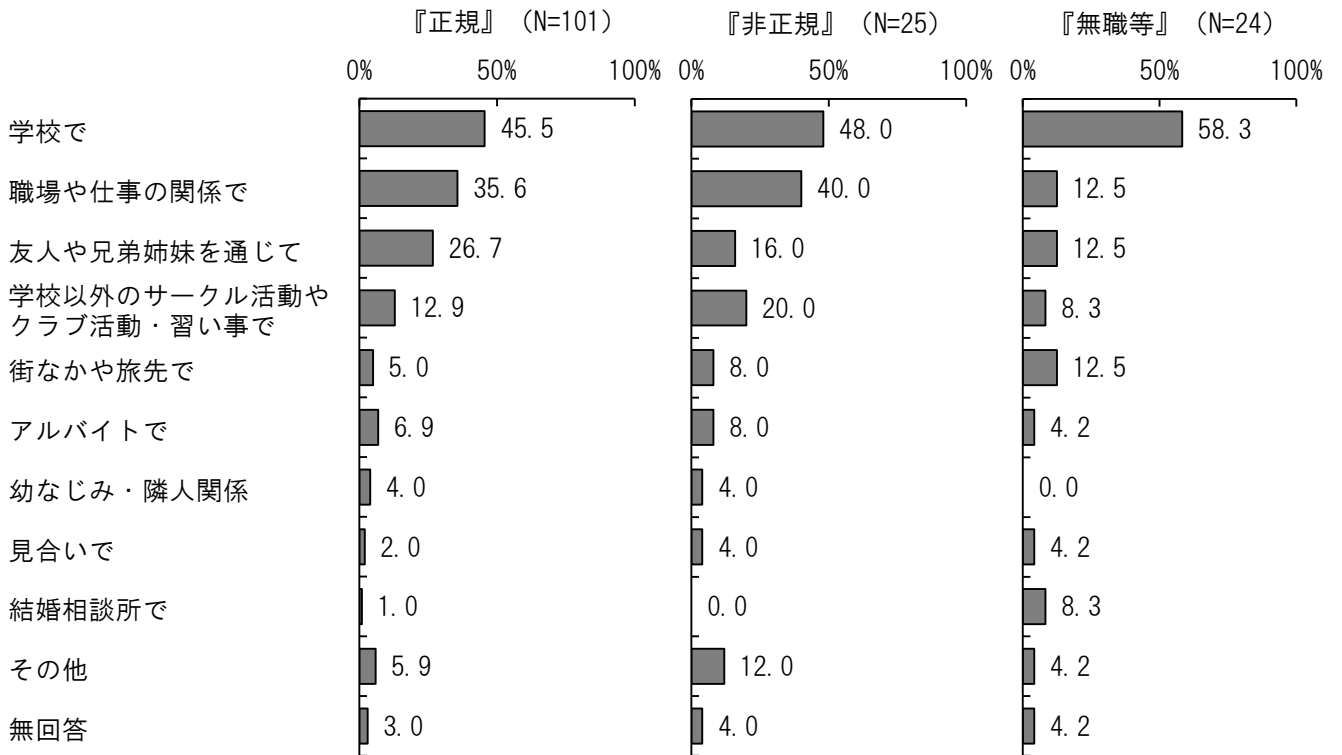


年 代 別





お つ と め 状 況 別

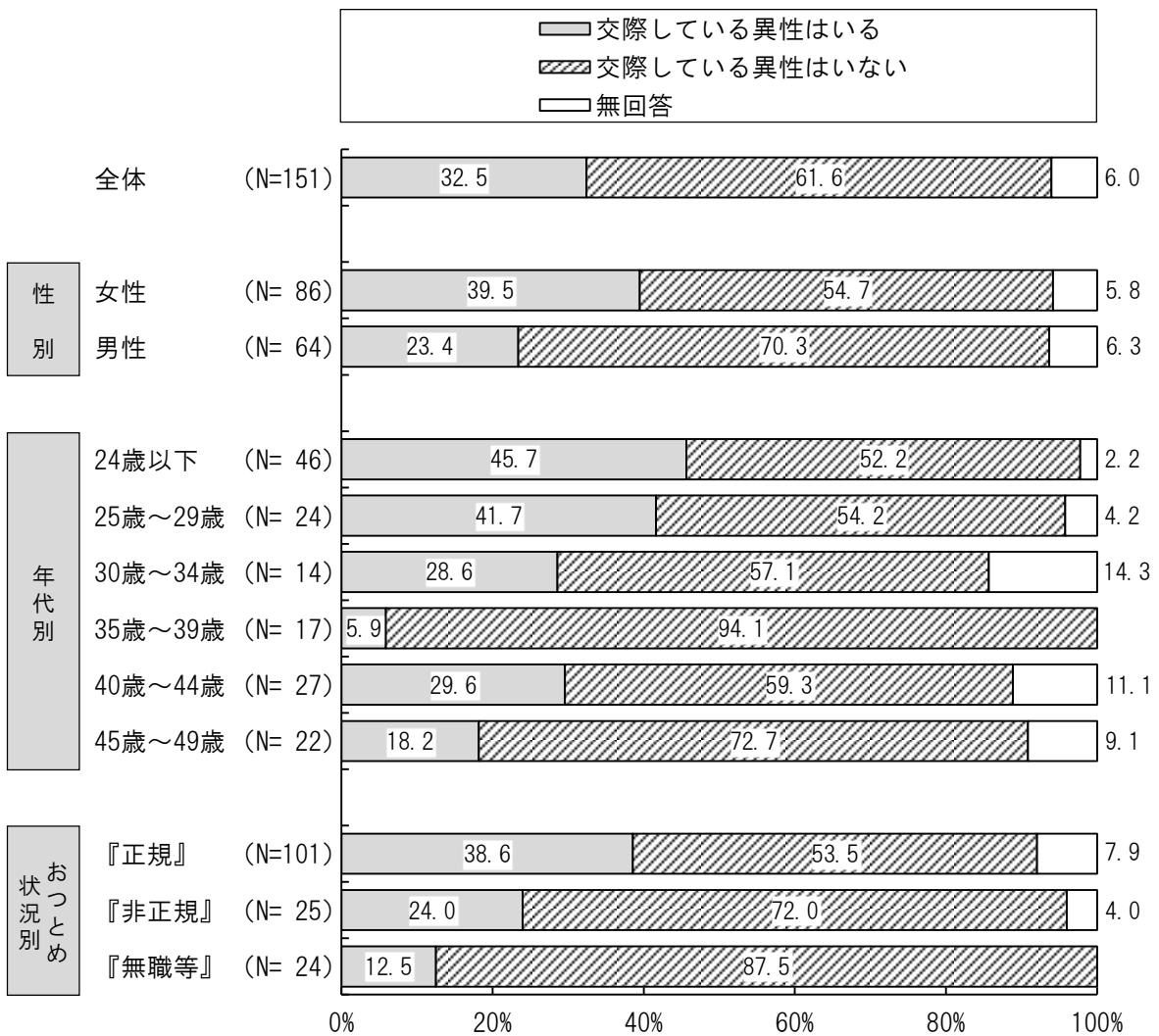


14 交際相手の有無

【問12】で「交際した経験がある」と回答した方

【問12.2】現在、交際している異性はいますか。(〇は1つ)

交際相手の有無は、「交際している異性はいる」が32.5%、「交際している異性はいない」が61.6%となっている。  
性別では、“女性”で「交際している異性はいる」が39.5%と、“男性”と比べて16.1ポイント多くなっている。



15 結婚に対する考え

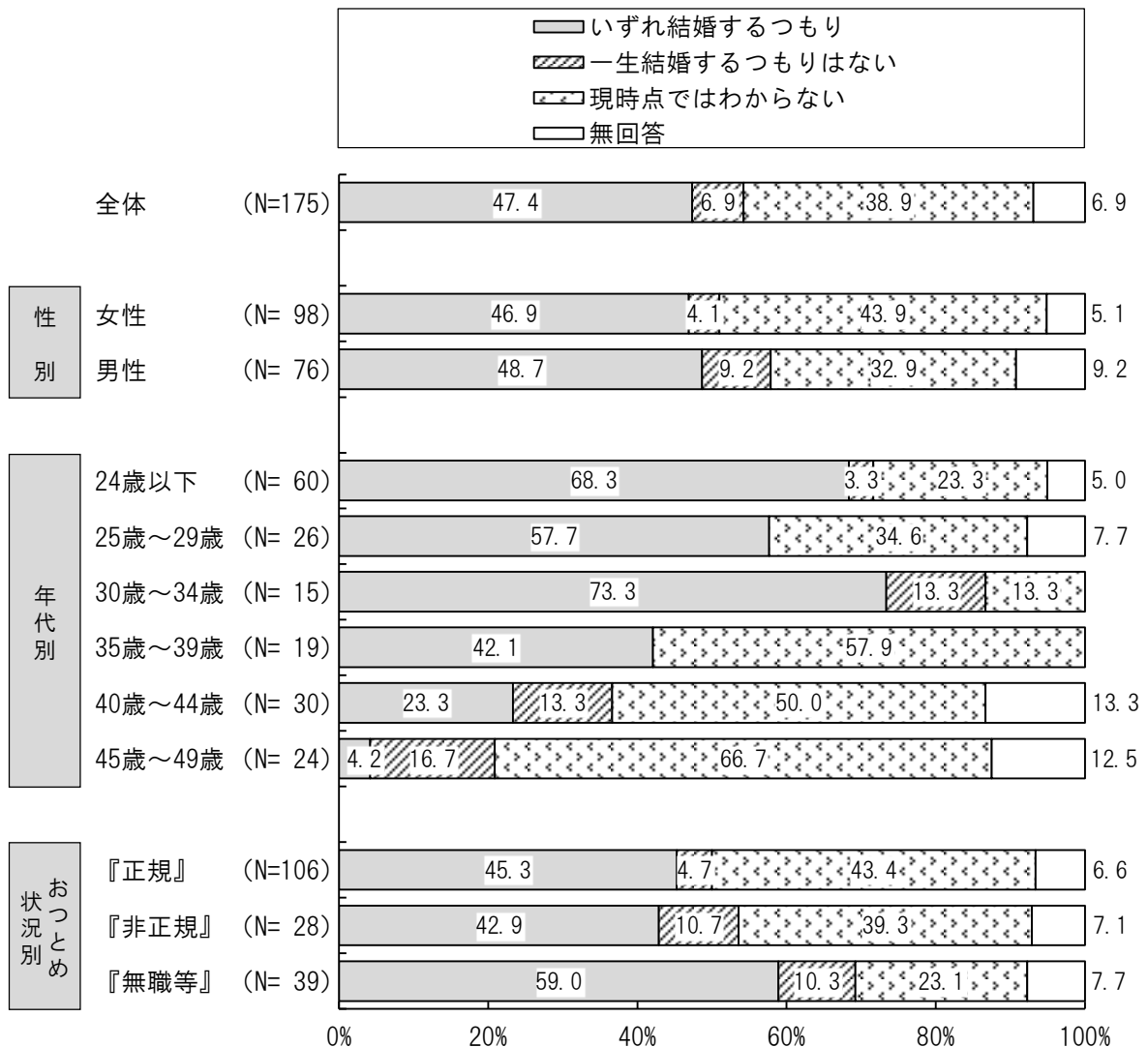
【問10】で「独身（現在具体的予定はない）（離婚）（死別）」と回答した方

【問13】自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどれですか。

（○は1つ）

結婚に対する考えは、「いずれ結婚するつもり」が47.4%、「一生結婚するつもりはない」が6.9%、「現時点ではわからない」が38.9%となっている。

年代別では、“25歳～29歳”と“35歳～39歳”で「一生結婚するつもりはない」と回答した方はいなかった。

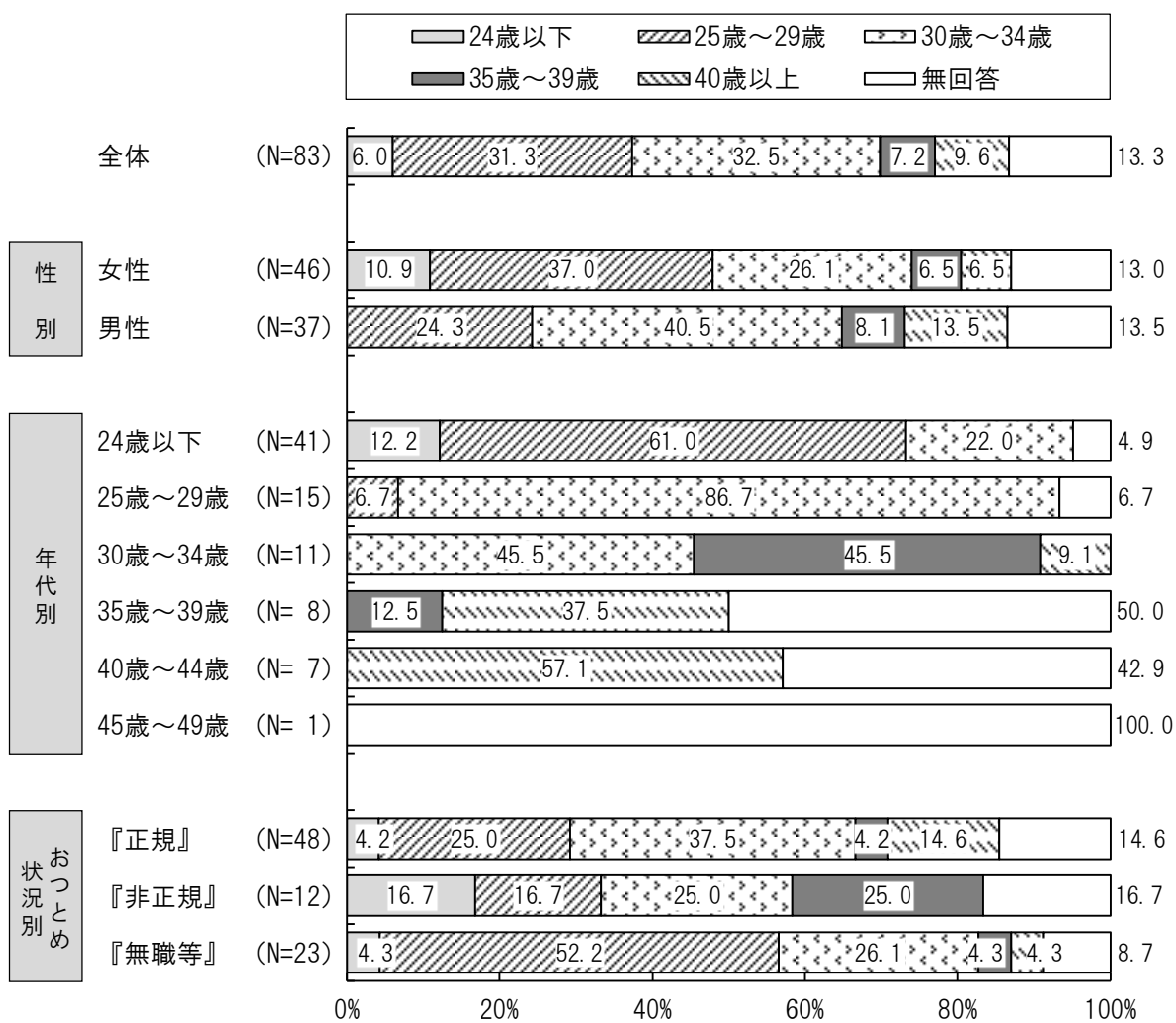


16 結婚希望年齢

【問13】で「いずれ結婚するつもり」と回答した方

【問13.1】何歳くらいで結婚したいと思いますか。

結婚希望年齢は、「30歳～34歳」が32.5%と最も多く、次いで「25歳～29歳」が31.3%、「40歳以上」が9.6%などとなっている。

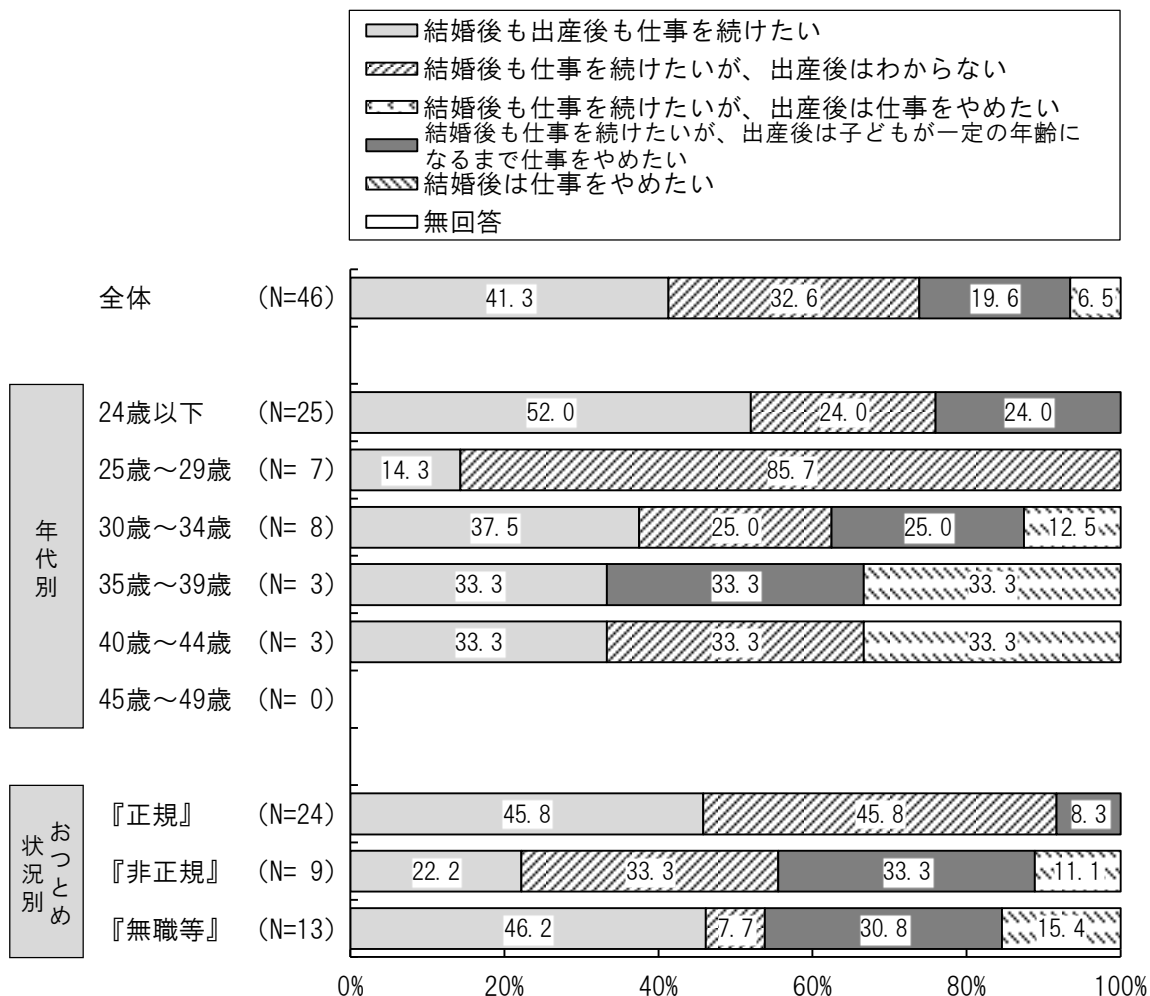


17 結婚・出産後の就業希望

【問13】で「いずれ結婚するつもり」と回答した女性の方

【問13.2】結婚・出産後も仕事を続けたいですか。(〇は1つ)

結婚・出産後の就業希望は、「結婚後も出産後も仕事を続けたい」が41.3%と最も多く、次いで「結婚後も仕事を続けたいが、出産後はわからない」が32.6%、「結婚後も仕事を続けたいが、出産後は子どもが一定の年齢になるまで仕事をやめたい」が19.6%などとなっている。



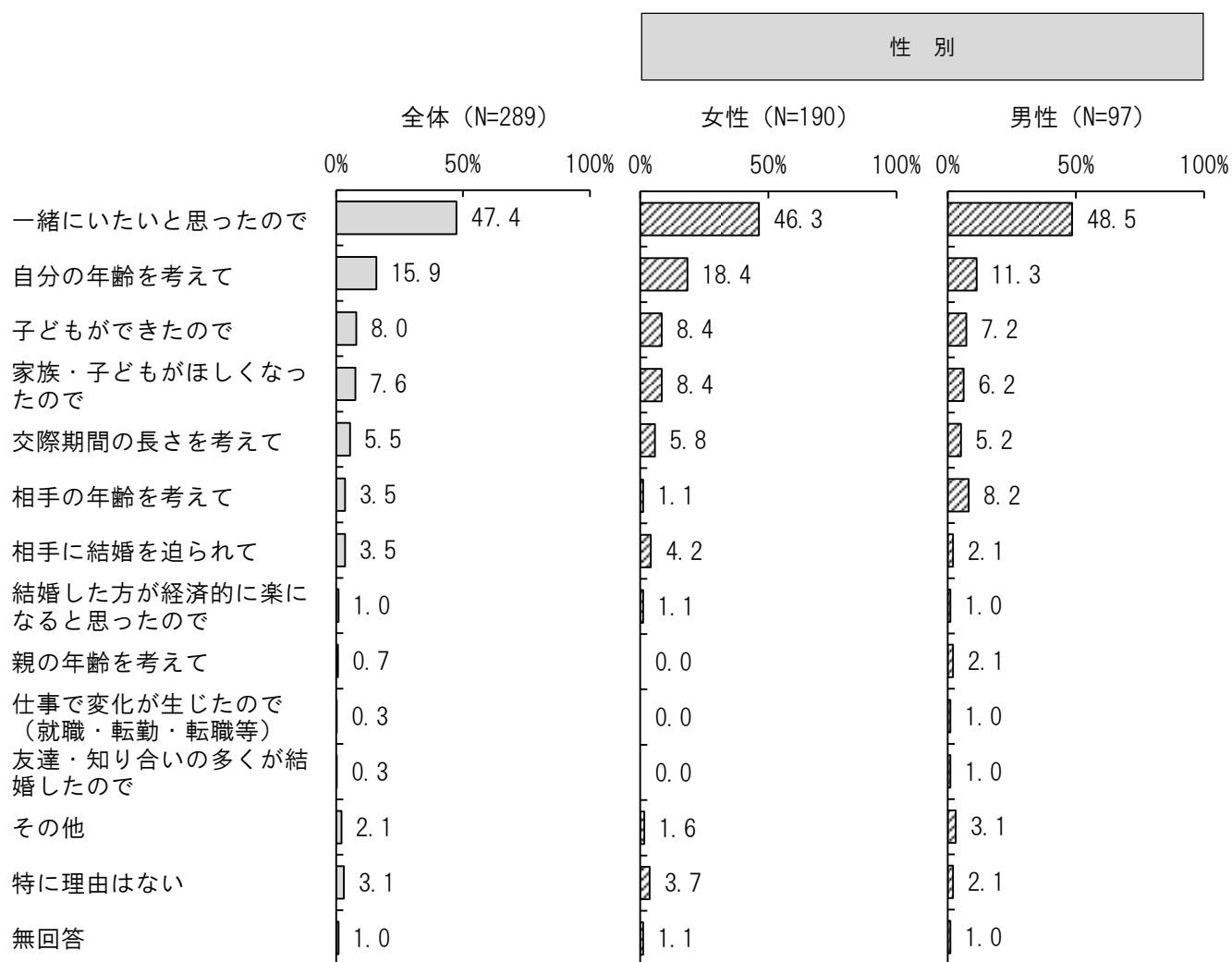
18 結婚を決めた理由

【問10】で「結婚している」、「独身（婚約中／結婚の具体的予定がある）」と回答した方

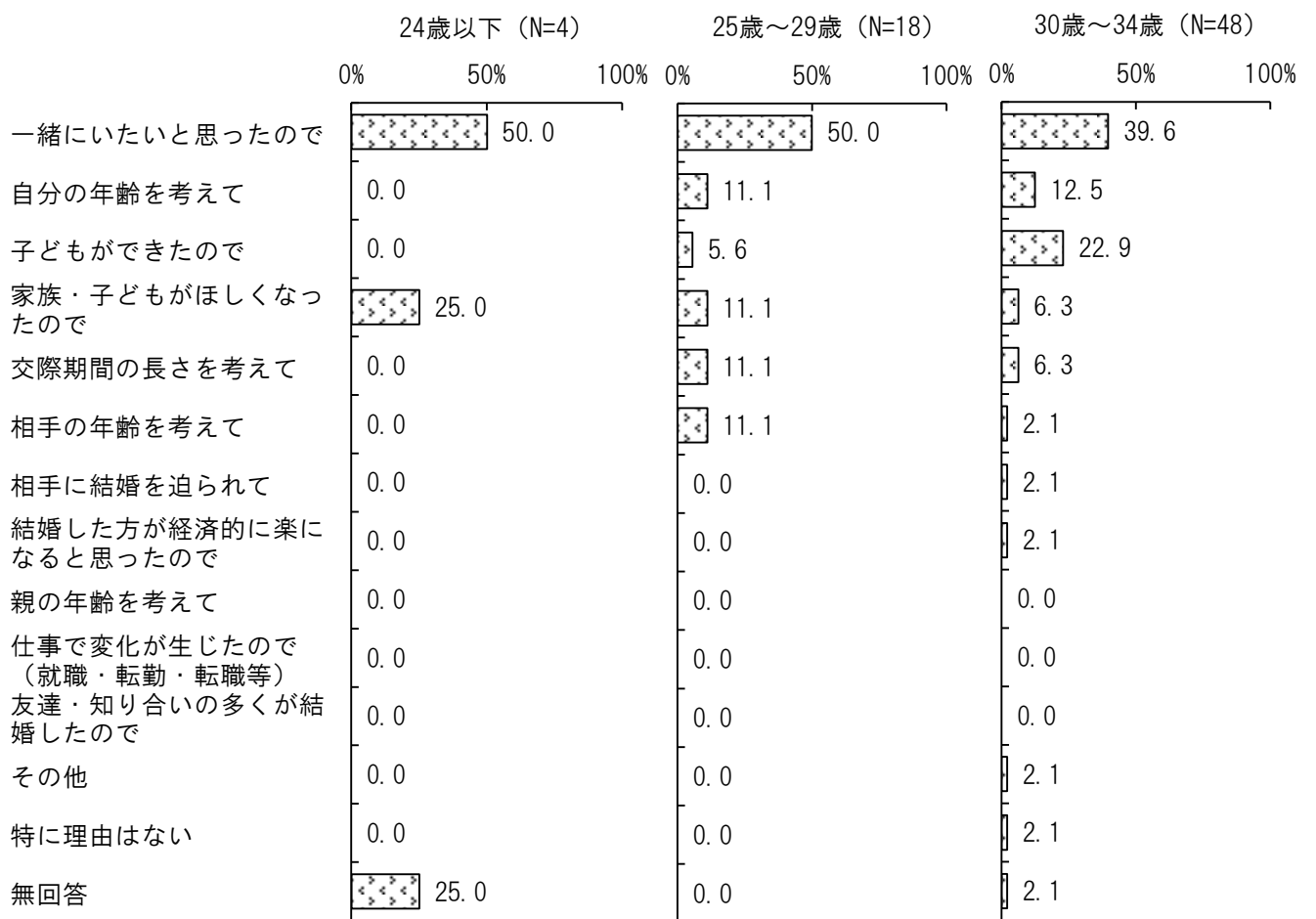
【問14】あなたが結婚を決めた理由は何ですか。主な理由の順に3つまで選び、1番目から3番目の欄にそれぞれ番号を記入してください。ただし、特に理由がない場合は、1番目に「13」とのみ記入し、他は記入しないでください。

<1番目>

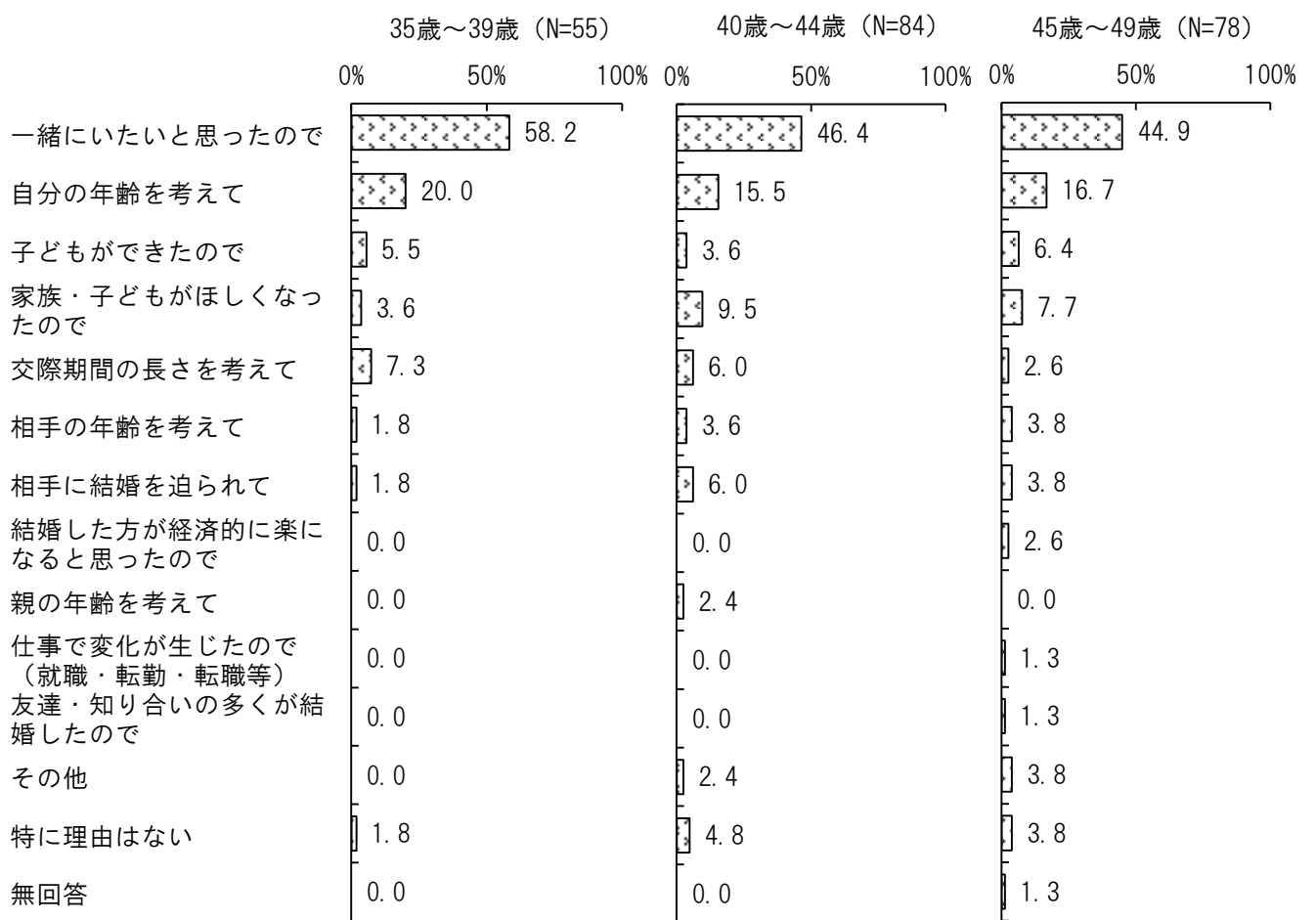
結婚を決めた理由（1番目）は、「一緒にいたいと思ったので」が47.4%と最も多く、次いで「自分の年齢を考えて」が15.9%、「子どもができたので」が8.0%などとなっている。



年 代 別

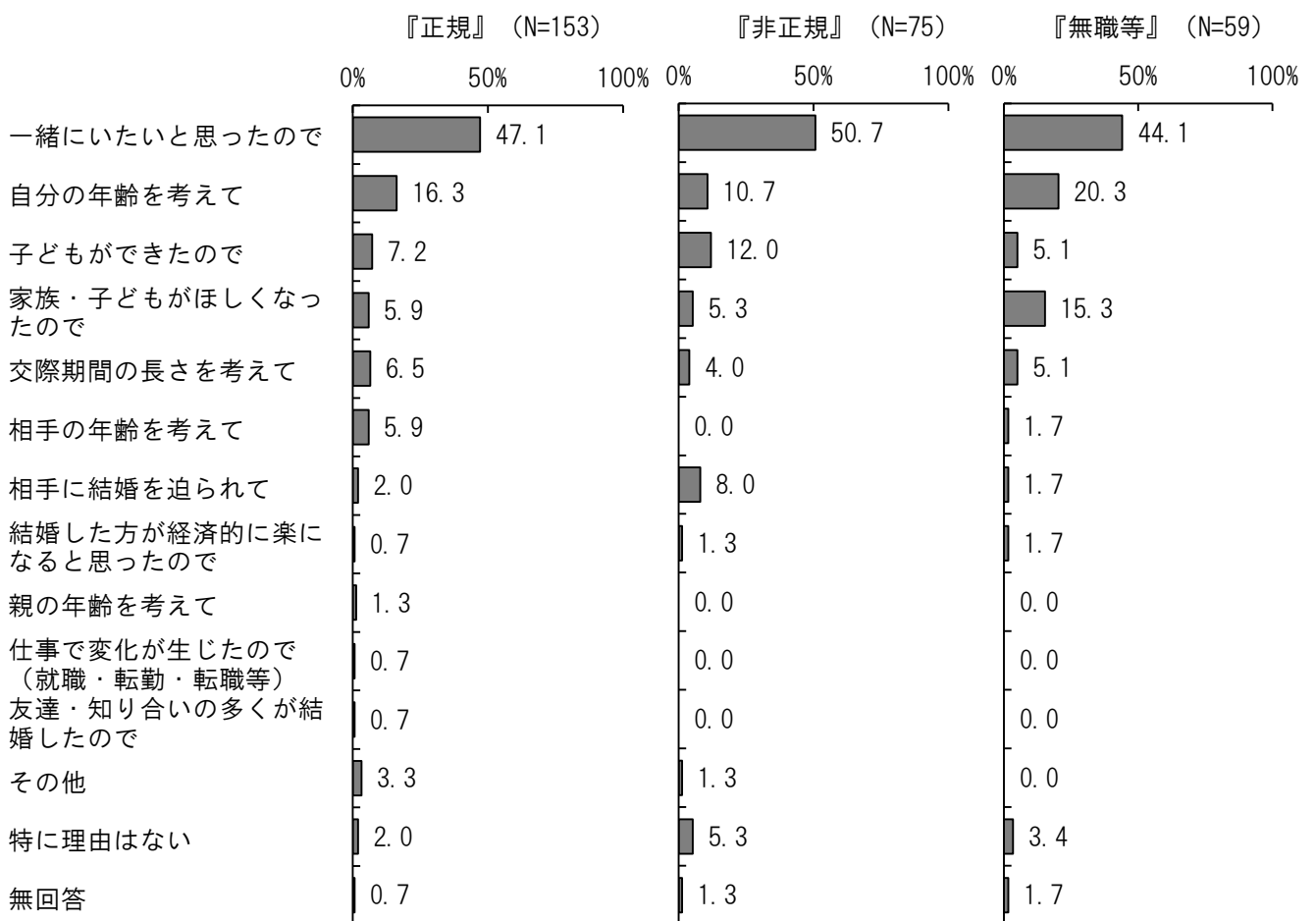


年 代 別



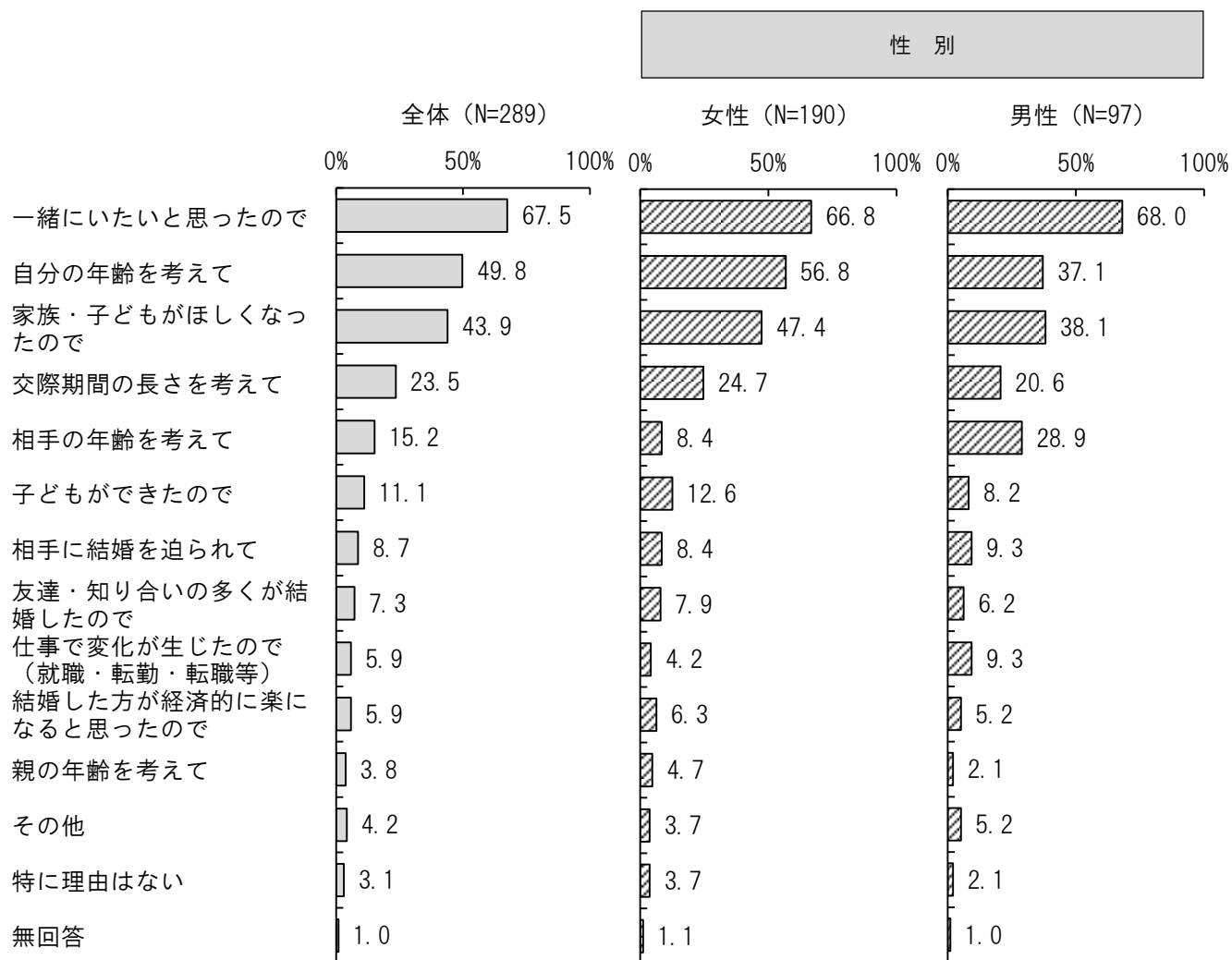


お つ と め 状 況 別

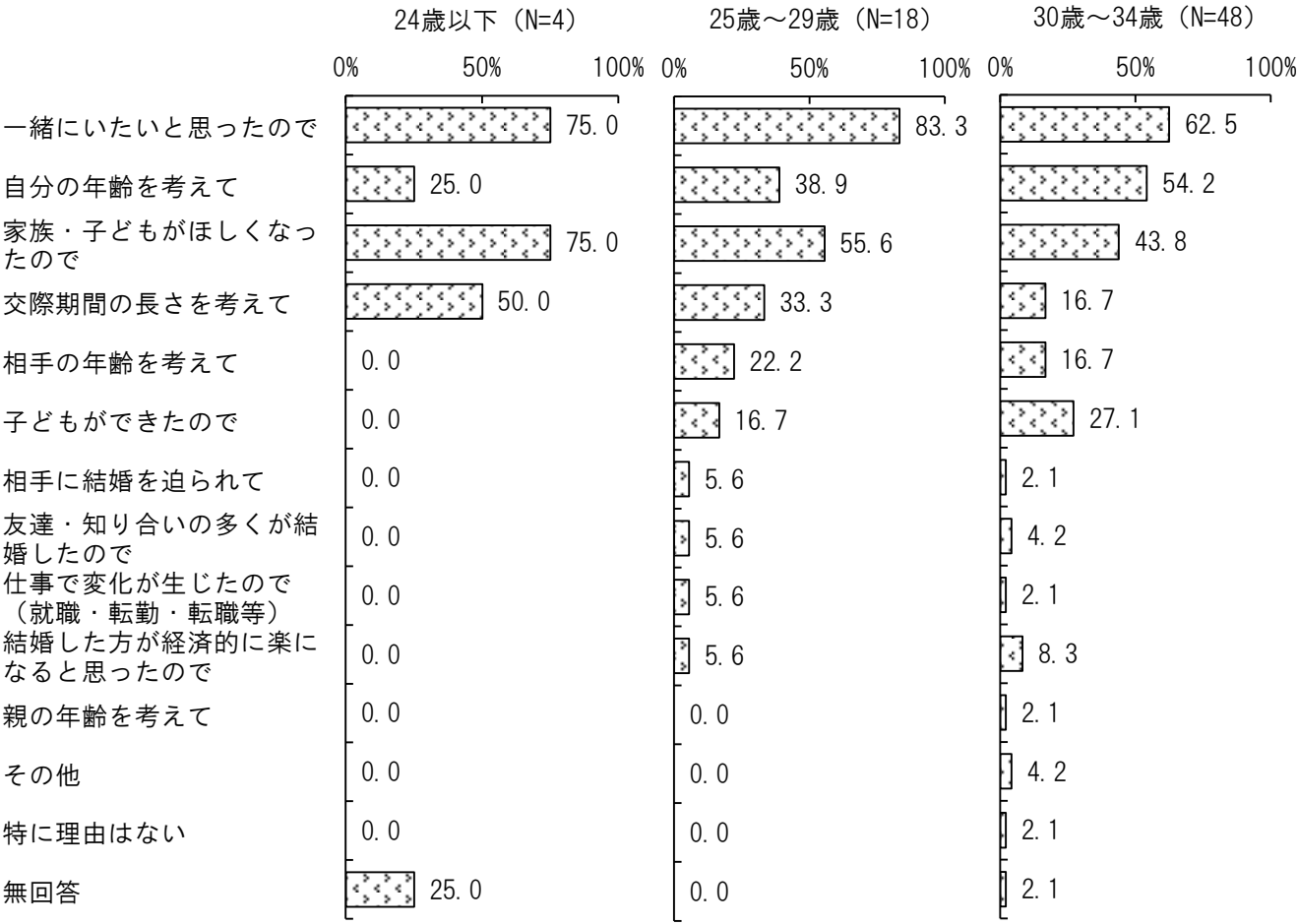


< 1 番目から 3 番目の総数 >

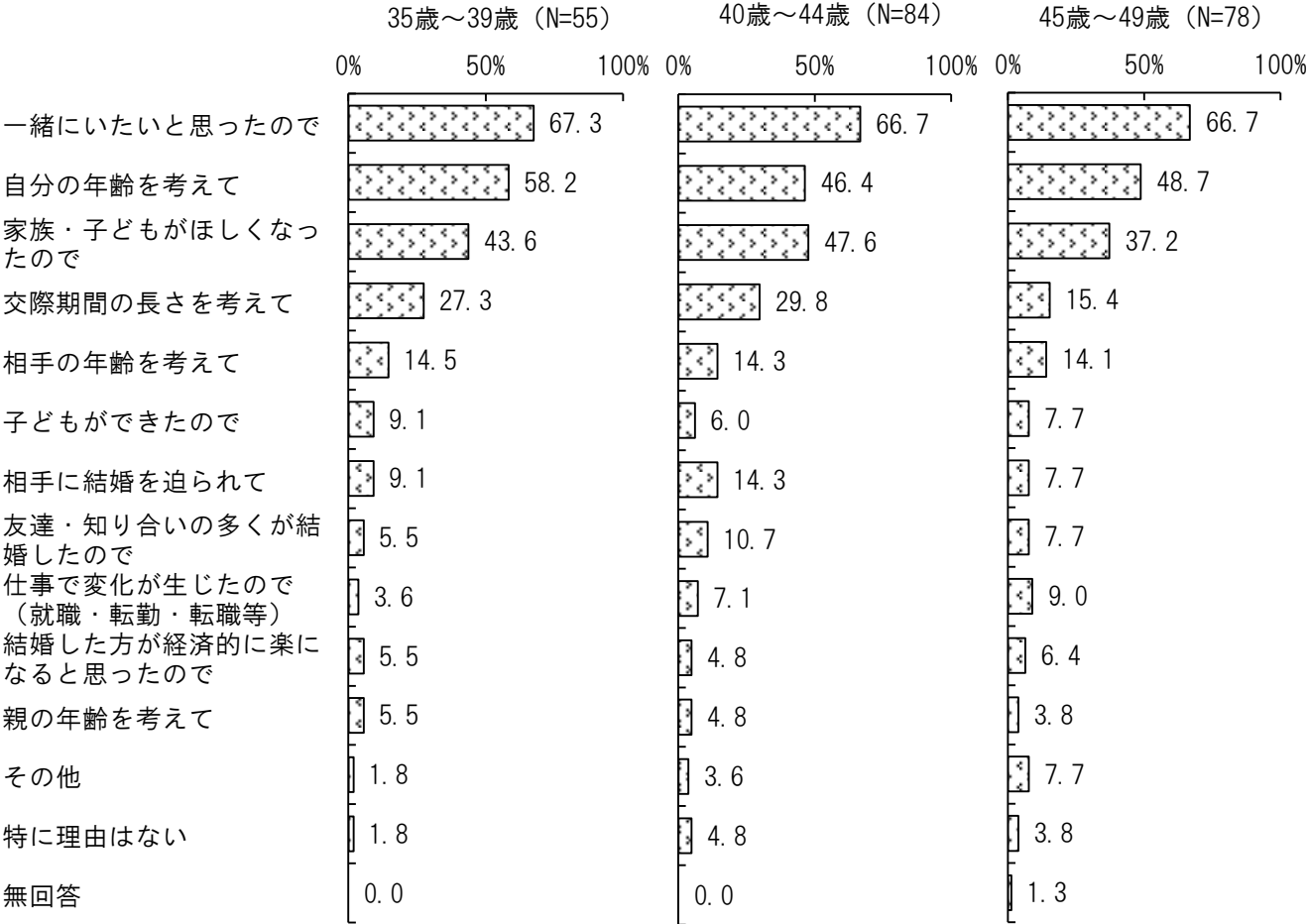
結婚を決めた理由（1 番目から 3 番目の総数）は、「一緒にいたいと思ったので」が67.5%と最も多く、次いで「自分の年齢を考えて」が49.8%、「家族・子どもがほしくなったので」が43.9%などとなっている。



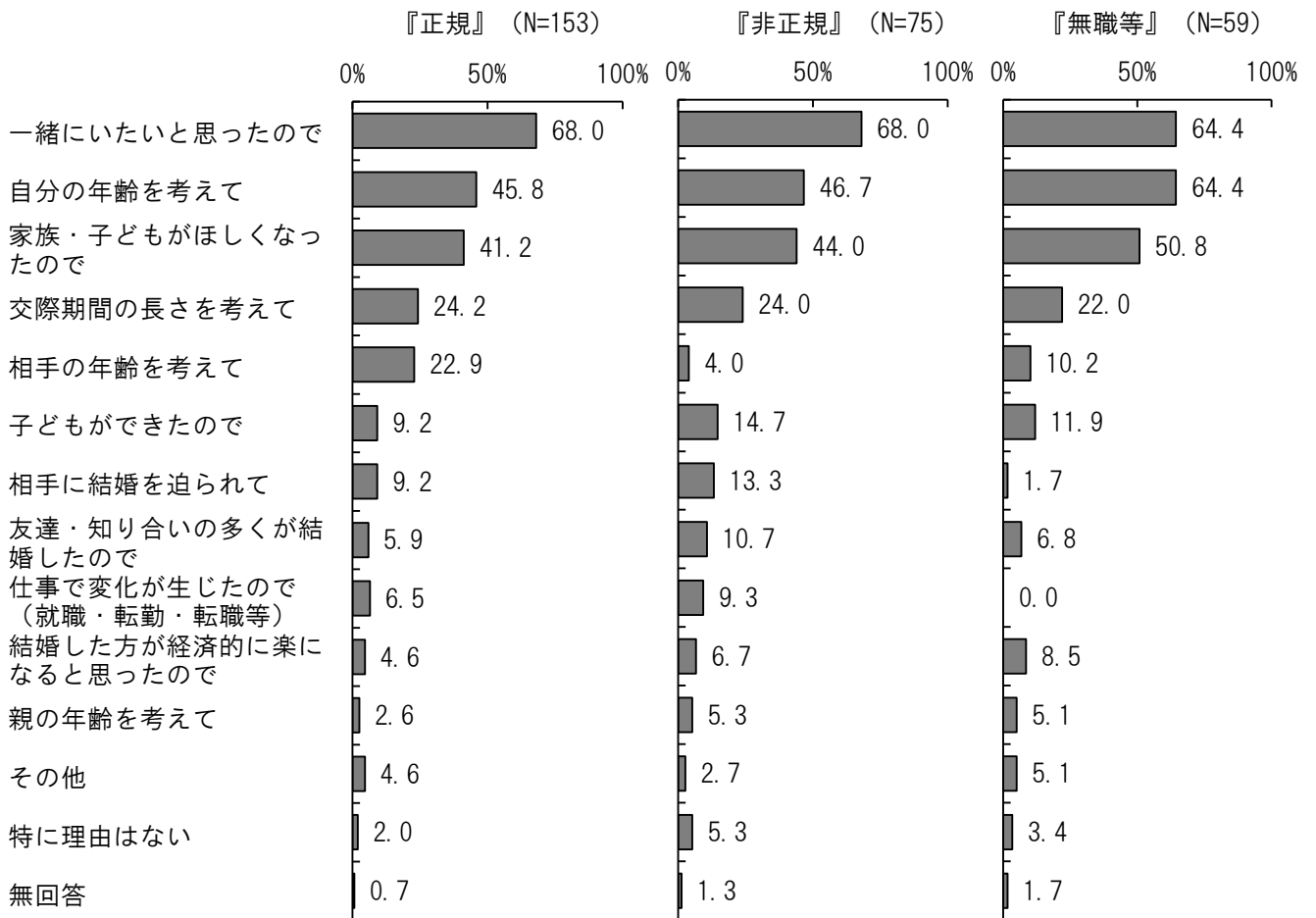
年 代 別



年 代 別



お つ と め 状 況 別

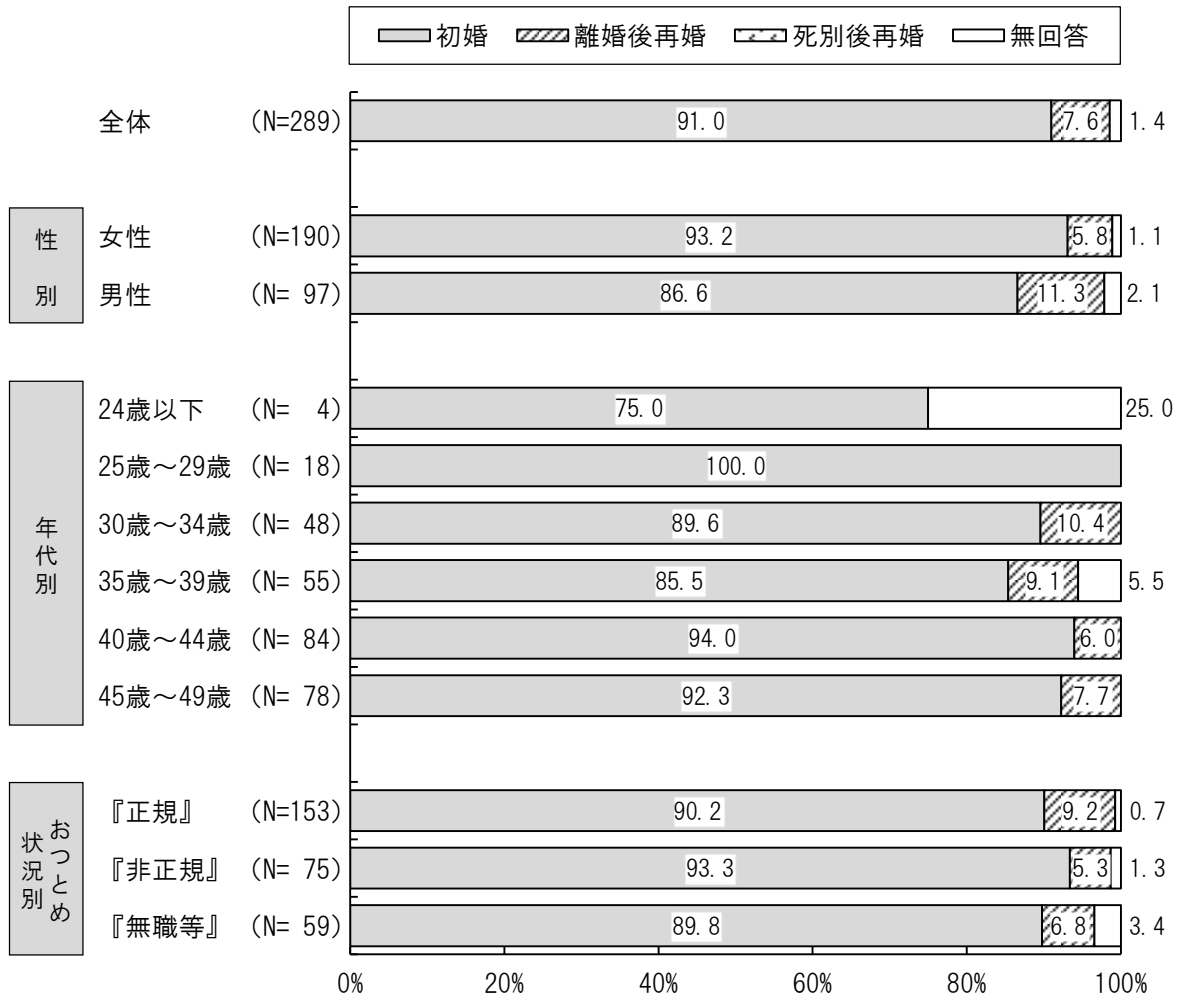


19 初婚か再婚か

【問10】で「結婚している」、「独身（婚約中／結婚の具体的予定がある）」と回答した方

【問15】初婚ですか、あるいは再婚ですか。（〇は1つ）

初婚か再婚かは、「初婚」が91.0%、「離婚後再婚」が7.6%となっている。

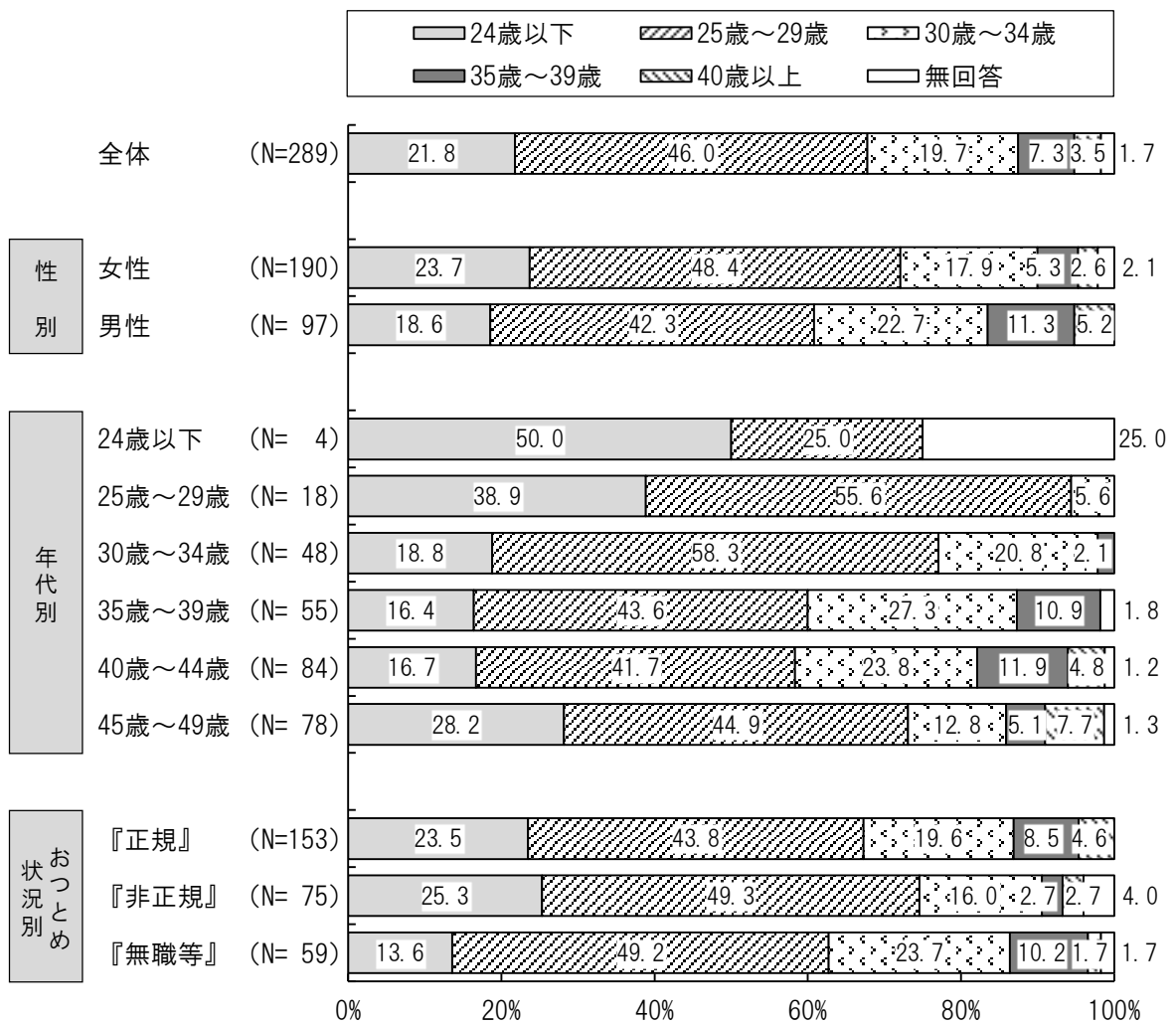


20 結婚時の年齢

【問10】で「結婚している」、「独身（婚約中／結婚の具体的予定がある）」と回答した方

【問16】結婚をしたときの（する予定の）年齢をご回答ください。

結婚時の年齢は、「25歳～29歳」が46.0%と最も多く、次いで「24歳以下」が21.8%、「30歳～34歳」が19.7%などとなっている。

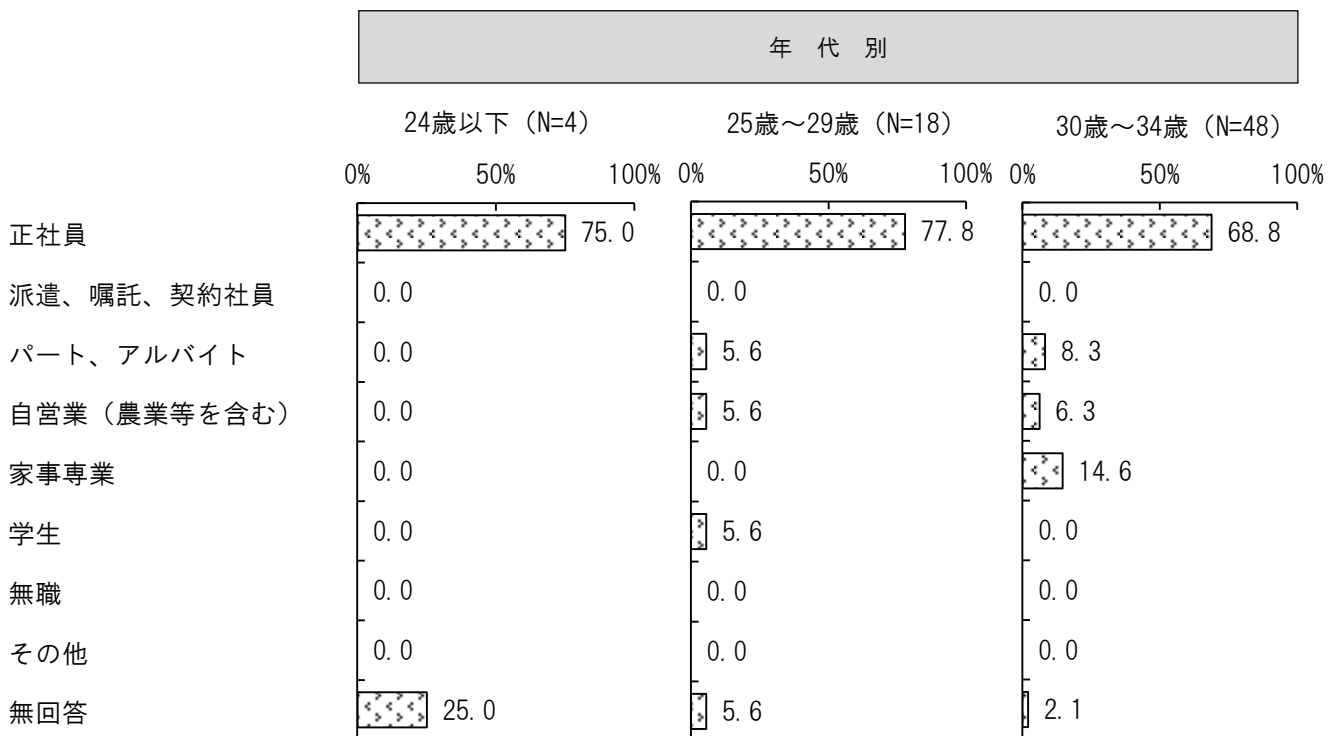
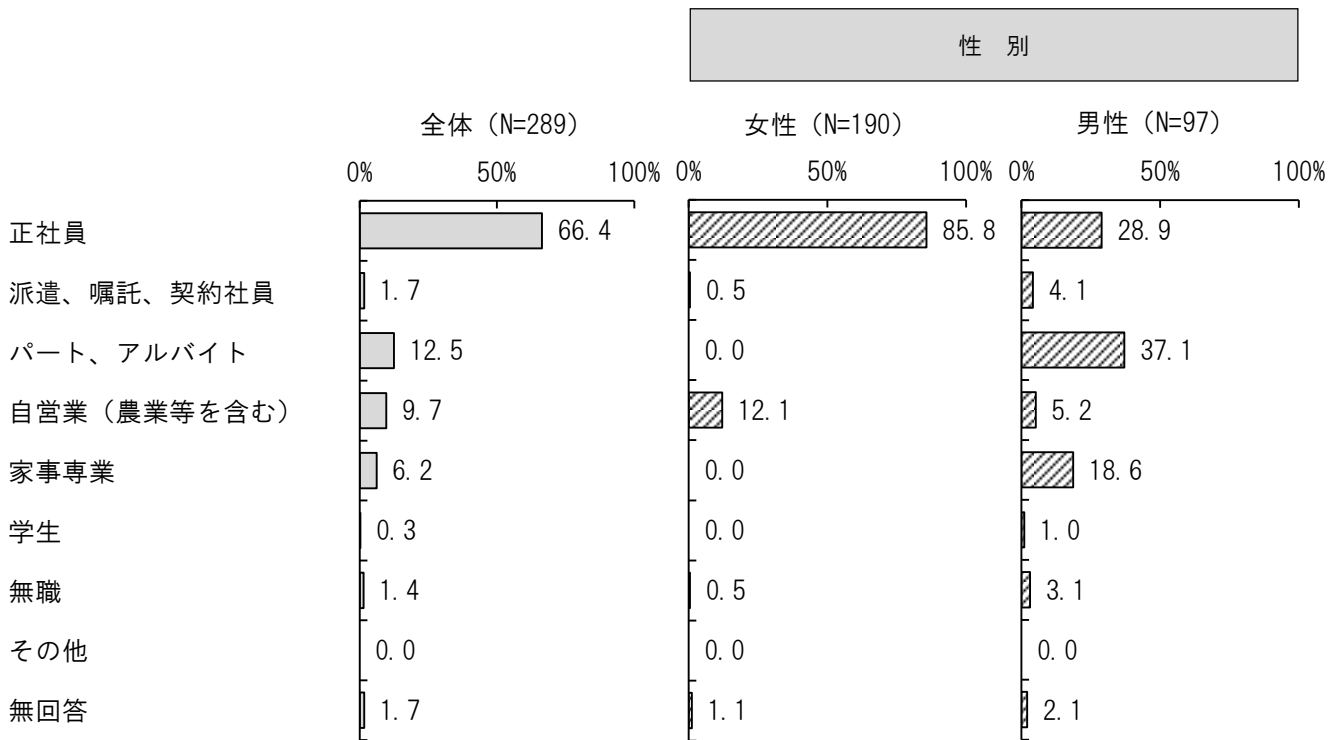


21 配偶者のおつとめ状況

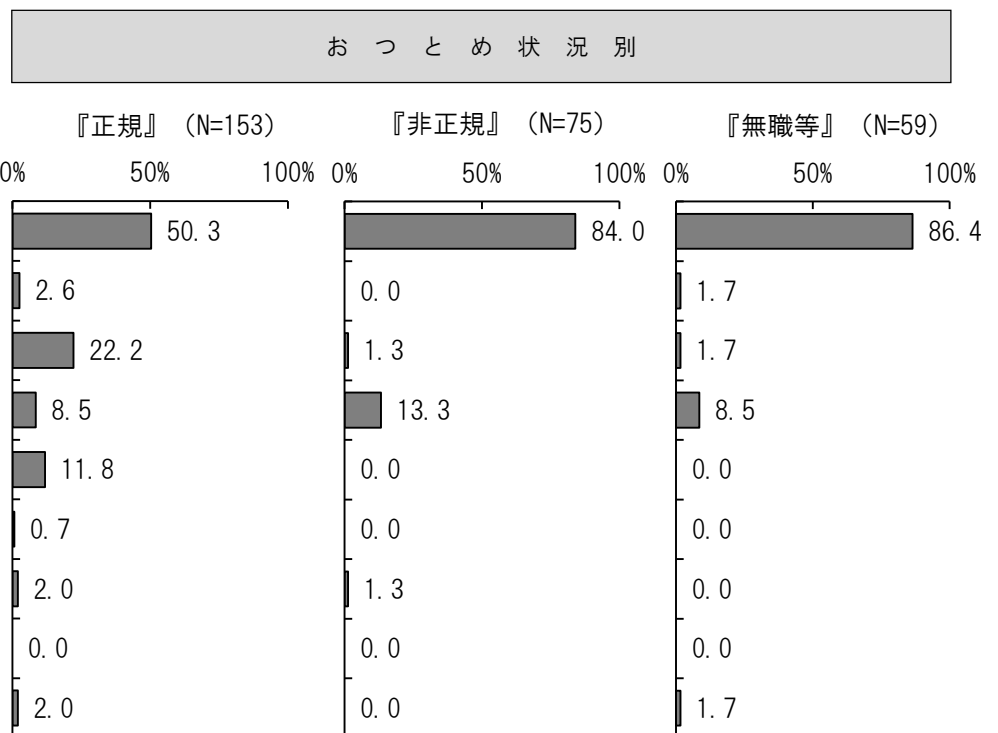
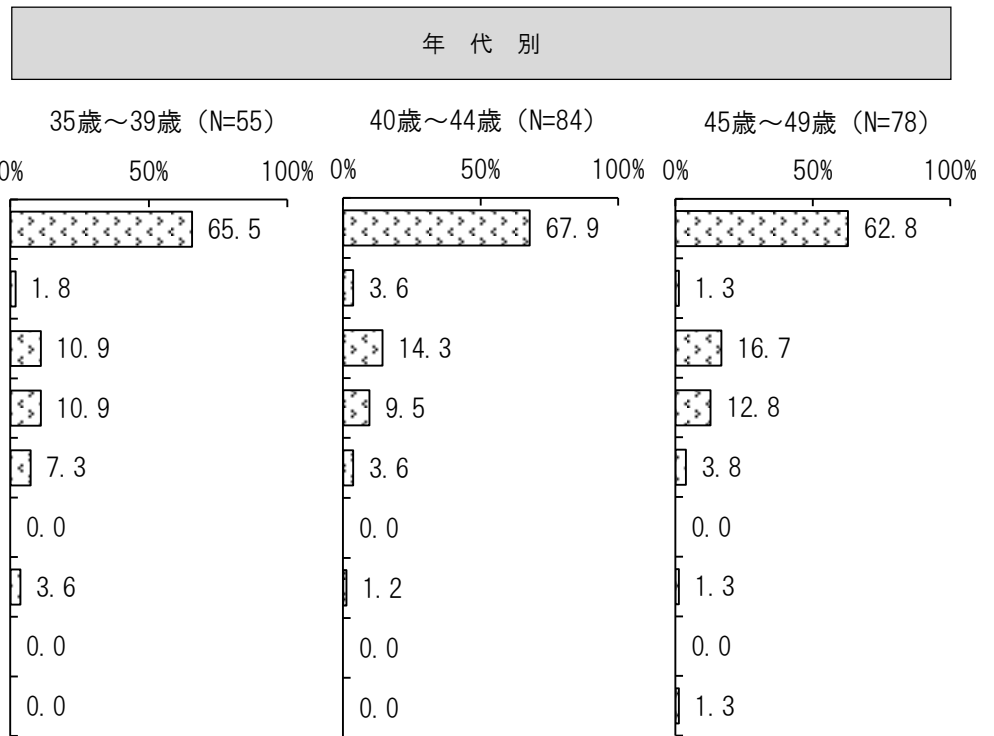
【問10】で「結婚している」、「独身（婚約中／結婚の具体的予定がある）」と回答した方

【問17】配偶者（配偶者となる予定の人）のおつとめの状況を教えてください。（○は1つ）

配偶者のおつとめ状況は、「正社員」が66.4%と最も多く、次いで「パート、アルバイト」が12.5%、「自営業（農業等を含む）」が9.7%などとなっている。





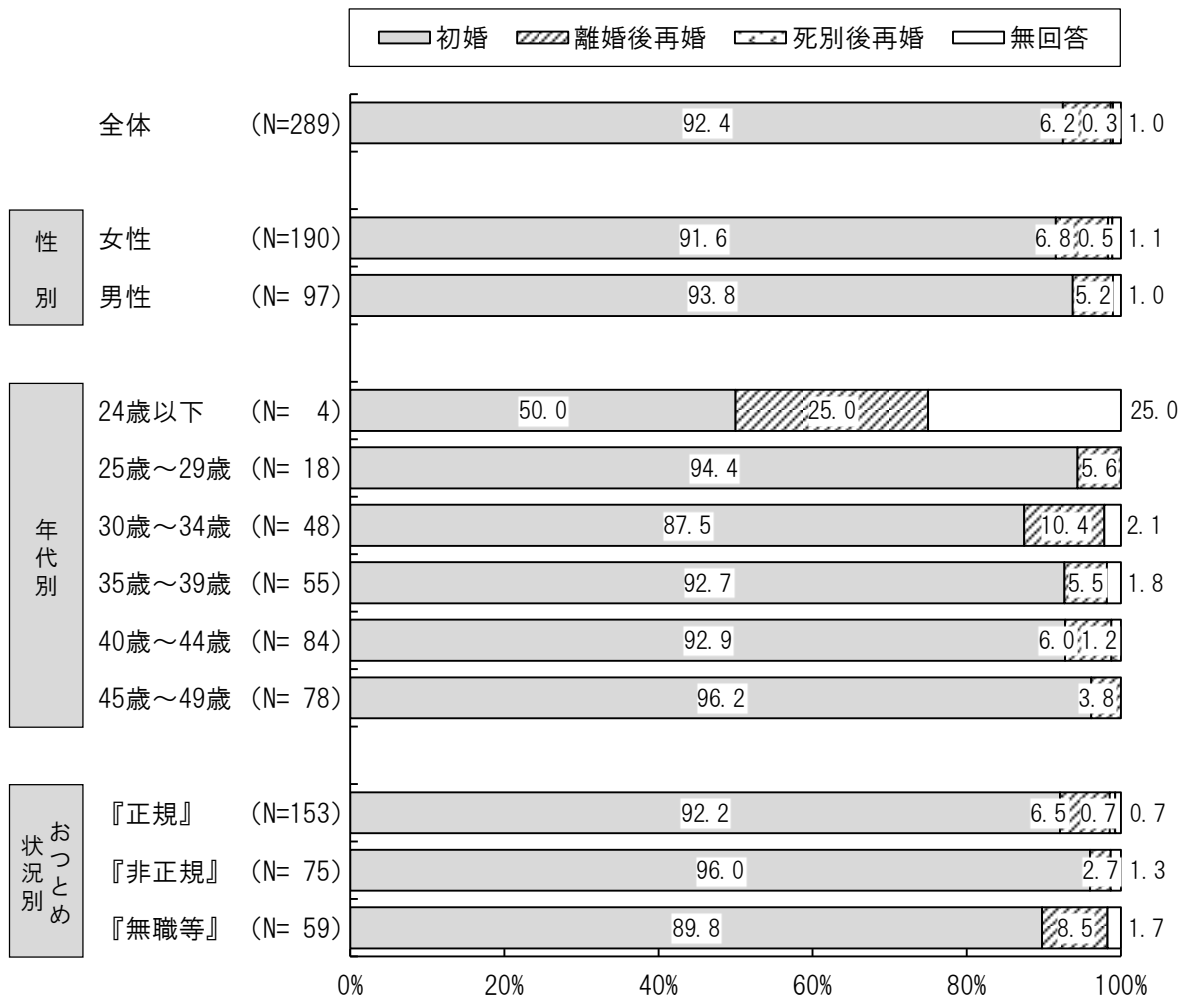


22 配偶者は初婚か再婚か

【問10】で「結婚している」、「独身（婚約中／結婚の具体的予定がある）」と回答した方

【問18】配偶者（配偶者となる予定の人）は初婚ですか、あるいは再婚ですか。（○は1つ）

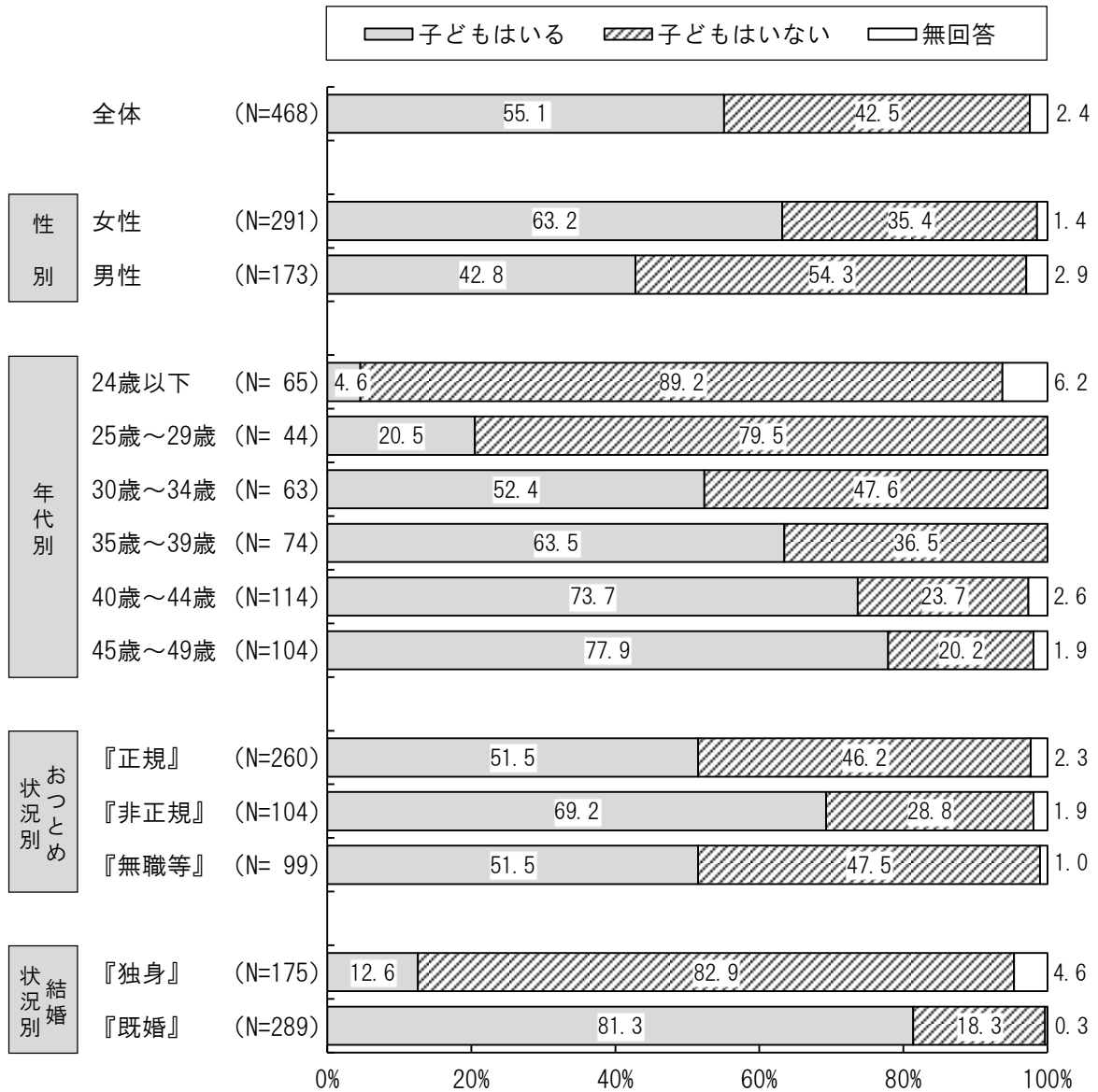
配偶者は初婚か再婚かは、「初婚」が92.4%と最も多く、次いで「離婚後再婚」が6.2%、「死別後再婚」が0.3%となっている。



23 子どもの有無

【問19】 現在、子どもはいますか。(〇は1つ)

子どもの有無は、「子どもはいる」が55.1%、「子どもはいない」が42.5%となっている。  
年代別でみると、年代が上がるほど「子どもはいる」の割合が多くなる傾向にある。

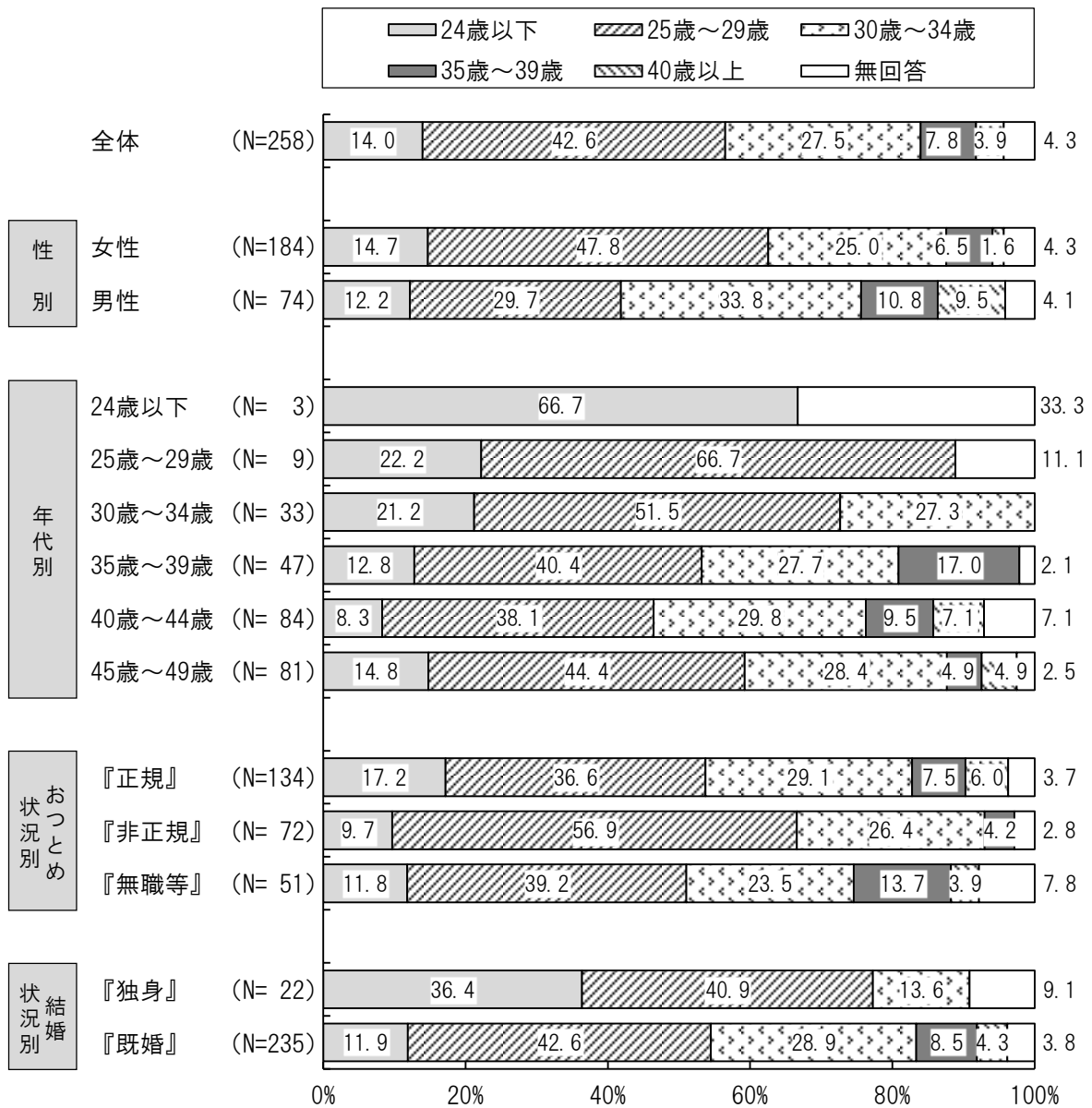


24 第一子を持ったときの年齢

【問19】で「子どもはいる」と回答した方

【問19.1】最初の子どもが生まれたのは、あなたが何歳のときですか。

第一子を持ったときの年齢は、「25歳～29歳」が42.6%と最も多く、次いで「30歳～34歳」が27.5%、「24歳以下」が14.0%などとなっている。



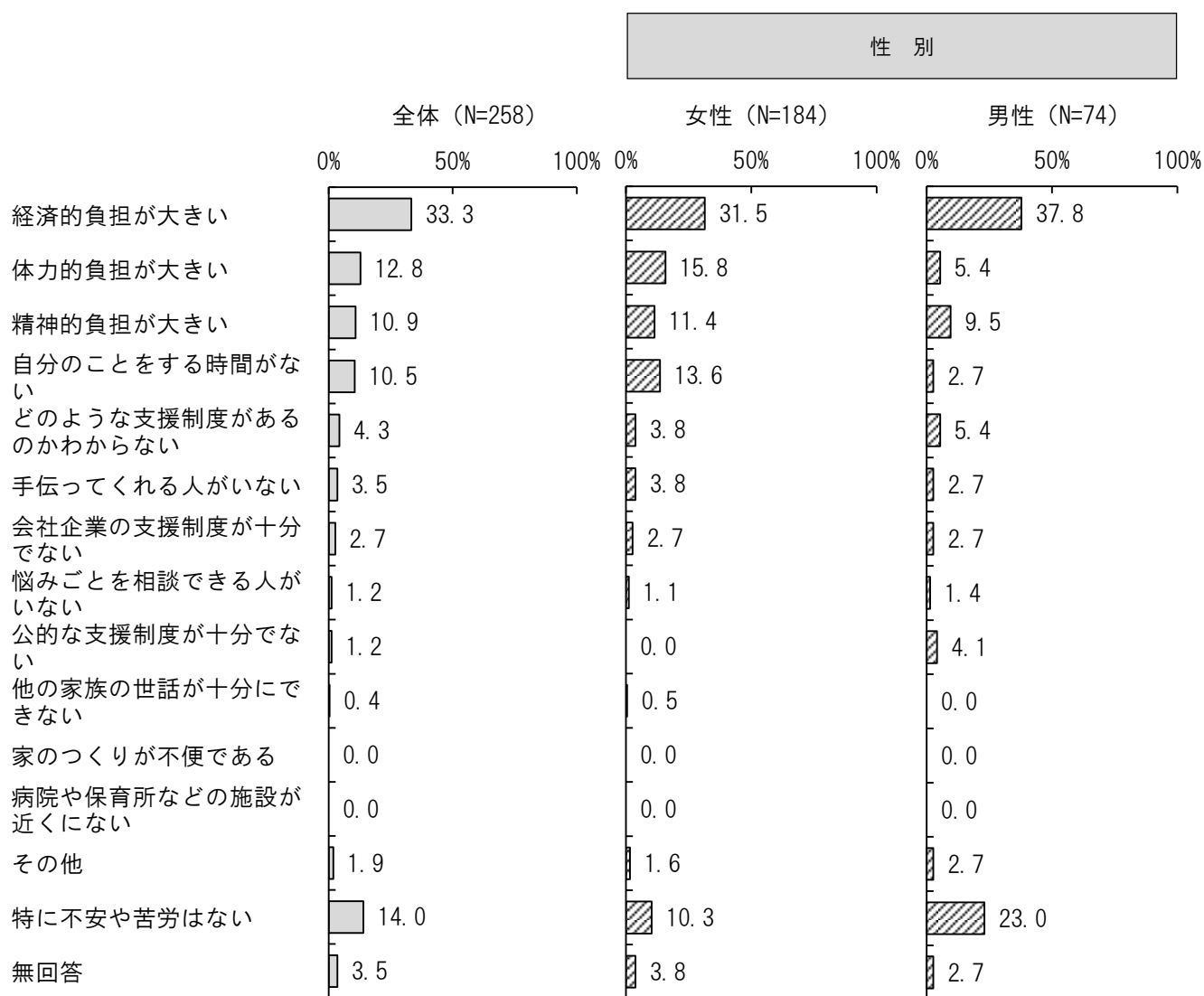
25 出産や育児に対する不安や苦勞

【問19】で「子どもはいる」と回答した方

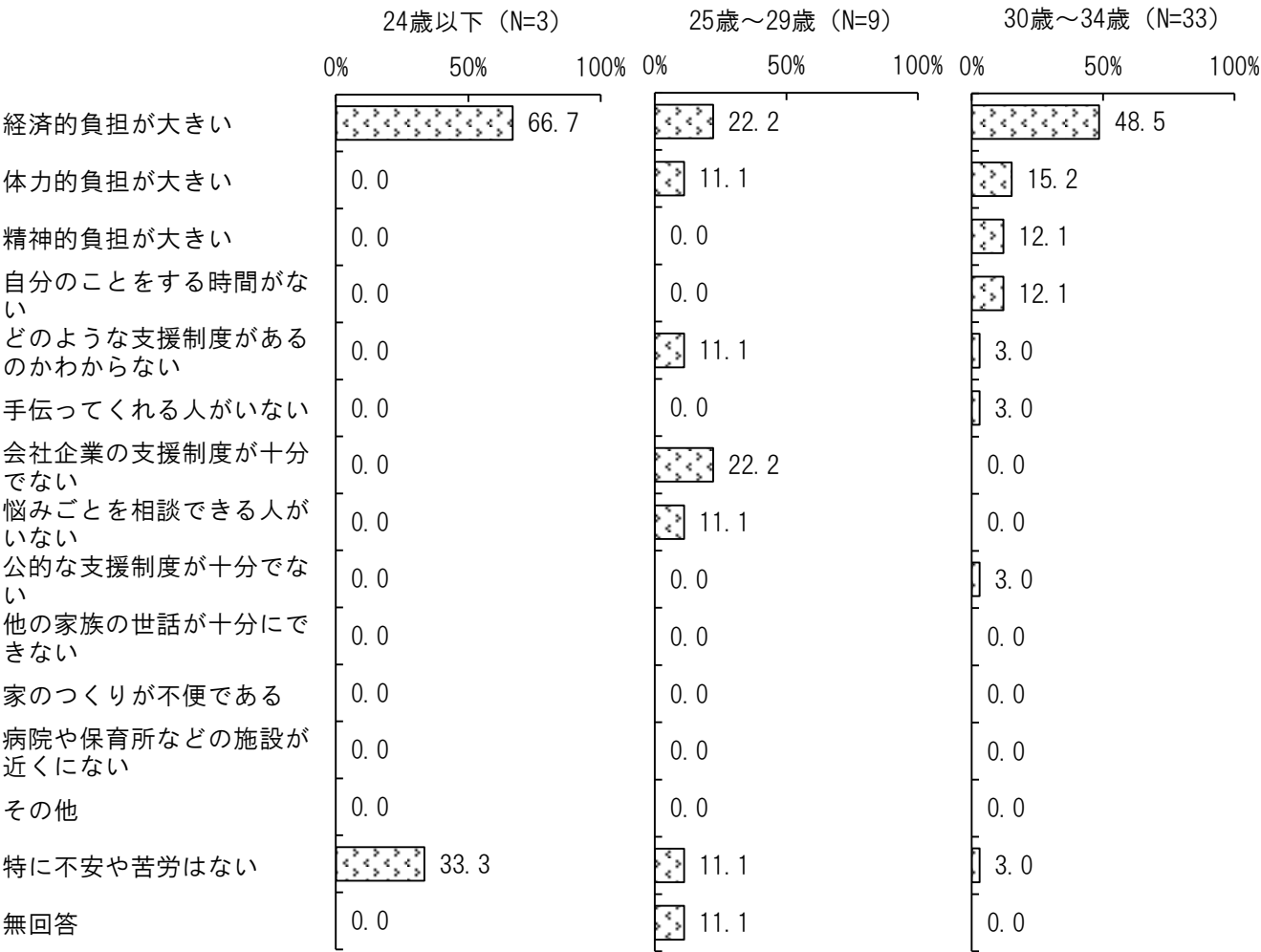
【問19.2】出産、育児に際しての不安や苦勞はありましたか。重要な不安や苦勞の順に3つまで選び、1番目から3番目の欄にそれぞれ番号を記入してください。ただし、特に不安や苦勞がない場合は、1番目に「14」とのみ記入し、他は記入しないでください。

<1番目>

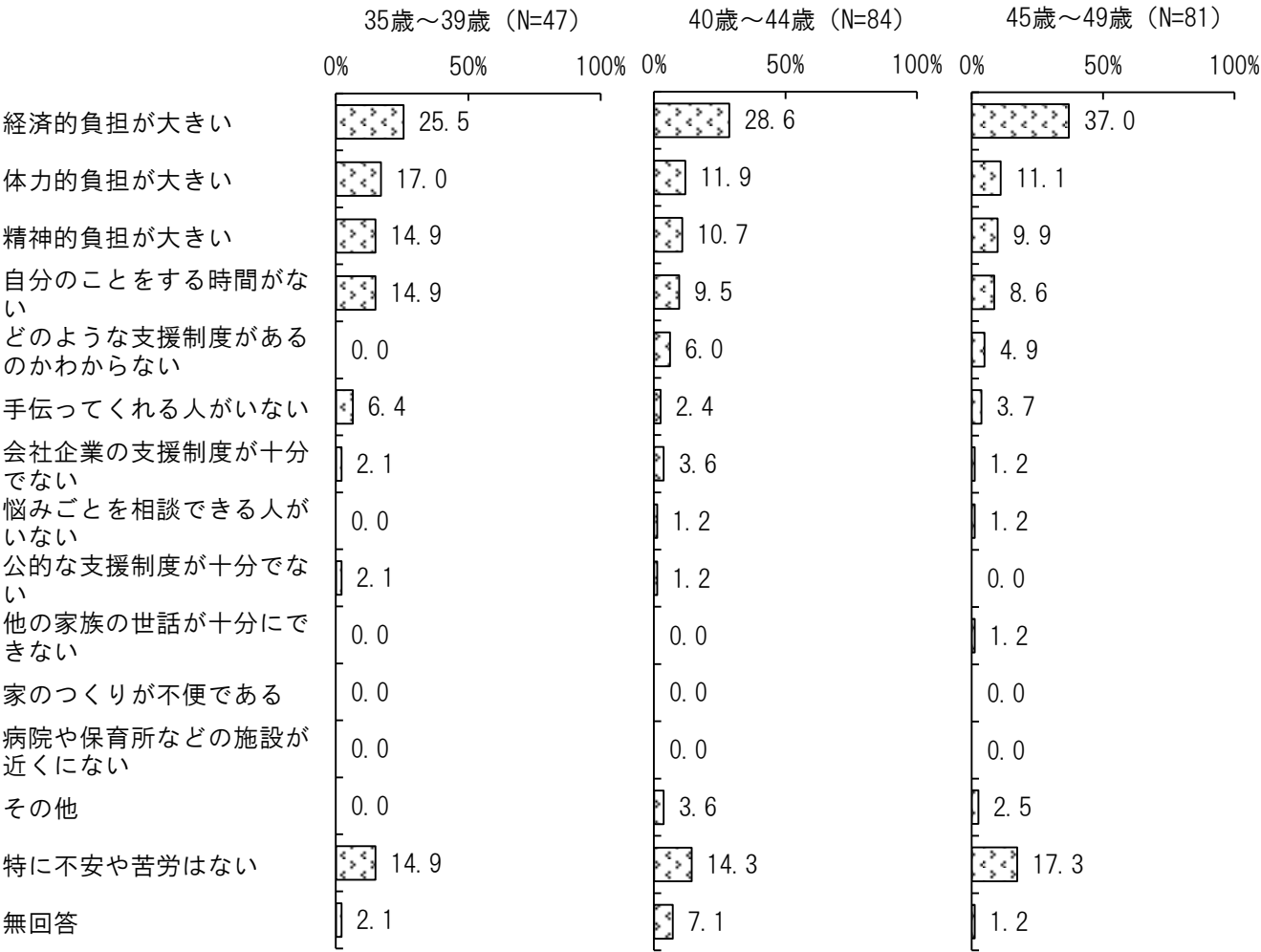
出産や育児に対する不安や苦勞（1番目）は、「経済的負担が大きい」が33.3%と最も多く、次いで「体力的負担が大きい」が12.8%、「精神的負担が大きい」が10.9%などとなっている。



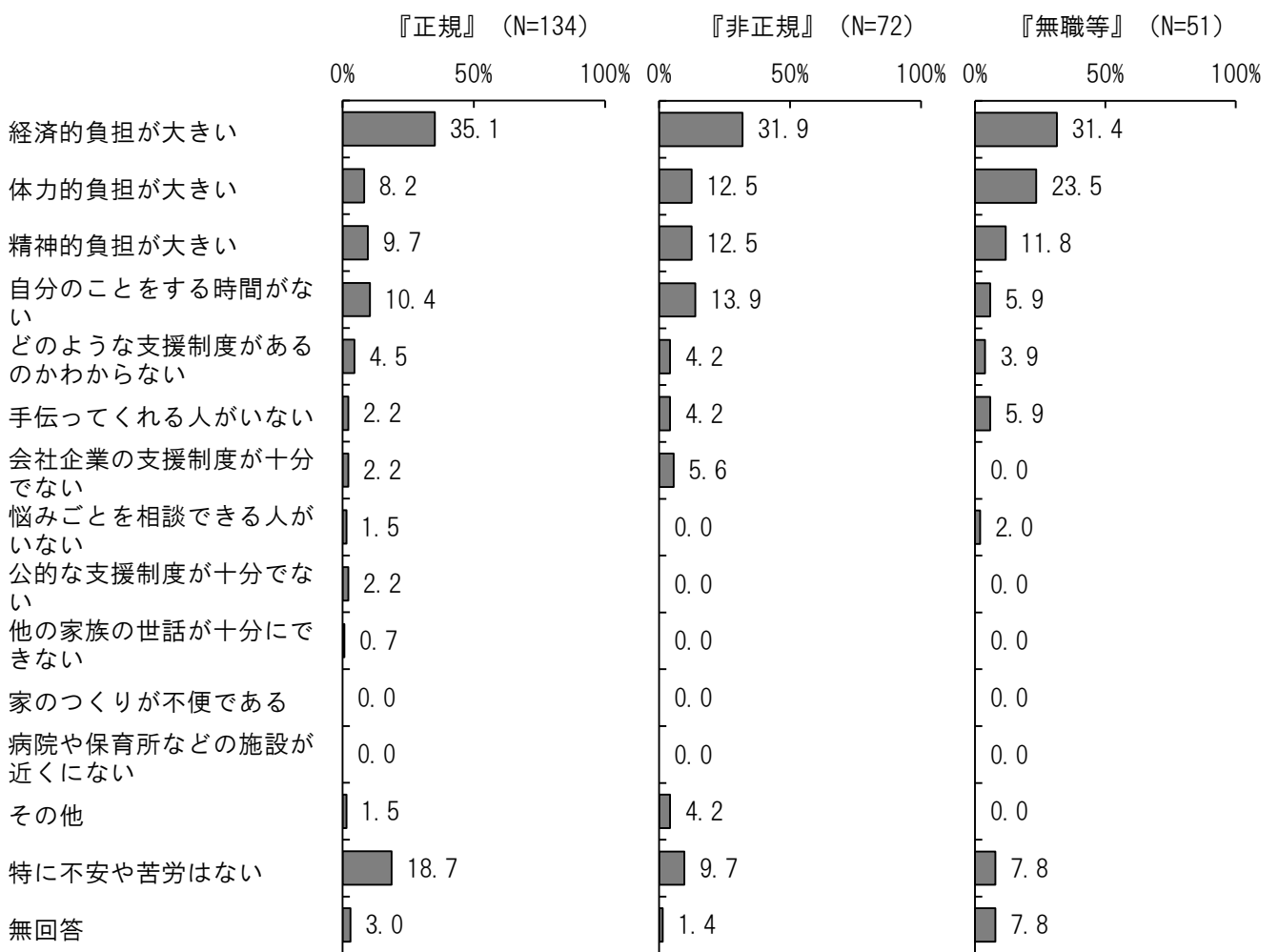
年 代 別



年 代 別

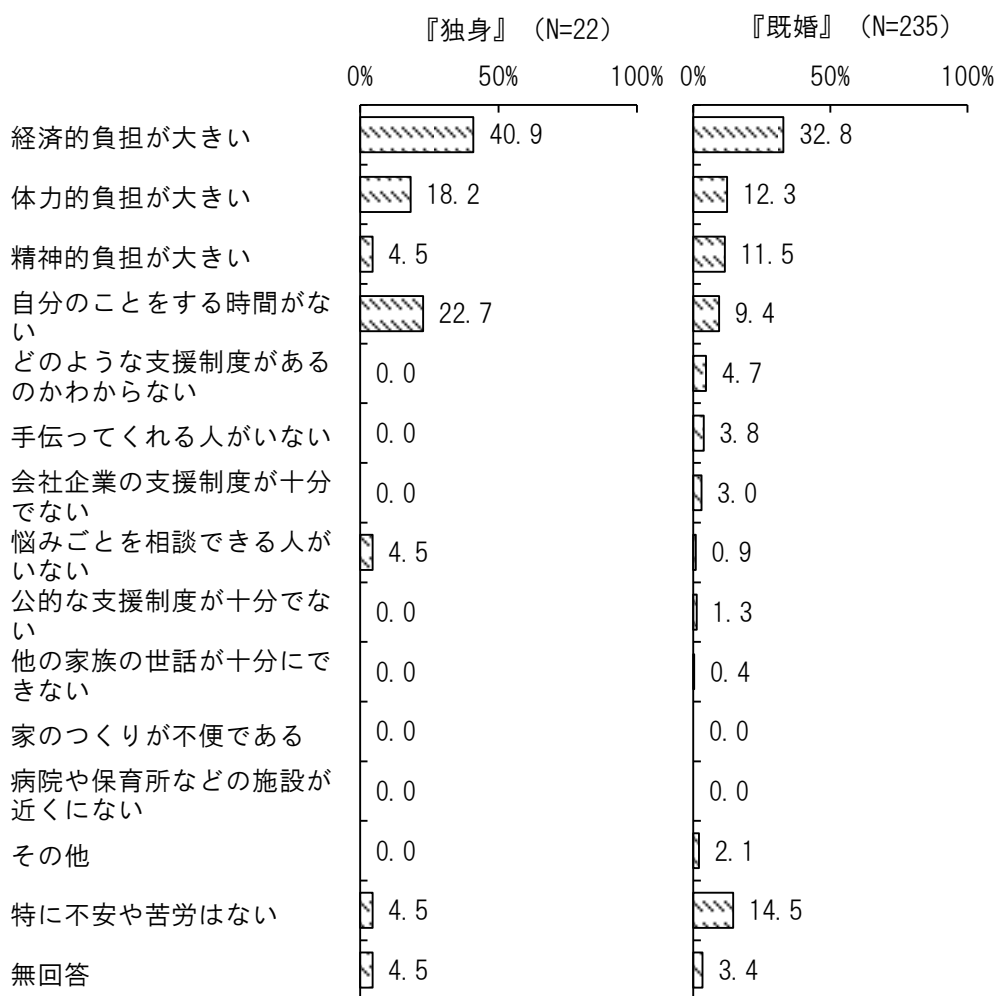


お つ と め 状 況 別



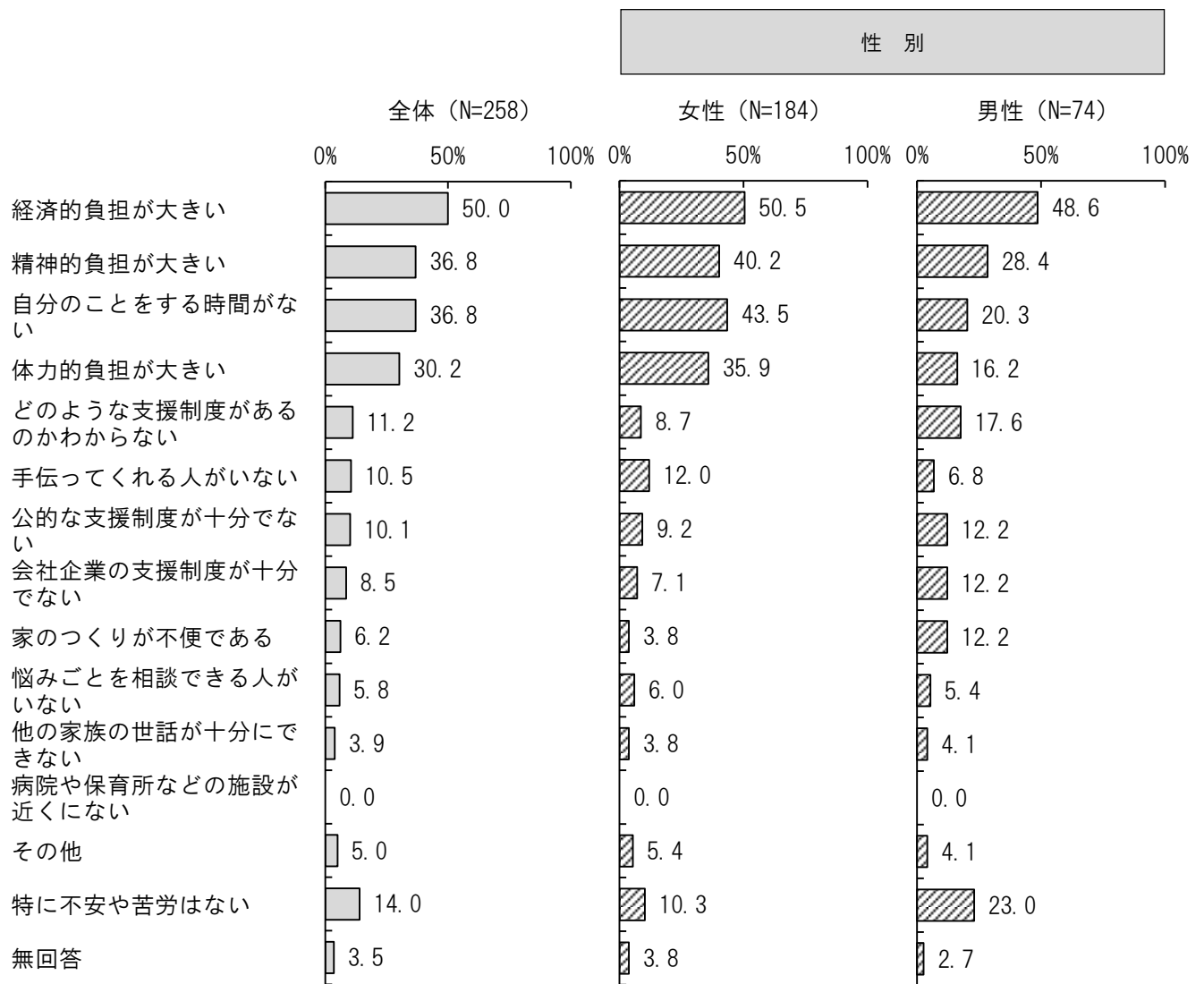


結婚状況別

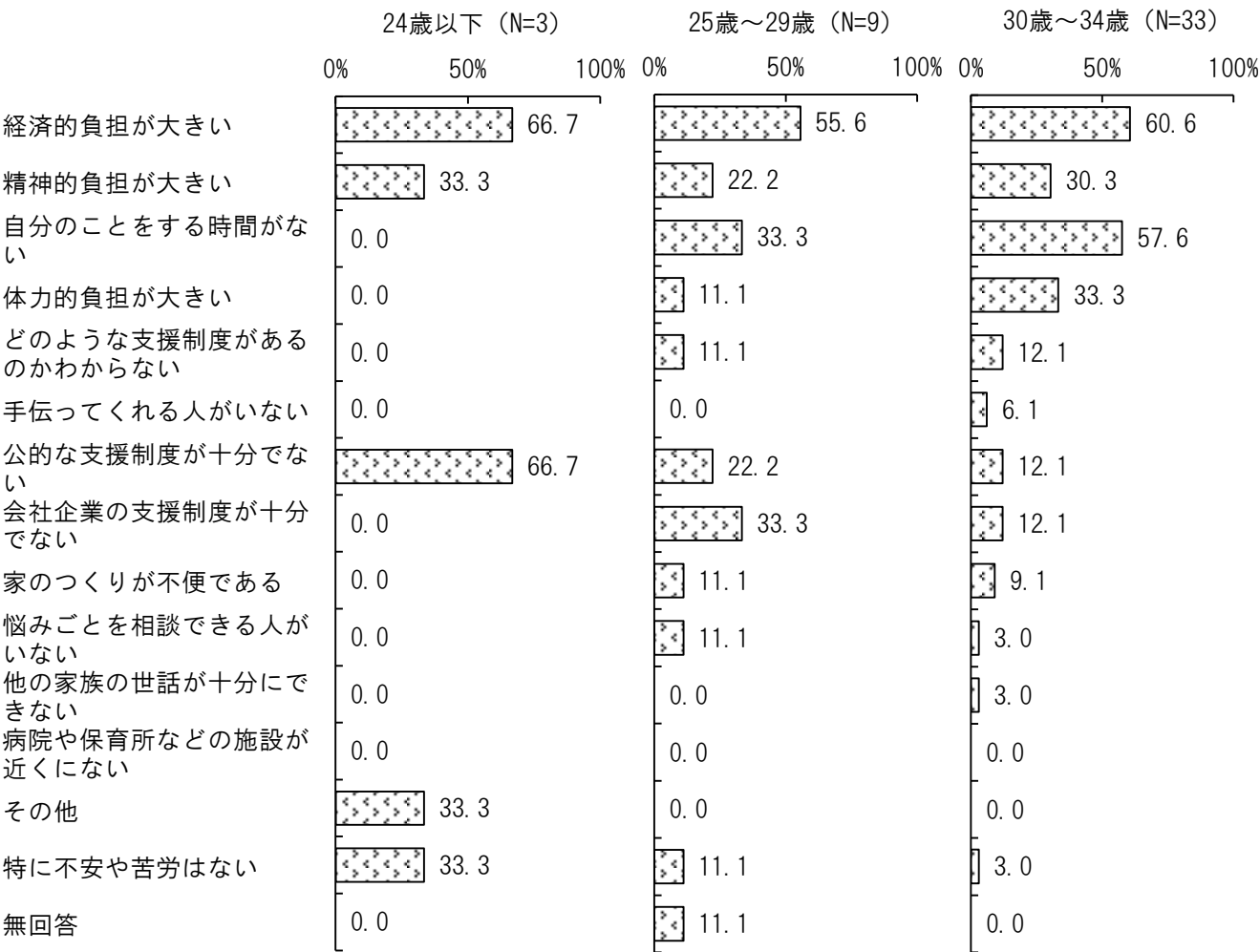


### < 1 番目から 3 番目の総数 >

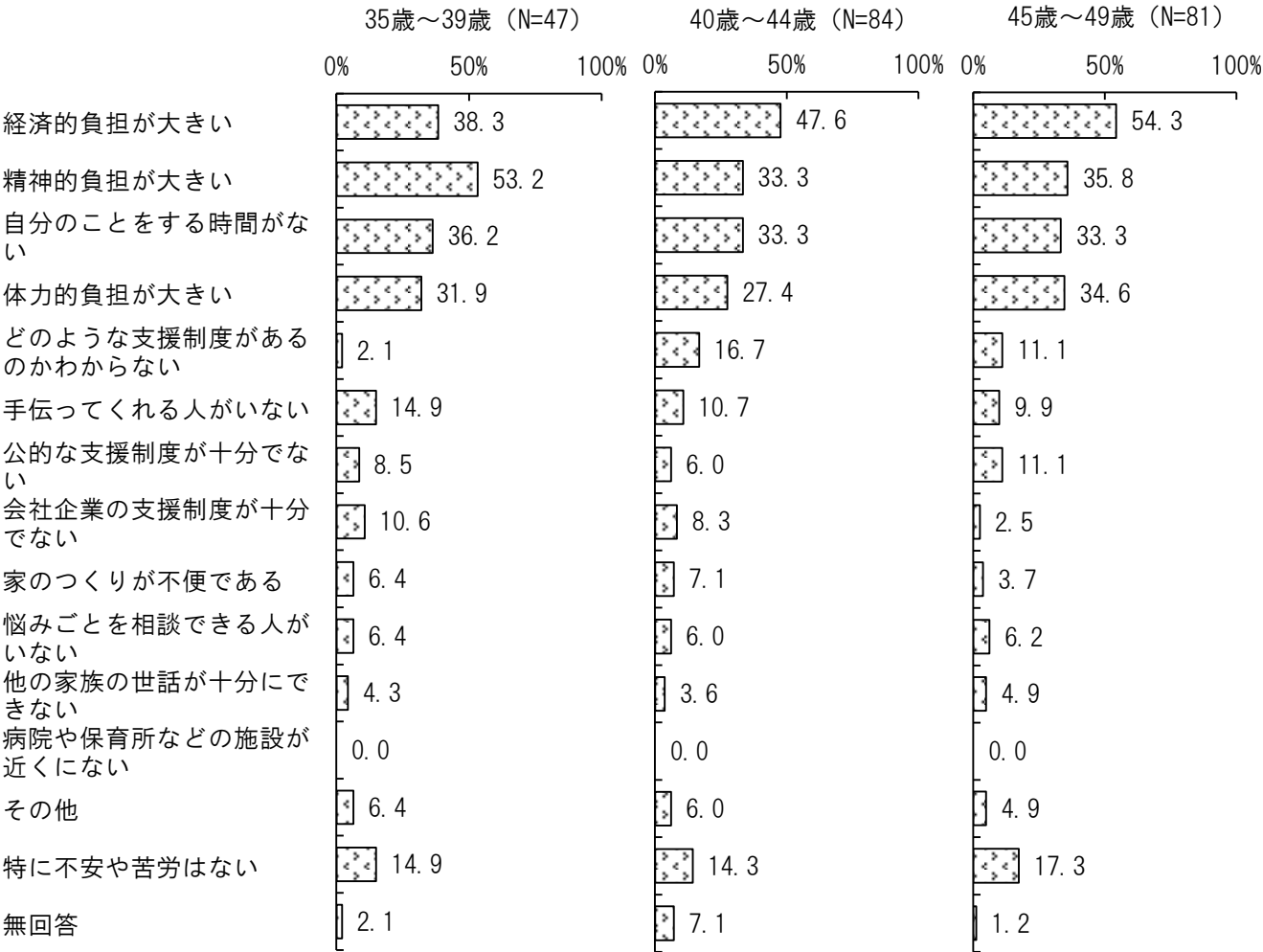
出産や育児に対する不安や苦勞（1 番目から 3 番目の総数）は、「経済的負担が大きい」が50.0%と最も多く、次いで「精神的負担が大きい」と「自分のことをする時間がない」が36.8%、「体力的負担が大きい」が30.2%などとなっている。



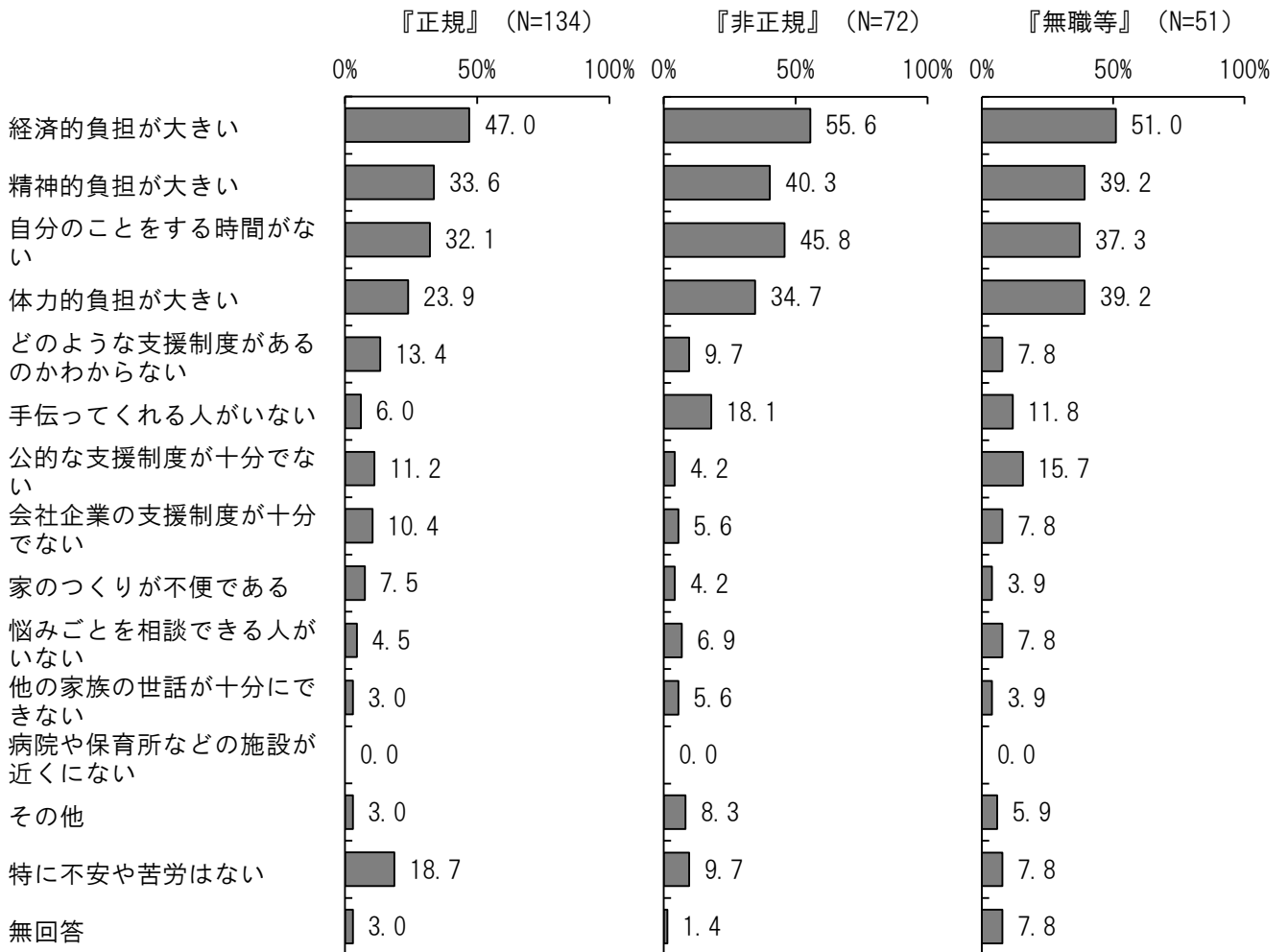
年 代 別



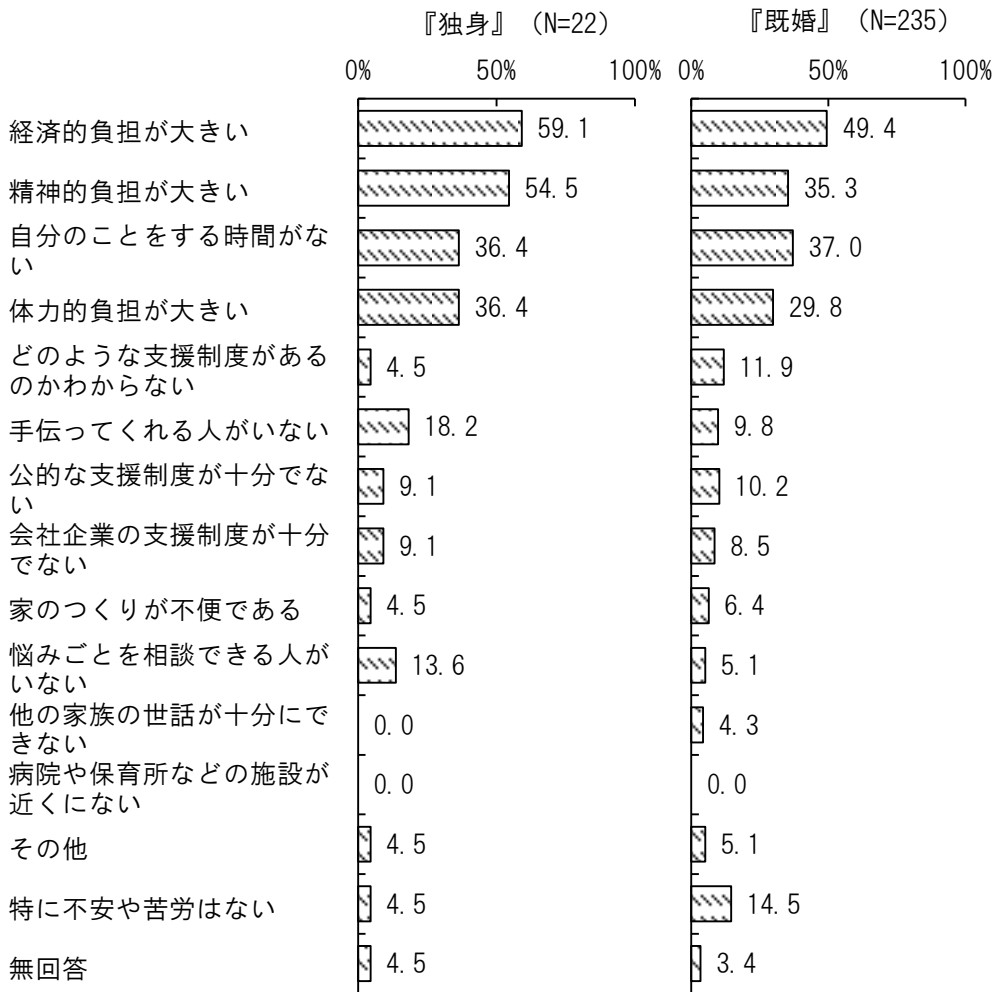
年 代 別



お つ と め 状 況 別



結婚状況別



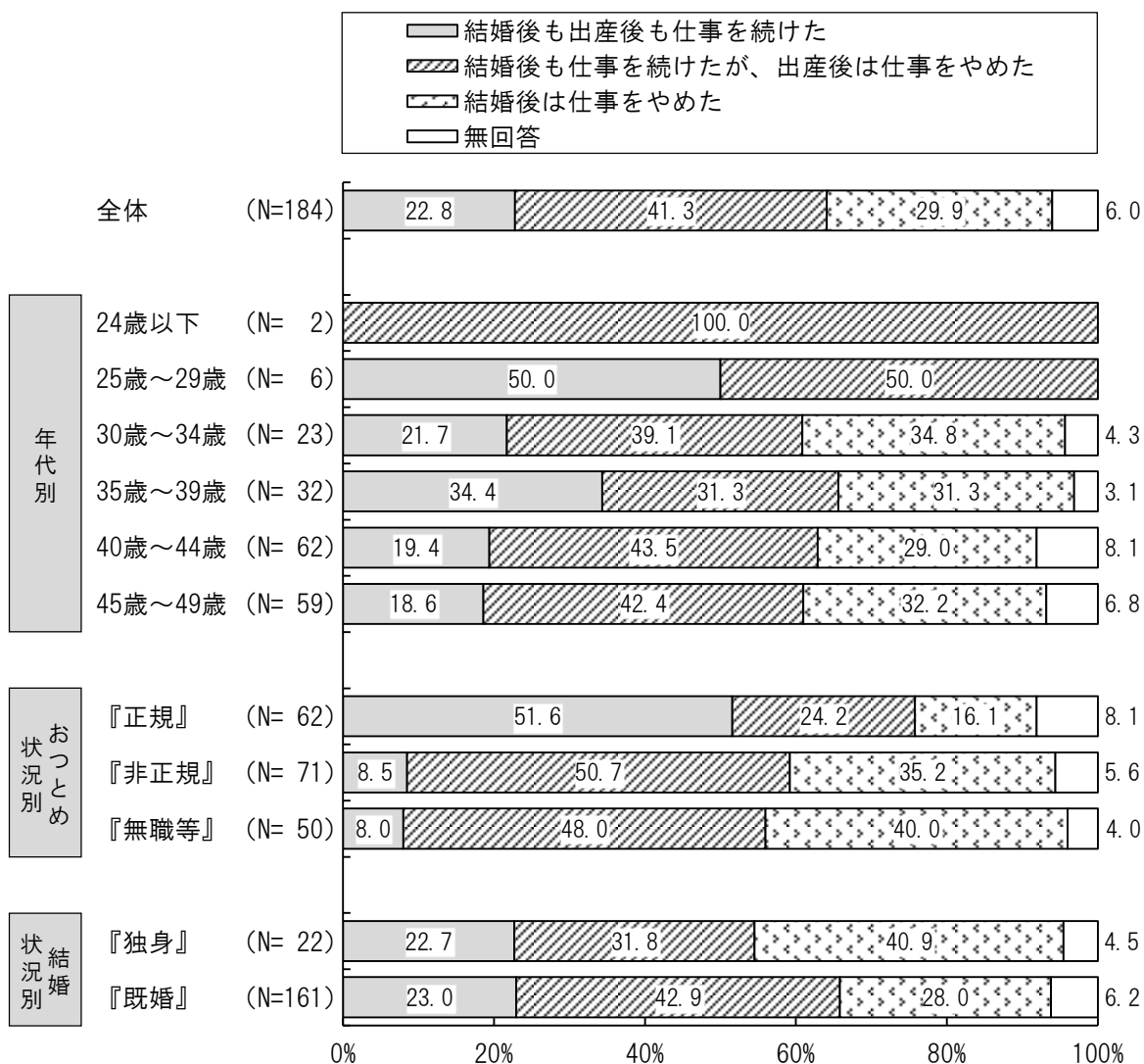
26 結婚・出産後の就業状況

【問19】で「子どもはいる」と回答した方

【問19.3】結婚・出産後の仕事の状況を教えてください（○は1つ）

結婚・出産後の就業状況は、「結婚後も仕事を続けたが、出産後は仕事をやめた」が41.3%と最も多く、次いで「結婚後は仕事をやめた」が29.9%、「結婚後も出産後も仕事を続けた」が22.8%となっている。

おつとめ状況別では、『正規』で「結婚後も出産後も仕事を続けた」が51.6%と、他のおつとめ状況と比べて多くなっている。

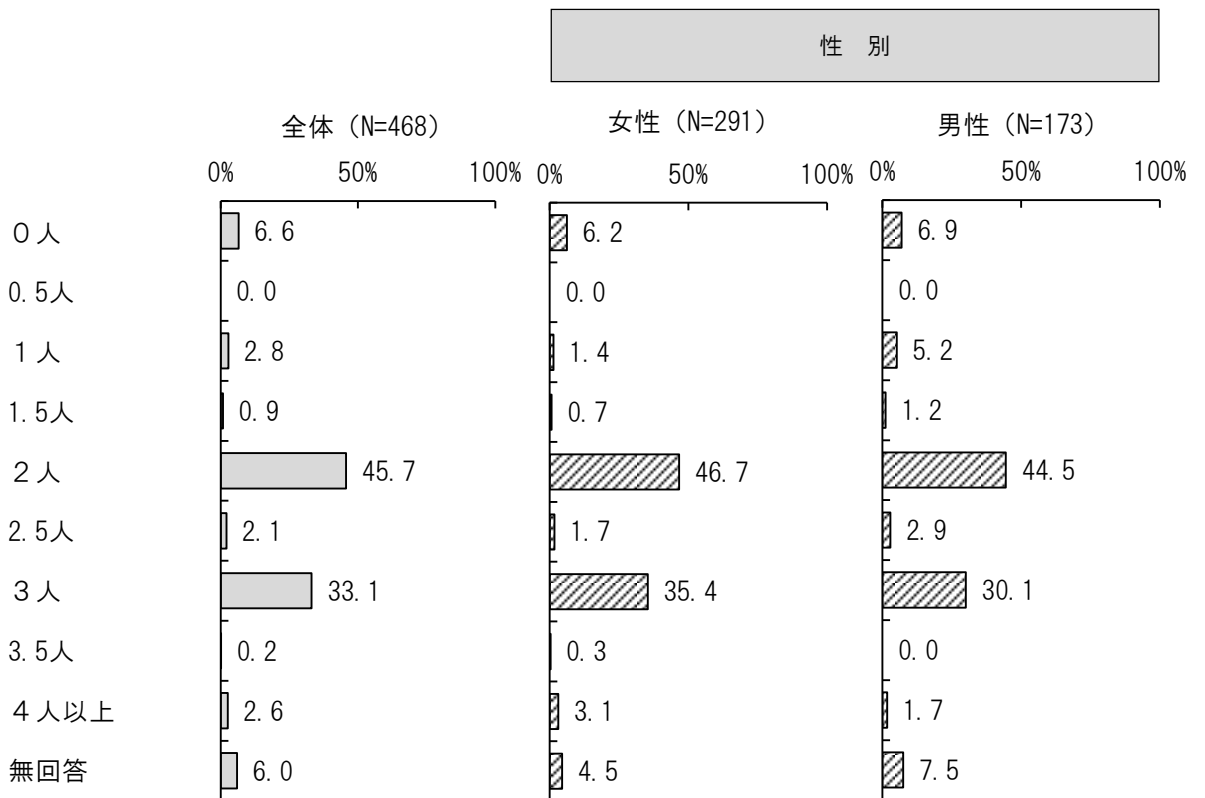


27 理想の子ども数

【問20】①あなたにとって理想の子ども的人数は何人ですか。

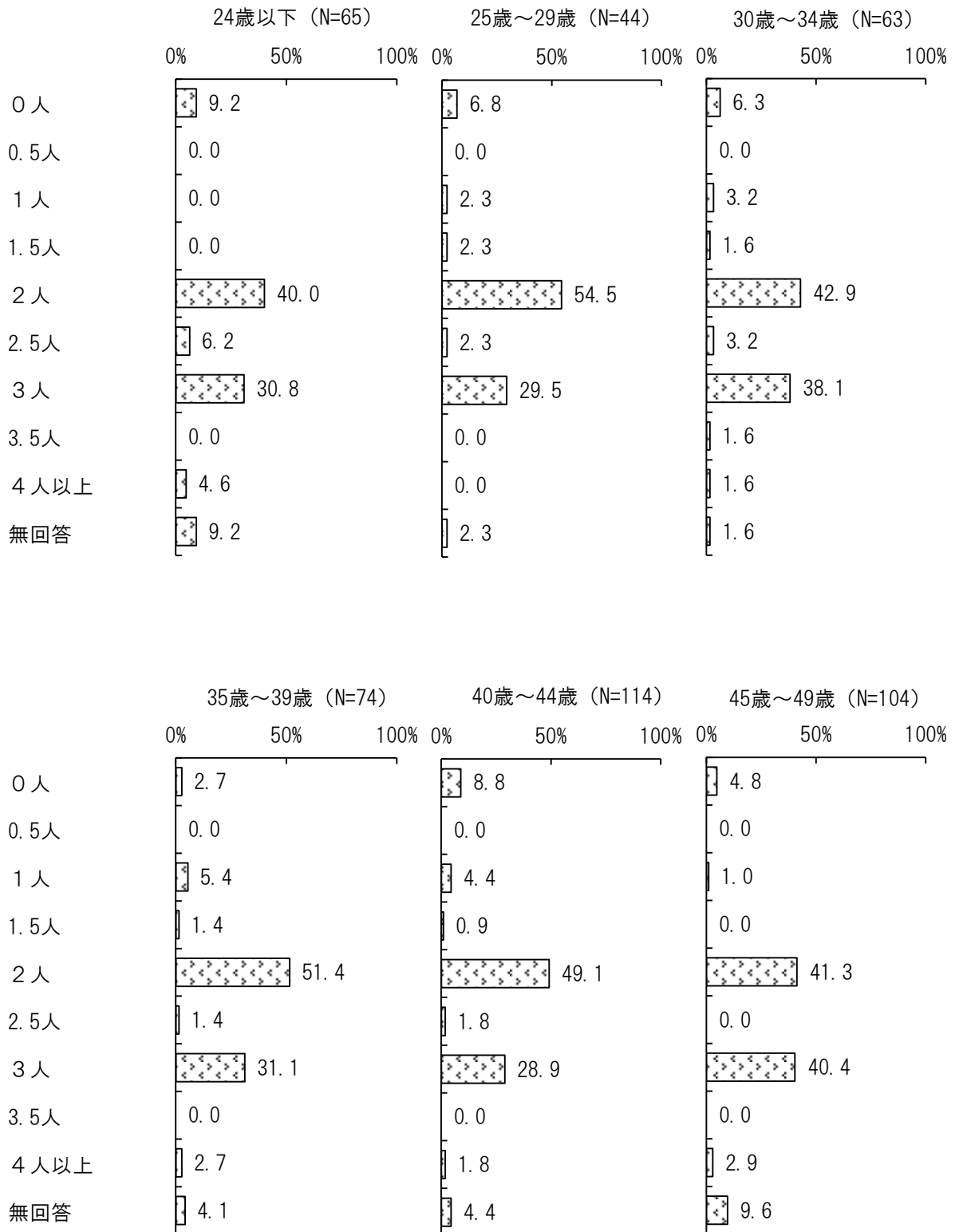
理想の子ども数は、「2人」が45.7%と最も多く、次いで「3人」が33.1%、「0人」が6.6%などとなっている。

年代別では、「45歳～49歳」で「3人」が40.4%と、他の年代と比べて最も多くなっている。

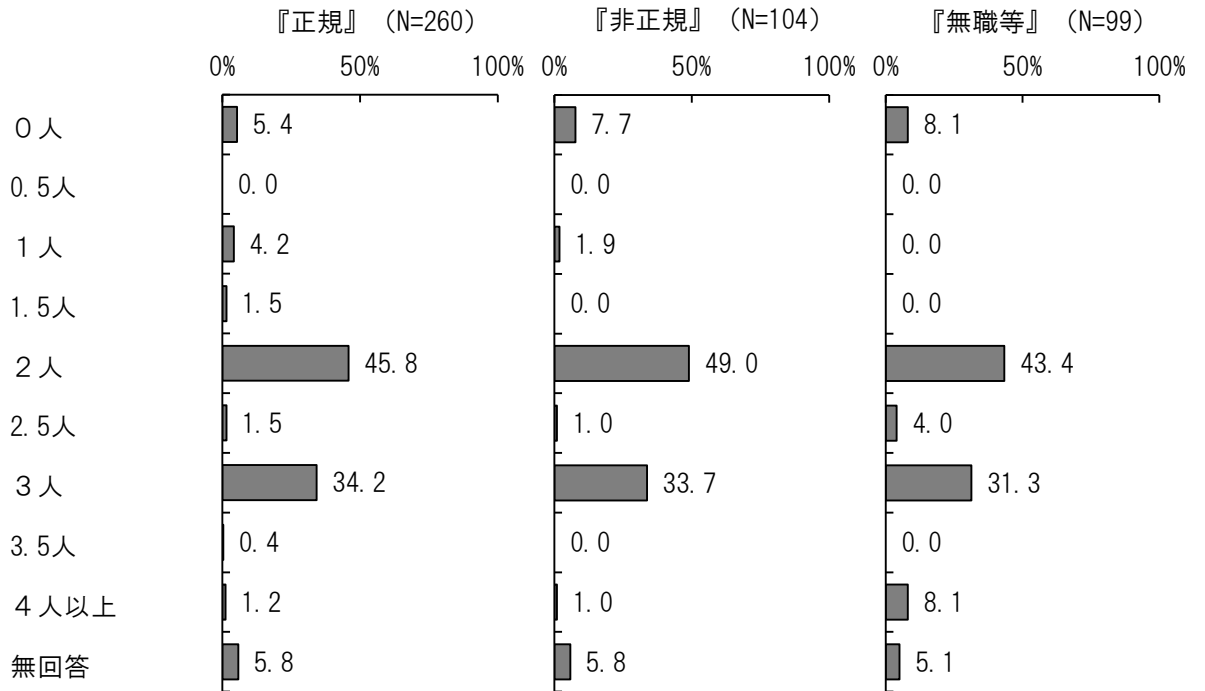




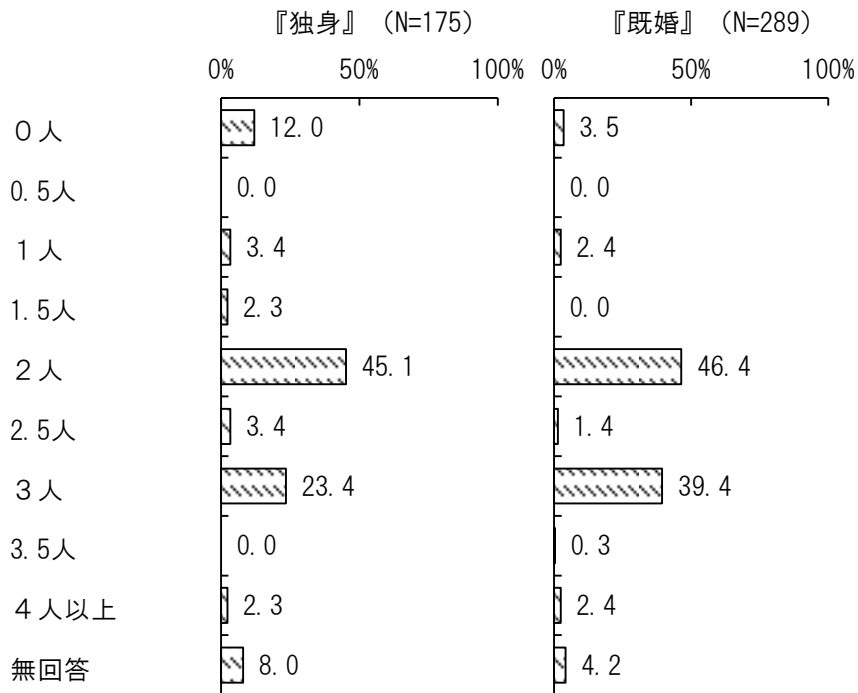
年 代 別



お つ と め 状 況 別



結 婚 状 況 別

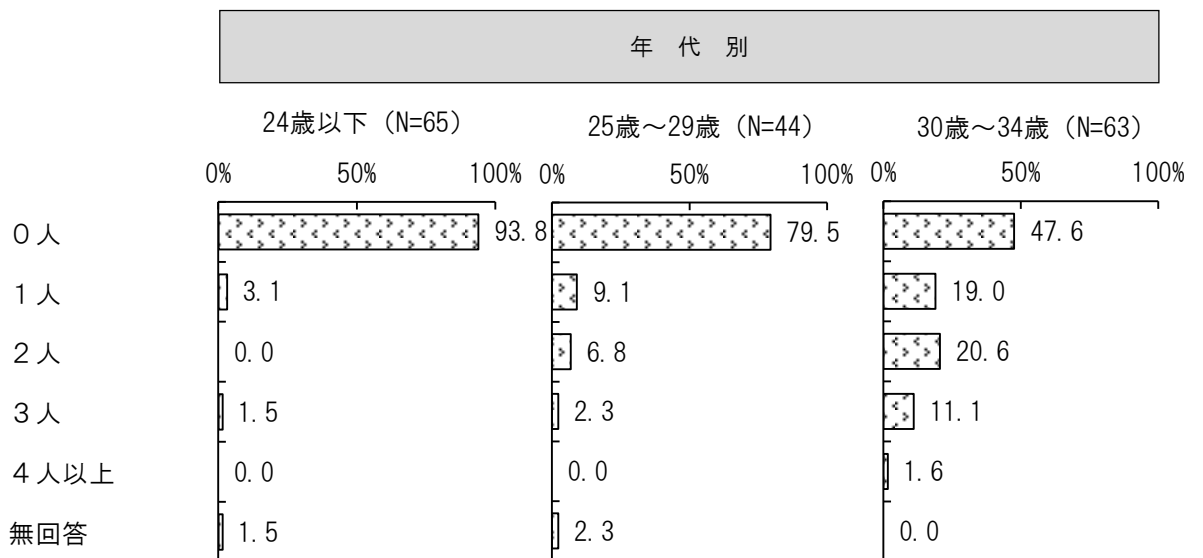
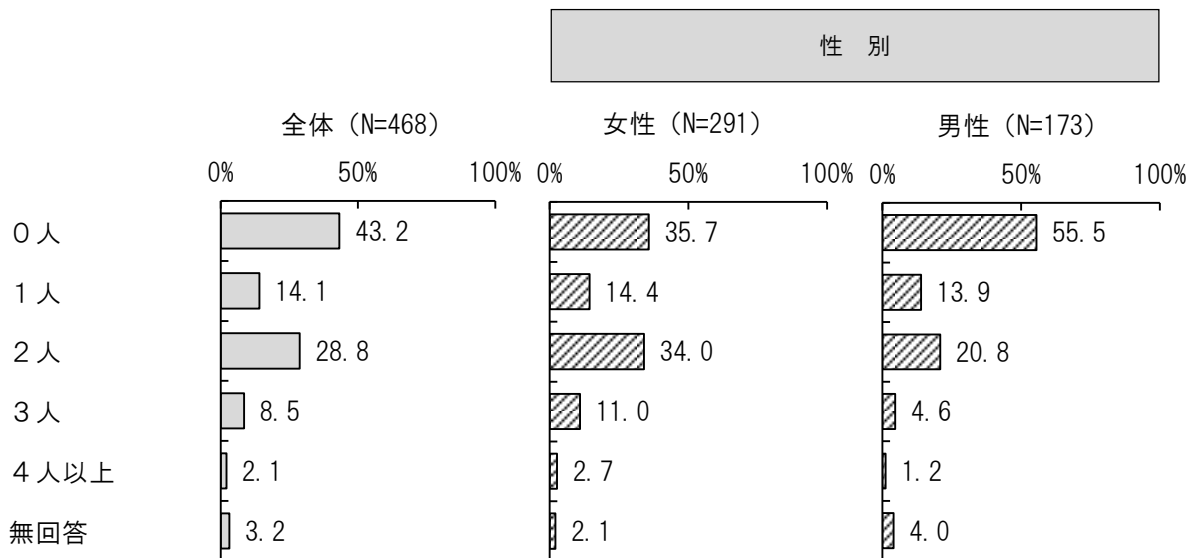


28 現在の子ども数

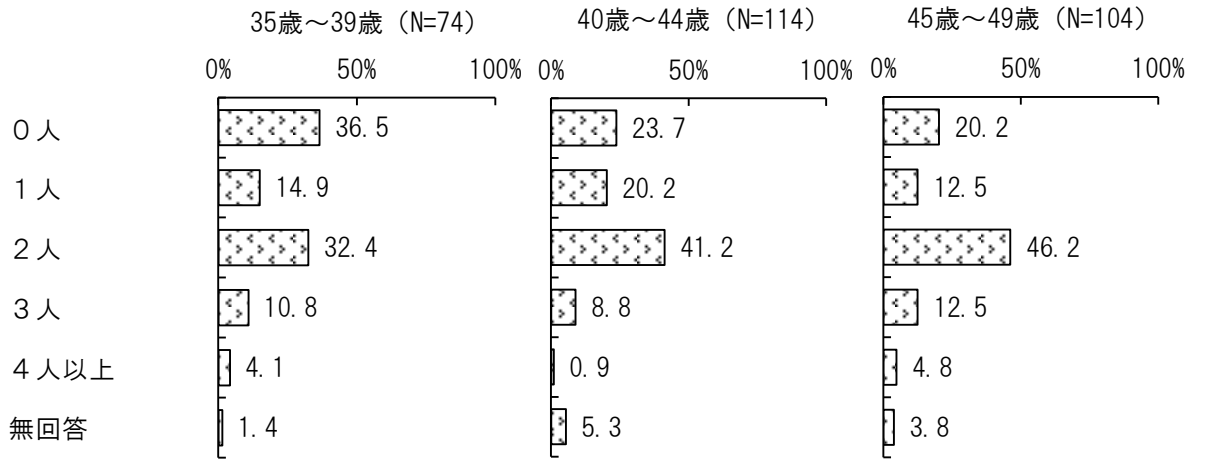
【問20】②現在何人の子どもがいますか。

現在の子ども数は、「0人」が43.2%と最も多く、次いで「2人」が28.8%、「1人」が14.1%などとなっている。

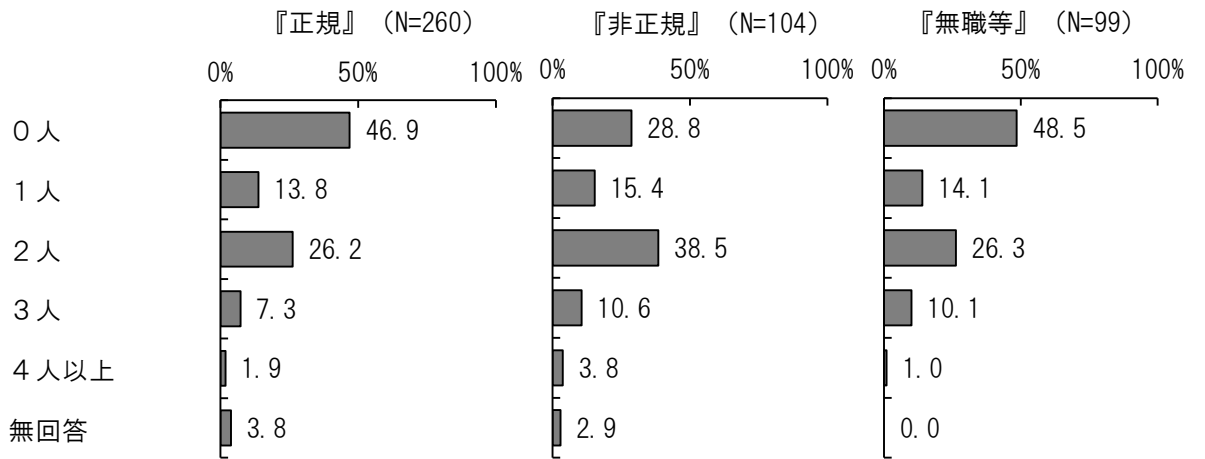
年代別では、“40歳～44歳”と“45歳～49歳”では「2人」が最も多くなっている。



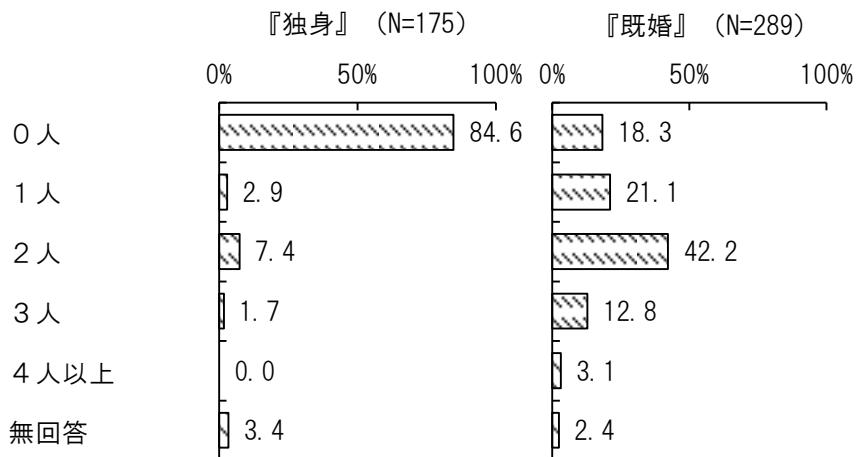
年代別



おつとめ状況別



結婚状況別



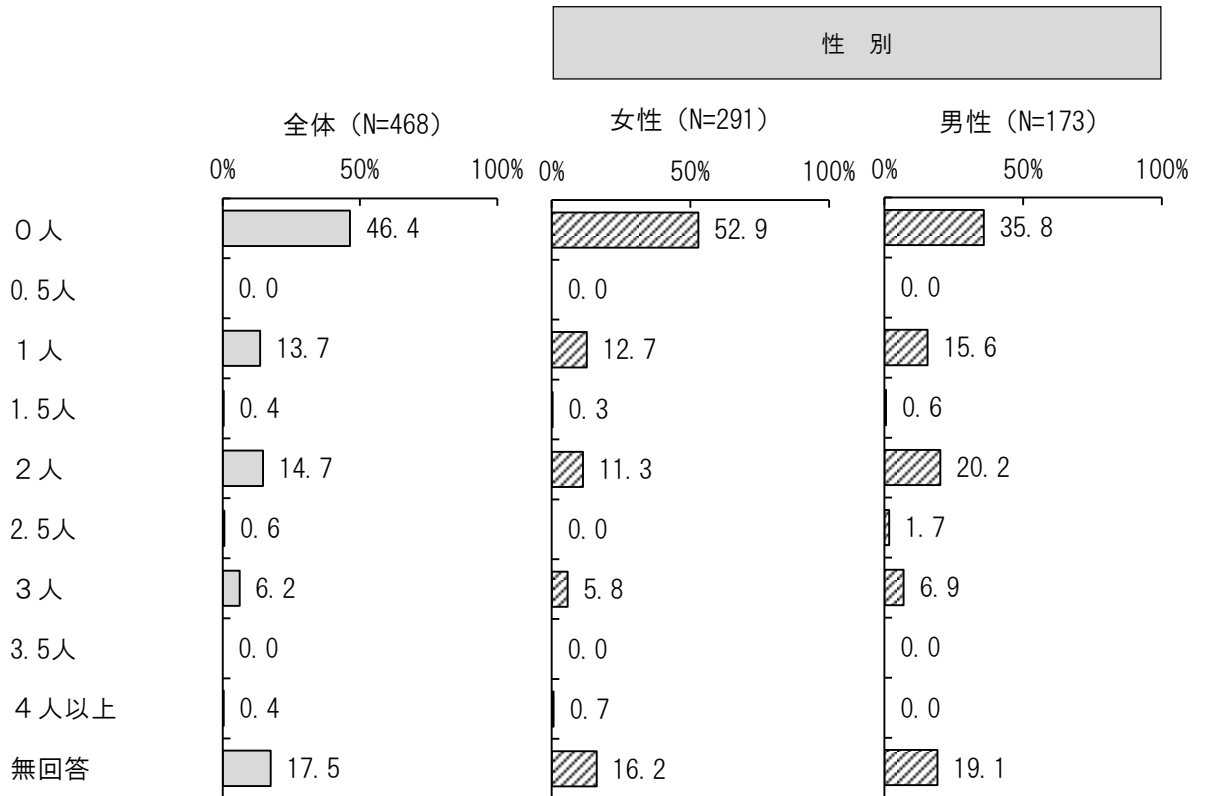
29 さらにほしい子ども数

【問20】③あと何人の子どもがほしいですか。

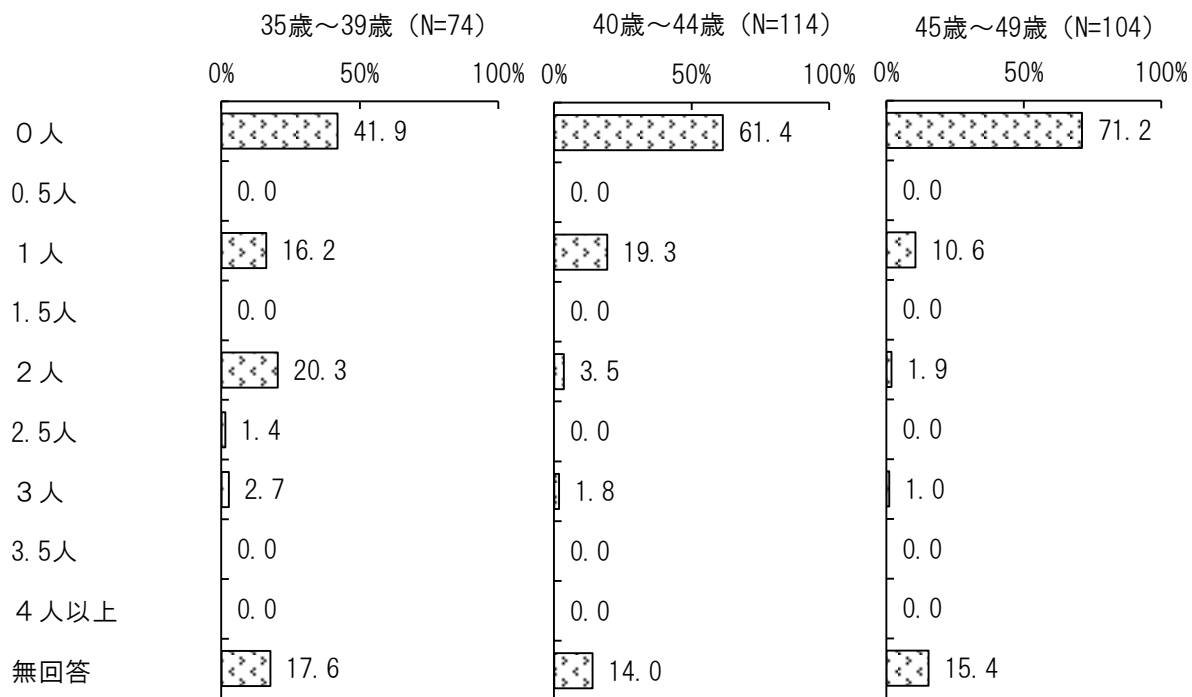
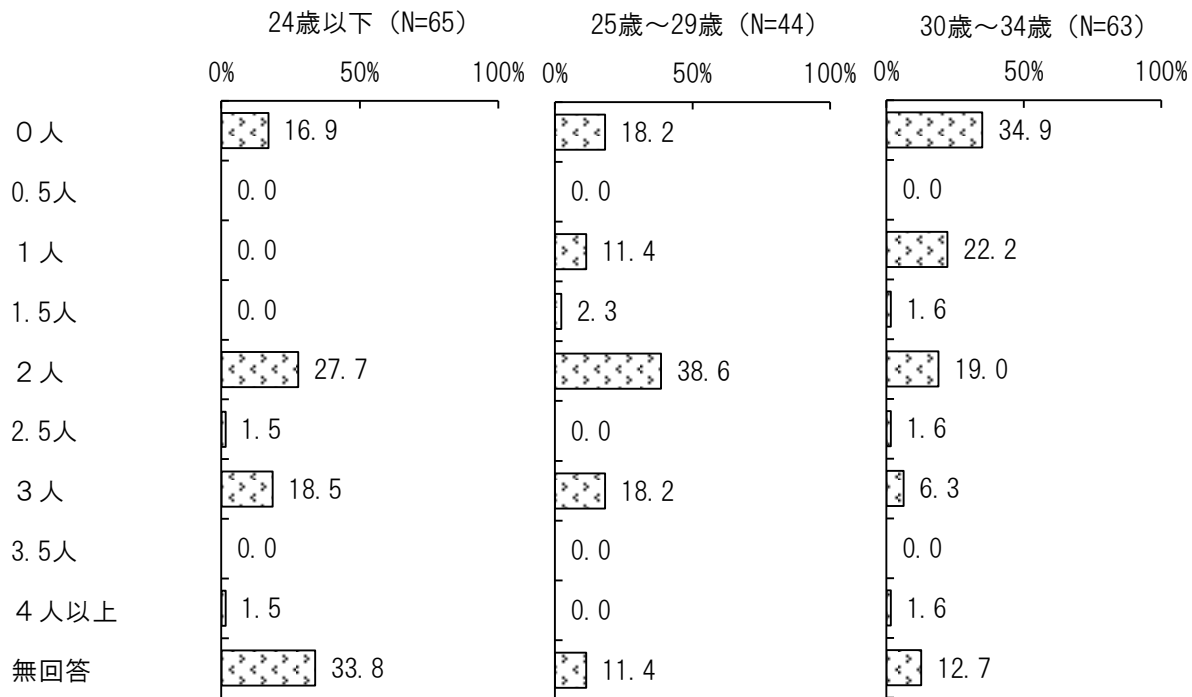
さらにほしい子ども数は、「0人」が46.4%と最も多く、次いで「2人」が14.7%、「1人」が13.7%などとなっている。

性別では、“男性”で「2人」が20.2%と、“女性”と比べて8.9ポイント多くなっている。

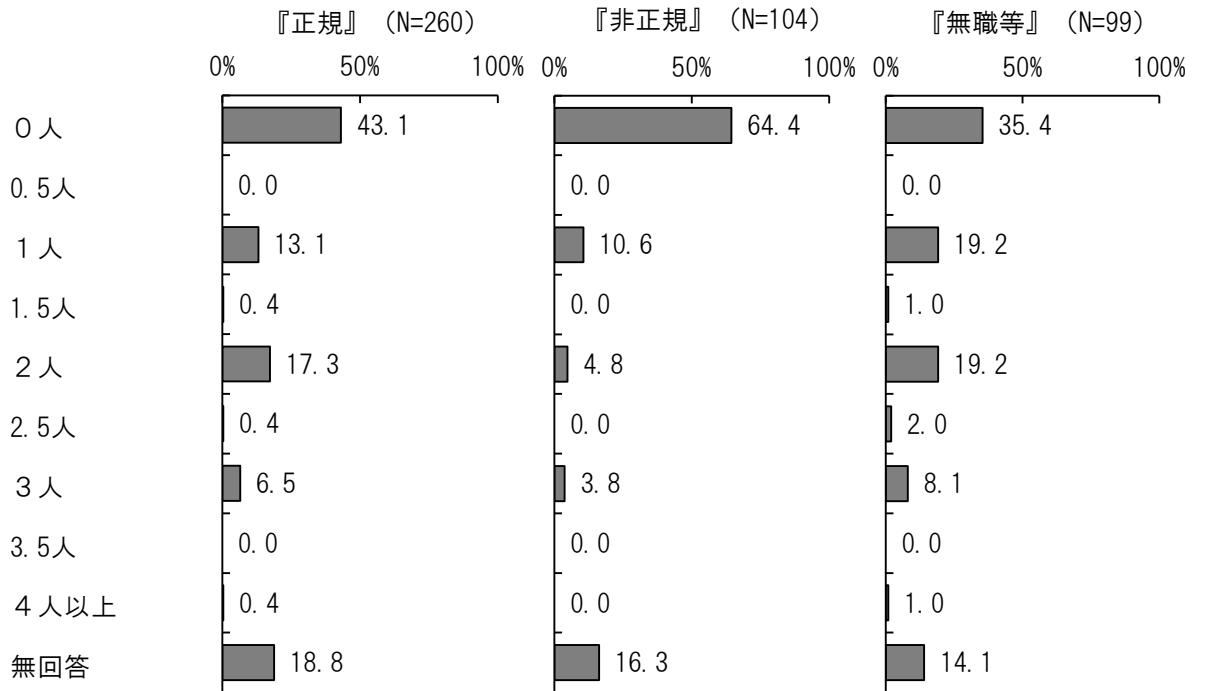
年代別では、“25歳～29歳”で「2人」が38.6%と、他の年代と比べて最も多くなっている。



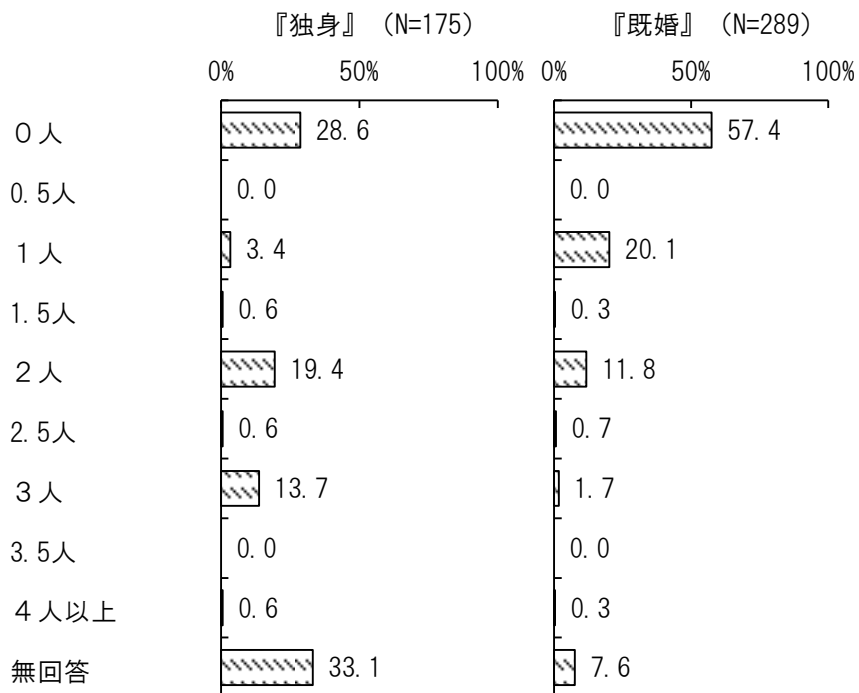
年 代 別



お つ と め 状 況 別



結 婚 状 況 別

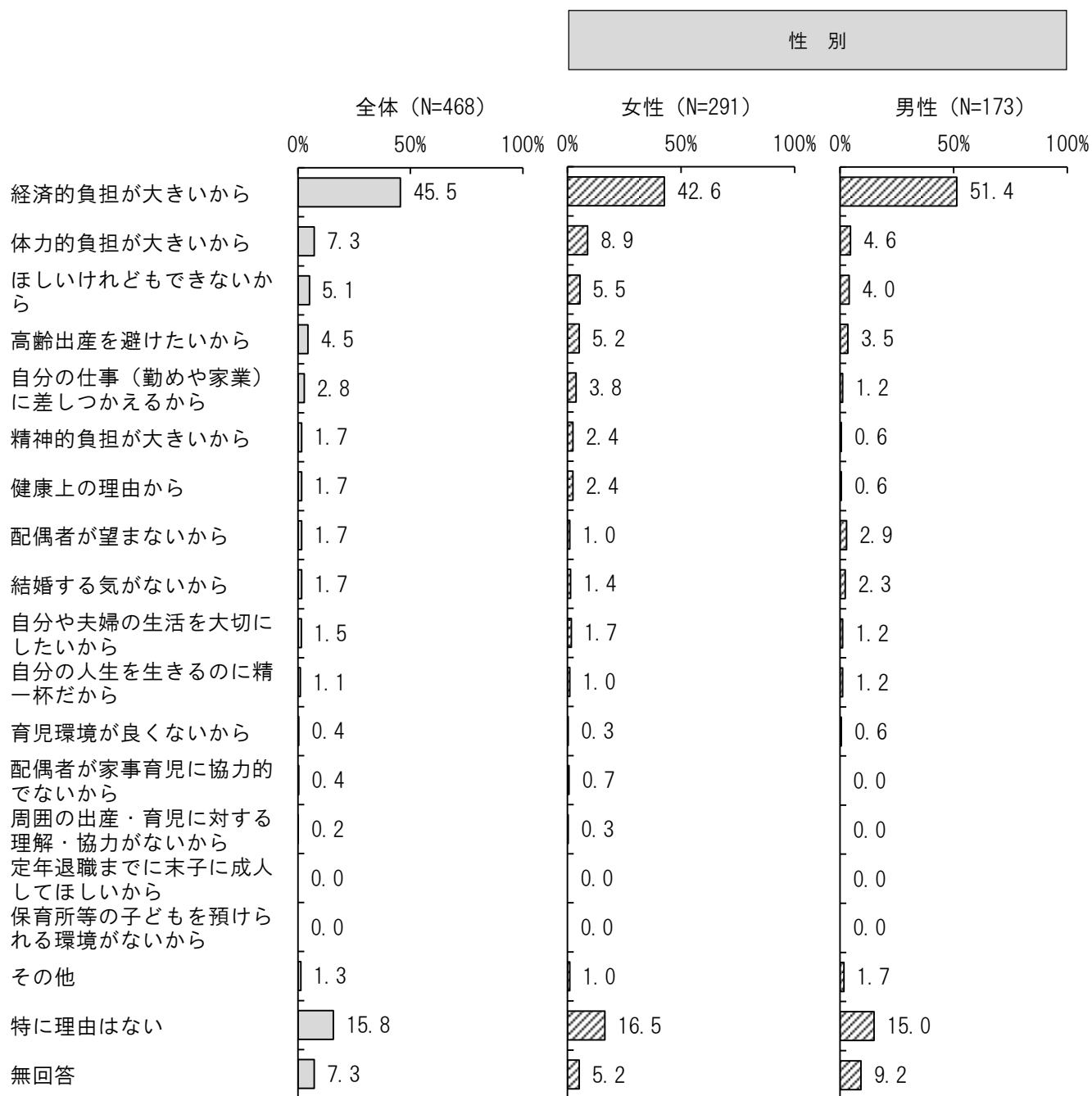


30 子どもを持つ際の問題や持つつもりのない理由

【問21】理想的な子どもの人数を持つ際に問題となると考えられる理由、子どもを持つつもりのない理由は何ですか。主な理由の順に3つまで選び、1番目から3番目の欄にそれぞれ番号を記入してください。ただし、特に理由がない場合は、1番目に「18」とのみ記入し、他は記入しないでください。

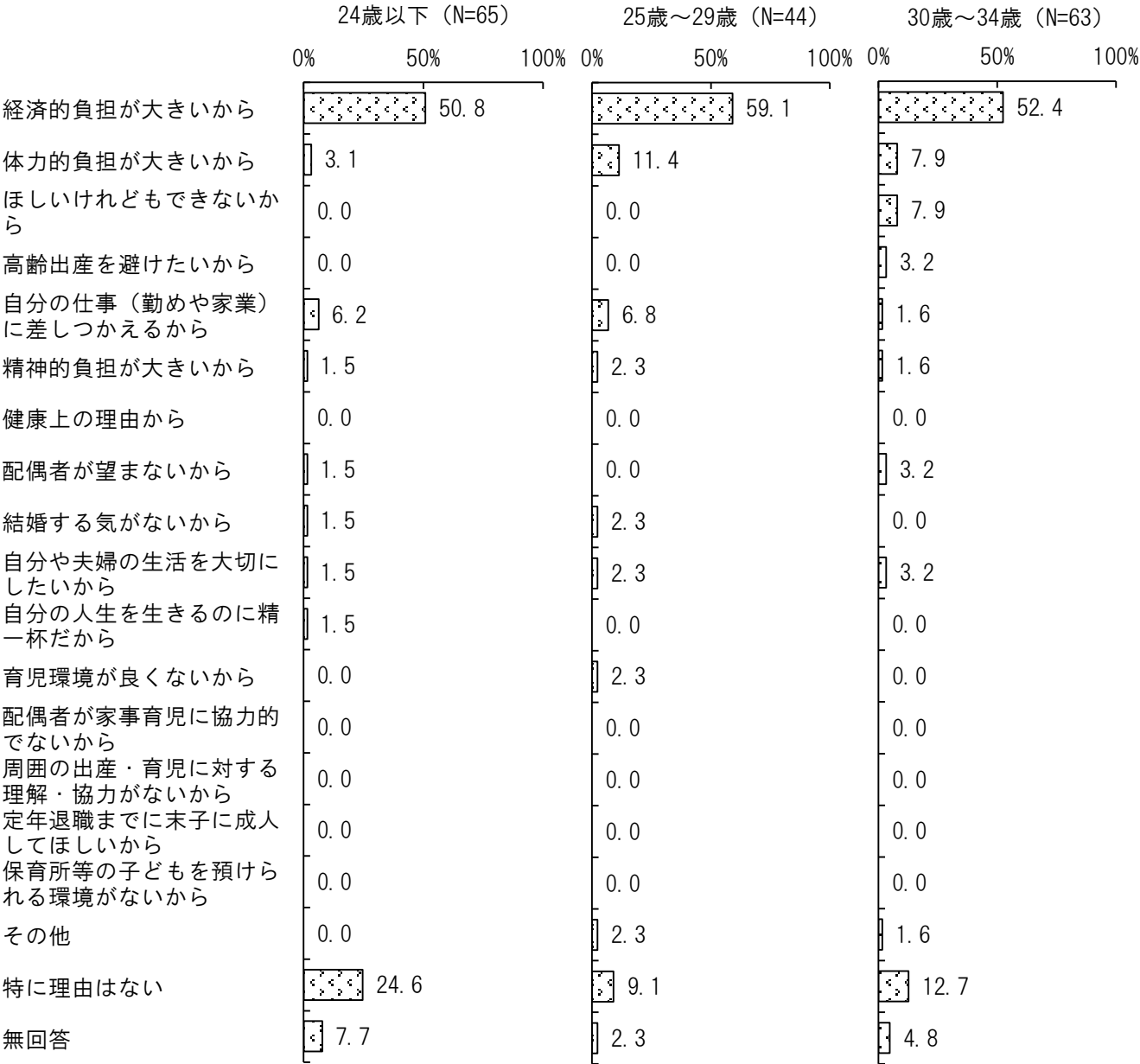
<1番目>

子どもを持つ際の問題や持つつもりのない理由（1番目）は、「経済的負担が大きいから」が45.5%と最も多く、次いで「体力的負担が大きいから」が7.3%、「ほしいけれどもできないから」が5.1%などとなっている。

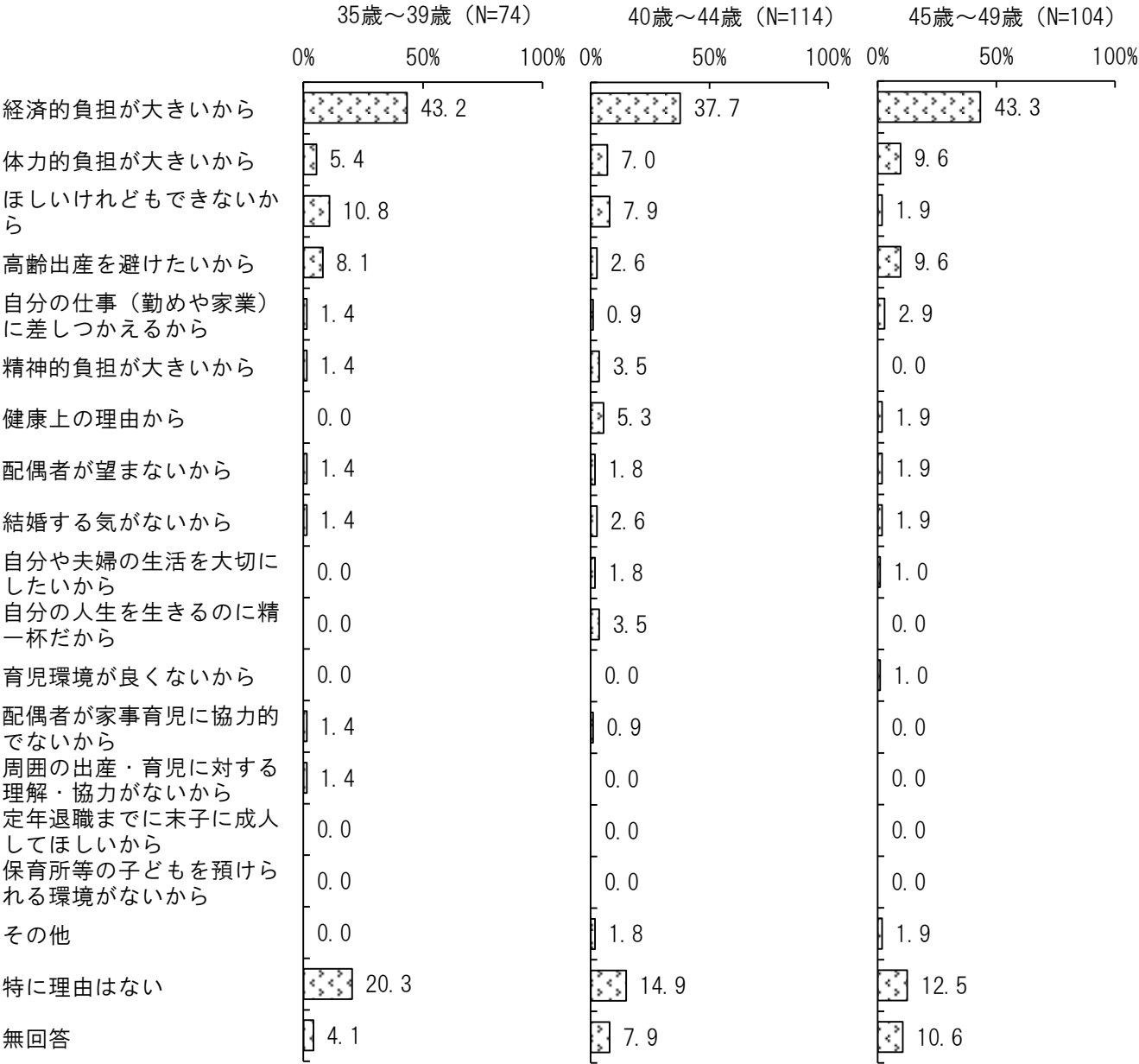




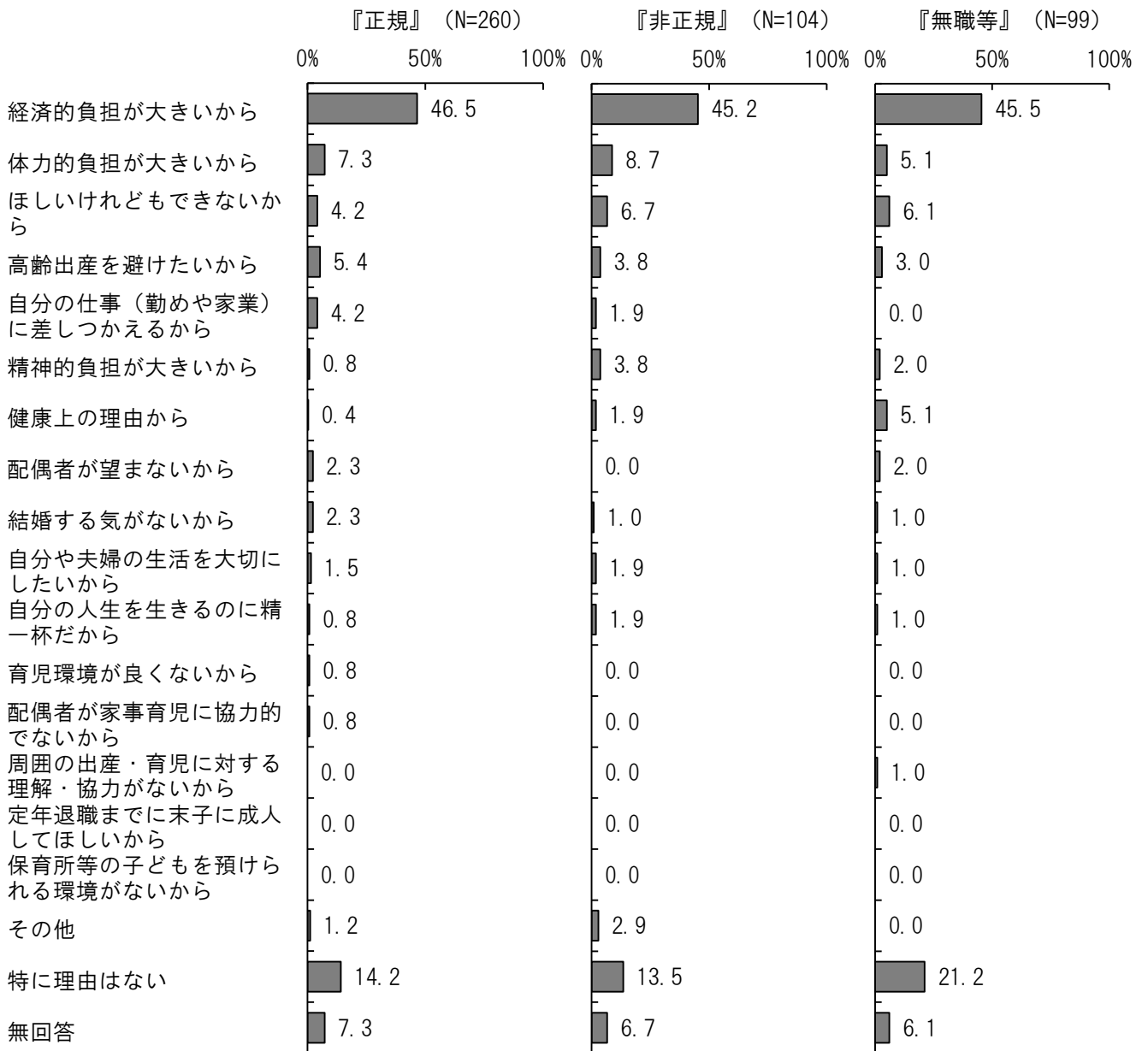
年 代 別



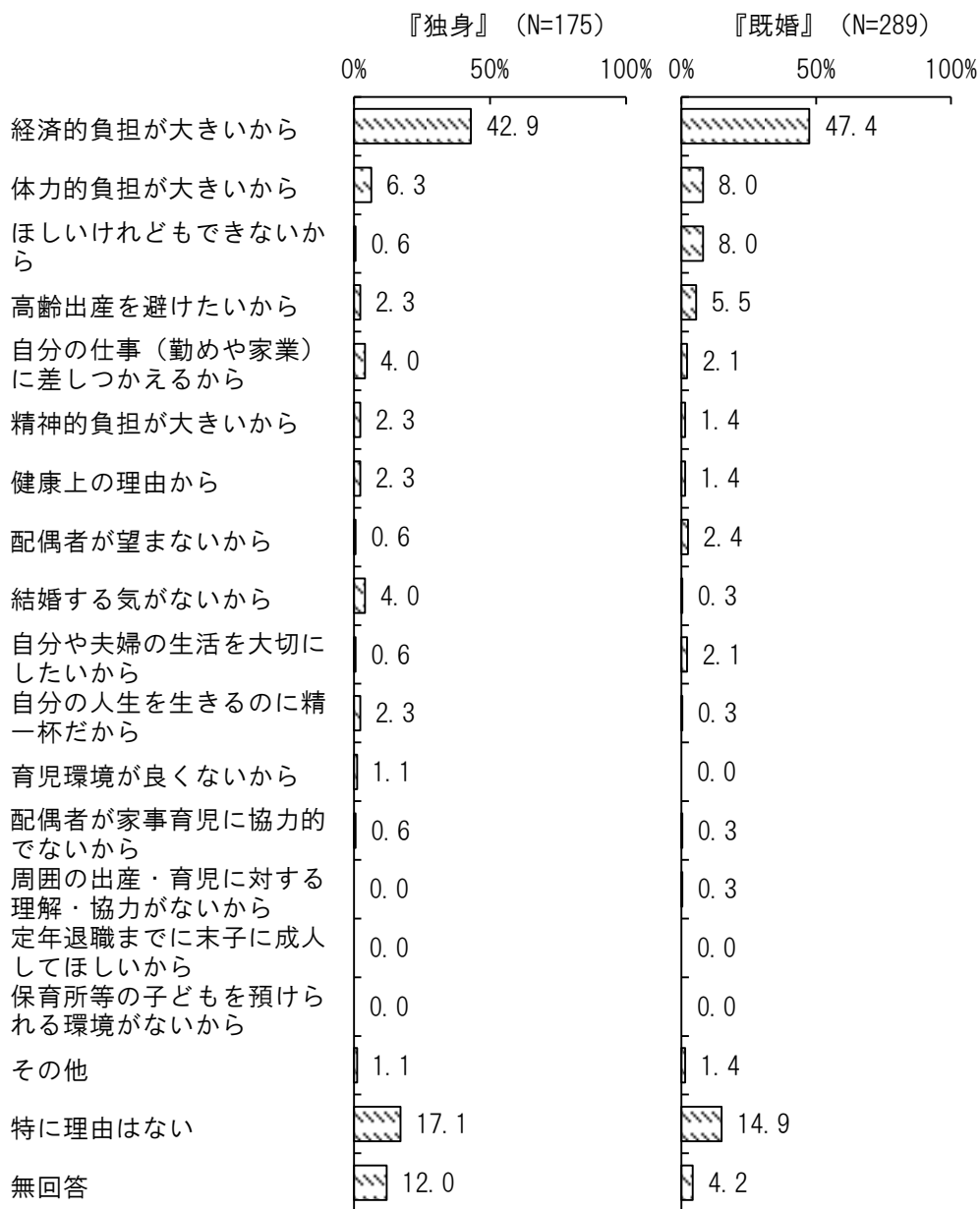
年 代 別



お つ と め 状 況 別

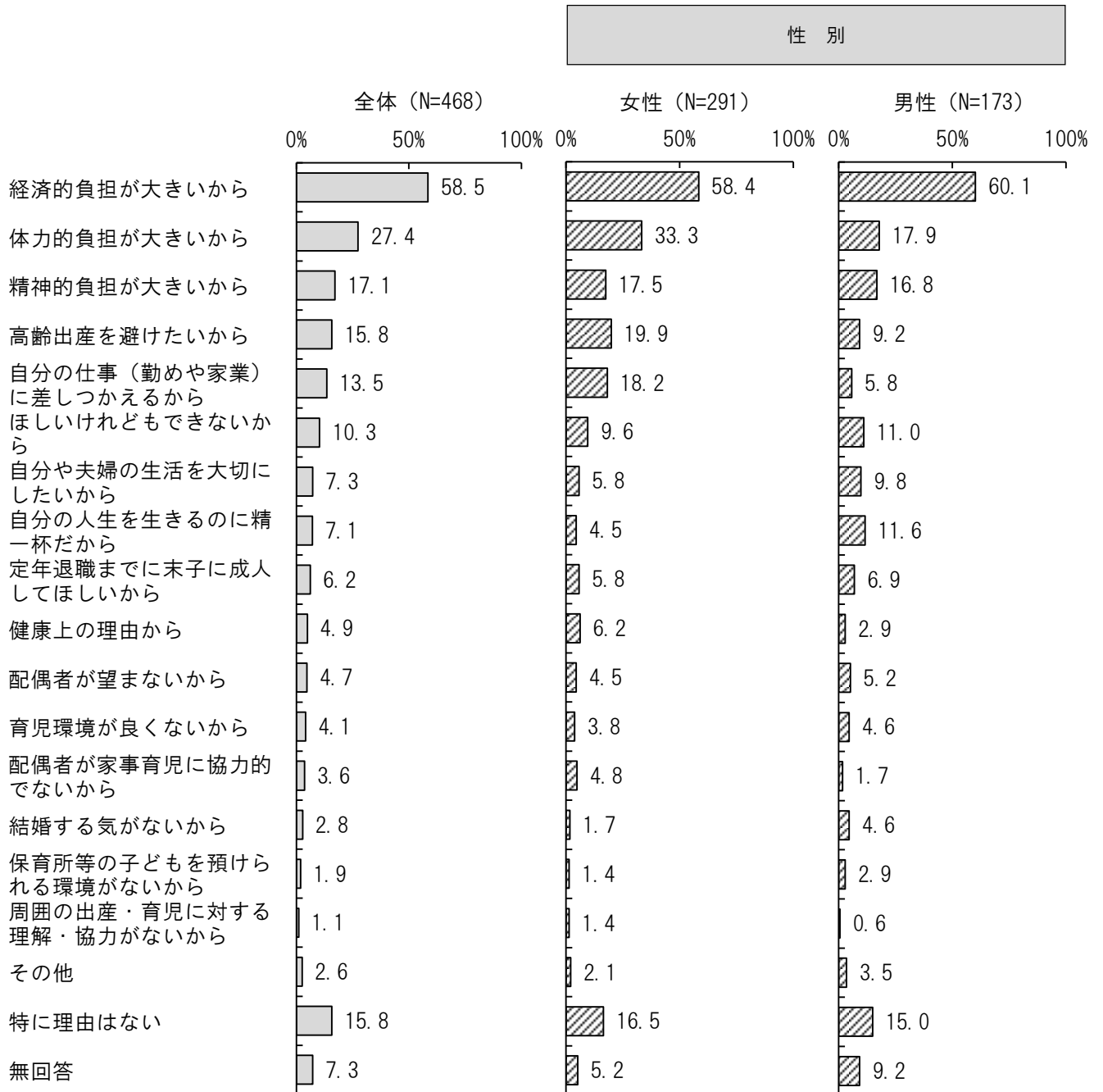


結婚状況別

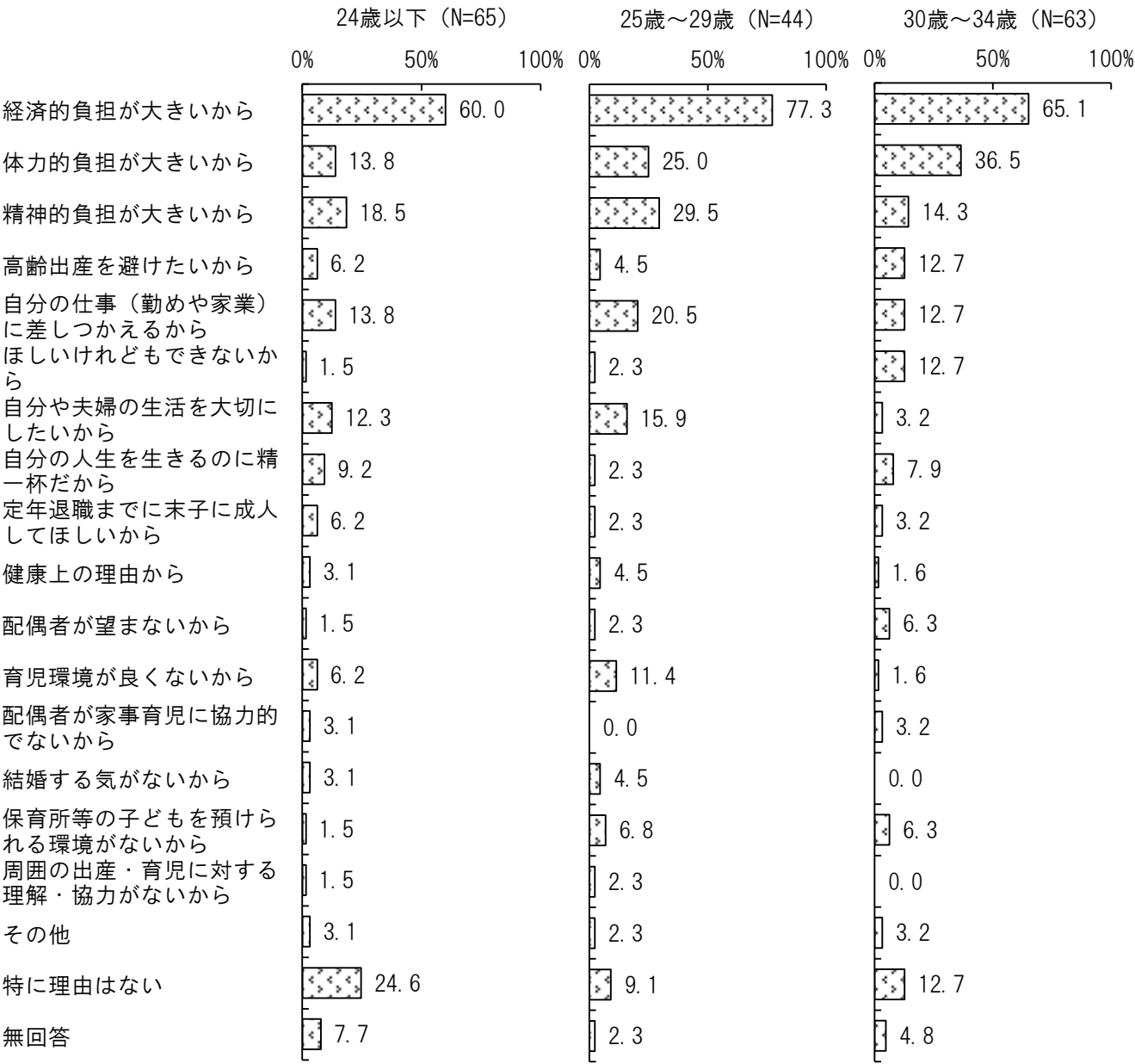


< 1 番目から 3 番目の総数 >

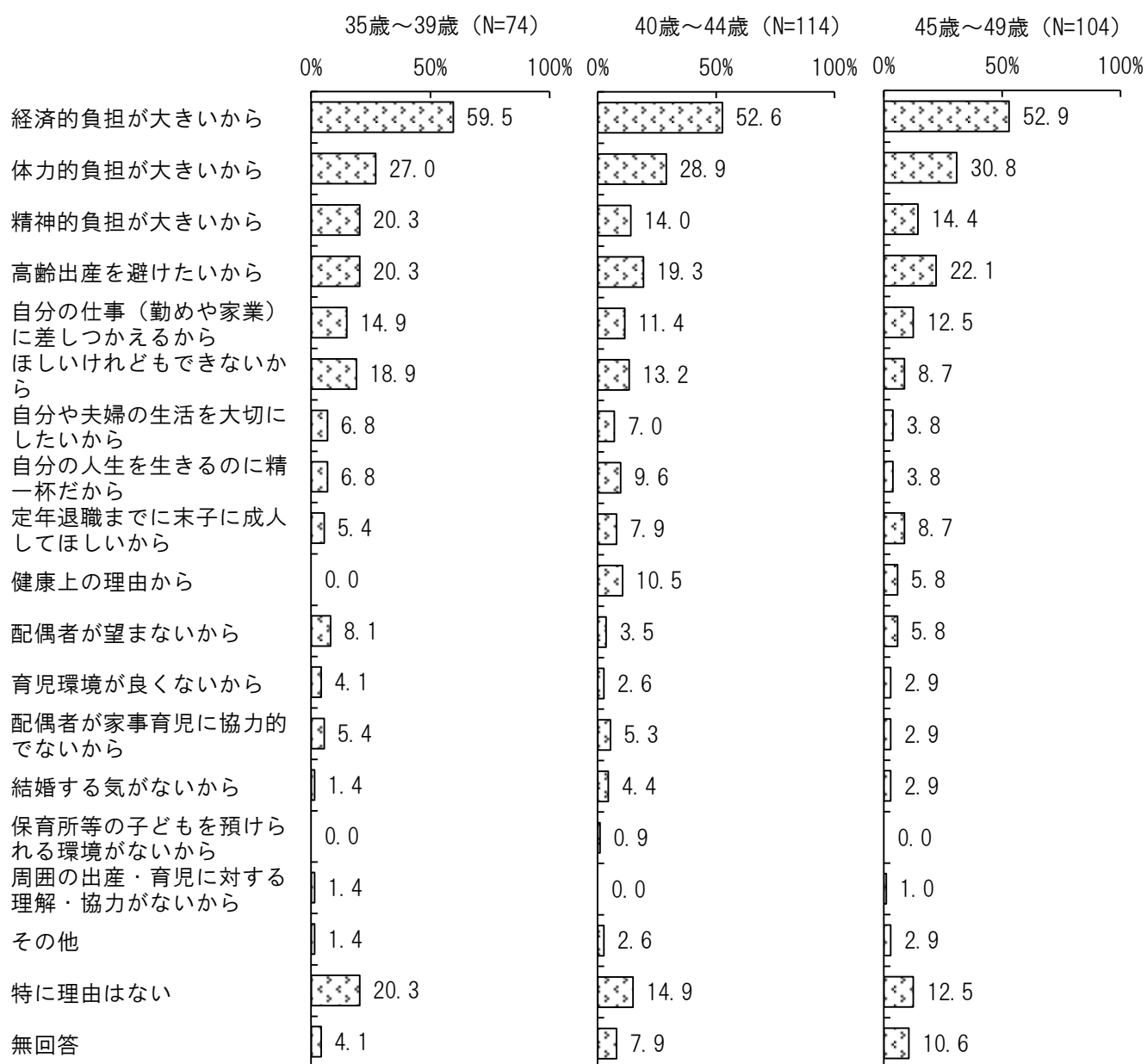
子どもを持つ際の問題や持つつもりのない理由（1 番目から 3 番目の総数）は、「経済的負担が大きいから」が58.5%と最も多く、次いで「体力的負担が大きいから」が27.4%、「精神的負担が大きいから」が17.1%などとなっている。



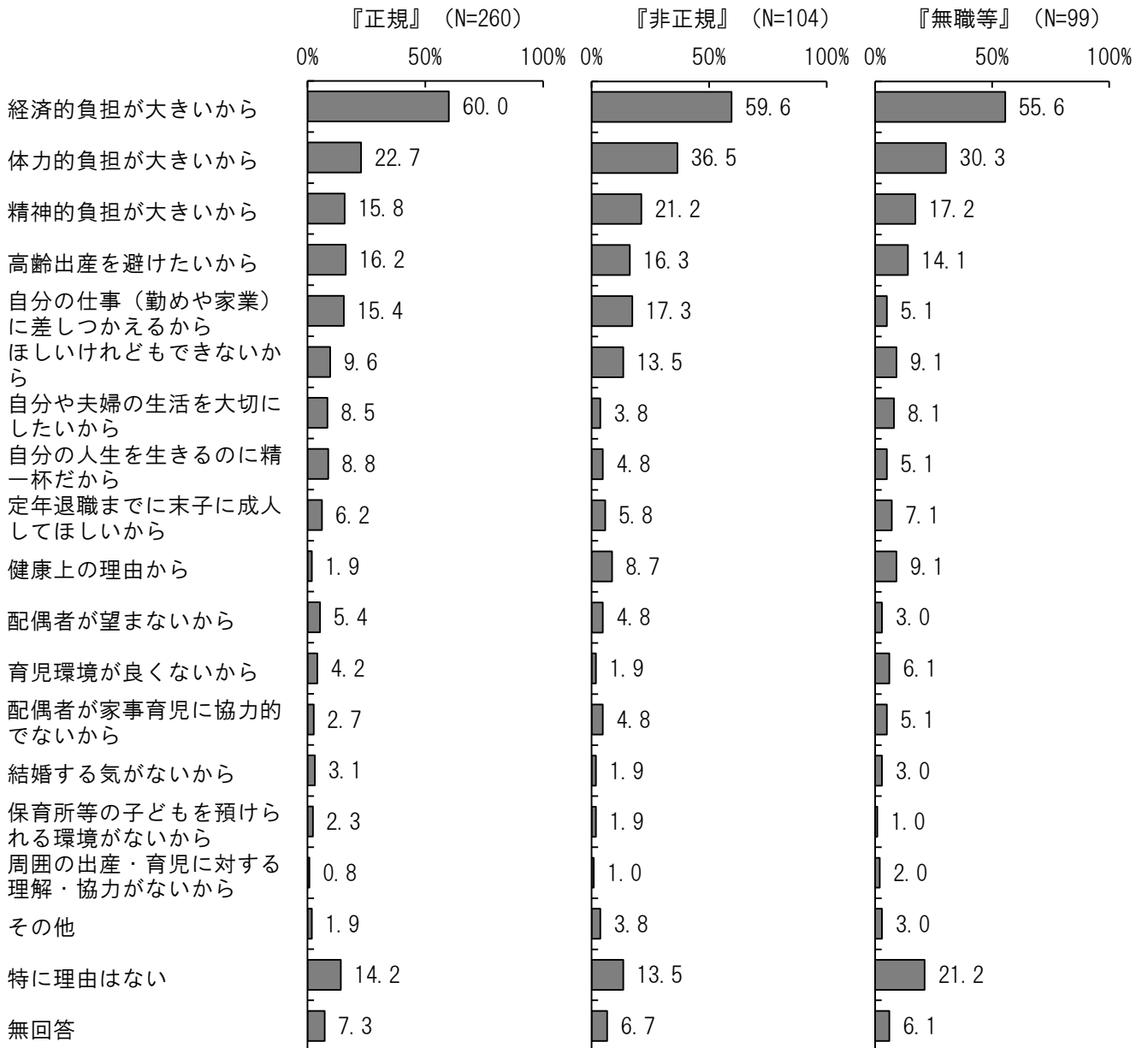
年 代 別



年 代 別

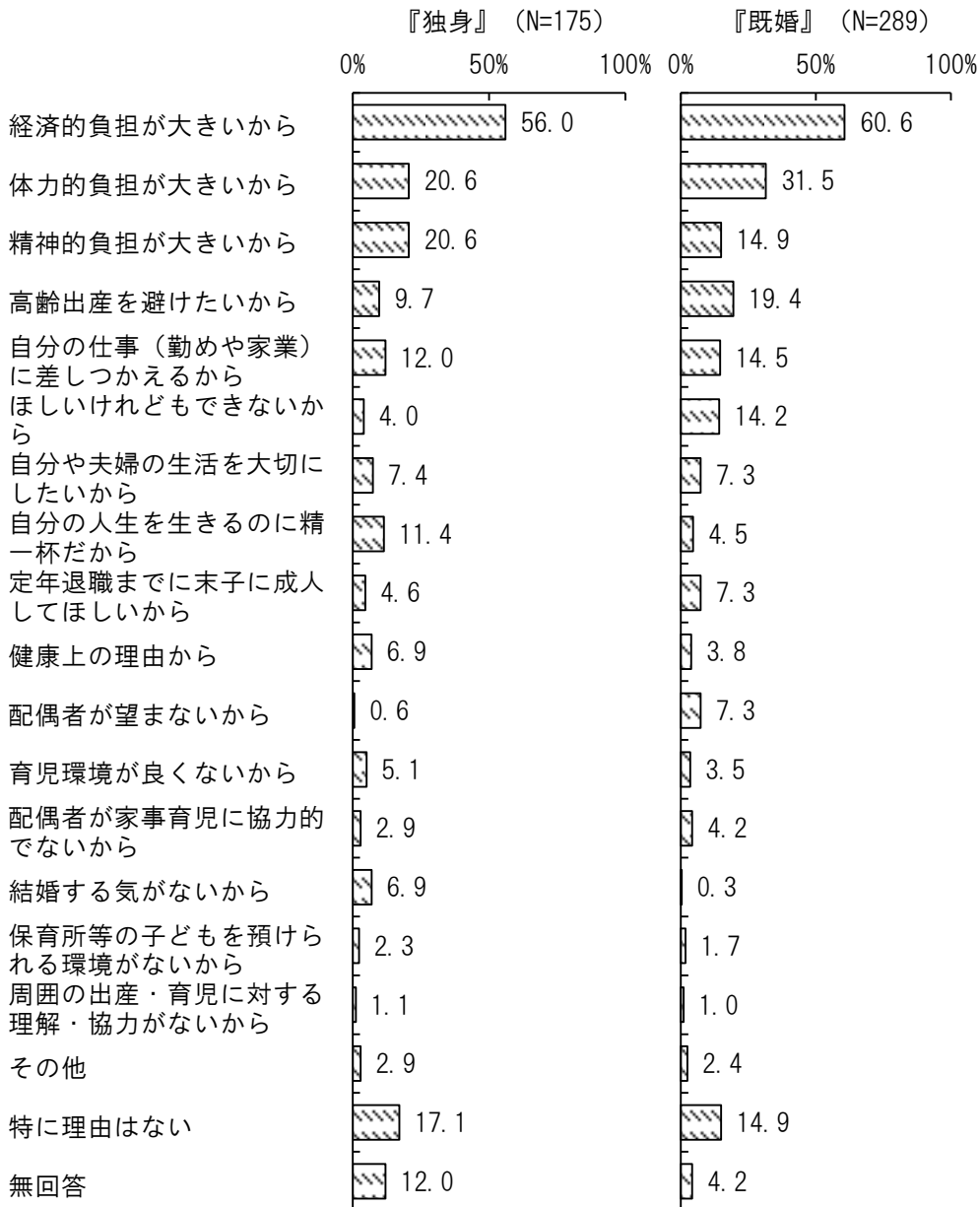


お つ と め 状 況 別





結婚状況別

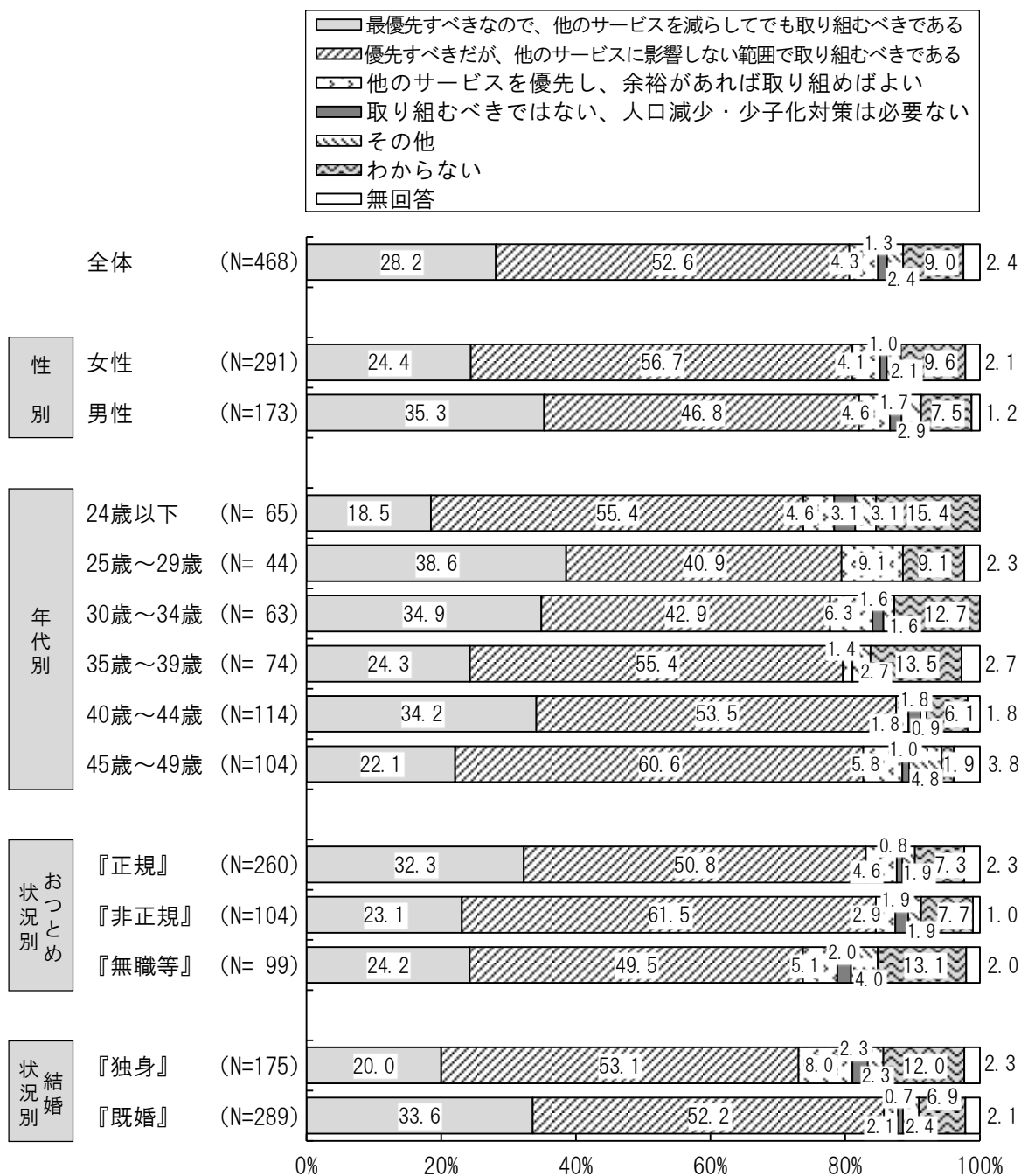


31 人口減少・少子化対策に取り組むことに対する考え

【問22】岡谷市が人口減少・少子化対策に取り組むことについて、どのようにお考えですか。

(〇は1つ)

人口減少・少子化対策に取り組むことに対する考えは、「優先すべきだが、他のサービスに影響しない範囲で取り組むべきである」が52.6%と最も多く、次いで「最優先すべきなので、他のサービスを減らしてでも取り組むべきである」が28.2%、「わからない」が9.0%などとなっている。



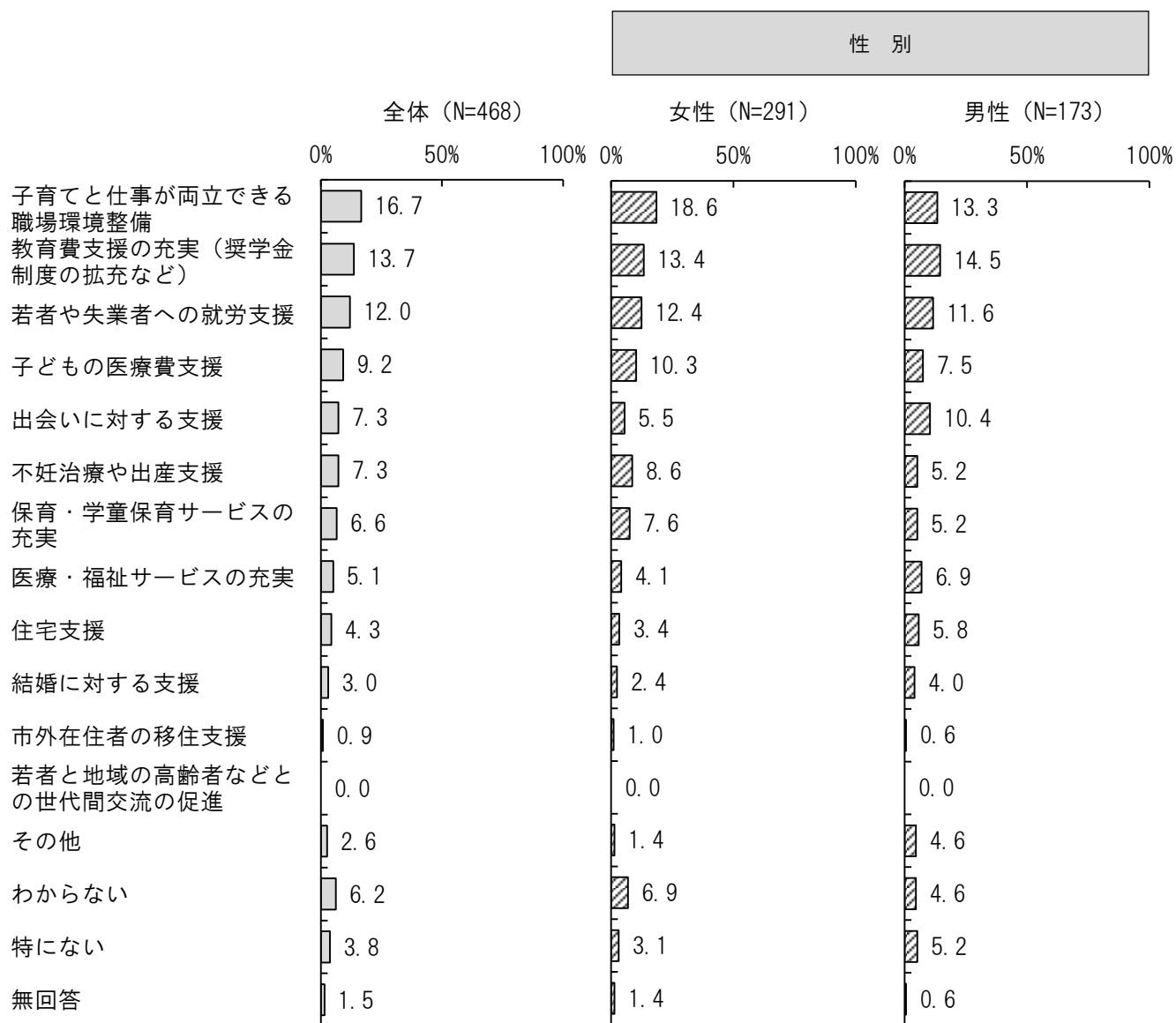
32 人口減少・少子化対策で充実してほしい施策

【問23】人口減少・少子化対策を進める上で、岡谷市に充実してほしいと思う施策はどのようなもので  
すか。主な施策の順に3つまで選び、1番目から3番目の欄にそれぞれ番号を記入してくだ  
さい。ただし、わからない場合は1番目に「14」、特にない場合は1番目に「15」とのみ記  
入し、他は記入しないでください。

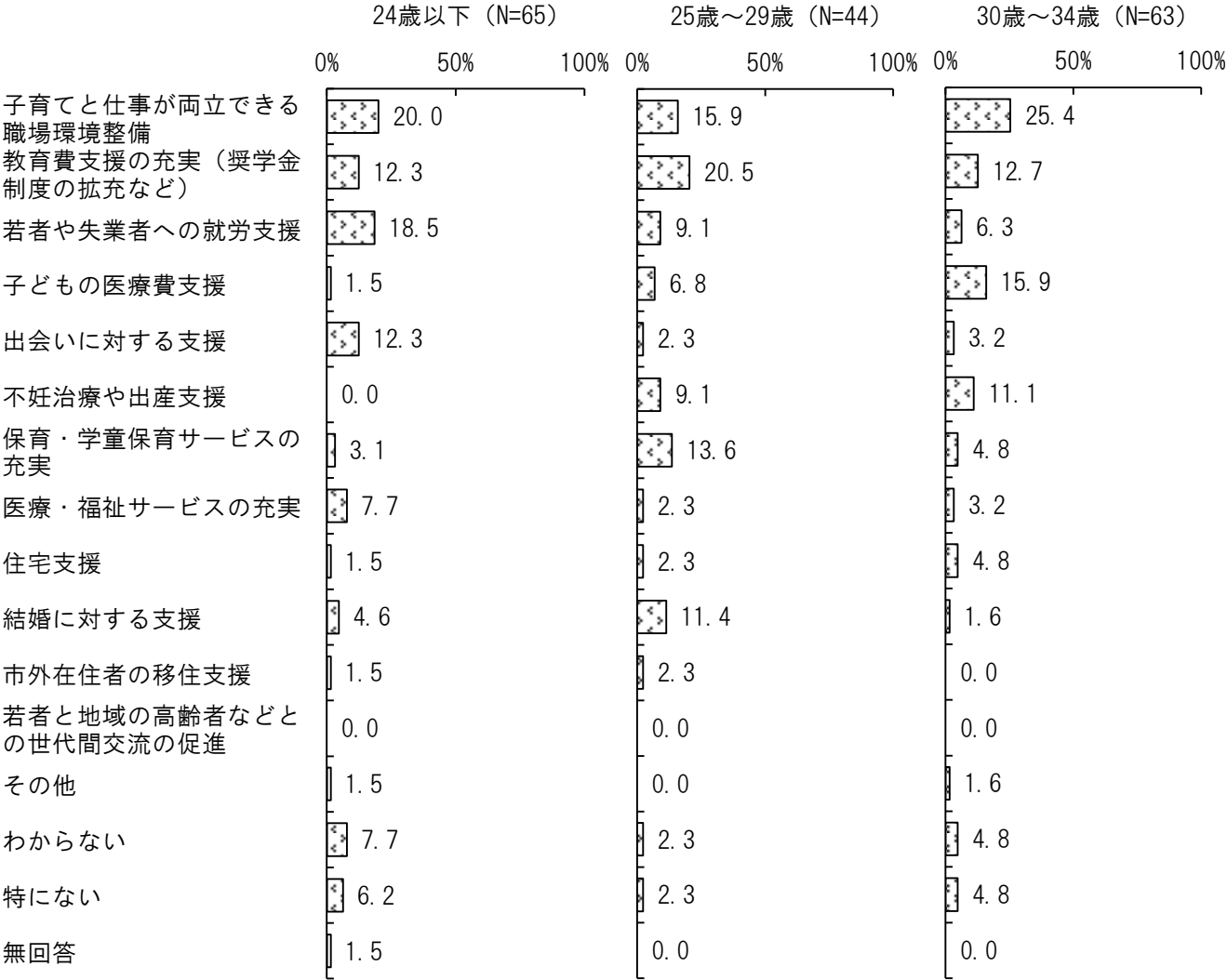
<1番目>

人口減少・少子化対策で充実してほしい施策（1番目）は、「子育てと仕事が両立できる職場環境整備」が16.7%と最も多く、次いで「教育費支援の充実（奨学金制度の拡充など）」が13.7%、「若者や失業者への就労支援」が12.0%などとなっている。

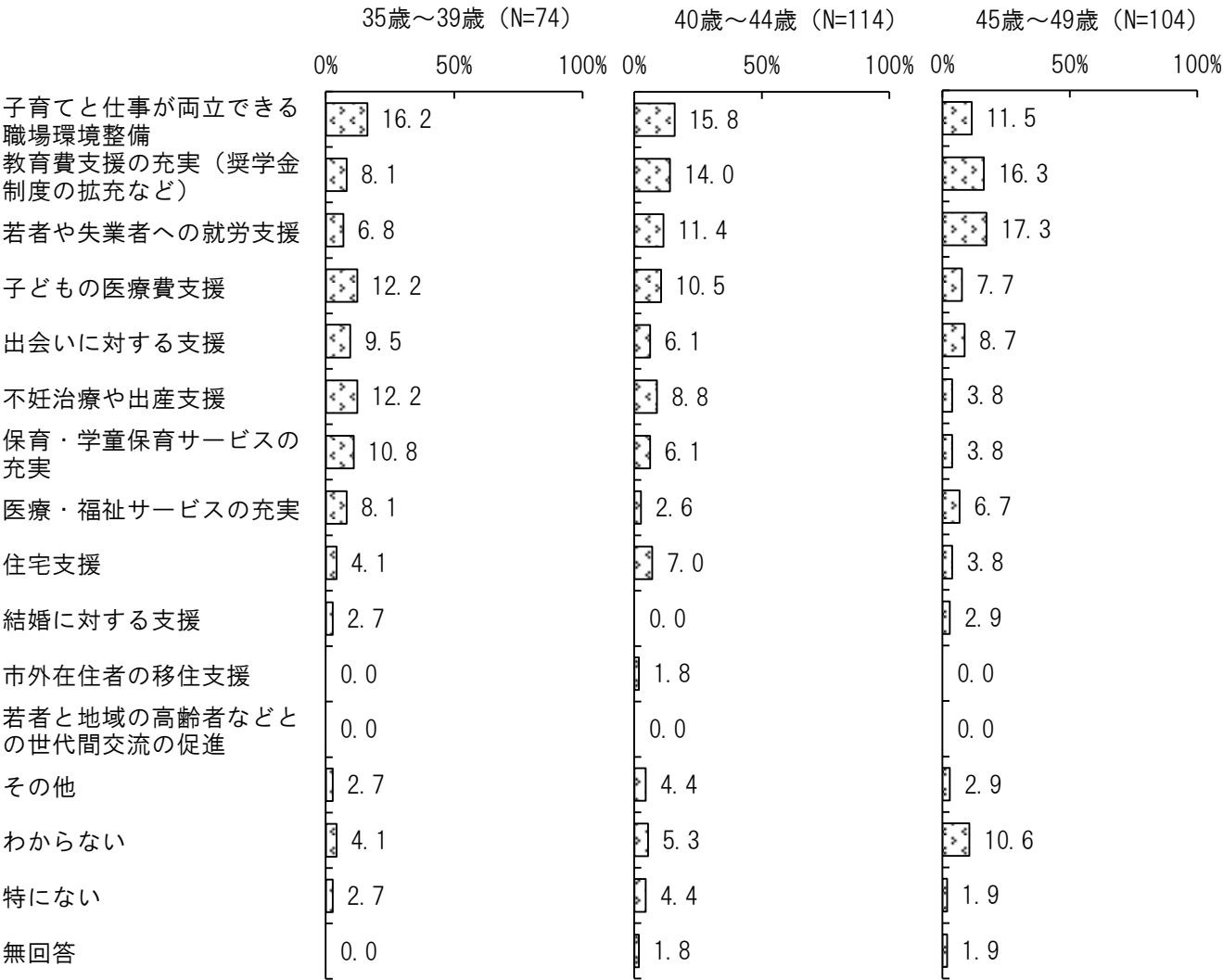
年代別では、“25歳～29歳”では「教育費支援の充実（奨学金制度の拡充など）」が最も多くなっている。また、“45歳～49歳”では「若者や失業者への就労支援」が最も多くなっている。



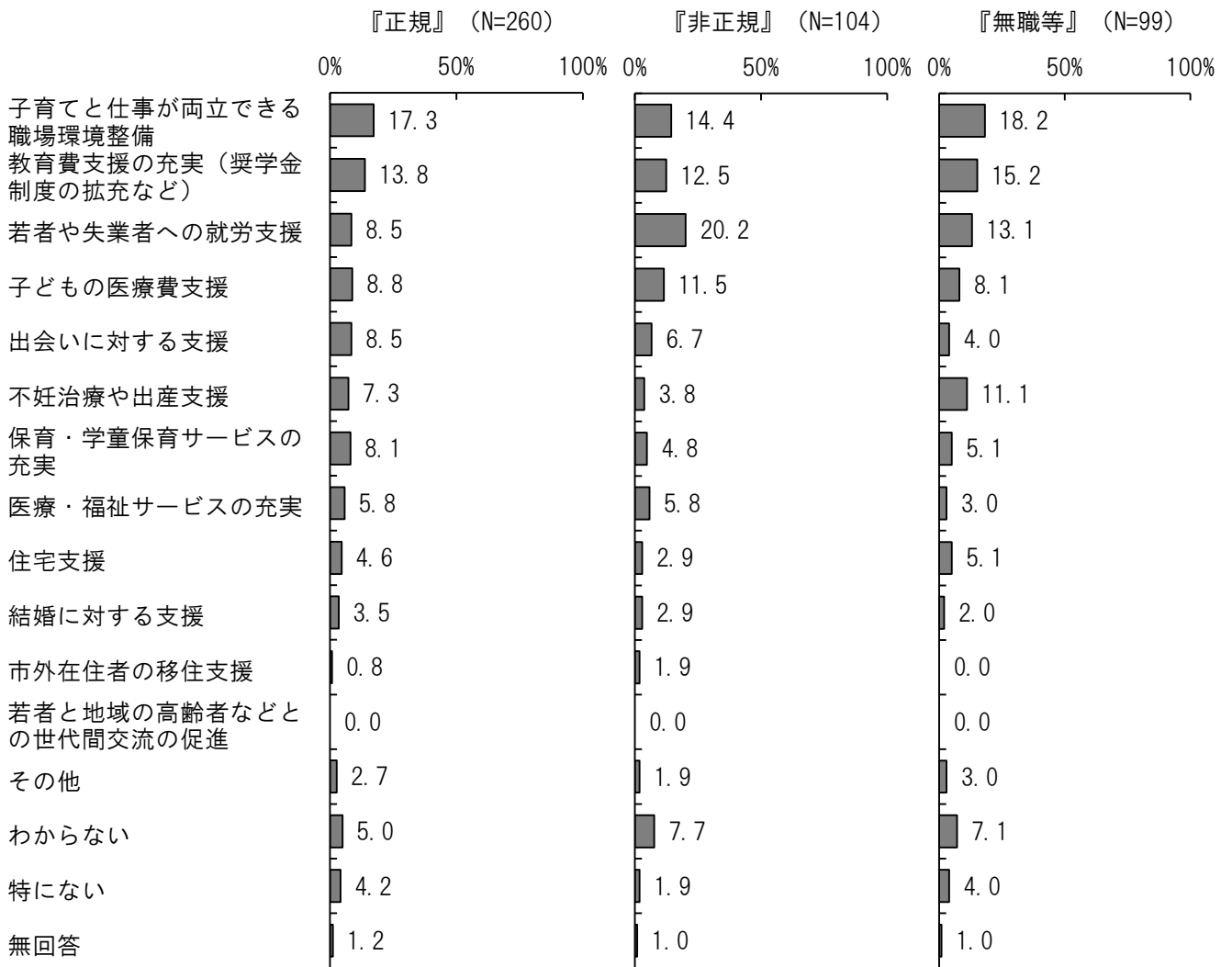
年 代 別



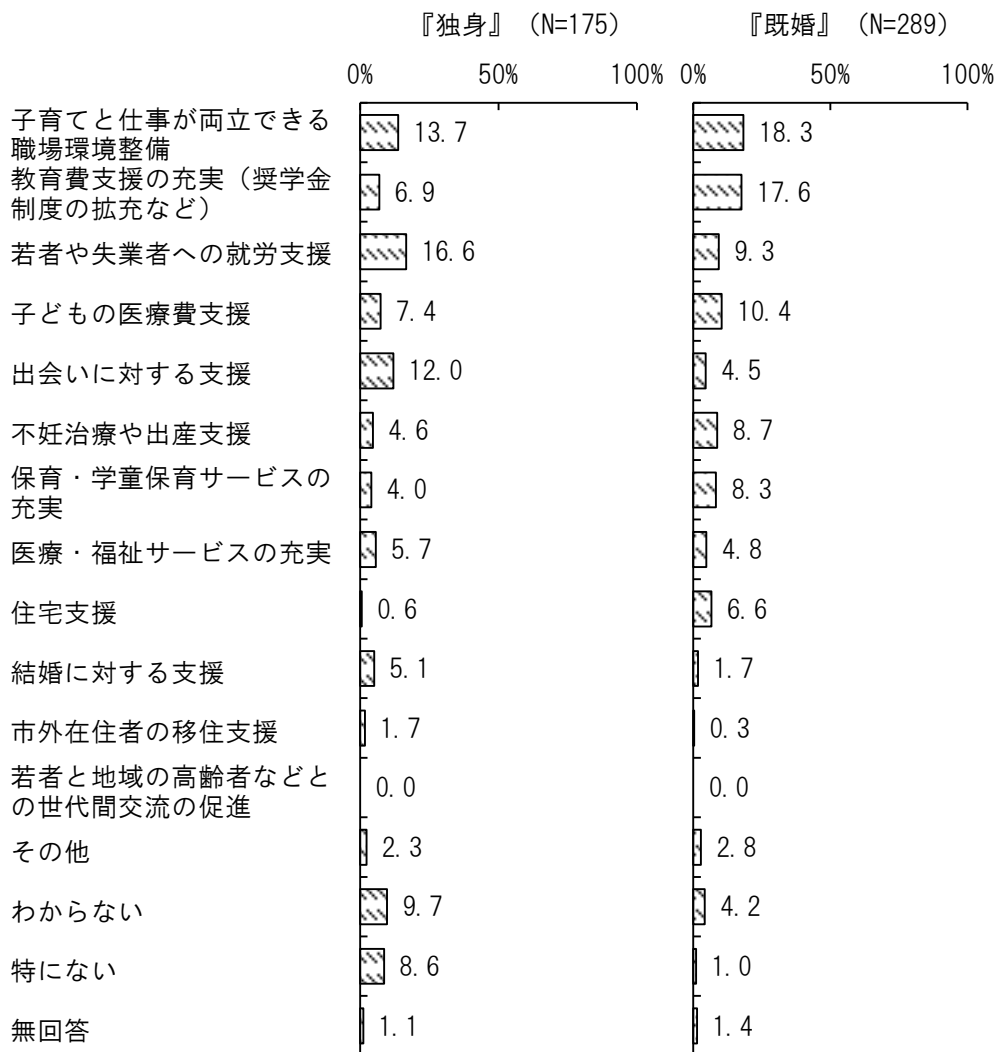
年 代 別



お つ と め 状 況 別



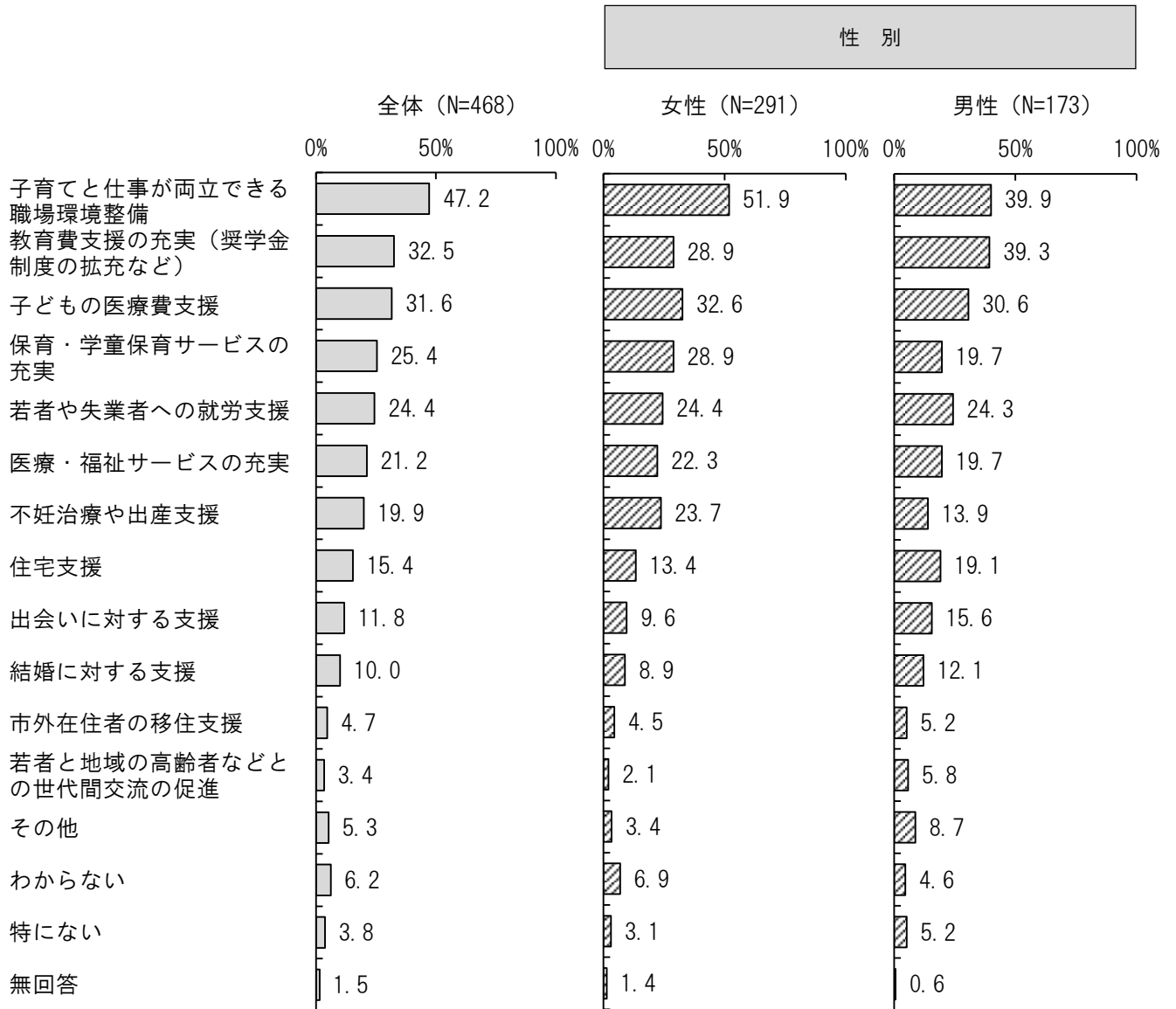
結婚状況別



< 1 番目から 3 番目の総数 >

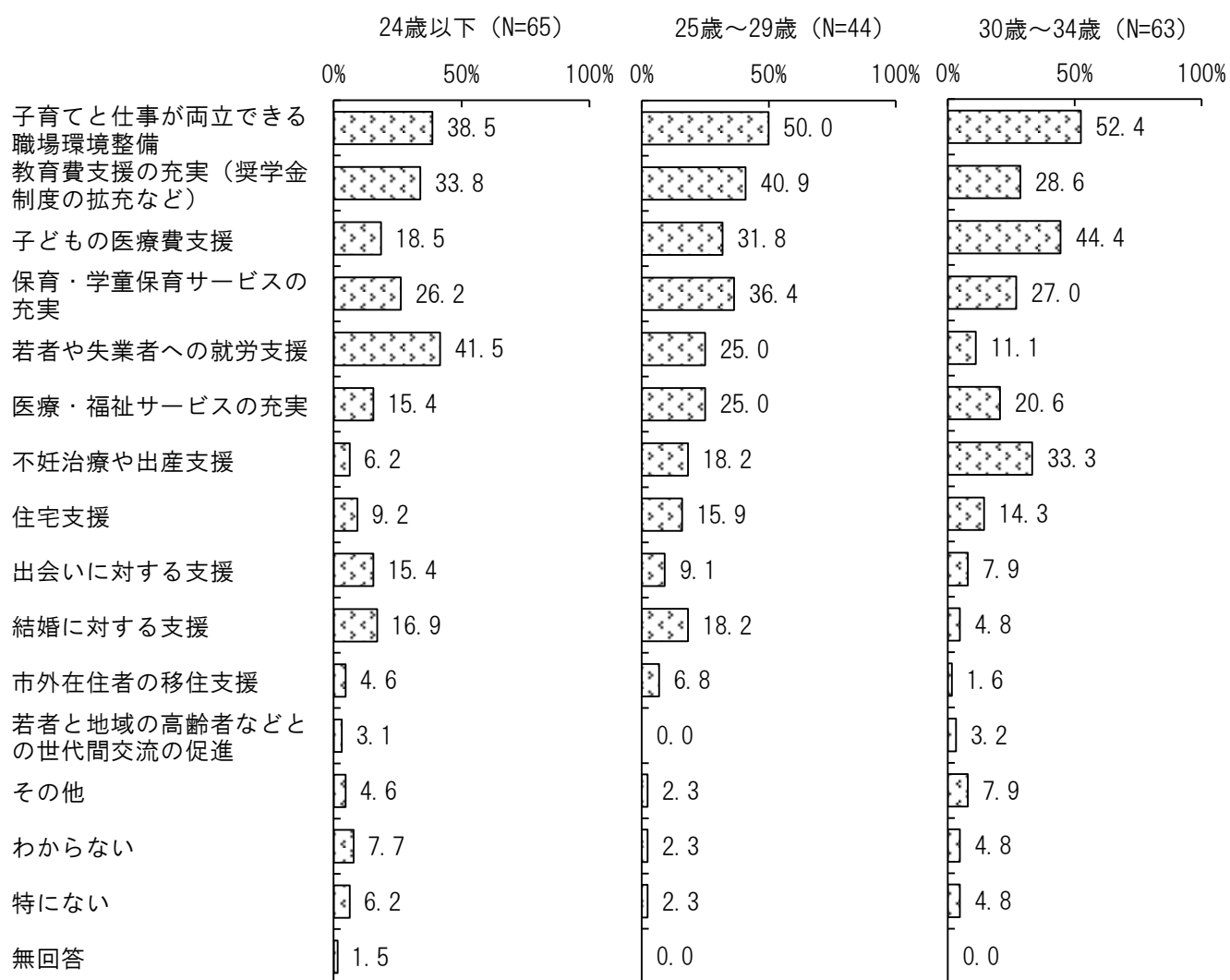
人口減少・少子化対策で充実してほしい施策（1 番目から 3 番目の総数）は、「子育てと仕事が両立できる職場環境整備」が47.2%と最も多く、次いで「教育費支援の充実（奨学金制度の拡充など）」が32.5%、「子どもの医療費支援」が31.6%などとなっている。

年代別では、“24歳以下”では「若者や失業者への就労支援」が41.5%と最も多くなっている。

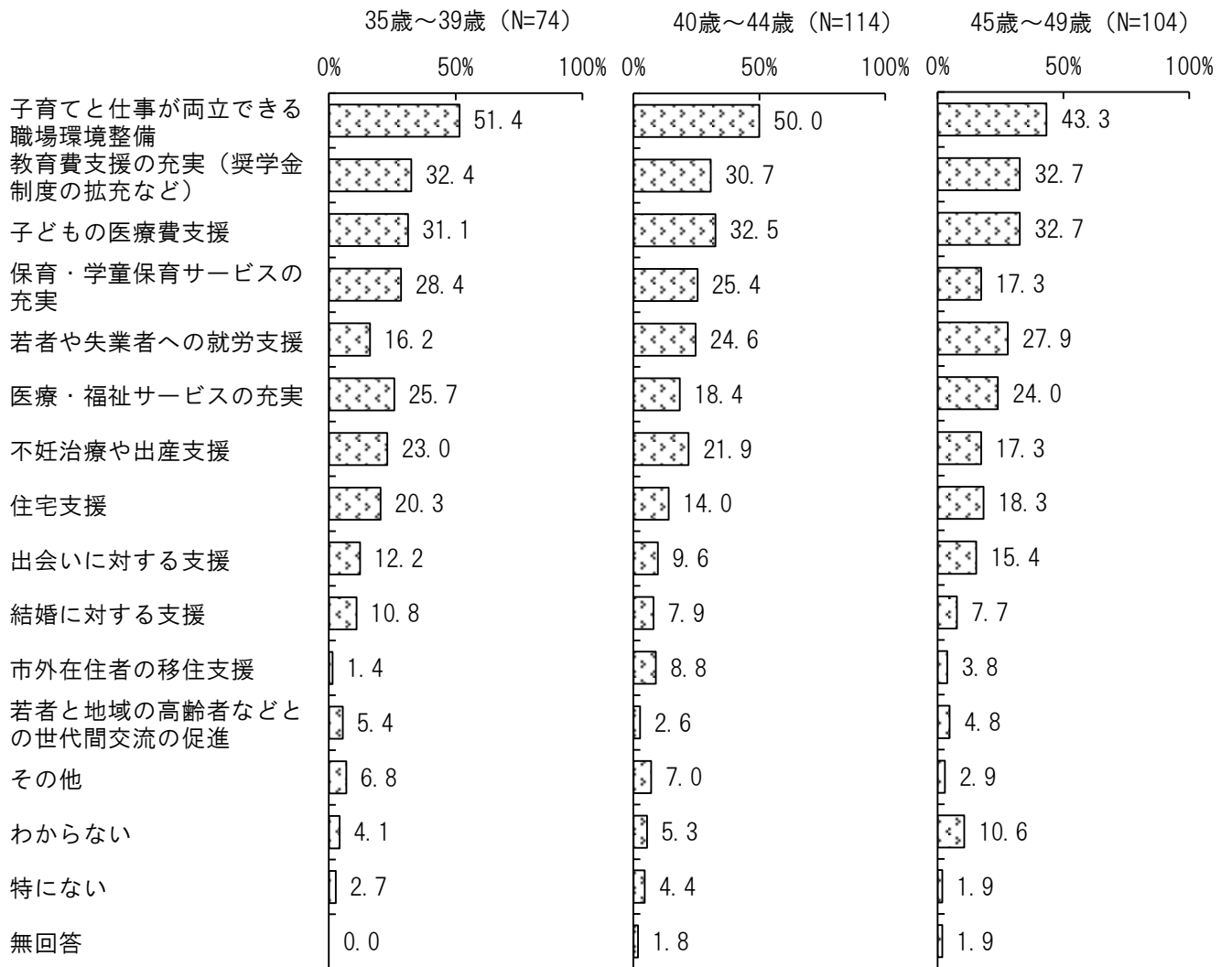




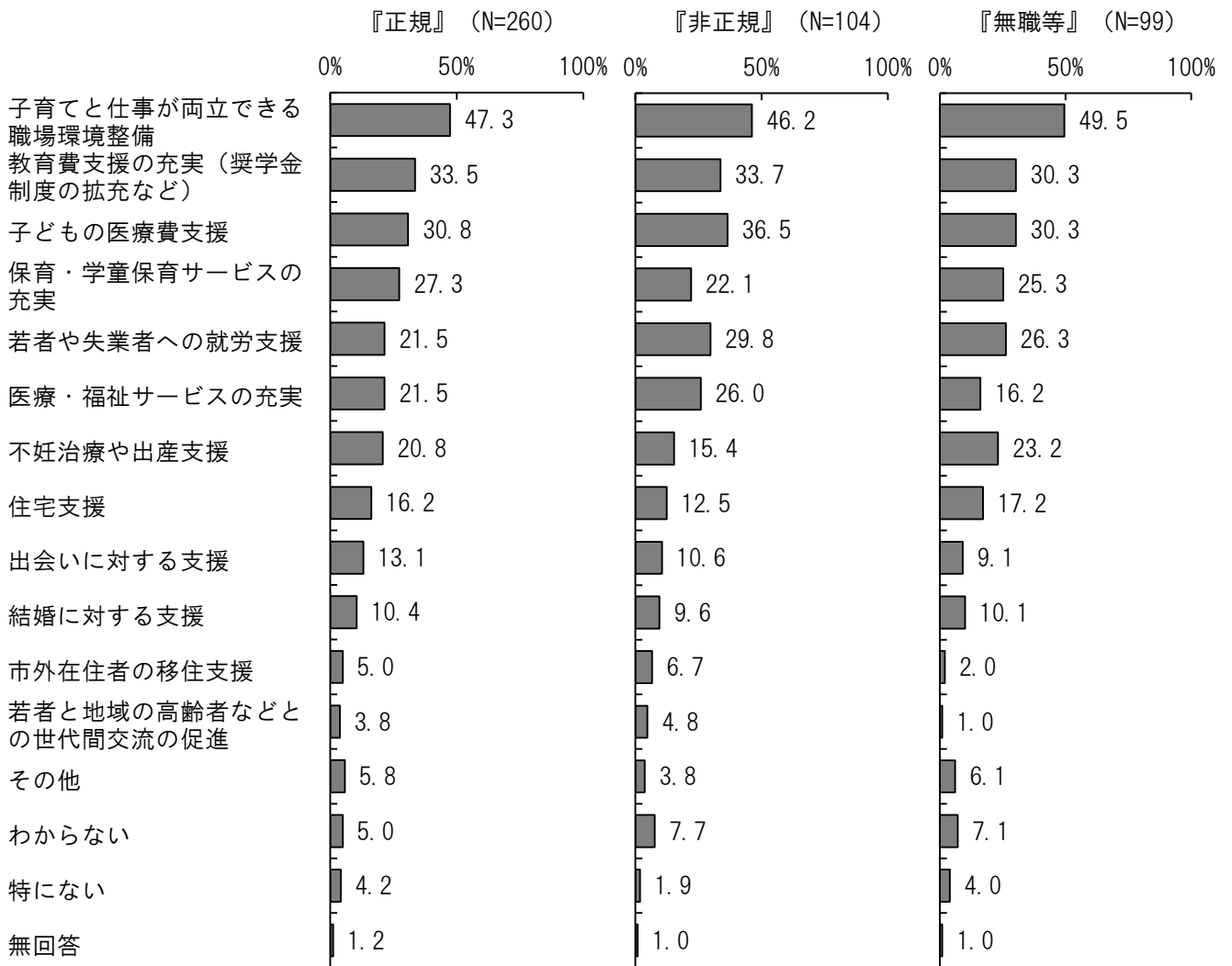
年 代 別



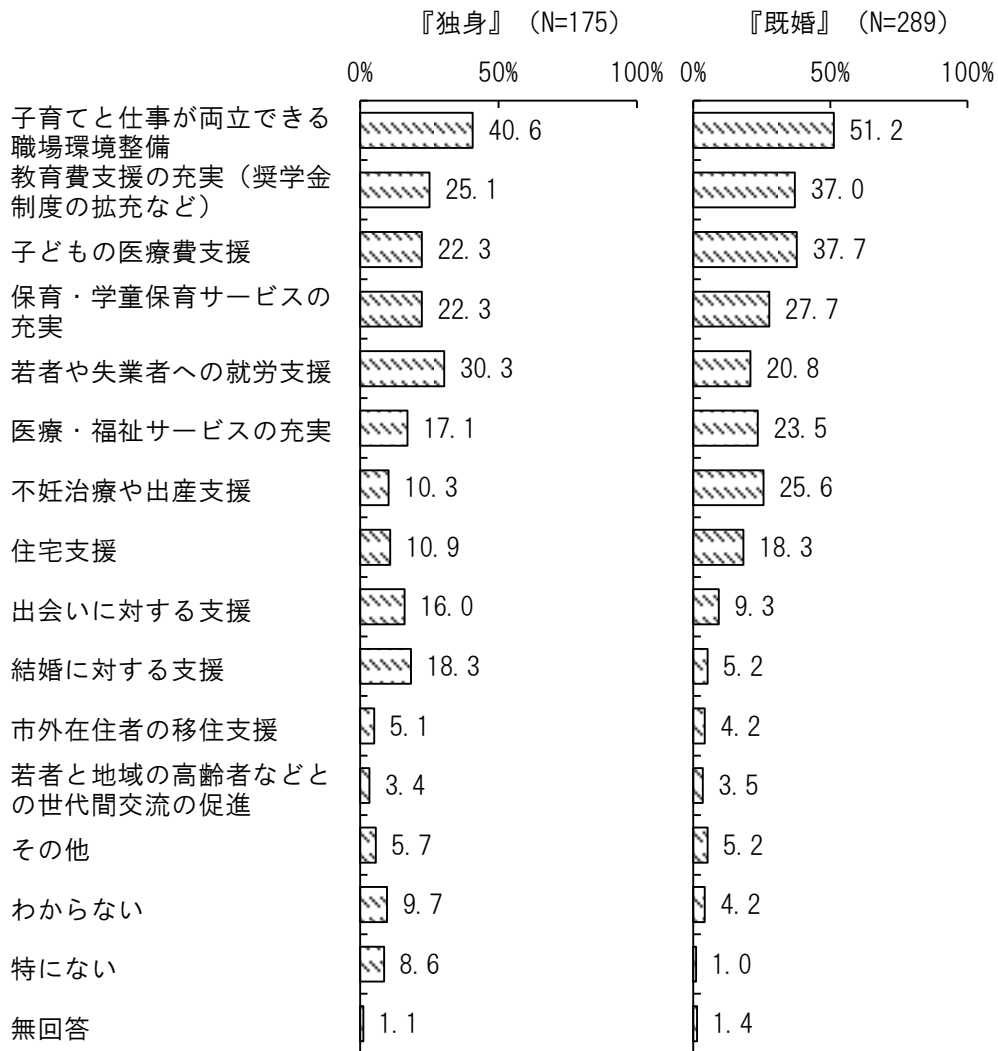
年 代 別



お つ と め 状 況 別



結婚状況別

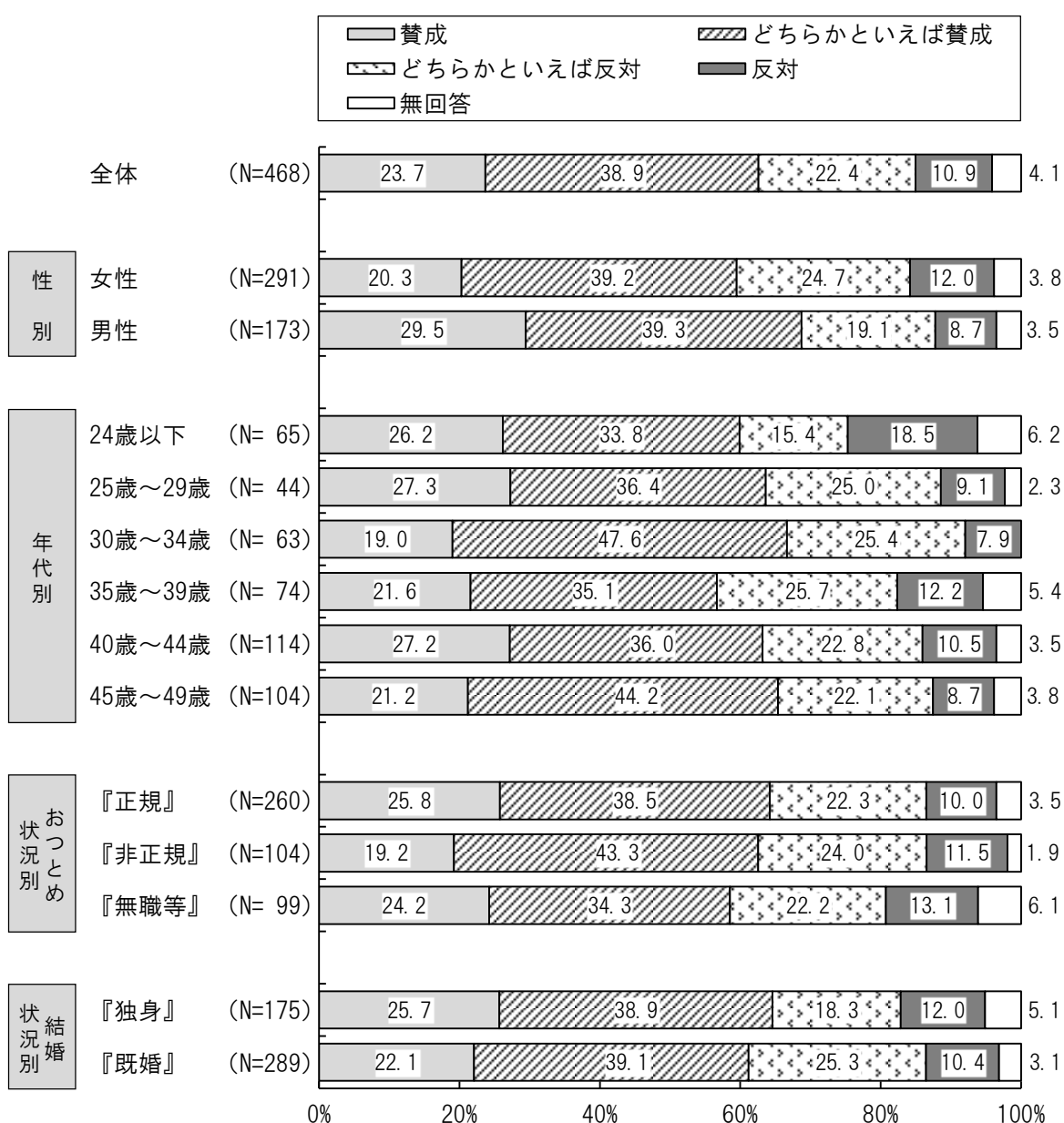


33 結婚、男女関係、家庭、子どもを持つことについての考え方

【問24】結婚、男女関係、家庭、子どもを持つことについてはいろいろな考え方がありますが、下に例として①～⑩のような考え方を示しました。それぞれについて、あなた自身はどのようにお考えですか。(〇は1つずつ)

①生涯独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない

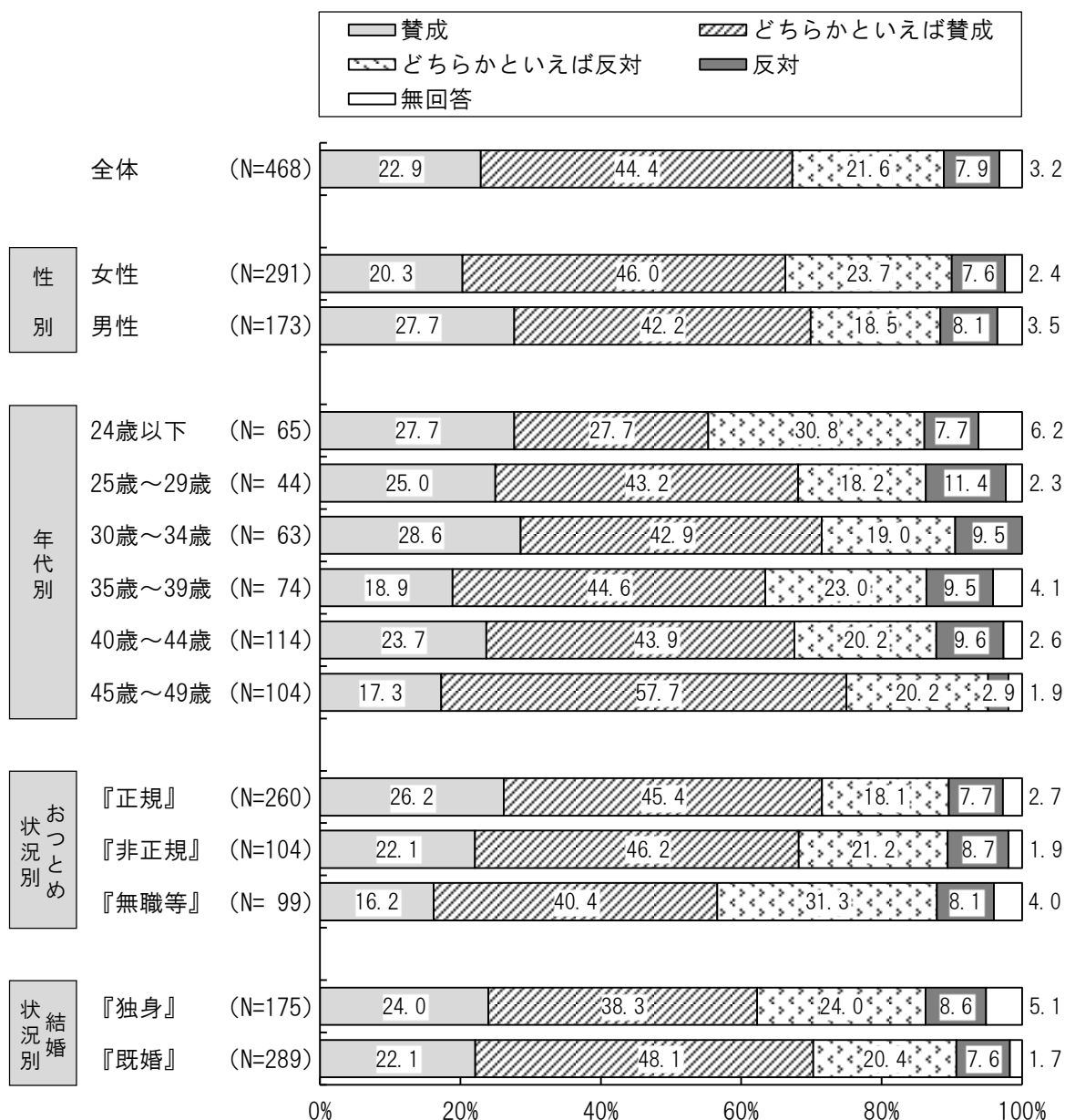
生涯独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではないについては、「どちらかといえば賛成」が38.9%と最も多く、次いで「賛成」が23.7%、「どちらかといえば反対」が22.4%などとなっている。性別では、“男性”で「賛成」と「どちらかといえば賛成」をあわせた『賛成』が68.8%と、“女性”と比べて9.3ポイント多くなっている。



## 【問24】②男女が一緒に暮らすなら結婚すべきだ

男女が一緒に暮らすなら結婚すべきだについては、「どちらかといえば賛成」が44.4%と最も多く、次いで「賛成」が22.9%、「どちらかといえば反対」が21.6%などとなっている。

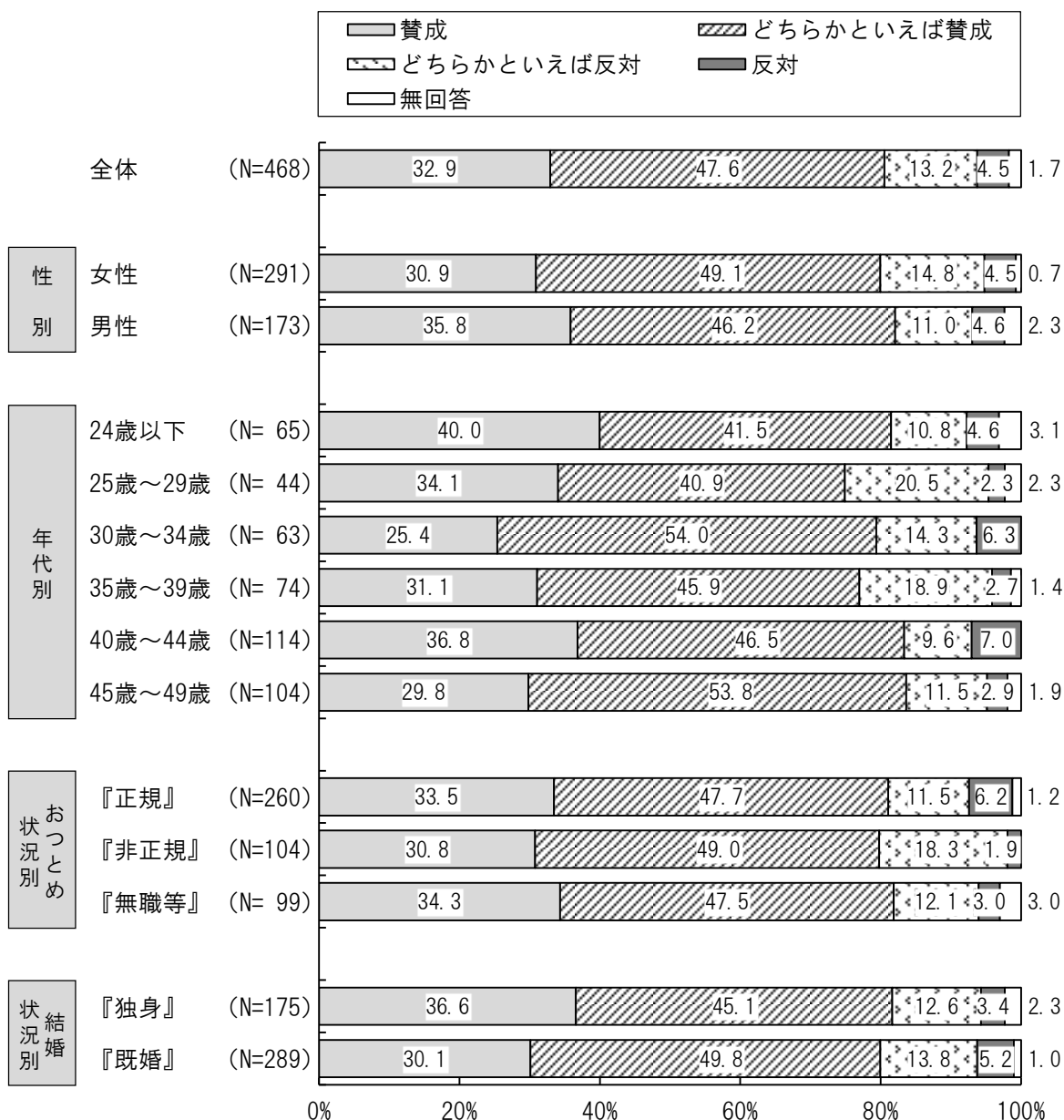
年代別では、“24歳以下”で「どちらかといえば反対」と「反対」をあわせた『反対』が38.5%と、他の年代と比べて最も多くなっている。



【問24】 ③どんな社会においても、女らしさや男らしさはある程度必要だ

どんな社会においても、女らしさや男らしさはある程度必要だについては、「どちらかといえば賛成」が47.6%と最も多く、次いで「賛成」が32.9%、「どちらかといえば反対」が13.2%などとなっている。

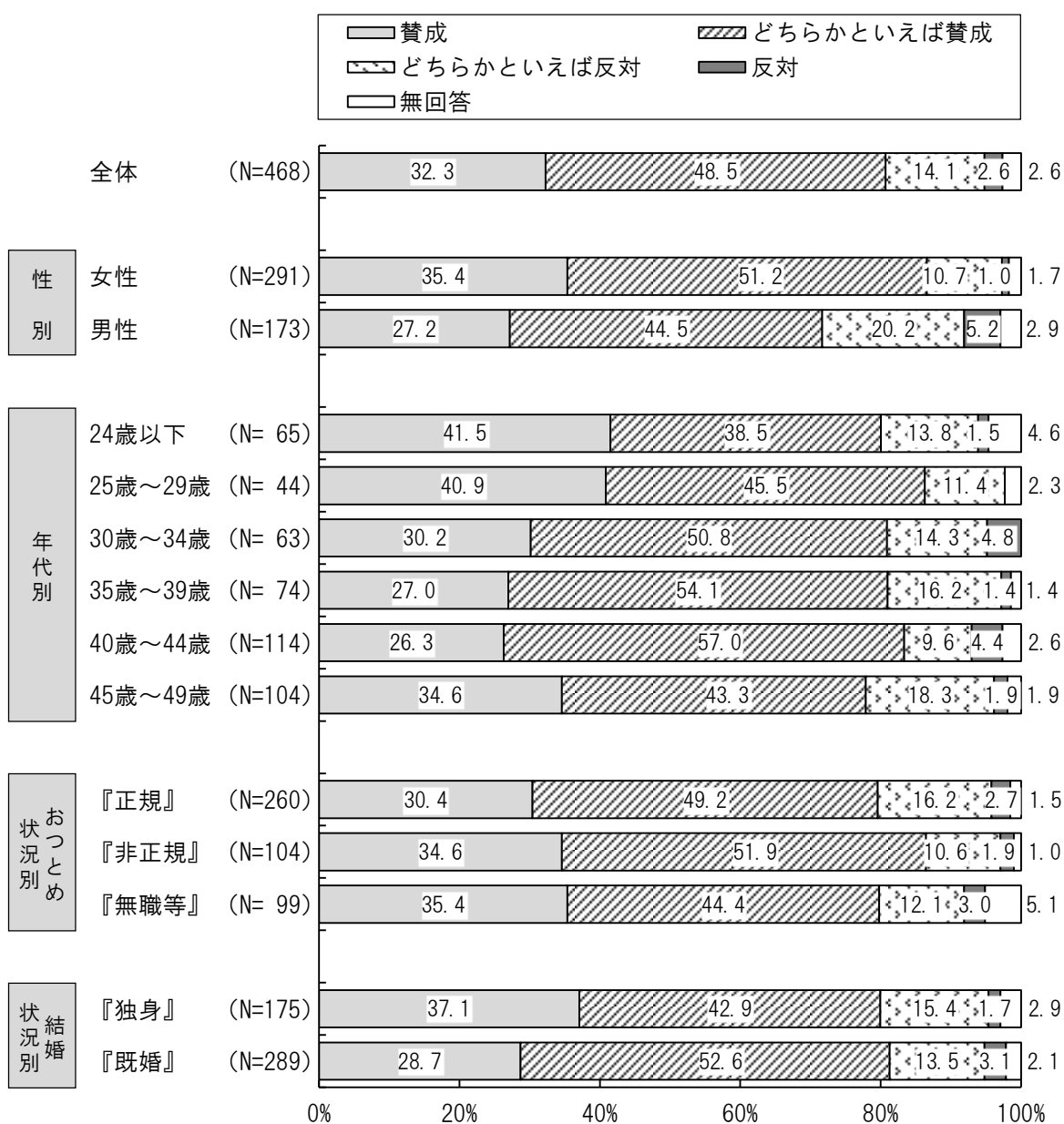
性別では、“女性”、“男性”とも同様の傾向となっている。



【問24】④結婚しても、人生には結婚相手や家族とは別の自分だけの目標を持つべきだ

結婚しても、人生には結婚相手や家族とは別の自分だけの目標を持つべきだについては、「どちらかといえば賛成」が48.5%と最も多く、次いで「賛成」が32.3%、「どちらかといえば反対」が14.1%などとなっている。

性別では、“女性”で「賛成」と「どちらかといえば賛成」をあわせた『賛成』が86.6%と、“男性”と比べて14.9ポイント多くなっている。

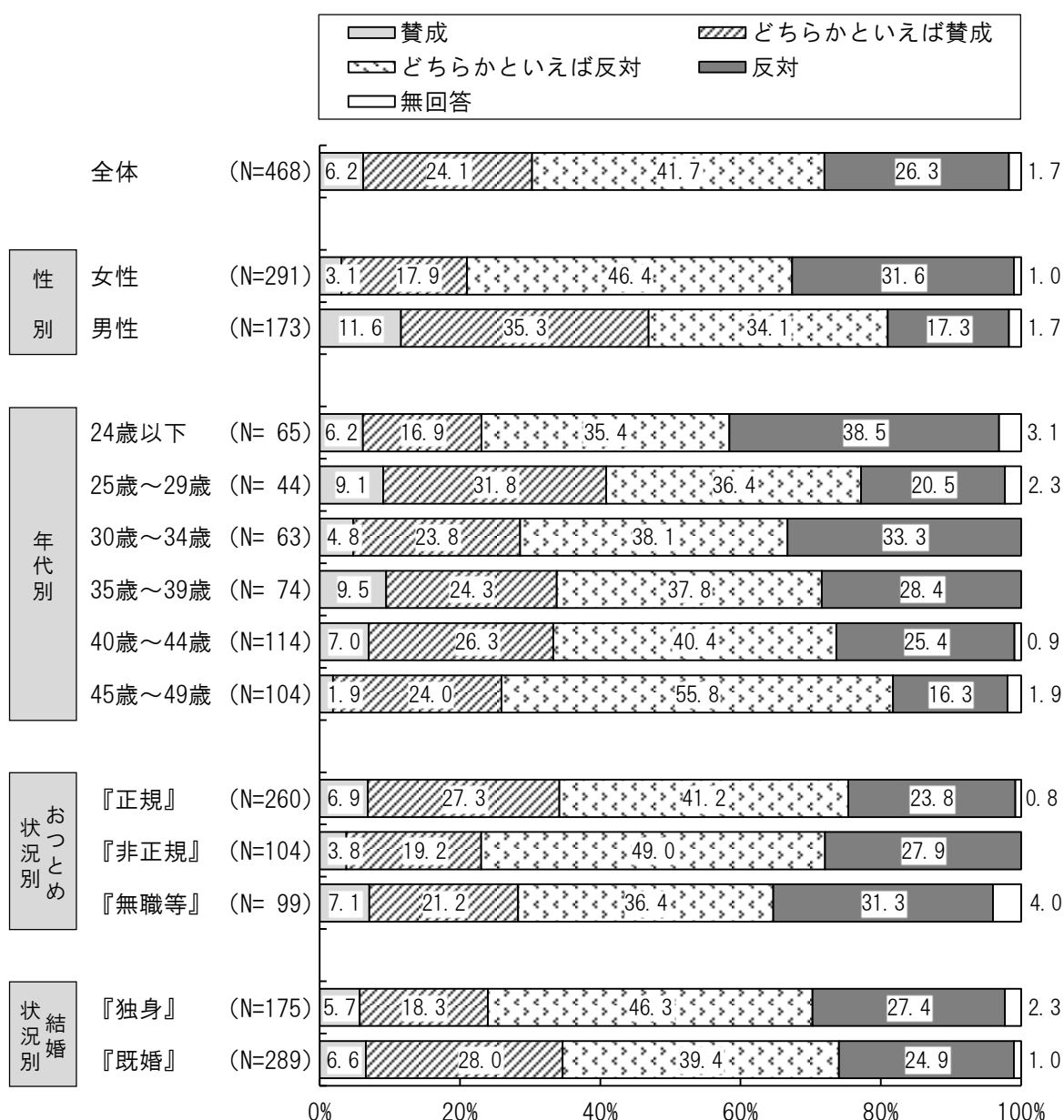




【問24】⑤結婚したら、家庭のためには自分の個性や生き方を犠牲にするのは当然だ

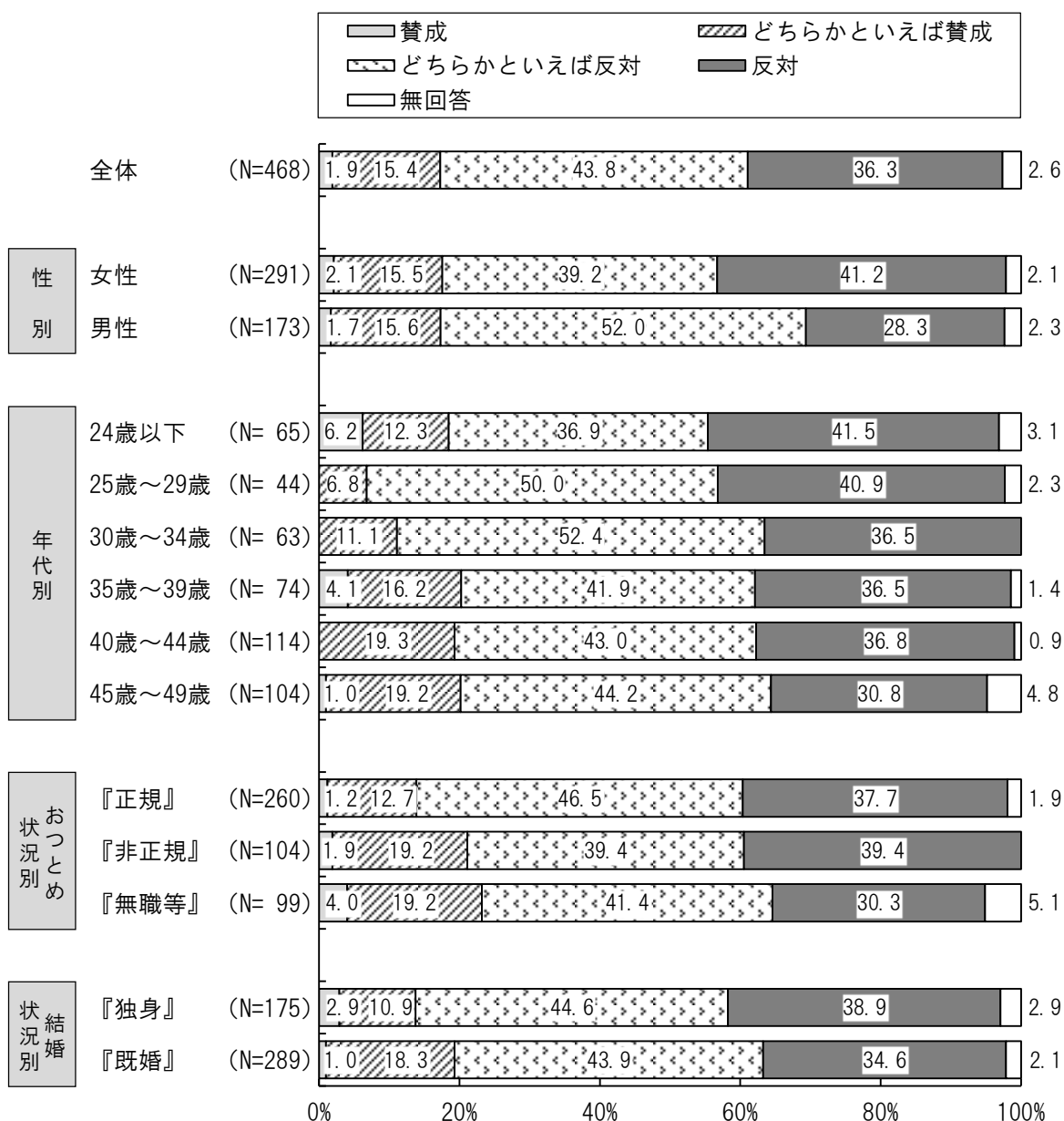
結婚したら、家庭のためには自分の個性や生き方を犠牲にするのは当然だについては、「どちらかといえば反対」が41.7%と最も多く、次いで「反対」が26.3%、「どちらかといえば賛成」が24.1%などとなっている。

性別では、“男性”で「賛成」と「どちらかといえば賛成」をあわせた『賛成』が46.9%と、“女性”と比べて25.9ポイント多くなっている。



【問24】⑥結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ

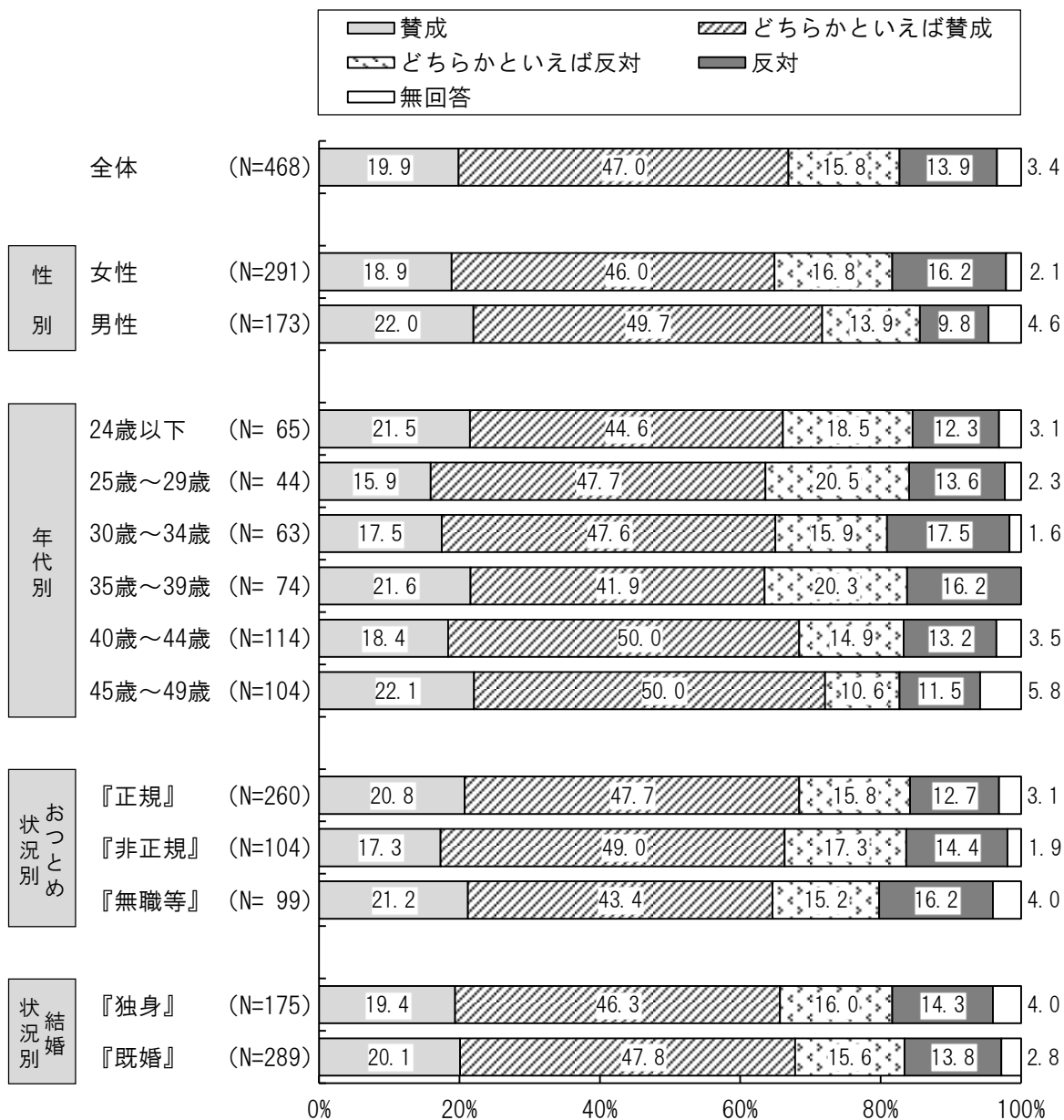
結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだについては、「どちらかといえば反対」が43.8%と最も多く、次いで「反対」が36.3%、「どちらかといえば賛成」が15.4%などとなっている。  
性別では、“女性”では「反対」が最も多くなっている。



【問24】⑦結婚したら、子どもは持つべきだ

結婚したら、子どもは持つべきだについては、「どちらかといえば賛成」が47.0%と最も多く、次いで「賛成」が19.9%、「どちらかといえば反対」が15.8%などとなっている。

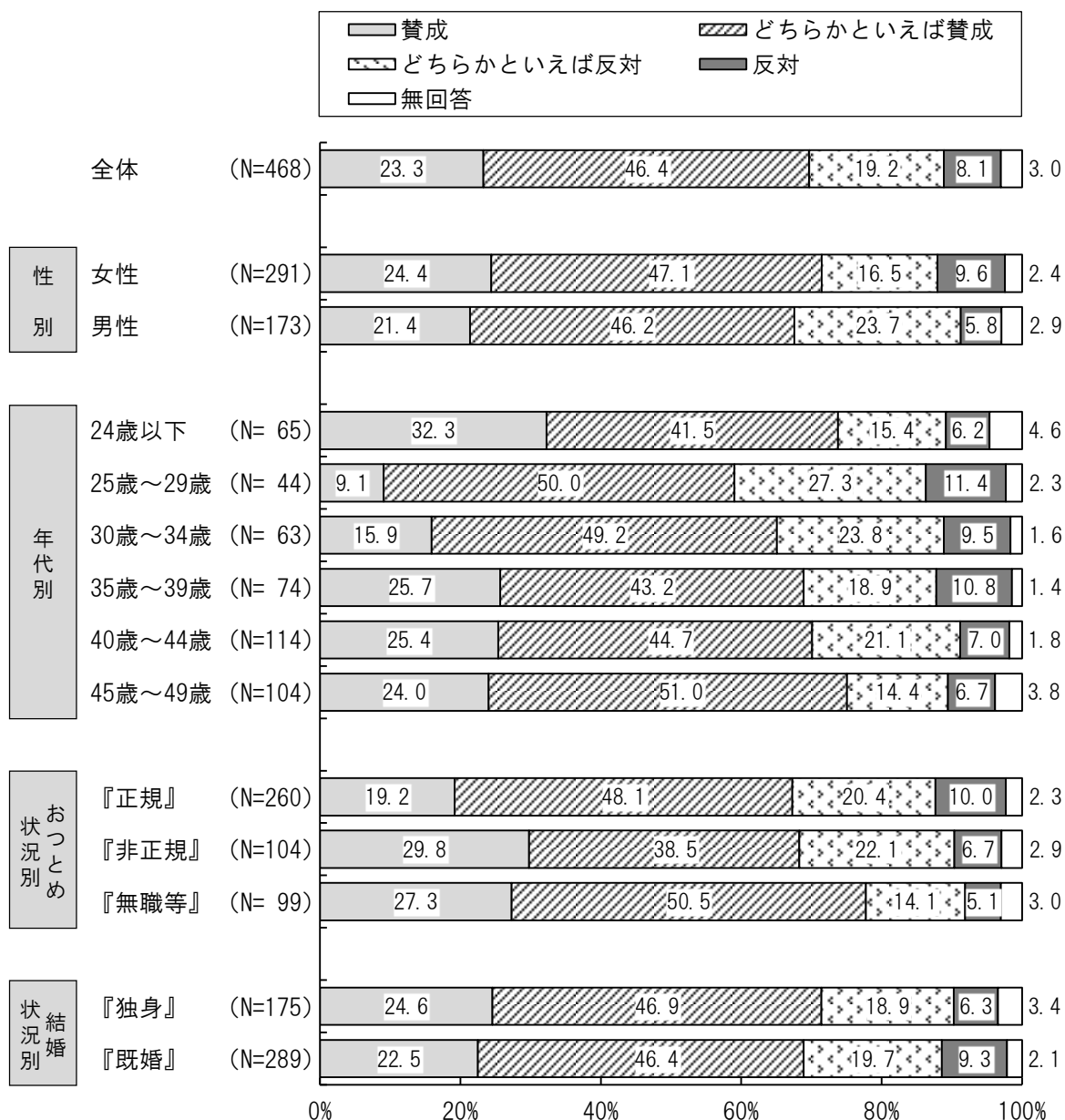
年代別では、“45歳～49歳”で「賛成」と「どちらかといえば賛成」をあわせた『賛成』が72.1%と、他の年代と比べて最も多くなっている。



【問24】⑧少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たずに家にいるのが望ましい

少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たずに家にいるのが望ましいについては、「どちらかといえば賛成」が46.4%と最も多く、次いで「賛成」が23.3%、「どちらかといえば反対」が19.2%などとなっている。

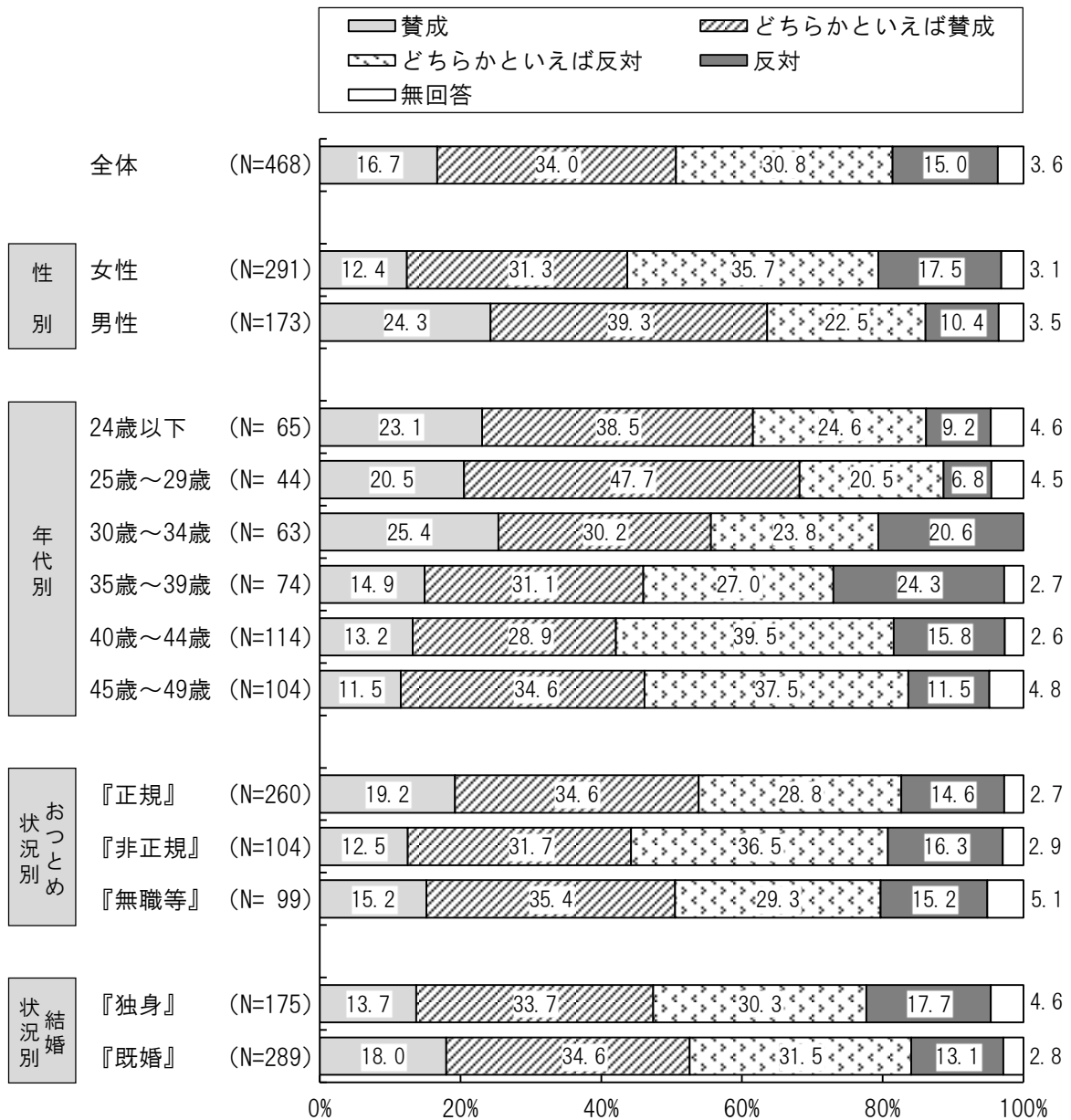
年代別では、“25歳～29歳”で「賛成」が9.1%と、他の年代と比べて最も少なくなっている。



【問24】⑨一度結婚したら、性格の不一致くらいで別れるべきではない

一度結婚したら、性格の不一致くらいで別れるべきではないについては、「どちらかといえば賛成」が34.0%と最も多く、次いで「どちらかといえば反対」が30.8%、「賛成」が16.7%などとなっている。

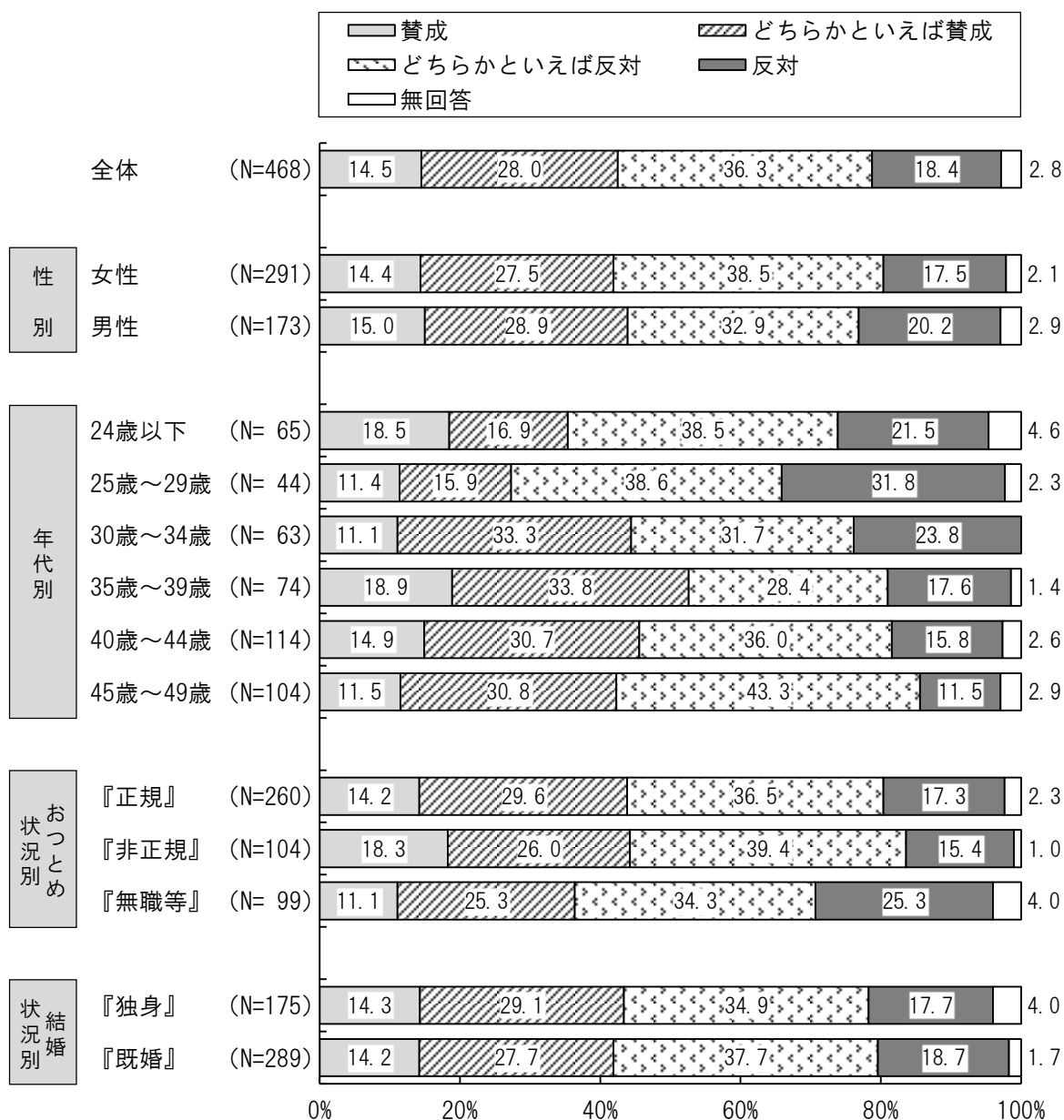
性別では、“男性”で「賛成」と「どちらかといえば賛成」をあわせた『賛成』が63.6%と、“女性”と比べて19.9ポイント多くなっている。



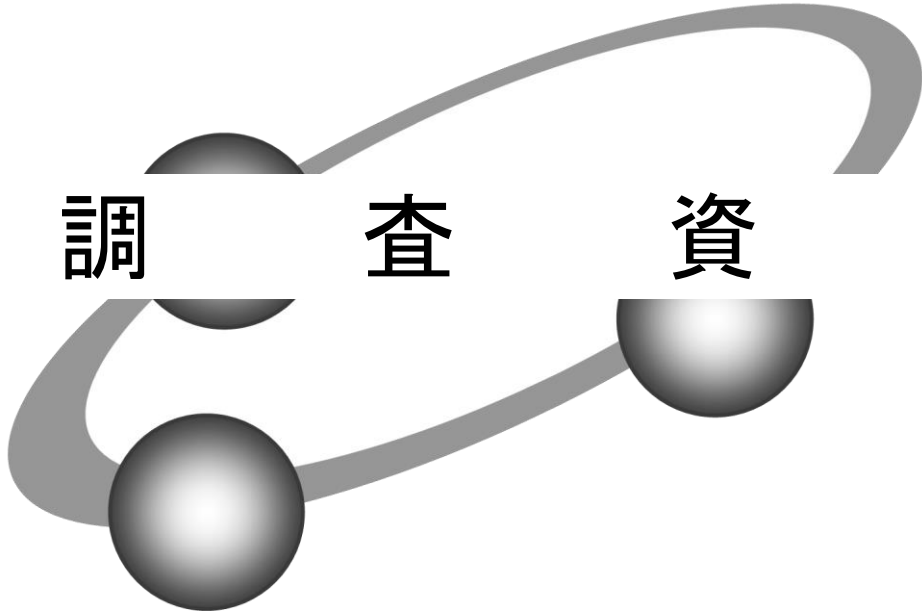
【問24】⑩結婚していなくても、子どもを持ってかまわない

結婚していなくても、子どもを持ってかまわないについては、「どちらかといえば反対」が36.3%と最も多く、次いで「どちらかといえば賛成」が28.0%、「反対」が18.4%などとなっている。

年代別では、“25歳～29歳”で「どちらかといえば反対」と「反対」をあわせた『反対』が70.4%と、他の年代と比べて最も多くなっている。



III 調 査 資 料







## 結婚・出産・子育てに関する調査

\*\*\* ご協力をお願い \*\*\*

平素から市政にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

この調査は、岡谷市にお住まいの方の結婚・出産・子育てに関することをお伺いすることで、今後の岡谷市のまちづくり施策の基礎資料とさせていただくために実施いたします。

なお、調査にあたりましては、市内在住の18歳～49歳までの方を対象に無作為に1,000人を選ばせていただきましたが、あなたやあなたのご意見が特定されて外部に漏れたり、他の目的に使用されたりすることは決してありません。どうぞ安心して、ご回答くださるようお願い申し上げます。

平成27年 5月 岡谷市長 今井 竜五

\*\*\* 記入にあたってのお願い \*\*\*

- 1 この調査は、宛名のご本人が、ご自身のお考えをお答えください。
- 2 宛名のご本人がご病気などで、自分で答えるのが難しい場合は、ご家族またはお世話をなさっている方が記入のお手伝いをしていただいても構いません。
- 3 回答は、平成27年4月1日現在の状況をご記入ください。
- 4 回答は、あてはまる番号に○をつけてください。
- 5 「その他」を選択した場合は、( )内に具体的な内容も記入してください。
- 6 答えたくない質問については、何も記入せず、次の質問へとお進みください。
- 7 ご記入後は5月31日(日)までに同封の封筒でご投函ください。(切手不要)

問合せ先：岡谷市役所まち・ひと・しごと創生推進室  
〒394-8510 長野県岡谷市幸町8番1号  
(TEL) 0266-23-4811 (内線1524) (FAX) 0266-23-4811

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つ)

- |      |      |
|------|------|
| 1 女性 | 2 男性 |
|------|------|

問2 年齢(年代)を教えてください。(○は1つ)

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 10歳代    | 4 30歳～34歳 | 7 45歳～49歳 |
| 2 20歳～24歳 | 5 35歳～39歳 |           |
| 3 25歳～29歳 | 6 40歳～44歳 |           |

問3 最後に卒業した(あるいは在学中の)学校を教えてください。(○は1つ)

- |           |             |           |
|-----------|-------------|-----------|
| 1 中学校     | 4 専修学校(高卒後) | 7 男女共学の大学 |
| 2 男女共学の高校 | 5 短大、高専     | 8 大学院     |
| 3 男女別学の高校 | 6 女子大学      | 9 その他( )  |

問4 ご家庭の人数を教えてください。(○は1つ)

- |      |      |      |      |            |
|------|------|------|------|------------|
| 1 1人 | 2 2人 | 3 3人 | 4 4人 | 5 5人以上( )人 |
|------|------|------|------|------------|

問5 あなたの同居人を教えてください。(○はいくつでも)

1 配偶者・恋人	5 義母	9 子ども
2 父	6 兄弟姉妹	10 孫
3 母	7 祖父	11 その他 (_____)
4 義父	8 祖母	12 同居人はいない (ひとり暮らし)

問6 現在のおつとめの状況を教えてください。(○は1つ)

1 正社員	4 自営業 (農業等を含む)	7 無職
2 派遣、嘱託、契約社員	5 家事専業	8 その他 (_____)
3 パート、アルバイト	6 学生	

問7 あなたの昨年 (平成26年) の年収を教えてください。(○は1つ)

1 100万円未満	5 400万円台	9 800万円台
2 100万円台	6 500万円台	10 900万円台
3 200万円台	7 600万円台	11 1000万円以上
4 300万円台	8 700万円台	12 仕事をしていない

問8 現在居住している住宅の種類を教えてください。(○は1つ)

1 持ち家 (一戸建て)	4 民営の賃貸住宅
2 持ち家 (マンション等の集合住宅)	5 社宅や寮
3 公社・公営の賃貸住宅	6 その他 (_____)

問9 結婚についてはいろいろな考え方がありますが、下に例として①～⑧のような考え方を示しました。それぞれについて、あなた自身はどのようにお考えですか。(○は1つずつ)

	そう思う	思いうえちばらそかと	思わえちなばらそかと	思わうない
(例) 自分の自由になる時間が少なくなる	①	2	3	4
① 自分の自由になる時間が少なくなる	1	2	3	4
② 社会的な信用が得られる	1	2	3	4
③ 自分の自由になるお金が少なくなる	1	2	3	4
④ 経済的な安定が得られる	1	2	3	4
⑤ 義父母や親戚など人間関係が複雑になる	1	2	3	4
⑥ 生活上の不便がなくなる	1	2	3	4
⑦ 仕事がしづらくなる／仕事をやめなければならなくなる	1	2	3	4
⑧ 好きな人と一緒に過ごすことができる	1	2	3	4

問10 あなたの結婚経験についてお尋ねします。(○は1つ)

- |                        |
|------------------------|
| 1 独身 (現在具体的予定はない)      |
| 2 独身 (離婚)              |
| 3 独身 (死別)              |
| 4 結婚している               |
| 5 独身 (婚約中/結婚の具体的予定がある) |

→ 問10で4~5と回答された方はP4の問14にお進みください。

→ ここからは問10で1~3と回答された方にお伺いします。

問11 あなたが現在独身でいる理由は何ですか。主な理由の順に3つまで選び、1番目から3番目の欄にそれぞれ番号を記入してください。ただし、特に理由がない場合は、1番目に「16」とのみ記入し、他は記入しないでください。

1番目  2番目  3番目

- |                       |                         |
|-----------------------|-------------------------|
| 1 結婚するにはまだ若すぎるから      | 9 異性ときあうのがわずらわしいから      |
| 2 結婚するのを感じないから        | 10 結婚資金が足りないから          |
| 3 今は仕事または学業にうちこみたいから  | 11 結婚後の生活資金が足りないから      |
| 4 今は趣味や娯楽を楽しみたいから     | 12 親や周囲が結婚に同意しない(だろう)から |
| 5 独身の自由さや気楽さを失いたくないから | 13 離婚・死別した直後だから         |
| 6 適当な相手にまだめぐり会わないから   | 14 再婚する気がないから           |
| 7 異性と出会うきっかけがないから     | 15 その他 ( _____ )        |
| 8 異性とうまくつきあえないから      | 16 特に理由はない              |

問12 これまでに異性と交際した経験はありますか。(○は1つ)

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1 交際した経験がある | 2 交際した経験はない |
|-------------|-------------|

→ 問12で1と回答された方にお伺いします。

→ P4の問13にお進みください。

問12.1 交際相手とはどのようなきっかけで知り合いましたか。(○はいくつでも)

- |                          |                  |
|--------------------------|------------------|
| 1 学校で                    | 6 見合いで           |
| 2 職場や仕事の関係で              | 7 結婚相談所で         |
| 3 幼なじみ・隣人関係              | 8 街なかや旅先で        |
| 4 学校以外のサークル活動やクラブ活動・習い事で | 9 アルバイトで         |
| 5 友人や兄弟姉妹を通じて            | 10 その他 ( _____ ) |

→ 問12で1と回答された方にお伺いします。

問12.2 現在、交際している異性はいますか。(○は1つ)

- |                |
|----------------|
| 1 交際している異性はいる  |
| 2 交際している異性はいない |

問13 自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えは、次のうちどれですか。(○は1つ)

- 1 いずれ結婚するつもり      2 一生結婚するつもりはない      3 現時点ではわからない

→ P5の問19にお進みください。

▶ 問13で1と回答された方にお伺いします。

問13.1 何歳くらいで結婚したいと思いますか。

歳くらい

▶ 問13で1と回答された女性の方にお伺いします。

問13.2 結婚・出産後も仕事を続けたいですか。(○は1つ)

- 1 結婚後も出産後も仕事を続けたい
- 2 結婚後も仕事を続けたいが、出産後はわからない
- 3 結婚後も仕事を続けたいが、出産後は仕事をやめたい
- 4 結婚後も仕事を続けたいが、出産後は子どもが一定の年齢になるまで仕事をやめたい
- 5 結婚後は仕事をやめたい

ここからは問10で4～5と回答された方(既婚者・結婚予定のある方)にお伺いします。

問14 あなたが結婚を決めた理由は何ですか。主な理由の順に3つまで選び、1番目から3番目の欄にそれぞれ番号を記入してください。ただし、特に理由がない場合は、1番目に「13」とのみ記入し、他は記入しないでください。

1番目       2番目       3番目

- |                          |                        |
|--------------------------|------------------------|
| 1 自分の年齢を考えて              | 8 子どもができたので            |
| 2 相手の年齢を考えて              | 9 結婚した方が経済的に楽になると思ったので |
| 3 交際期間の長さを考えて            | 10 相手に結婚を迫られて          |
| 4 親の年齢を考えて               | 11 一緒にいたいと思ったので        |
| 5 仕事で変化が生じたので(就職・転勤・転職等) | 12 その他(_____)          |
| 6 友達・知り合いの多くが結婚したので      | 13 特に理由はない             |
| 7 家族・子どもがほしくなったので        |                        |

問15 初婚ですか、あるいは再婚ですか。(○は1つ)

- 1 初婚      2 離婚後再婚      3 死別後再婚

問16 結婚をしたときの(する予定の)年齢をご回答ください。

歳

問17 配偶者(配偶者となる予定の人)のおつとめの状況を教えてください。(○は1つ)

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1 正社員         | 5 家事専業       |
| 2 派遣、嘱託、契約社員  | 6 学生         |
| 3 パート、アルバイト   | 7 無職         |
| 4 自営業(農業等を含む) | 8 その他(_____) |

問18 配偶者（配偶者となる予定の人）は初婚ですか、あるいは再婚ですか。（○は1つ）

1 初婚                                      2 離婚後再婚                                      3 死別後再婚

ここからは全員にお伺いします。

問19 現在、子どもはいますか。（○は1つ）

1 子どもはいる                                      2 子どもはいない

→問19で1と回答された方にお伺いします。

→問20にお進みください。

問19.1 最初の子どもの生まれたのは、あなたが何歳のときですか。

歳

→問19で1と回答された方にお伺いします。

問19.2 出産、育児に際しての不安や苦労はありましたか。重要な不安や苦労の順に3つまで選び、1番目から3番目の欄にそれぞれ番号を記入してください。ただし、特に不安や苦労がない場合は、1番目に「14」とのみ記入し、他は記入しないでください。

1番目                                       2番目                                       3番目

- |                   |                        |
|-------------------|------------------------|
| 1 体力的負担が大きい       | 8 他の家族の世話が十分にできない      |
| 2 経済的負担が大きい       | 9 公的な支援制度が十分でない        |
| 3 精神的負担が大きい       | 10 会社企業の支援制度が十分でない     |
| 4 家のつくりが不便である     | 11 どのような支援制度があるのかわからない |
| 5 手伝ってくれる人がいない    | 12 病院や保育所などの施設が近くにない   |
| 6 悩みごとを相談できる人がいない | 13 その他（具体的に_____）      |
| 7 自分のことをする時間がない   | 14 特に不安や苦労はない          |

→問19で1と回答された女性にお伺いします。

問19.3 結婚・出産後の仕事の状況を教えてください（○は1つ）

- 1 結婚後も出産後も仕事を続けた  
2 結婚後も仕事を続けたが、出産後は仕事をやめた  
3 結婚後は仕事をやめた

問20 ①あなたにとって理想の子どもの人数は何人ですか。

②現在何人の子どもがいますか。

③あと何人の子どもがほしいですか。

① 理想の子どもの数	<input type="text"/>	人	子どもがほしくない方は「0」とご記入ください
② 現在の子どもの数	<input type="text"/>	人	子どものいない方は「0」とご記入ください
③ あと何人子どもがほしいか	<input type="text"/>	人	子どもがほしくない方は「0」とご記入ください

問21 理想的な子どもの人数を持つ際に問題となると考えられる理由、子どもを持つつもりがない理由は何ですか。主な理由の順に3つまで選び、1番目から3番目の欄にそれぞれ番号を記入してください。ただし、特に理由がない場合は、1番目に「18」とのみ記入し、他は記入しないでください。

1番目

2番目

3番目

- |                         |                           |
|-------------------------|---------------------------|
| 1 体力的負担が大きいから           | 10 配偶者が家事育児に協力的でないから      |
| 2 経済的負担が大きいから           | 11 配偶者が望まないから             |
| 3 精神的負担が大きいから           | 12 定年退職までに末子に成人してほしいから    |
| 4 自分の仕事（勤めや家業）に差しつかえるから | 13 周囲の出産・育児に対する理解・協力が無いから |
| 5 育児環境が良くないから           | 14 自分の人生を生きるのに精一杯だから      |
| 6 自分や夫婦の生活を大切にしたいから     | 15 結婚する気がないから             |
| 7 高齢出産を避けたいから           | 16 保育所等の子どもを預けられる環境がないから  |
| 8 健康上の理由から              | 17 その他（_____）             |
| 9 ほしいけれどもできないから         | 18 特に理由はない                |

問22 岡谷市が人口減少・少子化対策に取り組むことについて、どのようにお考えですか。（○は1つ）

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1 最優先すべきなので、他のサービスを減らしてでも取り組むべきである |
| 2 優先すべきだが、他のサービスに影響しない範囲で取り組むべきである |
| 3 他のサービスを優先し、余裕があれば取り組めばよい         |
| 4 取り組むべきではない、人口減少・少子化対策は必要ない       |
| 5 その他（_____）                       |
| 6 わからない                            |

問23 人口減少・少子化対策を進める上で、岡谷市に充実してほしいと思う施策はどのようなものですか。主な施策の順に3つまで選び、1番目から3番目の欄にそれぞれ番号を記入してください。ただし、わからない場合は1番目に「14」、特にない場合は1番目に「15」とのみ記入し、他は記入しないでください。

1番目

2番目

3番目

- |                        |                          |
|------------------------|--------------------------|
| 1 出会いに対する支援            | 9 子育てと仕事が両立できる職場環境整備     |
| 2 結婚に対する支援             | 10 医療・福祉サービスの充実          |
| 3 若者や失業者への就労支援         | 11 若者と地域の高齢者などとの世代間交流の促進 |
| 4 教育費支援の充実（奨学金制度の拡充など） | 12 市外在住者の移住支援            |
| 5 住宅支援                 | 13 その他（_____）            |
| 6 不妊治療や出産支援            | 14 わからない                 |
| 7 子どもの医療費支援            | 15 特にない                  |
| 8 保育・学童保育サービスの充実       |                          |

問24 結婚、男女関係、家庭、子どもを持つことについてはいろいろな考え方がありますが、下に例として①～⑩のような考え方を示しました。それぞれについて、あなた自身はどのようにお考えですか。

(○は1つずつ)

	賛成	いえば賛成 どちらかと	いえば反対 どちらかと	反対
(例)生涯独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない	①	2	3	4
① 生涯独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない	1	2	3	4
② 男女と一緒に暮らすなら結婚すべきだ	1	2	3	4
③ どんな社会においても、女らしさや男らしさはある程度必要だ	1	2	3	4
④ 結婚しても、人生には結婚相手や家族とは別の自分だけの目標を持つべきだ	1	2	3	4
⑤ 結婚したら、家庭のためには自分の個性や生き方を犠牲にするのは当然だ	1	2	3	4
⑥ 結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	1	2	3	4
⑦ 結婚したら、子どもは持つべきだ	1	2	3	4
⑧ 少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事を持たずに家にいるのが望ましい	1	2	3	4
⑨ 一度結婚したら、性格の不一致くらいで別れるべきではない	1	2	3	4
⑩ 結婚していなくても、子どもを持ってかまわない	1	2	3	4

岡谷市の結婚・出産・子育てに関する施策に対して、ご意見等があるようでしたら、下の欄にご記入ください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

以上で質問は終了です。ありがとうございました。